

トラックを起因物（小）とする死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	業種（小）	事故の型	労働者規模
2017	1	14～15	会社敷地内で、被災者はミキサー車を整備中に、車体に上ろうとしたところ体のバランスを崩して転倒し被災した。	59	40301	1	1～9
2017	1	6～7	砂利プラント内でダンプに砂利を積み、動いている時によそ見をしたため前に止めてあるダンプに追突してしまった。なお、追突されたダンプは無人であり、本人は命に別状なし。	65	40301	17	10～29
2017	1	5～6	被災者は駐車場内にてダンプ荷台を確認するため昇降ハシゴを利用し荷台へ上がった。確認後、昇降ハシゴで下りようとし、途中（地面より約1.5m位）まで来た所で足を滑らせ、バランスを崩し、背中から地面に落ちて背中と左手首を負傷した。	48	40301	1	30～49
2017	1	13～14	流し込み工場から工場外のヤードに製品を積み込み運搬する際、積み込みをする前にトラックの荷台の雪を掃こうとしたところ、雪（氷）に足を滑らせ転倒し、荷台から地面に落下してしまい、左手首を地面にぶつけ受傷した。	50	10901	1	10～29
2017	1	11～12	互い違いに6段積みしている一番上段の積荷をクレーンで荷上作業中、上から2段目の後方で屈んで荷上作業を確認していたとき、屈んでいた積荷がバランスを崩し落下した。	40	40301	1	50～99
2017	1	10～11	国道駐車帯にて、積荷のコンパネの固縛を増締め中、手を滑らせてバランスを崩し、荷台上より落下転倒し、骨折及び硬膜下血腫の負傷した。なお、安全靴、ヘルメットは着用していた。	49	40301	1	10～29
			故障車（大型ダンプ）を大型セルフ車に積み込み作業中、ハンド				

2017	1	7~8	ルを直すため右手でハンドルを掴みタイヤホイールに足を掛け、運転席に乗り込もうとした時、掛けていた足が滑り、右手だけでぶら下がる状態になってしまった。	47	10909	19	1~9
2017	1	10~11	視界不良のため右折しようとして、中央線によって停車していたダンプカーの発見が遅れ、ダンプカーの左後部に本事業所のトラクターが追突してしまった。	41	40301	17	1~9
2017	1	3~4	作業終了後、駐車場へ車両を止めたが、忘れ物を取ろうとして後部まで戻り、後部扉を開けて荷台に上がろうとしたときに足が滑り、後ろに尻もちをつき、右腕を地面について右肩腱板断裂を負った。	47	40301	1	30~49
2017	1	18~19	構内にて、被災者がシート掛けの補助を行い、終了後、シャーシー前部に梯子を伝いトラクターヘッドの踊り場に降りる際、1枚目のシートが梯子に覆い被さり、滑り易くなっていたため誤って足を踏み外し、1M下のトラクターヘッド踊り場に腰付近から落下し、そのはずみで地面に落下した。	69	40301	1	50~99
2017	1	11~12	配達完了後、会社へ向かって走行中（30キロ程度）、当日の雨の影響もあり、雪がやわらかく、ザクザクした雪と轍にタイヤをとられ、対向車線にはみ出してしまい、相手方のトラックの右前方へ衝突してしまった。	49	10101	17	—
2017	1	10~11	現場内にて仮設材の積み込み作業中、本人が荷台に上る際、荷台右側後方より上り積んである鋼管パイプの上に足がつき、滑って地面に落下した。	53	40301	1	10~29
2017	1	3~4	走行中、自動車道上り車線パーキングエリア手前800m位で、凍結路面により車両が横滑りしたため、立て直そうとハンドル操作をしたが、車両がそのまま横滑りし、ジャックナイフ状態になった。	46	40301	17	10~29
2017	1	12~13	車を停車していたとき、4t車に追突された。	50	30199	17	—

2017	1	9～ 10	高速道路工事現場より、クローラクレーン（70t吊）の搬出輸送のためトレーラー荷台でジブブームを積み込んでいたところ、ジブブームが落下し、被災者がジブブームと一緒に落下した事故である。	44	40301	1	50～ 99
2017	1	14～ 15	ベットフレイク（フレコン）を積みトラック（14t）で輸送中、駐車場で荷締めのためにトラック荷台へ上り、ロープを引いたところ、ロープが切れそのまま転落した。	33	40301	1	10～ 29
2017	1	15～ 16	製錬所向こうの岸壁で、運搬終了後の荷台の赤渣をスコップで片付け後、トラック荷台にスコップを収納し降りようとした。その際、サイドバンパーの出っ張り部分に足が引っ掛かりバランスを崩し、高さ90cm位の所から尻もちをつくように落下し手をついた。	49	40301	1	10～ 29
2017	1	12～ 13	空カゴをトラックの荷台に積み込み、カゴの上に上がり、当板とロープを掛けて荷台から下りる際、キャブのはしごとキャブ近くの荷台のはしご両方を使って下りたとき、右足が滑って踏み外し、左足も踏み外して地面に落下した。	43	170209	1	30～ 49
2017	1	8～9	4トントラックに廃棄物コンテナを積み込むため、後輪に右足をのせてクレーン作業をしていたとき、飛散防止用の網を押さえていたゴムに片足が絡まり、それを取ろうとして右足がタイヤから滑り落ち、足を着いて転倒をし、骨折をした。	51	150102	1	10～ 29
2017	1	11～ 12	脇見運転によりセンターラインをはみ出し、対向車両と衝突した。	62	40301	17	30～ 49
2017	1	17～ 18	顧客先において荷下ろし作業中、荷台から降りる際に段差に左足を取られバランスを崩し、トラック荷台より落下して転倒し、左足を強打し、左足関節外果骨折を負った。	36	40301	1	—
2017	1	16～	事業所倉庫内で、貨物車の荷台から油圧機械（約300kg）を降ろす作業中、機械キャスターのブレーキを掛け忘れ、機械が荷台か	33	30309	4	—

		17	ら落ちそうになり、支えきれず、荷台から落下した際に両手を挟まれ指を負傷した。				
2017	1	9～10	レッカーにて搬入された自走不能の大型4軸車両を工場内の整備ベイへ入れるため、約15人の作業員で車両を押していた。その際、車両右側1軸目と2軸目の間で車両を押していた作業員の足が、2軸目の車輪に巻き込まれ転倒し、車輪に足を轢かれた。	27	80202	7	50～99
2017	1	0～1	荷卸し終了後にトラックの荷台より降りようとした際、足を滑らせて地面へ転倒し、左腰後ろの部分を強打し、少し痛みがあったが業務を続けていた。後日に荷卸し作業中、荷台の中の鉄板の床に足を滑らせて腰をひねり、再び痛めてしまい、打撲にて2週間の安静が必要となった。	42	40301	1	30～49
2017	1	8～9	現場資材置場で2tダンプ荷台へ工事に使用する暗渠管の積込中、管を固定するためのロープがうまくかからず、やり直しをされていて、身体のバランスを崩して碎石地面に落下し、左肘を強く打ってしまった。	59	30109	1	1～9
2017	1	10～11	トラックで商品を配達していた際、納品先において、トラックから降車をしようとしたとき、ステップとナンバープレートの間隙に左足が引っかかり、右足で着地したところ、地面のアスファルトに段差があり、誤って右足首を捻り受傷した。	48	80109	1	30～49
2017	1	8～9	駐車場で荷物を卸し終え、空ラックの荷締めをしていたところ、ラッシングのベルトの取っ手部分が突然外れ、そのまま荷台上から右肩より転落し負傷した。	52	40301	1	1～9
2017	1	13～14	備品引取作業時に、トラックのパワーゲートに乗り荷物を上げようと操作したところゲートに乗っていた弊社社員の足が挟まってしまい骨折した。	27	170101	7	30～49
2017	1	13～14	当社の備品引取作業時にトラックの荷台のパワーゲート（電動）にて、荷物を上げようと操作をしたところ、ゲートの上に乗っていた派遣社員の足を挟んでしまった。	27	80409	7	1～9

2017	1	8～9	当社資材置き場より積んだ残土の処理を行った帰り、道路の下り坂が凍結しており、当方の車（4tダンプ）減速したが、強風に煽られタイヤがスリップし、反対車線の先の土手に助手席側から衝突し、腰付近を強打した。	24	30109	17	10～ 29
2017	1	13～ 14	コンクリート製品（471kg／個）24個（1列×10列×3段）を13tユニック車に積込作業中、製品を重ねる為に、1段目の製品の上に角材を置こうと、荷台後方にあった角材を持ち上げて振り返った後、一歩右足を出したら、その足が滑って荷台の外側にいってしまった。そのまま荷台より1.4m落下し、体の右側より落ちて腰と肩を強打した。	59	40301	1	10～ 29
2017	1	9～ 10	県道交差点で、前の車両に追突した。	65	40303	17	10～ 29
2017	1	7～8	大型ダンプ車の積み込み終了後、通常とは違う車両後部アオリから降車した際に、車両作業器具に作業着右足部分が引っ掛かり左手から転落し、左手肘部骨折及び脱臼した。	60	40301	1	50～ 99
2017	1	9～ 10	当社敷地内に於いて、倉庫解体工事に使用するガスボンベ（高さ約1.3m、直径約20cm、重さ約20kg）を4tユニック車の荷台に積み込んでいた。トラック後方のアオリに足を掛けて作業をしていたところ、足を踏み外して約1.25m下の地面へ左手より転落した。	56	30209	1	10～ 29
2017	1	10～ 11	他社で荷積みを終えて、荷台の上でネットを掛けていた時、バランスを崩し地面に落下した。	47	40301	1	10～ 29
2017	1	20～ 21	配送のため2車線の左側走行車線を走行中、前方に接触事故を起こしていた4t回送車（ハザード点滅なし、無灯光）が停車しており、路肩は狭く道にはみ出しており、また、周囲も暗かったため前方の車に気付くのが遅れ接触し、前方の大型車両にも追突して受傷した。	39	40301	17	10～ 29

2017	1	13～ 14	お客様宅にてLPガス容器交換作業中、トラックの荷台から容器を降ろすときに右足が滑り、荷台から落ちバランスを崩した状態で足を挫いたため、右足首にヒビが入った。	45	80204	1	—
2017	1	13～ 14	構内受乳場にてタンクローリー上部でタンクの空気口を作るためマンホールを開ける作業中に、マンホールを持ち上げていた左手をすべらせ、マンホールに右手をはさみ骨折した。	55	40301	7	100～ 299
2017	1	13～ 14	配送中、自車のパワーゲートを使ってカゴ台車を店舗へ降ろす作業中、店舗従業員が被災者の知らないうちにパワーゲートを30センチ程下げてしまい、気付かないまま被災者がパワーゲート上にカゴ台車を移動しようとしたところ、足の踏み場を失いパワーゲートと自車の隙間に左足から嵌まり左足大腿部を挫傷した。	54	40301	7	100～ 299
2017	1	18～ 19	自社構内にて、トラック荷台の清掃中、強風に煽られバランスを崩して荷台より転落しそうになり、飛び降りた時に左足踵から着地して負傷した。	41	40301	1	10～ 29
2017	1	16～ 17	配送用トラック（2t車）を倉庫前につけ、荷物を車内に入れようとしたところ、中に氷が散乱していた。ほうきでその氷を掃き終え、外に降りようと車のステップに足をかけたところ、滑ってしまい、アスファルトの地面に落下し、大腿骨を強打し負傷した。	67	10101	1	10～ 29
2017	1	16～ 17	営業センターにて、荷物の積み込み作業中にバランスをくずしてしまい、トラックの荷台から落下し、右手手のひらを強くつき、親指付け根の骨を骨折した。	42	40301	1	10～ 29
2017	1	15～ 16	走行中、信号が赤になり停止した時に後から走行して来たダンブカーが止まれずに追突し、頭部打撲・頸椎捻挫・左下腿打撲を負った。	31	80109	17	30～ 49
2017	1	10～ 11	車庫で回送車のエンジンマニーホールドを交換作業の為、セルフジャッキでボディを2m50cm位上げてエンジンを止めるため運手席に乗り、下りる時に足を滑らせ飛び降りた際、右足のふくらは	67	80409	1	1～9

			ぎの筋を切ってしまい、肉離れを起こした。				
2017	1	11～ 12	トラックの荷台の作業中に足を滑らせて荷台より転落した（高さ1m程）。	30	30209	1	—
2017	1	11～ 12	取引先企業にて、トラックの荷台でパレットに載せた品物（印刷物）をジョルダー（パレットの左右1本ずつ引っ掛けて移動させるための棒）で移動していたところ、引っ掛け方が甘く、移動のため引っ張った際、右側が抜けた勢いで荷台から転落し、左肩甲骨から腰にかけて打撲した。	58	40301	1	—
2017	1	11～ 12	会社構内でミキサー車のドラム内で付着したコンクリートのハツリ作業を行っていたが、ドラムから出て降りる際にステップを踏み外し、右足の脛をぶつけてしまった。しばらく様子を見ていたが、患部が腫れて、うっ血してきた。	46	10901	3	10～ 29
2017	1	6～7	大型トラックでの配送を行い、配送業務が終了し、帰社するため走行中、後方より大型ウイング車に追突された。事故相手から聞いた証言では、居眠り運転をしていたとのことである。	58	40301	17	10～ 29
2017	1	14～ 15	事務所で荷物を積み、7tトラックで取引先である事務所へ向かっていた。下り線より出口の料金所へ向かうカーブでハンドル操作を誤り、車は横転し、首を痛めた。	3	40301	17	—
2017	1	15～ 16	取引先において積み込み作業中、リーチリフトからトラックに乗り移ろうとバックしていた時、スピードが出過ぎたためブレーキを掛けたが間に合わず、左足がリフトから出てしまいその際、リフトとトラックの間に左足が挟まり負傷した。	37	40301	7	10～ 29
2017	1	13～ 14	コンビニの駐車場に右折で入ろうとしたところ、反対車線直進中の車（軽トラック）が来ているのを気付かずに進入したため、自車（中型冷蔵トラック）の左側に相手車が衝突し、首にむちうちを負った。	45	40301	17	10～ 29
			配送先へ鉄管の配送に訪問した際、附近にある斎場の駐車場でト				

2017	1	8~9	トラックを停車、荷台の確認する為、運転席より降りようと身体を右側に反転し、下車しようとした瞬間、腰部に激痛がはしり、身体を動かすことができなくなり受傷した。	57	40301	19	10~ 29
2017	1	6~7	当営業所構内にて、自社トラックへの積込作業中、荷台の運転手を手伝っていたところ、後部パワーゲート上で別の荷につまずきバランスをくずし、倒れそうになったので飛び降りた際に、左足踵を強打し、骨折した。	65	80401	1	—
2017	1	5~6	当事業所内に於いて、エンジンを始動し、出発の段取り準備中、大型トラックの運転席から降りようとしたとき、突風にあおられバランスを崩し、落下して右足を負傷した。	52	40301	1	30~ 49
2017	1	14~ 15	荷台にシートパイルを引き上げ積み込み中、一番最後の山のシートパイルが荷台上で崩れ、車の運転席側（前部）でワイヤーを外す作業をする為荷台上に居た本人は崩れてきたシートパイルを避けようとして頭部より地上に落下し負傷した。	50	40301	1	10~ 29
2017	1	20~ 21	下り車線、急に車が停車した為調べていた所、いきなり4トントラックが接触して、物損事故を起こして話し合い中、いきなり大型トラックが追突して来て、トラックの下敷きになって即死した。	54	40301	17	10~ 29
2017	1	16~ 17	帰社後、車庫にてトラックの荷台上の積荷の上に乗る、杭抜きの作業をしていたところバランスを崩し、不安定なまま飛び降りたところ、右足の踵から着地し痛めた。	55	40301	3	10~ 29
2017	1	10~ 11	荷台から荷物を降ろす為ステップで作業をしていた所、強風で観音扉が閉まり、右脹脛を強打し、右下腿下腿挫滅創と診断された。	36	40301	6	100~ 299
2017	1	7~8	墓石工事に行く準備のため、自社置場でトラックに資材積み込みの際、砂袋の重荷に足元がふらつき、尻もちをついて転倒し腰部を負傷した。	40	80209	2	—

2017	1	17～ 18	荷下ろし作業中、物を取るためトラックから降りようとしたら、 あおりに足が引っ掛かり転倒し、あおりに腹部を強打した。	46	150102	2	—
2017	1	15～ 16	2トントラックの平台に乗り込み、古鉄回収の為大人用自転車を 二人組で積み込んでいた。下にいる作業員から自転車を受け取 り、走行中トラック平台から落ちないように自転車の積み込み位置 を調整していたところ、平台に積み込まれていた古鉄の油で足を 滑らせてしまい、トラックより落下した際、地面のコンクリート に右手首を着いて強打し、負傷した。	67	80109	1	10～ 29
2017	1	15～ 16	2Fの窓からトラックコンテナ上部に荷物を数点搬出中、観音扉を 開くためトラックコンテナ上部に従業員を乗せたまま移動させ た。その際、電線とタンスの接触を防ごうとしたコンテナ上部 に乗っていた従業員が、誤って転倒し、頭部をぶつける。	50	40301	1	50～ 99
2017	1	16～ 17	引っ越し作業中、荷卸が終わり片付け作業で荷台の荷物を助手席 に乗せるため4tトラックの助手席にあがり、再度片付け忘れを確 認しに行こうとして助手席から降りる際、左足から降りたが足を 突いたときに左足を負傷した。	35	40301	3	10～ 29
2017	1	9～ 10	引っ越し作業の為、トラックに荷物を搬入している状態でトラッ クの荷台から降りる際、足を滑らせて胸と頭部から地面へ落下し た。	46	40301	1	50～ 99
2017	1	3～4	ごみの運搬回収のため、トラックで走行中に、中央よりやや右側 を走行し、少しよそ見をした時に突出している柱に衝突し負傷し た。	66	150102	17	10～ 29
2017	1	15～ 16	製品積込時、固縛用ベルトで固定している際、ベルトが外れ、荷 台から地面に落下した。	51	40301	1	30～ 49
2017	1	13～ 14	道路上で荷台に積んであった製品を確認の為に車両後方の幌シー トを開けた。確認終了後、幌シートを閉めようとしたが、閉め る勢いが良すぎた為に足がもつれて転倒した。その際に体を支 えようとし、荷台後端右側のアオリを支えている柱に手を伸ばし	34	40302	2	50～ 99

			て接触した。				
2017	1	12～ 13	高架をくぐり抜けようとしたところ、高さ2.7m・車両3.64m制限があり衝突し、助手席に乗っていたアルバイトとドライバーが病院に搬送された。アルバイトは、前歯が一本折れ、背骨に圧迫骨折と診断された。	29	40301	17	50～ 99
2017	1	8～9	荷降ろし作業の準備の為荷物にかけていたシートをまるめながら外していた時、積荷の段差がある事に気付かずに踏みはずす格好になり、右足首部分に体重がかかり捻挫した。	47	40301	19	10～ 29
2017	1	9～ 10	荷役場にて積み込み終了後、ラッシングを行った際、トレーラー最後部の足場の狭い所にて作業を行ったため、足を踏み外し、コンクリートの床に右側面から落下して負傷した。	57	50101	1	—
2017	1	5～6	道路にてゴミを回収する為停車した際、後方から追い抜きをしようとした相手方4t車の左側面と自車右側面に追突された。	51	150102	17	50～ 99
2017	1	16～ 17	自社資材置場において、ダンプ車後方扉を開けた状態で荷台に積んであった砂をスコップで降ろそうとした際、扉のフックが完全に留められていなかったため、扉が被災者の左足甲に落下し、骨折した。	34	30302	6	—
2017	1	14～ 15	Lラック荷台の荷物を降ろす為、荷止め機を外そうとしたが荷物が多い為、車両前方に行く際荷台を通る事が出来なかったため、アオリに足を掛けて、横に移動中、脚を踏み外し約1m30cm位から転倒し、腰から地面に落ち強打した。	57	40301	1	10～ 29
2017	1	11～ 12	積みかえ保管所で、廃棄物を積み下ろし中、1mくらいの高さの荷台から廃棄物が置いてある床に降りた際に右足をひねり、右足かかと上が関節靭帯損傷・右腓骨骨折を負った。	45	150103	1	10～ 29
2017	1	15～ 16	3tダンプトラックにて材料をとりに行った。合材を積載したのちに保温用シートをかけていたところ風でシートが動いたので慌てて、左足でシートを押さえようとしたところ、誤って高さ1.27m	76	30199	1	1～9

			から左側を下にして転落し、負傷した。				
2017	1	7~8	自社倉庫に行った帰り道が渋滞しており、停止している中、後続車に追突され体を打った。	51	40301	17	—
2017	1	6~7	被災者は、トラック（4t）荷台での作業が終了し、荷台から降りようとした時、あおりと荷台の隙間に安全靴のつま先が引っ掛かり、バランスを崩して転倒した。	37	40301	1	50~ 99
2017	1	11~ 12	構内で、トラックに簡易トイレを積みロープの固定が済み、降りようとして、右側のアオリに足をのせ手を添えて、地上に飛び降りたが着地でバランスを崩し、仰向けの状態で倒れ、近くにあったパレットと積まれた敷板に背中を強打した。	46	40301	3	1~9
2017	1	8~9	農場で、荷物のワラを積み込む準備のため、トラックキャビンの上（シートデッキ）で荷台用シートを畳んでいた時に足が滑り地面に落下した。	48	40301	1	30~ 49
2017	1	7~8	コンビニエンスストア駐車場内にて製品に掛けてあるシート上の雪を掃う為に荷台の積み荷に上がり、そこから降りる際、荷台後部のアオリに足を付いたところ足が滑りその反動で地上に落下した。	54	40301	1	10~ 29
2017	1	11~ 12	店の駐車場において、2tトラックを使用しての配送完了後、荷物室の整理作業を終えてトラックから後ろ向きに降りる際に、ステップ（幅30cm×長さ150cm×高さ50cm）から足を踏み外して地面に落下し、左手首を負傷した。	57	40301	1	1~9
2017	1	10~ 11	配達時の荷卸し作業中、荷台上部に積んでいた長さ3Mの脚立をダンボール商品に足をのせ取り卸しをしようとしたが、中身が空洞のため足が突き抜けてしまいバランスを崩し背中から2M下の地面に落下し、落下中に体が回転して背中から落ちた。	29	40301	1	100~ 299
2017	1	13~	残土置場敷地内において、2トンダンプにより残土搬出作業中、ダンプの荷台のフタと車両の後部に大きな石が挟まり、手で石を	36	30209	7	—

		14	取り除こうとしたが石が外れた反動で荷台のフタが勢いよく閉まり、右手親指をはさみ負傷した。				
2017	1	9～ 10	3tトラックの荷台でシートをかける作業をしている時に足元が滑り、荷台から転倒し、左肩を強打してしまった。	63	10109	2	10～ 29
2017	1	8～9	ストックヤードにて、大型ダンプカーで砕石を運搬中、自身が運転する大型ダンプカーで運転席から落下し、自身が乗っていた大型ダンプカーに轢かれ死亡した。	56	10901	7	10～ 29
2017	1	16～ 17	会社において、収集・運搬してきた荷降ろし作業中、トラック（2t平ボディ）荷台アオリのコンパネに足をのせて立ち位置を移動しようとして振り返ったところ、積荷（フレコン袋）に身体がぶつかりバランスを崩した為、荷台から落下（約高さ1.8m）、その際コンクリートの地面に左足を強くつき、その際にスニーカータイプの安全靴を履いていたが、踵を骨折した。	46	150102	1	10～ 29
2017	1	17～ 18	7.5トンの受乳車のタンク洗浄後に、タンク脇の足場に降りたところ、足場が凍っており、滑ってしまい、そのまま地面に落ち、体の左側全体を打ちつける。	65	40301	1	30～ 49
2017	1	16～ 17	第1配送センターで、一人でトラックの荷台から降りようとして、リアバンパーを踏み外して落下し、手をつき、そのあと腕が上がらなくなった。	59	40301	1	30～ 49
2017	1	15～ 16	資材置き場まで2tダンプで運転中、丸パイプとコンパネとリン木（型枠材）を積んで移動している最中、4tトラックとの接触事故が発生した。	18	30199	17	—
2017	1	8～9	トラックのばた板にのり、シートに溜まっていた水を取り除こうとすくっている作業中に、ばた板からポール状のガードレールに右足を掛けようとしたら、50cmほど滑り落ち、ガードレールに右腰と背中を打ちつけてしまった。	51	40301	1	10～ 29
		12～	商品の積み下ろしの為、トラックの荷台に乗り商品を降ろそうと				

2017	1	13	した際、荷台が露で濡れていた為、荷台の上で滑って転倒し、左ひざを強打した。	44	80109	2	—
2017	1	11～ 12	自社作業場において、運転手が4tダンプで碎石搬入をする作業の補助をする際、ダンプのあおり部分を上げる指示を誤って下げてしまい、あおり部分に左手中指薬指が挟まり、粉碎骨折した。	54	30203	7	1～9
2017	1	9～ 10	自社資材置場にて、溶接機をトラックに乗せる為、門型の鉄骨に溶接機を吊り上げる為のチェンブロックを取り付けようとトラックの屋根に乗り、作業をしていたところ誤って足を踏み外し転落した。	31	30202	1	—
2017	1	15～ 16	駐車場にて自社トラック荷台上で機械、荷物の片付け作業中、誤って足を滑らせ転倒し、荷台から地面に落下（1.2m）した際、左手首を地面につき負傷した。	53	30209	1	—
2017	1	15～ 16	プラント内の待機場所でダンプの荷台の掃除をする為に、荷台を上げた状態のままスコップを取ろうと登ったら、足が滑り転落してしまった。	75	40301	1	30～ 49
2017	1	9～ 10	自社の駐車場で、10t平のトラックの荷物にシートを掛けている時、荷物の上段から下の段へ下りたところ、荷物を包装していたビニールが寒さで凍っていたため足をすべらせて落下した。	43	40301	1	10～ 29
2017	1	21～ 22	ETCゲートを通り、分岐点をまっすぐ進み分岐案内の標識の支柱に接触し、トラックのフロントはぐちゃぐちゃになり、トラックとの間に挟まれた。	34	40301	17	50～ 99
2017	1	16～ 17	庭工事中に車の荷台で荷下ろしをしようとしていた時、後向きで落ち骨折した。	18	60101	1	1～9
2017	1	16～ 17	支店内でトラック荷台にて貨物（ロール状フィルム）を積み込み中、足を踏み外し地面に落下した。	36	40301	1	—
2017	1	15～ 16	荷卸し作業中にトレーラー荷台より転落し、敷きゴムのある床面に左側面（頭部ヘルメット着用、顔、脇腹、足）を打ちつけた。	34	40301	1	100～ 299

2017	1	10～ 11	ボード納入現場周辺には待機場所がなく、事故現場に待機していた。サブシートで待機していたが小雨が降ってきたため、本シートを掛けようと試みその際、シートゴムがフックに引っ掛かったので、強引に引っ張ったところ、ゴムが切れ、土手を転落し、背部を強打した。少し痛みはあったが、現場へ向かい荷おろしをし、会社に戻った後、痛みが出てきた。	49	40301	1	30～ 49
2017	1	18～ 19	現場より回収してきた屋根用空ラックを第二工場内にて、荷卸しする為、後方のアオリ開けアオリ上で空ラックを固定していたベルトを外す際に、バランスを崩しアオリより車両後方に背面から転落し、腕と手首を受傷した。	63	40301	1	10～ 29
2017	1	16～ 17	敷地内で、トラックの降車時に足を滑らせ後ろ向きに落ちたので、左手をついた時に手首が折れた。	58	11209	1	10～ 29
2017	1	15～ 16	会社の工場現場より出た廃材をトラックから搬出作業中にコンテナに張ってあるシートを外すときにトラックのキャビンの上のシートを外そうとしたらバランスをくずして、転落して両足かかとを骨折した。	43	150109	1	10～ 29
2017	1	15～ 16	マンション新築現場へ資材の砂を運び、砂を降ろす作業をしていた。全部降ろすことが出来なかった為、車両を少し前へ動かそうとダンプカーの運転席のドアを開けて上半身だけで車両に入った状態でエンジンをかけたところ、ダンプカーが動きだし前方に組んであった鉄パイプの足場かどに衝突し、ドアが開閉しドアと車体の間に首のあたりを挟まれた。	51	40301	7	10～ 29
2017	1	16～ 17	トラックの荷卸し作業中、トラックの荷台上にある鉄のラックに添えてある添え木を下に降ろすため、ラックに手を置いた際にラックがずれ、バランスを崩して荷台上から落下した。その際に右足で着地したが、不自然に反り返って着地したため、右足を骨折した。	32	80209	1	—
			工場内で荷物を降ろす為に荷台の上で作業をしていたところ、不				

2017	1	8～9	注意により締具に足を引っ掛けバランスを崩し荷台から落下し左寛骨臼を骨折した。	54	40301	1	30～ 49
2017	1	10～ 11	新築工事において、碎石を敷きならす作業をしていた。碎石を積んだ2tダンプ後方の1段下がった所にて、2tダンプのアオリを外して支えていたが、通常より重く支えきれなくなり、バランスをくずし、ダンプの荷台と後アオリの間に指を挟み負傷した。	55	30201	7	—
2017	1	15～ 16	荷台の上にシートをかけゴムをかけるのに荷物にゴムが引っかかり、それを直すのにアオリを伝っていた所、バランスを崩し落下した。	47	40301	1	10～ 29
2017	1	4～5	路上にて、スピンし横に向いていた乗用車を避けようと徐行気味になり、停止していた4t車に気付くのが遅れ追突した後、後方より走行してきた4t車に追突された。	38	40301	17	30～ 49
2017	1	15～ 16	敷地内にて、廃棄物をのせている10tトラックコンテナ車から廃棄物を降ろす為にあおりを開ける際、あおりを止めている固定ピンが固く、木の棒で固定ピンを下から叩き、そのピンを抜いた際に勢いよくあおりが開き、あおりの一部が左頬に直撃し、鼻から出血し、左頬骨を骨折した。	52	150102	6	30～ 49
2017	1	13～ 14	出張先の現場敷地内でトラックの荷物を下ろす際、トラックのあおりを開けた時、あおりとトラックの荷台の間に左手を挟んでしまい左手の第5指をケガした。	29	80109	7	1～9
2017	1	12～ 13	イベント設営の荷降ろし中、トラックの荷台に上がろうとしてゲートに手をついて飛び上がったところ、自らの足で右手を踏んでしまい、右手中指第一関節を骨折した。	30	170209	19	—
2017	1	11～ 12	エンジン起動後、スーツの上着を脱ぐため運転先側のドアを開けたまま、車外へ出る。車のギアがバックに入っていたままで、車がバックしドアに当たり転倒し、ドアと隣の車に挟まれた。自動車ローンのお客様の車の引き渡しのためお客様先へ出向き、	50	90109	7	50～ 99

			車を動かした際に発生した。				
2017	1	6～7	倉庫内でトラックの荷台からシートを下に降ろす為にサイドバンパーに乗って作業した時、手が滑って右後頭部を地面に直撃した。	55	40301	1	1～9
2017	1	10～11	納品の際、パワーゲートが完全に上昇しておらず荷台とパワーゲートの間に右足がはまり慌ててリモコン操作をしたところ、誤って上昇ボタンを押してしまい、荷台とパワーゲートに右足のつま先が挟まった。	66	40301	7	10～29
2017	1	10～11	休日出勤中、同僚とオフィスで打ち合わせをし、お客様宅に車で向かうため走行中、対向車のダンプカーがセンターラインを越えて自車右側に衝突し、首・肩・腰・背中への打撲と捻挫を負い、救急搬送された。	57	90103	17	300～499
2017	1	23～24	高速道の左側車線を毎時速80kmで走行中、指定の速度を超えそうになったので少し速度をゆるめた時に、後続して来たトラックに後方から追突された。	53	40301	17	50～99
2017	1	11～12	得意先のガレージでトラックから降りた時、狭い場所（カベによりすぎて）だったので捻挫した。	31	40301	19	10～29
2017	1	7～8	荷積作業中に荷台から転落し骨折した。	57	40301	1	10～29
2017	1	14～15	普通ごみ収集中、被災現場に集められていたごみを収集するため搭乗していた車両から下車しようとして左足を地面に着地させる際、勤手席座席から地面までの高さを見誤り、バランスを崩し滑り落ちる様に左足踵から地面に着地した。更にその状態で外側に倒れ込もうとする体を支えようと左足を踏ん張ったため、自身の体重による負荷が左足脛にかかり、左足脛を負傷し、歩行困難となった。	46	150103	1	100～299
			休憩中に、大型ダンプのグリスアップをしようとしてリアゲート				

2017	1	13～ 14	を上げた際、積荷を積んでいるのを忘れて、砂利が落ちてきた。 すぐにリアゲートを戻したが、挟まった石を左手で払い取ろうとした瞬間、リアゲートが閉まり、左手の人差し指から小指までの4本が挟まれた。他者にリアゲートを開けてもらい救急搬送された。	38	40301	7	10～ 29
2017	1	16～ 17	配送先の店舗で荷卸しをしており、荷物を取りにパワーゲートから庫内に移動した時に発生する。パワーゲートに乗って荷台まで上がりきる前に（段差15cm～20cm）荷台に飛び乗った時、右足脛のあたりが裂けるような音がして、つった感覚になり、力が入らなくなった。	51	40301	19	30～ 49
2017	1	15～ 16	現場からの現場へ移動途中、交差点を右折する為、右側へ車線変更を行ったところ、後方より接近してきたトラックの後部荷台と接触し、右肘を負傷した。	37	170209	17	100～ 299
2017	1	15～ 16	お取引先様方で積込作業中、トラック荷台、高さ1.5m程より足を滑らせお尻から転倒・転落し、腰を強打して動けなくなった。少し休むと痛みが和らいだので帰社したが、痛みが激しくなってきた。	60	80109	1	10～ 29
2017	1	15～ 16	敷地内にて廃棄物をのせている10tトラックコンテナ車から廃棄物を降ろす為にあおりを開ける際、あおりを止めている固定ピンが固く木の棒で固定ピンを下から叩き、そのピンを抜いた際、勢いよくあおりが開き、あおりの一部が左頬に直撃し、鼻から出血し、左頬骨骨折した。	52	170101	6	100～ 299
2017	1	9～ 10	道路の工事現場で、2tダンプトラックの運転手（被災者）が、エンジンを始動した状態で、ギアをニュートラル、サイドブレーキをかけて停止し、車両確認のため、キャビンを開いて点検してたところ、車両が自走しだした為、運転手（被災者）が車両を停止させようと近づいて、車両の後輪に足を巻き込まれて骨折した。	54	30209	18	—
			配達先構内にて荷降ろしの為トラックの荷台へ上ろうとした際、				

2017	1	8~9	何らかの理由により足を滑らせ地上へ落下し、頭部を強打したと思われる。その後も目まい・ふらつきの症状があり、現在加療中である。	65	50101	1	30~ 49
2017	1	10~ 11	荷下ろし先の敷地内で荷下ろしする為に傾斜している道路にトラックを停車し、ドアを開け、座席横に右手をつき運転席から降車しようとした際に右手が滑り、転落した際、左顔面・首等を石垣等に打ちつけ負傷した。	64	50101	1	—
2017	1	4~5	走行中ブレーキをかけた時に路面が濡れており、荷台が空だったため後輪が滑り、ハンドルが取られてしまい、反対車線側の壁に衝突して止まった。	48	40309	17	—
2017	1	6~7	荷下ろしをするため、荷台に上がってシートをめくりトラック後部より地面に降りようとしたところ、あおりを閉めたままであった為、左足かかたがあおりに引っ掛かってしまい、右腰から地面へ落ちて負傷した。	42	40301	1	—
2017	1	16~ 17	トラックの荷台上で積荷の確認が終わり、おりるときに足をすべらせ荷台より墜落した。	65	30202	1	—
2017	1	11~ 12	雑木伐採工事において、トラックにチェーンソーを取りに戻り、トラックから後ろ向きで降りようとタイヤに左足をかけた時足が滑り、荷台の縁で左胸下部を強打し、痛みが増してきた。	34	30199	3	1~9
2017	1	9~ 10	会社の車庫で、海上コンテナのつなぎ替え作業中に、ヘッドに乗車しようとして接続ホースを跨いだ時、ホースに足が引っかかり、デッキの上より転落した。打撲だけだと思い、そのままPC18番へ空のVANを返却に向かったが、手首と足の腫れがひどくなり動けなくなった。	74	40301	1	30~ 49
2017	1	8~9	荷台に2段に積んだコンクリート製品をおろすため、製品にワイヤーをかけるため2段目に上ろうと手をかけたところ、凍結しており手が滑って、そのまま左の肩を下にして地面まで落下し、左肩を強打した。	57	40301	1	50~ 99

2017	1	18～ 19	積込地にて積込作業中、トラックの荷台で足を滑らせて尻もちをつき、荷台床に右手をついたところ、腕・肘・肩・腰を負傷した。	57	40301	2	50～ 99
2017	1	16～ 17	大型トラックにて製品（塗料の原料）を荷積みし終了後、荷づくり（ラッシング）中にずれたコンパネを足で直そうとしたが、反動で自分がとび出して落下し、背中と腰を打撲した。	33	40301	1	30～ 49
2017	1	13～ 14	場所打ち現場で、生コンクリートの荷卸し作業中にミキサー車のシュートの角度を変える為、手で押した際に足元が不安定だった為、バランスを崩し左手首を捻った。	38	10901	19	10～ 29
2017	1	20～ 21	次の配達に向かう為、車両を停車し配達に向かう際に対向車を交わす時に、車両のライトに気を取られ、目測を誤り、用水路に落下し、左肩を負傷した。	44	40301	17	10～ 29
2017	1	21～ 22	荷物を運搬するため会社から出発し、約80キロで走行中、444.2kポスト付近は、当時積雪のため渋滞中であったが、車両に気づくのが遅れて前方の車に追突し、左胸を強打し、血気胸、左肋骨骨折を負った。	55	40301	17	—
2017	1	14～ 15	工場内での荷降ろし中、ウイング車の積荷（ダンボール）を荷台の上で引っ張り出そうとしたところ、ダンボールが破れたため体勢を崩しそのまま落下して、腰部他を強打した。	53	150102	1	50～ 99
2017	1	12～ 13	道路走行中、対向車がセンターラインを越えてトラック前方に衝突した。	34	40301	17	50～ 99
2017	1	18～ 19	資材置場で後片付けを終え、2トンダンプで会社事務所に帰るため、開閉式の門を出たところで車両のエンジンをかけたままサイドブレーキを引き車両から降りて門を閉めた際、傾斜のある道路の田に向かって車両が動き始めたため、とっさに車両を止めようとしたが、止まらず車体に左足を接触し負傷した。	55	30199	6	—
			倉庫で鋼管（外径267.4×厚み9.3×長さ6m×20本）を10tユニッ				

2017	1	13～ 14	ク車に積み、荷締めのため倉庫の外に出て、トラックの積荷の鋼管の上にあがって締めている時に、鋼管に油がついていたため足が滑って転落し、打撲した。	61	40301	1	10～ 29
2017	1	9～ 10	会社駐車場にて車に乗り込もうとしてドアを開けた際、ドアが開ききらない内に乗り込もうとして、右手を打撲・裂傷を負った。以前にも、畑のモノラックの土嚢を降ろす際、レールにぶついている。	63	30199	7	—
2017	1	10～ 11	ワックスの荷おろしをする際、現場でシートを剥がそうとし、右足でワックスの上部に足をかけた時、滑って後ろにバランスを崩し、荷台から墜落した。	49	40301	1	30～ 49
2017	1	11～ 12	2tダンプの後部上下レバーを作業中、誤って手をすべらして体のバランスを崩し、腰部を強打した。	80	30107	2	1～9
2017	1	15～ 16	整備車輛を積載車輛（レッカー）で搬送し、搭載していた車を降ろす作業にて、被災者が搭載車にフックがかかったワイヤーを左手で弛みをとるため、引っ張っていたとき、その動作に気がつかず同行者が搭載車のブレーキを解除して車が下がり、ワイヤーに引っ張られ、荷台右角の滑車に左手を挟み中指第一関節と人差し指先端を切断した。	66	11701	7	10～ 29
2017	1	14～ 15	青信号を確認し、横断歩道を自転車で走行中、交差点で左折して来たトレーラーに巻き込まれた。	62	90103	17	30～ 49
2017	1	11～ 12	お客様構内で荷卸しを行うため、台車を卸そうとした時にバランスをくずし、荷台に対し半身になったときに台車が落下し、右足ふくらはぎ付近に当たり負傷した。	52	40301	4	50～ 99
2017	1	15～ 16	走行中、前の4tダンプが信号待ち車両があったため停止しようとしたところ、後から走っていた本人運転の車が追突した。	45	30106	17	30～ 49
2017	1	15～ 16	走行中、前の4tダンプが信号待ち車両があったため停止しようとしたところ、後から走っていた車に同乗している車が追突した。	40	30106	17	30～ 49

2017	1	11～ 12	会社の資材置場にて、4tダンプ上で石の積込をしていたところ、 つまりいて石と共に4tダンプから落ち、石がふとももと腰あたり を直撃した。	61	30199	1	10～ 29
2017	1	18～ 19	駐車場で、トラックの荷台で集荷した荷物を降ろす段取りをして いた時に、マジックを忘れたので取りに行くために荷台から後ろ 向きにステップを使って降りようとした。手はトラックの柱を つかみ、右足がステップにかかった状態で、左足から地面に降り ようとした。左足が地面についたときに、手が離れ不安定な体 勢になり、そのまま背中から地面に落ち、背中、腰を強打した。	54	40301	1	30～ 49
2017	1	10～ 11	配達先で荷台の荷物整理をし、降りようと荷台の端に右足を掛け ようとした所、雨で濡れていた為足を滑らせて、そのまま地面に 左膝をぶつけると同時に左手と顔を車両ステップにぶつけてしま い、左手首付近に骨折を負い、口の中を6針を縫うことになっ た。	54	40301	1	300～ 499
2017	1	10～ 11	ダンプカーで落葉を捨てる為ダンプアップしたところ、後板が落 ち、直していたところ、右足親指に落下し剥離骨折した。	24	140301	4	—
2017	1	9～ 10	自社の冷蔵庫前で保冷車より冷凍餌の降ろし作業中、保冷車から 降りる際に転落した。	55	80109	1	—
2017	1	8～9	解体後の鉄の捨て場にて、2tトラック後部のあおり（着脱可能） 取り外し作業を行い、終了したのであおりを取り付けようとした 際に手が滑り、あおりの角が右足の甲（安全靴を着用）に落下 し、受傷したものである。	33	150102	4	—
2017	1	11～ 12	トラック駐車場所において、トラック荷台に水道ホースとほうき を用いて清掃作業中、排水の為に後部ドアを開放しており、その 後部ドア付近で足を滑らせ約1.5m下に転落し、右手首を骨折し た。	37	40309	1	30～ 49
2017	1	11～ 12	待機駐車場で荷下ろし後、トラックの荷台を整理して荷台から降 りようとした際に足を踏みはずし、荷台からゲートに落下した。	55	40301	1	50～ 99

2017	1	6～7	会社敷地内車庫にあるトラックの窓ガラスが凍結していたので、お湯で溶かそうとしていた。10tトラックのバンパーステップに足を乗せ、窓の上のグリップを左手で掴み右手はやかんを持ったときに左手がすべり、右手はやかんを持っていたため、そのまま地面に足から落下してしまった。	43	80109	1	50～ 99
2017	1	16～ 17	自社工場内車庫にてミキサー車の清掃作業中、ミキサー車ドラム本体とガイドローラーの間に清掃中の雑巾が巻きこまれ、同時に左手も巻きこまれ、左手中指と薬指を負傷した。	61	10909	7	10～ 29
2017	1	15～ 16	刈草を積み終えた2トンドンプカーにブルーシートを掛けようとした際、足を滑らせて高さ1.7mの荷台から地面に落ち、体を打撲した。	66	170209	1	30～ 49
2017	1	11～ 12	会社の車庫にて、トラクターの荷台から右側へ降りた際に右足首を骨折した。	35	30301	3	10～ 29
2017	1	7～8	納品先のスーパー敷地内でトラックの荷台から豆腐の入ったケースを降ろす作業をしている時に、ケースを荷台の奥から手前まで持ってきて荷台から降りようとした時に右足をつまずき、後向きに倒れ左手を地面につき、左手首を骨折した。	52	40301	1	30～ 49
2017	1	14～ 15	荷物を積むためトラックの荷台を整理していた際、荷台の上でバランスを崩し落下し、地面に着地したときに左足を捻り骨折した。	51	40301	1	1～9
2017	1	14～ 15	建物解体作業中、解体物をトラックの荷台に積み込むため後部のあおりを外した際に、あおり自体を支えきれず体のバランスが崩れ、背中側に向かって倒れた。倒れた際にあおりが右胸から右腕に当たり、右腕を骨折した。	26	30201	2	1～9
2017	1	14～ 15	ルートカーで商品を集めていた際に、ステップから転倒した。	23	80209	1	10～ 29
2017	1	11～	工場にて、ウイング車の荷台上で荷物の移動作業中、荷物の落下	54	10901	1	10～

		12	防止用の縁で足を躓き、荷台から転落した。				29
2017	1	11～ 12	コンクリート撤去作業中、ダンプカーがスリップして動かなくなり、運転手がダンプカーからはなれたため、バックホーを運転者がバックホーを降りてダンプカーに乗り、事故を起こしてしまった。	62	30209	6	1～9
2017	1	15～ 16	4tダンプで産業廃棄物（コンクリート）を荷下ろしする際、ダンプ荷台を上げて中立にした状態で、荷台に引っ掛かっていたコンクリート殻を手で引っ張って降ろす作業をしていた。ダンプ荷台の鉄板は、荷下ろししたコンクリート殻に少し引っ掛かった状態だった。上げた状態で中立にしていたはずのダンプ荷台が、少しずつ降下しているのに気付かず、作業を継続していたところコンクリート殻に引っ掛かっていた鉄板が外れ、勢いよく動きだし、その際にダンプ荷台と鉄板の隅に左手の甲を挟み、打撲した。	33	30209	6	1～9
2017	1	15～ 16	トラック荷台上で作業したあと荷台から降りる際、荷台の異物に足先が引っかかり体勢を崩し、左膝・左肘からアスファルト地面に転倒し、左膝皿部を横折れ骨折した。当初はそれほど痛みは感じず歩けたが、徐々に痛みが増した。	34	10899	1	—
2017	1	11～ 12	農場で夜間の補修作業を終え、キャブオーバの貨物車に3人が乗り、駐車場（ベルトコンベア、長さ5m、重さ約50キロを運ぶため、常時キャブオーバの貨物車に載せて駐車し、乗り合わせて、その都度現場の農場に向かう場所）に向かうため、作業員①の運転で農場を出発し約1時間運転の後、運転を作業員②と交替し、貨物車の後部座席に乗って走行中、車が車道と側溝の間の土手に立ててある道路案内標識支柱に衝突し、打撲負傷した。	63	40301	17	30～ 49
			農場で夜間の補修作業を終え、キャブオーバの貨物車に3人が乗り、駐車場（ベルトコンベア、長さ5m、重さ約50キロを運ぶため、常時キャブオーバの貨物車に載せて駐車し、乗り合わせて、				

2017	1	11~ 12	その都度現場の農場に向かう場所) に向かうため、作業員①の運転で農場を出発し約1時間運転の後、運転を作業員②に交替し、貨物車の助手席に乗って走行中、車が車道と側溝の間の土手に立ててある道路案内標識支柱に衝突し打撲負傷した。	34	40301	17	30~ 49
2017	1	14~ 15	荷物を降ろす作業中に、トラックの後部の幌を開けようとしたところ、荷台から足を滑らせ地面に転落し、右肘を打ち付け負傷した。	35	40301	1	10~ 29
2017	2	16~17	4tユニック車にて走行中、スリップして対向車線にはみ出して路外に逸脱し道路標識の支柱に衝突し横転した。現場は直線道路でブラックアイスバーン状態であった。なお、被災労働者は助手席に乗っており、運転は同僚が行っていた。	71	30105	17	1~9
2017	2	23~24	雪堆積場にて、ダンプ荷台に、塩化カリウムを散布した後、荷台昇降機より足を滑らせ転落した。	46	40301	1	30~ 49
2017	2	8~9	中央卸売市場内、外駐車場で当社トラック1.5t箱車の荷台の屋根の雪落としをしていた際、雪に足をとられ屋根から転落した。	73	80109	1	10~ 29
2017	2	5~6	テールゲートでの荷降しを開始する際、ボックスが重たい為、備車ドライバーより手伝いを要請されアシスト1名が荷台へ乗った。1本目のボックスを備車ドライバーが奥から押し、手前からアシストが引きながらテールゲートまで移動させた際テールゲート先端付近にある落下防止用のストッパーを踏んでしまい、ストッパーのロックがオフになった状態でアシストとボックスが落下し、アシストがボックスの下敷きになったものである。	28	40301	1	10~ 29
2017	2	13~14	海砂を積載した10tダンプを走行中、アイスバーン状態のやや下りの右カーブでトラックの後部が尻振りを起こしたため立て直そうとしたが、制御できずスピン状態となり対向車線に停車していた貨物自動車に当方の左前側面と先方の運転席正面と衝突した。本件の事故割合は当方100%であり、現在運転手は左膝を打撲し	48	40301	17	30~ 49

			通院中である。				
2017	2	8~9	トレーラーにて高速道路を走行中、トンネルを出た時に横風に流されてしまい対向車線へはみ出しそうになったのでハンドルを切り避難停車場所に入ろうとしたがガードレールを破って停止した。その時に負傷したものである。	42	40301	17	30~ 49
2017	2	11~12	平坦なホーム上で、トラックの荷台へホームに備え付いている鉄板を渡そうとした際、鉄板の先端部の可動部分が下方へ下がりそうになったため、手で支えながら上から押しつけた時にバランスを崩し、荷台と鉄板に指を挟み負傷した。	50	40301	7	100~ 299
2017	2	12~13	ASガラ置場においてダンプトラック（4t）での荷下ろし中、荷台に引っ掛かったガラを荷台上で除去したところ、ASガラと共に被災者がダンプトラック荷台から滑落し、落ちたガラに左半身が挟まったため負傷した。	65	30106	1	10~ 29
2017	2	8~9	当社車庫内で、大型ダンプ荷台の点検整備終了後に、ダンプから降りようとしてダンプの側面のアオリからはしごに移動した時、強風にあおられて足を踏み外して落下し、負傷した。	43	40301	1	1~9
2017	2	16~17	会社の車庫の前でダンプの整備中（注油）に後のアオリを押さえるツメが寒さで凍りかけていた為、後ろのアオリが閉まらず手で閉めようとして指を挟んだ。	45	30199	7	1~9
2017	2	15~16	シート掛けの作業中、車のあおりを上げるためトラックに積んである荷物の上から、トラックの荷台に降りようとした際、左足を誤った場所の荷台に踏み出してしまったため、真下へ落下し荷台から地面に落ち足を打撲した。当日は負傷直後に受診をし、現在も休業中である。（翌々月に職場復帰）	54	40301	1	10~ 29
2017	2	16~17	自家用給油所内において、計量機の前で軽油の残量を調べようとしている時、給油の為にバックしてきた大型ダンプが後方の安全確認を怠り、又被害者が給油の忙しい時間帯に好ましくない服装で作業に従事したために視界が狭まり、バックブザーも聞き取れ	60	20201	7	10~ 29

			ず退避行動が出来ないまま左後ろタイヤに挟まれた。会社では安全の為の指導を怠った。				
2017	2	10~11	集荷先にて積荷である鉄骨の荷締の作業を行っていた際、強風に あおられてシャーシから転落した。右肩から地面に落ち右鎖骨 を骨折したものである。	49	40301	1	10~ 29
2017	2	6~7	厩舎前の駐車場でトラックの荷台に乗りトラックから荷物を降ろ している時、足を滑らせバランスを崩して転倒しその際にトラッ クの荷台の角に背中を強打し負傷した。	66	70101	2	—
2017	2	16~17	顧客先にて納品の為、車輛指定位置に後退して駐車した。商品 (弁当類)を台車に積む為荷台に乗り、後方へ移動作業後、車輛 ステップを利用し、後向きで荷台から降りた際、駐車場の車止め 用のブロック角に、左足の甲をぶつけ負傷した。痛みや腫れは あったが、業務を終了し帰社する。	50	40301	3	1~9
2017	2	11~12	県道で、1.5t車へトラックで(荷物なし)走行中に対向車のト レーラーが、脇見をして、左の縁石にタイヤをぶつけてバースト して操縦不能になり、対向車線(自車の車線)に進入し正面衝突 した。	69	80109	17	10~ 29
2017	2	16~17	自社構内で大型トラックの荷台で積荷にシートを掛けるために積 荷の上に乗る鳥居の上から自分の足元にシートを下していた時、 シートに押されてバランスを崩し足元にあった積荷を支えるベニ ア板の上にまたがる形で着地をしたため股間を強打して受傷し た。	41	40301	1	10~ 29
2017	2	8~9	現場において荷卸し作業中にトラックの荷台上のパネル上で足を 滑らせ地面(2.5m位)から落下しお尻を強打し負傷した。病院 に搬送されたが専門的治療を要するため医療センターへ移った。	68	40301	1	10~ 29
2017	2	11~12	倉庫内において、2tダンプ荷台上で資材の積み込みを行ってい た。完了後、荷台(約1.5m)から降りる際、あおりに躓き、腰	69	30106	1	10~ 29

			部から落下した。				
2017	2	14~15	見積り依頼があり、終了して会社に戻る途中、狭い道路で対向車とのすれ違い時、対向車のスピードが速く道路沿いの駐車場に停まっている車にぶつかり、その衝撃で首を痛めてしまった。	27	30309	17	—
2017	2	0~1	配送センター敷地内で、3t車トラック荷台に積んである空のドラム缶に灯油の積み込み作業を行っていた際、荷台より落下してしまい右手、頭部を地面に打ち負傷したものである。	56	80204	1	1~9
2017	2	16~17	Fステージ脇ボックス片付け作業中、荷台で台木につまずいて、右足甲を骨折した。	24	150102	2	50~99
2017	2	17~18	夕方、運行から車庫に戻り、トラック荷台内の道具類を整理していた。荷台前部付近にコンパネを5枚重ねて置いてあったが、別の道具類を置くスペースを空けようとして、右足でコンパネを押して滑らせようとした。結果、自分が思っていた以上にコンパネが滑ってしまい、その反動で両足が股裂きの状態となり床面に着いて転倒した。その際、左大腿部内側に痛みを感じた。後日、病院へ検査に行ったところ、「左大腿筋断裂」と診断された。	38	40301	2	10~29
2017	2	10~11	卸先に着き、荷卸の準備をしている時、アオリ止めを外していることを忘れてしまい、アオリに足をかけてしまって体の左側より落下した。	54	40301	1	30~49
2017	2	15~16	製作所内建屋解体作業で、出た廃材をトラックに積み込む作業をしていて、トラックの荷台から飛び降りた際左腰にズキンという痛みを感じた。翌月初め頃まで痛みを我慢して仕事を続けていたが、痛みがひどくなってきて、その次の日の朝から痛くて起きられない状態だったので寝ていた。午後になって我慢が出来なくなって治療を受けた。	39	30209	3	10~29
2017	2	13~14	解体した家屋の木材をトラックの荷台に載せる作業をしていたところ、バランスを崩してしまい、木材とともに地面に落下し、両	45	30309	1	—

			脚太ももを骨折し、尿道が切れ、下半身全体を強打した。				
2017	2	14~15	納入先の作業場で荷下ろし、荷積みの作業時トラック（4tウイング車）の荷台にある空の板パレットをフォークリフトで降ろす時、フォークリフトの爪が奥まで届かなかった為、トラックの荷台に乗って両手でパレットを少し手前に引こうとしたが、手が滑ってそのままトラックの荷台から後向きに落下し左大腿骨粉碎骨折した。	55	40301	1	10~29
2017	2	10~11	2tダンプにてコンクリートガラを処分場に排出中に後方アオリが外れ、直そうとしていたらアオリと荷台に左手親指を挟まれ左手親指の指先を欠損した。	59	30106	7	1~9
2017	2	18~19	鉄工団地鋼材倉庫に於いて、トラックへH鋼（300mm×300mm）を積み込む作業をしていた時、積み込みが終わり、トラックから降りようとした時、足元が滑り倉庫のコンクリート床に落下してしまい背中から腰部を打撲してしまった。	63	40301	1	10~29
2017	2	15~16	改修工事の工区内にて、工事で使用するブロック材を搬入する為4t車を運転手と同乗者の2名で西側海岸の農道（幅員約3m）を時速約10km走行で南進していたところ、前方不注意により柵などの転落防止措置がない側に左側前輪を脱輪してしまい、そのまま法面を滑るように落下し横転した。上流側の工事のため堰き止められていて水はなく、露出した川底面に車両左側が激突し大破した。その際、運転していた作業員2名（当該被災者）が被災した。	64	30107	17	—
2017	2	13~14	積み込みのため作業中、強風にあおられ荷台から落下し、手首と肘を打撲する。	46	40309	1	1~9
2017	2	6~7	被災者が発送工場にて、4t車両の庫内を清掃しようと踏み台に乗りリアステップに右足を乗せたところバランスを崩し左足から工場床に落下し被災した。	56	11509	1	300~499

2017	2	6~7	被災者は事業所内発送工場において4t冷凍車のコンテナ庫内を清掃しようと、踏み台に乗りリアステップに右足を乗せたところ、バランスを崩し、左足から工場床に落下し被災した。	56	170101	1	10~ 29
2017	2	12~13	当社工場内にて廃棄物を積んだトラックの荷台のシートを地上から剥がす作業中、外せなかったため荷の上に乗ってシートを剥がそうとした際、荷表面が平坦でない為バランスを崩して荷台から地上に腰から落ちた。	47	11009	1	10~ 29
2017	2	2~3	当社へ向けて大型貨物車で運行途中、2車線から1車線に絞り込み地点で、相手車両が当方車両を抜かせると思い追い越し車線を走行したものの、当方車両の右側後方に衝突し、首・肩を痛めたものである。	45	40301	17	50~ 99
2017	2	12~13	荷下ろし作業中、トラックの荷台の中で2段重ねの上段スチール事務机を降ろそうと逆さまになっている机の脚を持ち上げたところ、机の脚が外れた反動で転倒した。停車していた路面が傾斜していたため荷台後部まで転げ地面まで下げていたパワーゲートに転落し、左側骨盤を負傷したものである。	45	40301	1	30~ 49
2017	2	11~12	会社構内でミキサー車を洗車中にシュート（生コンが出てくる管）部分のカバーに左手の甲を挟み負傷した。	69	10901	7	10~ 29
2017	2	18~19	当社の資材置場の整理作業において、工事に使用した残材を運搬する為、2tダンプカーに「ユンボ」でコンクリートの「ガラ」を積み込み作業中、荷台上で「ユンボ」で吊り上げて降ろしたコンクリートの「ガラ」のワイヤーを外す作業中、1つ目のコンクリートの「ガラ」を積み終わり、荷台から降りようとした時、荷台の「アオリ」の角に足が引っ掛かり、高さ1m20cmから転落して負傷した。	62	30209	1	1~9
2017	2	15~16	不要のダンボールを回収中に、パッカー車での巻き取り中にパッカー車の巻き取り部分に左手の小指、薬指を挟んでしまい負傷した。自力で会社まで帰ってくる途中で貧血のような状態にな	47	80109	7	10~

			り、帰社途中で待機してもらい途中で救急車を呼んで従業員2名が対応した。				29
2017	2	12~13	7tダンプでアスファルト舗装ガラを荷台を上げて捨てる際、ガラが荷台の搬出口に挟まりそれを撤去しようとしたところ、アスファルト舗装ガラと搬出口の間に右手薬指が挟まり負傷した。 (右手薬指切断)	52	30199	7	—
2017	2	8~9	お客様宅へ商品を配送中（車を運転中）に付近の信号機のない交差点で、右側から直進してきた車に自車の右側面後方に衝突された。	29	80209	17	30~ 49
2017	2	19~20	社内倉庫内にてトラックに配送物を積み込む作業中、高さ70cmの荷台に飛び乗ったところ、着地に失敗して右足をひねり、同時に右ふくらはぎに肉離れを起こした。	46	40301	3	—
2017	2	18~19	集荷先で黄色パレットに小包を積み込み、2tトラックのリフトに載せ、リフトの真後ろでリモコンを使用しリフトを上昇させたところ、リフトが自分の膝程度の高さの時に、強風と振動でパレットが手前に動いてきて、パレットがリフトから斜めに落ちてきた。その斜めのパレットをあわてて両手で支えたが、重さに耐えられずパレットの下敷きになった。その際に、パレットの重心が右足首にかかり、右足首の内側を骨折した。パレットの重さは、パレット自体が約100kg、荷物が約100kgで合計200kgほどあり、パレットの車輪は固定してなく、リフトの車輪止めは使用しなかった。	53	110101	5	300~ 499
2017	2	12~13	交差点にて信号待ちのため停車中に後続車両に追突された。相手方は、停車後ギアが入っているにもかかわらず、クラッチを放してしまったため、前進して衝突してしまったとのことである。	36	40301	17	—
2017	2	5~6	配送先の店舗にて荷卸しをする際、トラックから降りようとしたところ、着地した地面のところに凹みがあり、右足首を捻り、負	39	40301	1	100~ 299

			傷した。				
2017	2	18~19	大型トラックにて「植木」積み込み作業中に、ほぼ積み上がった段階で荷台のアオリを閉め、最後の一本を積む際、アオリに足をかけたところ強風が吹いてバランスを崩し落下しそうになったので自分から飛び降りた時に地面が砂利だった為、転倒し負傷した。	47	40301	1	100~ 299
2017	2	12~13	吹付工事現場から会社のトラックに搭乗し会社に戻る途中、S字カーブで運転手が脇見をしてしまい、高さ50cm程のブロック塀に衝突してしまい、その際の衝撃で負傷し、当日に通院した。	33	30199	17	1~9
2017	2	15~16	4tダンプにバックホウを積み込み、ダンプのあおりを戻す際、思ったよりも勢いよくあおりが戻ってしまい、誤って右手を挟み負傷した。	55	30309	7	50~ 99
2017	2	11~12	取引先の積荷卸し場所で、雨が降って来たので荷台にシート掛けの作業をしていた。その際に手が滑りバランスを崩しトラック荷台の最後方の足場より転落してしまった。	47	40301	1	10~ 29
2017	2	15~16	お客様宅にて引越作業中、トラック荷台より引っ越し荷物を降ろしていた際、足を滑らせて、顔面より落下し、頭部を地面に強打した。	22	40301	1	30~ 49
2017	2	15~16	自宅前の倉庫の前でトラック（2t）からホースを下ろす時足を滑らして落ちた。前日にオイルをこぼして良く拭いておいたが少し残っていた。落下した時負傷した。	79	30199	1	—
2017	2	12~13	パワーゲートから台車が転落した。台車を立て直すためゲートを折りたたもうとした際に、指をパワーゲートに挟んでしまった。	44	40301	7	100~ 299
2017	2	12~13	被災者は配送先の現場から会社へ戻るため、トラックを運転していた。運転の途中、被災者は積荷の材木がずれていたのに気づいたため、一度停車し、トラック荷台に乗って材木を縛り直し	32	80102	1	—

			た。その後、被災者が足を掛けていた荷台のあおりから地面に降りようとしたところ、足を滑らせてしまい落下し、荷台あおりの上部に左ひざをぶつけてしまい、受傷した。				
2017	2	6~7	自社の倉庫で四角い木材をトラックに搬入中、トラック荷台あおり部にぶつけた。	35	30302	3	10~ 29
2017	2	5~6	配送先の店舗にて荷降しをする際、トラックから降りようとしたところ、着地した地面の所に凹みがあり、右足首を捻り、負傷した。	39	170101	19	500~ 999
2017	2	14~15	トラック駐車場において、トラックの運転席から降車する際に、把手を握っていた右手が滑った為バランスを崩し転倒し、右足首と左腰を負傷した。	58	40301	1	—
2017	2	11~12	当社工場においてトラックのタイヤを外す作業中、なかなか外れずに力いっぱい引き抜いた際に体が持っていられ足をひねってしまい右足首を痛めたものである。	31	11701	19	1~9
2017	2	5~6	海外出張中、被災当日未明に作業立ち会いに際し誤ってトレーラートラックの床に開いていた穴に足を落とし負傷した。	50	170209	1	30~ 49
2017	2	8~9	北側エプロン舗装等工事の現場で、被災者（運転手）が10t散水車にてコンクリート舗装に使用する真水を現場に運搬してきて運転席から下りる際に運転席のドアが、突風（現地風速9.5m/s）であおられ急激に開いたため、反動で、運転席から落ちた。	53	30106	1	10~ 29
2017	2	19~20	完成品を配送車で運び積荷を車から降ろし、車内を清掃中車内の天井に頭を打った。	66	11403	3	50~ 99
2017	2	15~16	出口付近にて信号渋滞となり、停止と発進を繰り返す状況となった。完全停止している状況で、後方の2tトラックより追突を受けた。	45	40201	17	300~ 499
2017	2	11~12	アームロール車のコンテナに積まれた鉄くずを降ろす作業中、後方アオリの3枚扉の上部を開け、下部を開けようとストッパーを	47	150103	7	—

			外した際、積荷による外力で扉が勢いよく開き、押さえていた左手薬指の尖部を扉と下部ローラーに挟み尖部を切断した。				
2017	2	17~18	配送先路上で、トラックの荷台から降りる時に足を滑らせてトラックより落下し、地面に体を打ち負傷した。	36	40301	1	100~ 299
2017	2	9~10	造成現場でポンプ打作業のためコンクリートミキサー車をバックしてポンプ車につける時に、昇らないためアクセルをふかしたら、後ろが横すべりして右側の崖に落ちた。	45	10901	17	10~ 29
2017	2	8~9	被災者は、実車中渋滞のため、前車に続き停車していたところ、後方から走行してきた相手方トラックに追突され、負傷したものである。	54	40201	17	100~ 299
2017	2	5~6	片側2車線の第1車線を走行中、後方か居眠りで走行してきた4t車両に追突されたものである。被災者は救急搬送され、診断の結果、頸部挫傷と診断された。	46	40301	17	30~ 49
2017	2	13~14	本社内で補修工事のための工事機材を2tトラック上で整理していた。その際、右足作業着の裾がトラックの荷台に引っ掛かってしまい、バランスを崩し、荷台から転落し、左膝周辺部を地面に強打し、負傷したものである。（トラック荷台から地面まで約1m、後ろ向きで地面に落下したが、右足裾が荷台に引っ掛かったため、地面に対して体が正面に近い向きになり、左膝付近を打ちつけた。）	63	30302	1	—
2017	2	14~15	剪定作業で出た枝をトラックの荷台に載せようとトラックに乗ろうとした時、蹴り上げた方の足（左膝）に痛みが走った。	61	130201	3	50~ 99
2017	2	12~13	納品先でトラックをバースに接車する為に、トラックの扉を開け養生を外す為に荷台に上がり完了後、トラック荷台から降りる時にステップから足を踏み外し転落した際に、尻、右手を着いて負傷した。	42	40301	1	1~9
			トラックから荷物を下ろしている時に、荷台から荷物を持ったま				30~

2017	2	9~10	ま地面に落ちる時に、左手をついて、脱臼した。ヘルメット、安全靴は着用していた。	41	40302	1	49
2017	2	15~16	中央店駐車場で納品を済ませ、空番重を荷台に載せた後、自分も荷台に乗ろうとした際に右足をステップ、左足を荷台にかけてところ角で滑り膝下内側をドアフック部分のつめに当て負傷した。（靴の裏が濡れていたため）	60	40301	3	30~ 49
2017	2	14~15	ダンプに現場より引きあげてきた産廃物を積み込む作業中、ダンプの足かけ場所に足をかけたところ足が滑って地面に転倒した。頭部、肩、腰を打撲した。	75	30202	1	1~9
2017	2	11~12	倉庫内で保管する合板の蔵置作業をフォークリフトで行っていた際、貨物の状況を確認するためフォークリフトを停止させ身を乗り出して貨物を確認した。確認が終わり座席に戻る時に足を滑らせ地面に滑り落ちる形となった。その際、左手をついてしまい痛みを感じ、病院を受診したところ骨折が判明した。	51	40301	1	30~ 49
2017	2	7~8	製品置場にある製品（高さ1.8m）からトラックの荷台（高さ1.4m）に移動しようとした際に、凍結していたトラック荷台に足を滑らせて転倒してしまい、製品に頭をぶつけてそのまま地面に転落して首・背中を打った。（製品と荷台の間隔は、約80cm）	48	40301	1	10~ 29
2017	2	17~18	本社の駐車場で、ミキサー車の洗車中、ミキサー車後部のステップから、誤って落下して、左足首と左膝を強打した。	40	40301	1	50~ 99
2017	2	20~21	荷積の作業中、トラック庫内のカゴ台車を固定する為、パワーゲートに乗りラッシングベルトを引いたところ、壁面のフックが外れ、ゲート上で尻もちをつき、高さ約120cmのパワーゲートからアスファルト面に転落し、後頭部を打ちつけた。	53	40301	1	50~ 99
2017	2	18~19	走行中前の車が渋滞で停止している車に気付かず追突して右足小指を負傷する。	34	40301	17	10~ 29

2017	2	16~17	納入先の構内で、トラックの荷台の中での作業を終えて外へ出ようとした際に、後部バンパー部分に足をかけて降りようとしたが、当時は雨が降っておりバンパーを含め全体的に滑りやすい状況であったため、足を滑らせ、その際に左手から地面に落ちて受傷した。	62	40301	1	10~ 29
2017	2	9~10	配送した積荷を配達先において、荷卸作業後車両を移動し、県道の車両待避場で荷台の整理清掃のため運転席から降りようとしたところ、左足が十分にステップ（高さ52cm）にかからなかったため足を滑らせ、地面に落ち左前脛腓靭帯を損傷した。	44	40301	3	50~ 99
2017	2	10~11	生コン配達現場で生コンの荷卸し後生コン車の後方のステップに昇り洗車作業を始めようとした時に、洗車用のポンプのスイッチを入れ忘れていたことに気づき、降りようとした時に生コン車フェンダー場でバランスを崩し舗装道路上に飛び降りる形になり左踵を強打し骨折を負う。	67	10901	1	—
2017	2	8~9	車庫内において運転手と作業者がペアで運行前点検を行っていた際、バックランプ点灯確認をする為、ギヤをバックに入れた時に足でクラッチを充分踏み込めず車両が急後退し作業者を柵と挟んでしまった。始動前に運転席シートの位置を調整せずに点検作業に入ってしまった。衝突時、車両は輪止めを飛び越えていた。	39	150109	7	10~ 29
2017	2	13~14	赤信号で止まっていた時、青信号に変わったので発進しようとしたら、前の車がエンストして止まったので自分も止まったところ後方よりトラックに追突された。	34	80204	17	10~ 29
2017	2	13~14	自車トラック（4t車）にて物品の配達を終え、会社へ戻るため上り線を走行中、渋滞最後尾で低速走行していた相手車である運送会社のトラックに追突した。その衝撃により全身を強く打ち死亡した。	60	40301	17	30~ 49
			回収先事業所で、段ボールの改修作業中にパッカー車巻き込み口				

2017	2	15~16	にダンボールが挟まったため、押し込もうと手を差し出したところ、右手が挟まり、巻き込まれた。右手甲の皮がはがれ、3本の骨折をし腱の断裂となった。	42	150102	7	—
2017	2	11~12	事業所内において、ダンプでの運搬作業に取り掛かる際に荷台にゴミを発見し、取り除こうと乗り込んだところ、前日からの雨で荷台の上が滑りやすくなっており、足をとられて前方へ倒れた。その際に荷台のヘリで胸部を強打し、痛みが治まらず病院を受診したものである。	50	30199	2	—
2017	2	20~21	貨物に荷物を積み込み後、車上でロープシートを掛ける際、足を滑らせて、車上で転倒し、右肩右足を打って転倒した。	70	40301	2	10~ 29
2017	2	17~18	工事現場にて、2tトラックより、パワーショベルを下ろし作業中、後部のあおりを開き手で持たず、下ろした為、勢いよくあおり板が下り、はね返り左足膝部分に当たり打撲負傷した。（負傷当日は、さほど痛くなかった為、湿布薬を貼り我慢して仕事をし過ぎていたが、約3ヶ月後、痛みが酷くなった為、受診した。）	42	30109	6	—
2017	2	17~18	車庫で荷物の積み替え時、トラックの荷台に荷物を載せて手で奥に押している最中、床が濡れていたために足を滑らせてしまい、両手を前に伸ばした状態のまま体が前に倒れ、右肩をひねり肘を打った。	62	40301	2	10~ 29
2017	2	5~6	上がり線で運転中、衝突事故を起こし停止していた大型貨物車に追突し負傷した。本人意識不明の為詳細不明。過失割合、本人：相手、10：0。	51	40301	17	10~ 29
2017	2	3~4	駐車場にて納品作業中にトラックのステップ荷台より足を滑らせ転倒した。左股関節の骨折を診断される。	46	40301	2	50~ 99
2017	2	2~3	トラックの荷台にて、カゴ車（から入り）を積み込み中に、雨で荷台が濡れていた為に左足が滑り右足で転ばないように踏ん張った時に、右足膝とふくらはぎを痛めた。	55	40301	19	—

2017	2	16~17	トラックを運転中、高架下を通過する際、橋げたに接触し負傷した。	62	50202	17	1~9
2017	2	16~17	トラックを運転中、高架下を通過する際、橋げたに接触し負傷した。	60	50202	17	1~9
2017	2	15~16	敷地内にて床材5パレットを積み込み終了後トラック荷台に乗りシートを掛ける際シートを両手で引っ張った時、両手がはずれ横向きの状態で左下高さ1.6mの地面に落下した。落下した際頭部をかばう為左手を頭部の下で支えた為左肘を負傷した。	68	40301	1	1~9
2017	2	11~12	当社工場内にて、2tクレーン車荷台から廃棄物を下ろす作業にて、手作業で荷台から廃棄物を下ろし終え、車体に右手を添えていた時に、同僚が気付かずにパワーゲートを閉めるスイッチを押してしまい、車体とパワーゲートに右手を挟まれ負傷しものである。	70	150102	7	—
2017	2	16~17	荷物の積み下ろし作業中、トラックの荷台から足を踏み外し、右膝骨折した。	45	11409	1	30~ 49
2017	2	15~16	自社4tオートマチック車にて、ネジ製品を納入後ポリの空箱を積み敷地より2~3m位出た道路で荷台の空箱が崩れた音がしたので止まり、荷台に昇り整理し直し運転席側より降りる為、あおりを右足で跨いだつもりが引っ掛かり、1.2mの高さから落ち左大腿骨を打った。痛いのを我慢して運転席に昇り会社に夕方頃に帰り痛くて自分では降りられなかった。救急車を呼び病院で診察の結果、大腿骨が折れたのがわかった。	50	11202	1	30~ 49
2017	2	8~9	客先において、トラックの荷台に載せてある荷台の上（高さ1m70cm位）に乗って、そこから降りようとしたところ、荷物の紐に躓いて荷台の上に落ちてしまい、その際トラックのあおり部分で胸を打ち、肋骨、左手小指、右足脛を負傷したものである。	46	40301	1	10~ 29
			パッカー車にてダンボール回収中、最後のダンボールを投入した				

2017	2	13~14	時、積み込んだダンボールが滑って送り込まれなかったので、段ボールを起こそうと思い、段ボールを両手で押さえていた時、回転板とダンボールの間に右手の指が挟まれて、緊急停止板を膝で押し回転板は止まったが、回転板と段ボールの間に挟まった指は抜けず受傷した。	46	150101	7	50~ 99
2017	2	8~9	トレーラー荷台上で荷物の上のシートをめくる際、突風が吹きシートごと飛ばされ地上へ落下し、右腕等を負傷したものである。	44	40301	1	1~9
2017	2	13~14	当日、荷降ろしのためトラックバースにトラックを着車させ荷台からカゴ台車を引き出していた時パワーゲートが若干沈み、カゴ台車の車輪がバースの鉄の板に引っ掛かりカゴ台車が私の方向に倒れてきたが避けきれず押しつぶされ腰から足にかけてをコンクリートの地面に強打し受傷したものである。	28	40301	1	—
2017	2	17~18	構内にて、段ボールの梱包荷（180×50×20cm、4~5kg）をリフトより大型トラック荷台へ手積作業中、3個目の荷積動作の際、足下の確認不足により、荷台より踏み外し頭部より転落した。	59	40301	1	10~ 29
2017	2	17~18	構内にて、段ボールの梱包荷（180×50×20cm、4~5kg）をリフトより大型トラック荷台へ手積作業中、3個目の荷積動作の際、足下の確認不足により、荷台より踏み外し、頭部より転落した。	59	50101	1	—
2017	2	16~17	当社工場内で、トラックから、鉄スクラップの荷降しを行っている時、鉄片が右足の上に落下し、負傷した。	40	11209	4	50~ 99
2017	2	7~8	現場へ行こうと軽自動車のエンジンをかけようとした。フロントガラスが凍っていて、暖機運転しようとした。左足でクラッチを踏み、右足を地面につけ座らず不安定な状態でキーをまわした。その時、ギヤを確認せず、ギヤが一速に入っていて徐行した。右後タイヤに右足を踏まれた。	47	10909	7	10~ 29
2017	2	23~24	工場にて道具をトラックに積込をしている際誤って転落した。その時に肘をついて負傷した。	26	30302	1	—

2017	2	18~19	業務にてトラックを運転走行中、前に乗用車が割り込んできた為、右へ車線変更したところ、その乗用車も同様に右へ車線変更してきた為、自車は急ブレーキを掛けスリップして横転して、受傷した。	53	30106	17	1~9
2017	2	10~11	トラック荷台へ乗り込もうと、荷台後方の両扉を開け、荷台の上に両手をつき、右足を荷台枠（鉄製）へ掛けたところ、靴底が濡れていたために、鉄の上で滑ってしまった。後ろ向きで落下した際、右手でバランスをとろうと地面に手をついたところ、右手のひらの舟状骨を折ってしまったものである。	29	40301	1	1~9
2017	2	16~17	集荷先にて、大型トラックの荷台に荷物を積み、荷台で荷締めをしていたところ、荷台とアオリ戸の間につま先が引っ掛かってしまい、バランスを崩して約1m下の地面に転倒した。つま先が外れなかったため、足を捻った状態となったため、左足膝部の靭帯を損傷したものである。	56	40301	1	30~ 49
2017	2	20~21	大型トラックの荷台に木製建材の山を2段重ねで積み、1段目と2段目の間に足を入れて荷崩れ防止の荷締めをワイヤーとチェーンブロックを使用して行っていたが、体のバランスを崩して約1.8mの高さから地面に転落して脳震盪を起こした次第です。	53	40301	1	30~ 49
2017	2	10~11	駐車場にてコンテナシャーシのアウトリガーを収納する為、足巻きハンドルを回転させていたところ、回転の勢いで足巻きハンドルがニュートラルになり右顔面（右目下）を殴打し挫傷する。	49	40301	6	100~ 299
2017	2	11~12	配達先の店舗前の路上で荷卸し作業中、少量の荷物であったためトラックの格納ゲートを引き出し足場にして荷卸しをしていたところ、左足のズボンの裾が格納ゲートに引っ掛かってそのまま転倒し、左足の甲を格納ゲートに強打して骨折した。	48	40301	2	50~ 99
			工場内搬入口で産廃物回収トラックに廃棄物積込後、廃棄物上面を均そうと、トラック荷台左側あおりの上に左足、右足はトラッ				50~

2017	2	11~12	ク内（廃棄物の中）に足を突っ込んで作業中、右足が沈んで来たので、体勢を立て直そうと、左足に重心を移した時、左足が滑り、コンクリート床上に転落した。	62	10701	1	99
2017	2	9~10	荷下ろし先において、雨で地面が濡れた状態でトラックの荷台から地面に降りようとした際に足を滑らせてしまい転倒し、咄嗟に右手を地面についたところその衝撃で右手首を骨折した。	54	40301	2	1~9
2017	2	7~8	被災場所において4tトラックの運転席より降車しようとした際、地面が凍っていたため先に着いた右足が滑り強くひねり負傷したものである。	53	40301	2	1~9
2017	2	14~15	荷物を積んでシートを掛けている時に運転台の右側の荷物台の上から落ちた。	61	40301	1	1~9
2017	2	11~12	配達先にて荷卸し中、4t車荷台に積み上げていた海苔のケースを一旦床に下ろし、床に置いた荷物を荷主のパレットに積み替えるため荷台から降りようとした際に荷台端のステンレス製カバーに足を滑らせ地面に落下した。その際に左足小指骨折と足首を捻挫したものである。	43	40301	1	50~99
2017	2	9~10	敷地内にて、トラックへ廃棄物を積み込み飛散を防ぐシートをかける作業を行っていた際、バランスを崩しトラック荷台から地面へ落下し頭部を負傷した。	55	150103	1	—
2017	2	9~10	積込準備中、トラック荷台より、足を滑らせ落下したと思われる。本人も当時の事は分からず、目撃者もなし。後頭部を打撲していたが意識は有り。	60	40301	1	10~29
2017	2	18~19	納品作業中、荷台から足を踏み外し落下した。右肘を強打した結果、右肘内側の関節部を骨折した。	37	40301	1	10~29
2017	2	13~14	工場内において、トラックの荷台で荷締めをしていた時、掛けていたワイヤーが切れて、そのはずみで荷台から落下し、コンクリートの地面に後頭部、背中を打ちつけ負傷した。	64	40301	1	30~49

2017	2	8~9	積み込み場所にて、トラックに荷物を積み込む際にトラックの荷台に乗ったところ荷台が濡れていたため足が滑り荷台から転倒し、右肘を負傷した。	40	40301	2	—
2017	2	14~15	納品を終えて駐車スペースから車両を動かすため車両の右後方からバックの誘導をした。ストップの音を出すも止まらず、壁面と車両の間に左前腕を挟んでしまった。業務を進めるも痛みと腫れが増したこともあり、救急搬送され、病院を受診したところ、左手首を粉碎骨折していた。	33	50101	7	—
2017	2	13~14	商品配達時、停車中のトラック運転席横でロープを両手で持って立っていたところ、開いていたドアに後方から走ってきたトラックが追突し、大きく開いたドアが反動で戻り、首・肩・肘が叩き付けられ、そのドアに挟まれる。	58	10602	17	10~ 29
2017	2	11~12	工場内にて、積荷の鉄筋（長さ8mの束）をトラック（8t車）の荷台に積込作業中、荷台で作業中の運転手がバランスを崩し荷台から落下した。落下した所に置いていた木材のバタ角に左足の踵を強打したものである。	45	40301	1	1~9
2017	2	6~7	構内の給食牛乳下ろし場で、牛乳納品後、空箱を車に積み込み荷台の整理後、車から降りるのに車から飛び降りた際に右足かかとを骨折した。	68	40301	3	30~ 49
2017	2	11~12	当日、駐車場でタンクローリーのハツリの上で点検作業後、梯子から下りる時足を滑らせて、バランスを崩し体を捻って負傷した。	45	50101	19	30~ 49
2017	2	9~10	トラックの荷締め作業をしていて、荷台からいつもの様に降りようとした際にラッシングベルトに足が引っ掛かり荷台から地上に転落した。	55	40301	1	30~ 49
2017	2	10~11	信号の無い交差点で優先される道路を北から南進している時、一旦停止を無視して東から西進してきた軽トラックと接触した。負傷し受診したところ頸椎捻挫、腰椎捻挫、胸腹部打撲と診断さ	42	150103	17	50~ 99

			れた。				
2017	2	13~14	得意先にて荷卸し完了後、アオリを上げる際に左環指を挟み骨折した。	41	40301	7	10~ 29
2017	2	14~15	弊社工場内において、大型トレーラーのマキシチャンバブレーキのエア漏れ修理を行っていた際、エアホースよりエア漏れが生じた。その際右手でマキシチャンバーを保持しており、マキシチャンバーに薬指を挟まれ骨折したものである。	68	11701	7	30~ 49
2017	2	9~10	橋の架け替え工事により迂回した道路（農道）にて、得意先へガスボンベを軽トラックで配達する業務中に、対向車が来たため、停車しようとして道路（農道）脇に自動車を寄せた際に、後輪が脱輪してしまい、農道わきの田んぼへ転落し、車両が横転し、負傷した。	25	80209	17	10~ 29
2017	2	16~17	お客様構内において荷台作業を終え、サイドバンパーに足を掛けて荷台から降りようとした際に、雨で濡れていたサイドバンパーで足を滑らせ、その弾みでアオリ部分で左肘を強打したものである。	49	40301	1	100~ 299
2017	2	11~12	停車中の自社トラック庫内にて庫内ローラーの下を清掃中ローラーを上げた際誤って落下させ左母指を挟み負傷した。	35	40301	4	10~ 29
2017	2	16~17	下り線を帰社のため貨物積載状態のトラックにて90km/hで走行中、帰社後の仕事の段取りを考えながら運転していたために前方トラックへの接近に気付くのが遅れ衝突してしまい、自社トラックが大破し、右足を3カ所骨折した。	37	10909	17	50~ 99
2017	2	7~8	当社倉庫にて、10tトラックの荷台へ上ろうとした時、トラックの支柱に手を掛けたが付属のゴムパッキンが外れ、トラック荷台へ上れず落下した。	48	40301	1	—
2017	2	6~7	店舗内駐車場内にて、荷降ろし作業後、パワーゲートの上から降りる時に足首を捻挫した。	47	40301	1	—

2017	2	11~12	会社の車庫で大型トラックの前方車高灯の球が切れていたため交換している際、強風が吹き、落下したため、右足の踵を強打し踵骨骨折をした。	24	40301	1	10~29
2017	2	13~14	トラックの荷台に乗って高所作業車のブーム内にグリスを入れている時、足を滑らせて前のめりに転倒しトラックの角で胸を打った。	52	11502	2	1~9
2017	2	4~5	貨物自動車で行中、相手がセンターラインを越えて対向してきて自車の右側に接触した際に負傷した。	38	40301	17	10~29
2017	2	7~8	軽トラックで現場の個人宅に向かう途中、点滅信号赤で歩行者有りの為、停車していたところ、水産物地方卸売市場より駐車場を通り道路に出て右折した2t保冷車が後ろから追突した。（軽トラックは運転者と同乗者、計2人。）停車中の後ろからの追突人身事故100：0で過失0である。	39	30209	17	1~9
2017	2	14~15	トラック後部箱内で荷降ろしの下準備をして車から降りようとした時に、自分で置いた荷物に躓き、足がからまり、横ドアから約1m20cm下の地面に転落する時に身体を捻り右腰から落ち右腰他数ヶ所を骨折した。	58	40301	1	10~29
2017	2	5~6	荷物の積み込み後に出発する時、バックモニターカメラが下方に下がっていた。角度を修正しようと、トラック荷室後部の荷台に上がった際、足を滑らせて約1メートル下の地面に落下し、打撲と擦り傷を負った。	52	40301	1	100~299
2017	2	7~8	大型トラックに荷物の積み込みが終了して駐車場に移動してシート掛けをしていた時、荷台でバランスを崩して地面に落下した。ヘルメット、安全靴は着用していた。	46	40301	1	50~99
2017	2	9~10	建材の荷卸しの最中、トラックの荷台を片付けていた。天気は小雨で滑りやすい状況であった。鉄カゴの蓋を荷台に投げたところ、投げた蓋が跳ね返り落ちてきた。咄嗟に受け止めようと左手を出した。その際、荷台のあおりと鉄カゴの蓋に挟まれ骨	35	40301	4	100~299

			折した。				
2017	2	16~17	自社敷地内にて、自社トラックから降車する際、ひじ掛けに手について降りようとしたら右手中指の筋が断裂した。	48	150102	3	—
2017	2	14~15	一部増強工事で使用する土留しがら材用の丸太を買付け後に丸太を4t車に積んで現場に戻る途中で、左前輪タイヤがパンクしたため路側帯に停車した。助手席の同乗者は直ちに三角停止板を設置するために車外へ出て数台を通過させた。そこへ脇見運転の中型トラックが速度を緩めないまま突っ込んで来て停車中のトラックに衝突した。その衝撃で停車中のトラックが10m程度移動した。同乗者は直ちに被害トラックの前方に回り運転席の運転者を捜したが、キャビン内で発見出来ず、その後トラックとコンクリート壁の間に挟まれた運転者を発見した。停車から事故発生まで2~3分と思われる。	59	30301	17	1~9
2017	2	11~12	アイスクリームを積載し、現地に到着し、冷凍倉庫にバックにて倉庫の降ろし口に車を後退したが、倉庫の降ろし場と車の停車位置の間が60cm位あき、又倉庫の土間と車のボディの高さが20cm位車のボディが高く段差があり、そこで車の後方ドアを開きアイスクリームが入れてあるダンボール箱（1個の大きさ縦20cm横30cm重さ1.5kg）を貨物車にバラ積みしてあるのを4個ずつ倉庫に降ろす際、右足をボディに乗せ、左足を車の後方ドアを開閉する際の止め金ボディを固定してあるフックに乗せ作業中、左足がフックより滑り、倉庫と車の間60cmに落ちた。	45	40301	1	30~ 49
2017	2	9~10	トラックの荷台に乗ってアングルを取り付ける寸法の調整作業をする為、グラインダーで削っていたところアングルを固定していなかったため、自分の方へ倒れてきてその勢いで荷台から転落し左鎖骨を負傷した。	72	11701	2	1~9
2017	2	2~3	漁港内で、得意先の車輻に競りで落とした鮮魚の入った箱を積み込む時に足を滑らせ転倒し、大腿骨を骨折した。	55	40301	2	1~9

2017	2	10~11	当社内において、トラック（2tパネル車）荷台での廃棄物の荷降ろし作業中、高さ約1.2mの荷台から降りようとした。一旦、荷台に腰を下ろし、トラックのリアガードに足を掛けたが滑って転落し、右上腕部をコンクリート床面に打ちつけたものである。	52	150102	1	30~ 49
2017	2	4~5	交差点にて、4tトラックで荷物を載せて走行していた。時速50km~60kmで走行中、前をよく見ていなかった為、信号待ちしていた10t車輻に追突した。	59	40301	17	10~ 29
2017	2	7~8	得意先で荷卸し終了後、荷台の上を整理中、A4サイズの紙のリストを拾おうとした際、バランスを崩し荷台から飛び降り着地した際、右膝を負傷した。	59	40301	3	300~ 499
2017	2	15~16	被災者は補助者と共にトラック荷台への巻取りの積み込みを終え、後部アオリが閉まり切らなかったのでチェーンで固定しようとしていた。被災者はトラック右後部に立ち右手を伸ばしチェーン先のゴムバンドを車体から外そうとし左手は車体後部に掛けていたチェーンに手を添えていた。補助者は後部アオリを支えていたが、その状態で安定すると考え両手を離してトラック右後部側面に回りロープのトサ締めにかかろうとした時アオリが下へ倒れ、被災者は後部アオリのキャッチとチェーンに左手人差し指を挟まれた。	21	40302	7	100~ 299
2017	2	8~9	土場で杭木をトラックの荷台で2/3位おろした後、ラッシングベルトで残りの杭木を引っ掛けて引っ張ったら、引っ掛けが掛かっていると思い引っ張ったところ、ラッシングベルトが引っ掛けていなかった為、引っ張った拍子にトラックの杭木の上から後ろ向きに両足を先に下について上向きに転んだ。	56	40301	1	1~9
2017	2	10~11	客先でミニローラーを積み込み中、ミニローラーが動き出した為、慌てて車両から飛び降りた際に足を捻って怪我をした。	48	40301	3	1~9
2017	2	5~6	準備中に活魚車の水槽の上で足を滑らし、水槽の上から転落し	43	40301	1	1~9

			た。				
2017	2	21~22	高速道路を大型トラックで走行中、軽トラックが逆走してきた。急ブレーキをかけたが間に合わず、当該車両前面中央部と相手車両前面中央部が正面衝突した。衝撃で、頸椎・肩・腕・脚がむち打ちになった。	55	40301	17	30~ 49
2017	2	15~16	ホーム上でベッドのマットレスを積込時に荷台（ゲート）で足を滑らせて、ゲートの角で脇腹を打ち、ホーム下に落下して肋骨を骨折した。	41	40301	1	10~ 29
2017	2	9~10	飼料倉庫にて飼料を2t車より降ろしている時に足を踏み外し約1m下に転落し資料置場（パレット）で顔左側面上部を強打負傷した。	67	60101	1	100~ 299
2017	2	8~9	駅構内においてコンテナを積むためにトラックにて積み込み場所に移動した。到着後、トラックより下車しフォークリフトオペレーターへ積込コンテナを指示していたところ、反対側から直進してきた構内車に衝突され車両の下部に巻き込まれた後、約10m引きずられる。救急車で病院に搬送されるもその後死亡が確認された。	58	40301	6	50~ 99
2017	2	17~18	集荷先で集荷した荷物の積み込み作業中に、トラック荷台の床を自動に移動させる為の操作スイッチを取り扱う際に周りを全く見ずに荷台から足を踏み外し、そのまま転落したものである。	41	40301	1	50~ 99
2017	2	12~13	現場で使う材料を購入し、一旦自社倉庫にトラックで運んだ。荷台の上に乗る、片足をへりに掛け、地上にいた社長に材料を渡す際に掛けていた足が滑り、体をひねりながら腰から落下した。その際体をかばおうと両手を地面に強く打ちつけた。	65	30209	1	1~9
2017	2	8~9	当社敷地内において積荷に防水シートを掛けていた時に荷台の後部でシートを後方に引っ張ろうとしたところ、風にあおられてシートを掴んだまま地上に飛び降りて左かかとを負傷した。	68	40309	1	30~ 49

2017	2	13~14	建設現場でトラックから木材の荷下ろし中にトラックの荷台から滑り落下した。下にあった部材の角で肋骨を打った。	59	80109	1	10~ 29
2017	2	12~13	客先へ集荷に伺い車両へ戻り乗車する際に左足に力を入れ乗り込もうとした時、左太股に痛みがはしり筋肉が断裂したものである。	37	40301	19	—
2017	2	8~9	現場で組立作業中、工事で使用する道具を軽トラックに登って取り出し降りようとした際、軽トラックのふちに足を掛けて、足を滑らせてしまい、下に落ちた。左手を地面につき骨折した。	64	30199	1	1~9
2017	2	22~23	工事において、被災者はトンネルのズリ出し作業を行うため重ダンプを運転していた。ズリ出しを終えて重ダンプを坑内所定の場所（切羽より250cm程手前）に停め、重ダンプを降りる際にステップを踏み外し地面にそのまま左足を着いた。着地の際に地面にあった小石を踏んでしまったためバランスを崩し尻もちをついた。（現認者がいないため、本人の申し出により記載。）	64	30102	19	10~ 29
2017	2	16~17	機材設置先の店でトラックの荷台にリフトゲートで機材を積み込むため、リフトゲートの上に乗って機材を押さえた状態で、同僚がトラック横の昇降ボタンを押してリフトゲートを上げていたところ、右足のつま先がリフトゲートからはみ出しているのに気が付かず、トラックの荷台とリフトゲートの間に右足のつま先が挟まり、右足親指を骨折した。	41	80201	7	1~9
2017	2	7~8	通勤中に高速道路を通行中、渋滞していた為、停止しようとしたら前方不注意のトラックに追突された。	63	170201	17	10~ 29
2017	2	7~8	通勤中に高速道路を通行中、渋滞していた為、停止しようとしたら前方不注意のトラックに追突された。	67	170201	17	10~ 29
2017	2	7~8	通勤中に高速道路を通行中、渋滞していた為、停止しようとしたら前方不注意のトラックに追突された。	62	170201	17	10~ 29
2017	2	7~8	通勤中に高速道路を通行中、渋滞していた為、停止しようとしたら前方不注意のトラックに追突された。	60	170201	17	10~

			ら前方不注意のトラックに追突された。				29
2017	2	18~19	団地（集荷先）より荷物を積み込んで出発し、納品先へ到着後、荷降ろしの為、運転席より外へ降りた時に右足が滑って倒れた。	44	40301	1	10~ 29
2017	2	15~16	産業廃棄物処理場に荷物を運搬し、積み荷を降ろすために荷台で作業中、あおり板に足を掛けたところ、あおり板が倒れ荷台から転落した。左腰を強打し、当日は痛みをこらえ就業したが、翌日になっても痛みが治まらないため受診した。	58	10901	1	30~ 49
2017	2	17~18	被災者は、2K工場西側において本社担当者と鋼材（長さ8340mm×幅2300mm×厚さ14mm×重量2.138t）の積み込み作業を行っていた。鋼材をトレーラー荷台上に移動し荷台から20cm程の高さで一旦停止しセンターを確認するため荷台上へ移動した。鋼材が反時計回りに揺れていた手で押さえようとしたが耐え切れず、高さ約1.4mの荷台上から地面へ背部から転落した。その際、担当者は次に積み込む鋼材の確認を行っていた。外傷もなくその日は帰宅し、翌日も出勤していたが痛みがあるため病院で診察したところ負傷が判明した。	52	11501	1	1~9
2017	2	11~12	自社整備工場内において大型トラックのオイル交換作業の為、トラックのキャビンを上げて作業していたところ、前輪に足を掛けた際、タイヤが回転しそのままバランスを崩して転倒した。その際落下を防ぐため、咄嗟に左手でキャビンを掴んだが、体重の負荷がかかり、左手を負傷したものである。	42	40301	19	30~ 49
2017	2	16~17	工場内の生コン車駐車場で運転席から後ろ向きで降りようとした時、下段足のせ（55cm）を踏み損ない後へ転倒し頭、腰等を打撲した。（ヘルメット着用。）	60	10901	1	10~ 29
2017	3	15~16	トラックの荷台からダンボールの荷降ろし作業中、特に不安全・有害な状態はなかったが、後ろ向きに動いてしまったときに足がからまり、荷台から転倒し、左手をついた。	52	40301	1	100~ 299
							50~

2017	3	9~10	牧草積込完了し、荷締作業中に躓いて転倒し、左足を骨折した。	31	40301	2	99
2017	3	11~12	当社屋内販売場にて、フォークリフトで高さ約2.5mに持ち上げたパレットの上で断熱用のビニール製カーテンを取りはずす作業中、運転者が作業位置をずらすため、フォークリフトを後退させた際、作業者はバランスを崩し転落し、下にあった高さ約55cmの木製陳列台に背中を打ちつけてから床面に落下した。	69	80109	1	10~ 29
2017	3	12~13	SS構内にて廃タイヤ回収作業中、トラックの荷台でタイヤの整理をしていたところ、トラックを止めていた場所が洗車機付近だったので洗車機から出る車両の邪魔になると思い、同乗者が荷台の状況を確認せずにトラックを動かしたため、トラック荷台より落下し、右足踵を強打した。	63	40301	1	10~ 29
2017	3	6~7	走行中、圧雪で25tトレーラーがスリップしてセンターラインをオーバーし、反対車線を走行していた大型トラックと正面衝突し、運転席が破損し負傷した。	32	40301	17	10~ 29
2017	3	11~12	シャーシからシャーシ横に置いたパレットへ荷物を降ろす作業中、後ろ向きで作業をしていて、後方確認をせずにパレットへ移動しようとした際、足を踏み外し、シャーシとパレットの間に転落し、左手および右足を負傷した。	42	40301	1	30~ 49
2017	3	11~12	軽トラックにてパークゴルフ場内の除雪作業中、敷地内を移動中に荷台に乗車し移動していたが、軽トラックの揺れに対応できず、軽トラックのあおりと雪の間に足を挟まれた状態で後ろ向きに転落し負傷した。	46	140301	1	1~9
2017	3	11~12	敷地内でパッカー車でゴミ巻き込み作業中、回転板を止めないで左手でゴミを入れていて、左手が残っている状態で右手でゴミを拾い、気をとられているうちに左手が巻き込まれ、慌てて引っ張り出そうとした際、板に腕時計が引っかかり、左手の手の甲の皮がはがれ負傷した。	57	150102	7	100~ 299

2017	3	10~11	客先ヤードにて、セメント（1tパック）の荷卸補助作業をおこなっていたところ、吊り荷が接近してきたため後退りしたとき、バランスを崩して荷台から足を踏み外し、約110cm下の地面に墜落した。	53	40301	1	10~ 29
2017	3	9~10	敷地内にて丸太材の積込作業中、荷台上の積丸太に上がり、積み付け整正作業をしていたとき、誤って足を踏み外し、後ろ向き状態で荷台後ろ端から転落した。なお、ヘルメット・安全靴・防護手袋は着用していた。	40	40301	1	30~ 49
2017	3	8~9	敷地内にて玄米（60kg袋）をシートパレットよりパレットへの移し替え作業をしていたとき、上部に積んである玄米が不安定な状態になったため、手直ししようと思い荷台へ上がり、中腰の体勢で押し込んでいたところ、最上部の1袋がずり落ちてきたため、手で受け止めようとしたが、バランスを崩し、後方へ転倒した。ヘルメットを着用していたが転倒の際に外れ、あおりレール部に頭をぶつけて頭蓋骨骨折し、荷台から地面に落下して左鎖骨を強打骨折した。	44	40301	1	10~ 29
2017	3	14~15	4tトラックにシートを掛ける作業中、雨が降っていたため足を掛けていたところが滑り、高さ約1.5mの高さから右足から地面に落下し負傷した。	59	70101	1	1~9
2017	3	16~17	会社構内において10tトラックへ荷物（リンゴ10kg）積載作業をしていた。次の作業準備のため荷台（高さ135cm）後ろより降りようとしたところ、足を踏み外して左足から落下し転んでしまった。	45	40301	1	30~ 49
2017	3	12~13	市の粗大ごみ回収の作業中、処分する自転車をトラックの荷台に積むため、トラック後部に設置してあるパワーゲートを下げて、そこに自転車と労働者が乗り、もう1人が操作ボタンを押して上昇させたが、安全確認が十分でなかったため、トラック荷台とパワーゲートのすき間に労働者の左足（長靴着用）がはさまり、す	71	150103	7	30~ 49

			ぐにパワーゲートを下げたが労働者の左足甲部を損傷した。				
2017	3	9~10	物流倉庫内において、トラック荷台に立ち、フォークリフトで木材を積み込むのを誘導していたとき、しゃがみこんだところバランスを崩し、トラック荷台（約0.8m）から落下し、左肘・腰・右ふくらはぎを打撲した。	34	40301	1	30~ 49
2017	3	16~17	配送先において、仕出し料理で使用された容器を回収するため、2tトラック（中型保冷車）の荷台に積み込み作業を行っていたところ、誤って足を滑らせ転倒した際に荷台と地面との間にあるステップに肘をぶつけ骨折した。	42	80209	2	30~ 49
2017	3	16~17	訪問先でダンボールの回収作業中にトラックの荷台で積み込み作業をしている際、誤ってトラックの荷台より転落し、右手で体を支えた際に右手首を骨折した。	42	80109	1	10~ 29
2017	3	13~14	積込作業中、トラック荷台と平行に設置された作業台上で足がもつれてバランスを崩してしまい、あおりに右脇をぶつけた衝撃で全体重（105kg）が右脇に掛かり負傷した。	44	40301	3	10~ 29
2017	3	12~13	トレーラー置場にて、次の運行の準備のため、トレーラーからシートをおろそうとした。足場が不安定な状態でシートを動かそうとしたが、シートに引っ掛かりがあり、力任せに引っ張った結果、バランスを崩し、3mの高さからアスファルトへ落下した。	45	40301	1	10~ 29
2017	3	11~12	廃棄物収集中、トラックの荷台の廃棄物の整理をしていて、荷台から降りる際、体勢を崩して下へ落下し、足を強く打ったため動けず救急搬送された。	56	150102	1	1~9
2017	3	15~16	職場敷地内において、積載車に車を積み込みしたあとに、荷台から降りようとして積載車のあおりに足が引っかかってしまい、地面に着地した際に右足くるぶしをついた。	56	11701	3	1~9
2017	3	5~6	新聞配達中に交差点を横断しようとしたところ、左側から来た車	16	80205	17	100~

			にはねられた。				299
2017	3	16~17	配達のため駐車し、サイドブレーキを引いたものの引きが甘く、配達荷物をウォークスルー車両の後部荷室から取って助手席側のドアより外へ降車しようとした際に、車両が動いていることに気づいた。あわてて車両に戻ろうとしたがバランスを崩し落下し、地面に左足を着いたときに足をひねり、また左フロントタイヤハウス後部付近と地面に左足が挟まり左足脛を骨折した。	40	40301	1	50~ 99
2017	3	14~15	荷卸し先で大型ダンプ運転席から降りる際、運転席を背に前向きで左手はドアの内側取手を掴み、右手は運転席右脇にあるダンプレバー下の取っ手を掴んで一段目のステップを左足、二段目のステップを右足で踏んで、地面には左足から着地しようとしたが、水たまりがあり避けようとしたところ、左足首を捻って負傷した。	37	40301	3	50~ 99
2017	3	17~18	会社の7番バス（トラックに荷物を積むところ）にて荷積み作業中、荷台に乗ろうとしたときに左足を上げたところ、痛みがはしり肉離れを起こした。	60	40301	19	50~ 99
2017	3	19~20	公道にて荷物の積み替えるとき、車両移動が必要になった際に負傷した。	21	40301	1	1~9
2017	3	12~13	フレコン保管場所で大型ダンプのシートをはがし終えて、移動式足場を移動させた直後、歯止めを取ろうとしたところ、大型ダンプが誤発進して歯止めを踏んだため、歯止めがはじき飛ばされ、被災者の左足に直撃し骨折した。	64	30309	4	50~ 99
2017	3	17~18	会社敷地内の駐車場で、帰庫した後、事務所に行こうと大型ダンプから降りようとした際、ドアノブに手をかけようとしたとき、ドアが完全に閉まっておらず、そのままの勢いで転落し、尻と後頭部を打ち、脳しんとうを起こした。	51	11009	1	30~ 49
2017	3	8~9	他社工場内で荷積み作業を終えてトラックの荷台から降りていたところ、50cm程の高さから地面に飛び降りたとき、誤って踵か	58	10409	3	30~

			ら着地してしまい左足踵を負傷した。				49
2017	3	10~11	会社進入路の穴埋め作業中、10tダンプで山砂を埋設していたところ、10tダンプの後部あおり部分に石がはさまり、右手を入れて石を取ろうとしたところ、ダンプのあおりに指をはさんだ。	54	140301	7	1~9
2017	3	21~22	配送で使用済みのダンボール等処理するためごみ置き場に向かい、ダンボール等をトラックから降ろすため、トラック（2t平車）の荷台に乗って荷台のシートをめくったところ、バランスを崩し飛び降りてしまい、下にあった縁石に足が当たり、負傷した。	64	40309	1	10~29
2017	3	7~8	養鶏場内で鶏を入れるラックを車輛からおろす作業中、ゲートからフォークリフトに敷いてある鉄板がずれ、ラックが倒れそうだったのでゲートからおりた際に左足首を痛めた。	37	40301	1	10~29
2017	3	2~3	配送センターで積込中、パワーゲートを上昇させたとき、トラックの荷台に右足外側をはさんでしまい、右足小指を骨折した。	49	40301	7	10~29
2017	3	17~18	会社敷地内で配送用トラックから荷降ろし作業の準備中、トラックのシートをはずして下に降りようとして荷台の高さから飛び降りたところ、着地の際に両足をつき、左足のかかるとに激痛がはしった。	56	11202	3	10~29
2017	3	9~10	管理棟へ帰る途中、No1グリーン奥カート路で降雨のためハンドル操作を誤り、ワーカーマンから左側に振り落とされた。	74	140301	1	50~99
2017	3	18~19	会社敷地内で2tトラックから10tトラックへ荷物を積み込みの作業をしたあと、10tトラックの荷台より降りる際にステップを踏み外し、左足の膝から地面（アスファルト）に落下し（高さ約1m）、膝蓋骨を骨折した。	36	40309	1	10~29
2017	3	14~15	トラックに荷物を積み込み後、後向きに右足から降車する際、荷台の段差に足を滑らせ、腰から路面に落下し、左骨盤付近の痛みを覚えた。その後も痛みが引かず、骨折していることが分かつ	49	40301	1	50~99

			た。				
2017	3	10~11	新築工事現場に生コンクリートをミキサー車で搬入し、終了して 帰社途中に走行している最中、後部の異音に気づき、駐車して異 音の原因を調べていたところ、シューター部（生コンを流すトイ のようなもの）の下の支え棒のロックが不十分だったことに気づ き調整していたところ、ロック部との間に左手を挟んで怪我をし た。	46	40301	7	10~ 29
2017	3	5~6	当社構内で駐車した車両の助手席に置いた荷物を取るため、運転 席側のドアを開け、ステップにのった状態で体の中に入れ、荷物 を取ろうとした際、荷物が運転席内に引っかかりバランスを崩 し、ステップより転落し負傷した。	48	40301	1	50~ 99
2017	3	1~2	業務走行中に脇見をし、信号待ちで停止中の車に気づかずに追突 した。その反動で対向車線の停止車両にも衝突し、さらにその 横に停止していたオートバイクが驚いて転倒する事故となった。 当人は右足等の骨折を負った。	43	40301	17	30~ 49
2017	3	15~16	お客様宅へ重量物を配達するため、派遣社員と二人でパワーゲー トの上で持ち上げ左足を出したときに、パワーゲートと地面の段 差で左足を捻った。直後に痛みはなかったが、そのあと痛くな り、左足を骨折していることが分かった。	41	40301	19	50~ 99
2017	3	5~6	ポリエチレン製品を4tトラックにて、運搬作業中、交差点にて信 号待ちで青になったため右折し直進走行中、二つ目の交差点で進 行方向左側からの走行車両と衝突し負傷した。	68	40301	17	1~9
2017	3	8~9	トラックに積んである鉄筋の荷降ろしの際、荷降ろしのためワイ ヤーを通す作業中に、ワイヤーを通すための隙間を作るために バールを差し入れて前方に押したところ、作業姿勢が悪く、荷を 割る際に全体重をバールにかけて作業を行ったため、バールの先 端がずれて外れ、バランスを崩しトラックの荷から転落し、着地 の際に左足の足首を負傷した。	47	40301	1	50~ 99

2017	3	10~11	配送でトラックから荷物をおろす際に、荷台上で滑って転んで腰から打った。	68	80109	2	10~ 29
2017	3	15~16	当社物流センターのプラットフォームに停車していたトラックから荷卸しのため扉（観音開き）を開けた状態にしていた。扉を固定するためにダンボール箱を置いていたが、作業中にダンボール箱が移動されており、扉が動く状態になっていた。それを知らずにたまたまそこに立っていたとき、扉が扉自体の重みで開く方向に動いて背中に衝突した。	39	80409	6	10~ 29
2017	3	15~16	客先の構内にて荷物の積み作業中、足を踏み外しトラックの荷台から落下し、腰を打撲した。	55	40301	1	30~ 49
2017	3	15~16	一般道を走行中、縁石に左フロントタイヤを乗り上げバーストし、車は制御不能の状態です10 tトラックが民家へ衝突した。助手席に乗っていたため、フロントガラスが左手肘から手首に飛び、救急車で搬送された。	41	40301	17	50~ 99
2017	3	15~16	積込先倉庫で荷物を積んだ後、周辺道路上において、トラック（4t平ボディ）の荷台に幌シートを被せる作業中、ゴムのバンドを引っ張る際、荷台から足を滑らせて、後向きの体勢でかかところから1mほど落下した。	56	40301	1	10~ 29
2017	3	13~14	納品先でトラック荷台から台車を取り地面に置き、納品する商品（お水）を取り出すために荷台に上がり、納品する商品を取り集め終えて荷台から降りる際、地面に置いてあった台車に気づかず足をとられ、地面に腰から転倒した。	36	40301	1	30~ 49
2017	3	5~6	場内でトラックの荷台に乗って、荷積み作業中、あおりの縁に乗ってシート掛け作業をしていたとき、前日までの雨であおりが濡れていたため、足を滑らせ腰から地面に落下し、腰を強打し、また頭を保護するため右手・右親指を地面についたため右腕・右親指も打撲した。しばらく動けなくなったため、救急搬送された。	51	40301	1	50~ 99

2017	3	21~22	交通規制設置作業時にトラックの荷台でカラーコーンを手渡す作業中、車両が動いたことによりバランスを崩し転倒、右肩と首を打撲する。	36	170201	2	50~ 99
2017	3	12~13	本社工場より取引先に製品を輸送のため、2tトラックで走行中、パレットカバーが風であおられ外れそうになったため、駐車場に止めてトラックの後方左側タイヤを踏み台として乗り、荷台のカバーを直そうとしたところ、足を滑らせ落下し右足の下腿骨を骨折した。	55	11502	1	50~ 99
2017	3	11~12	トラックの荷台で積込作業中、雨で荷台が濡れていたため、足を滑らせて地面に着地するとき、右足踵を負傷した。	54	40301	3	30~ 49
2017	3	13~14	当社敷地内において、配送車のタイヤ泥除け部分をしゃがんで清掃中、事務所の方より声が掛かり振り向き立ち上がる際に膝を捻ってしまい、左膝を負傷した。	73	30209	1	10~ 29
2017	3	20~21	荷台から降りる際、足元の不確認により転倒し、右肘を負傷した。	43	40301	2	300~ 499
2017	3	22~23	駐車場において、納品作業終了後に空コンテナを荷台後室に乗せ整理を終えて前向きで荷室より降車した際に雨が降っていたため、ステップ部分に乗せた足が滑り前向きに転倒して手をつき、手首3ヶ所にヒビが入った。	44	40301	2	10~ 29
2017	3	11~12	積み込みの段取りをしている際、トラックの台車上で左足が台木に引っかかりつまずいて、右足をついたときに足が捻じれた状態で負傷した。	53	40301	19	30~ 49
2017	3	16~17	資材置場において、トラックに積んである部材を下ろす際に足の置場がない状態で作業したため、誤って部材を踏み足を滑らせトラックより落ち、近くに置いてあった資材用ラックに右脇腹を強打した。	27	30209	1	1~9
			住宅建築現場で車上に乗り製品を荷上げ屋に手渡しで作業してい				

2017	3	8~9	るとき、製品にかかっているビニールに足を滑らせ、左肩から車両にある製品の上に倒れて体を打った。	43	40301	2	10~ 29
2017	3	4~5	4t車で走行中、前を走行するトレーラーが急に対向車線にはみ出して進路変更をしたところ、前方に真横になっている乗用車があった。急ブレーキをかけたが、橋の上で路面が凍結していたため、スリップして止まりきれず衝突した後、対向車線にはみ出して側壁に衝突し、その衝撃で怪我をした。	40	40301	17	100~ 299
2017	3	7~8	車両に荷物を積み込み中、車両から下りる際にステップを踏み外してしまい転倒し、右手を強打した。	56	40301	2	50~ 99
2017	3	6~7	現場に向かうためにダンプを運転して一般道を走行中、前日の雨で荷台に水が溜まっていたので水を流すためにダンプUPした後そのまま走行してしまい、情報板に激突して腰部と胸部を負傷した。	47	40301	17	1~9
2017	3	18~19	帰庫点呼完了後、トラックを当社駐車場所定の場所に駐車し、運転席から降車しようとしたところ、ステップから足を踏み外し地面に落下し、右手を地面につき負傷した。	38	40301	1	50~ 99
2017	3	16~17	トラック荷台に乗り込もうと左足を乗せ、右手で手すりを掴んで体を引き上げた際、手すりが滑って荷台から落下し、右足から着地したときに右足を捻った。	42	80209	1	30~ 49
2017	3	8~9	従業員が運転するトラックで会社から作業現場に向かって移動中、トラック車体右側が中央分離壁に激突して交通事故を起こした。その際、助手席に同乗していた従業員がフロントガラスから投げ出されて重傷を負った。	26	30199	17	30~ 49
2017	3	8~9	従業員が運転するトラックで会社から作業現場に向かって移動中、トラック車体右側中央分離壁に激突して交通事故を起こした。その際、助手席に同乗していた従業員がフロントガラスから投げ出されて重傷を負った。	32	30203	17	30~ 49

2017	3	17~18	プラットフォーム下で、トラックの荷台に積まれた荷物を確認しようと、トラックのリフターをリモコンで半分程度開け、荷台の中を覗いている時、リフターのリモコンボタンを間違えて押ししまい、リフターが閉まってきてトラックの荷台とリフターの間に頭を挟んだ。	38	40209	7	10~ 29
2017	3	11~12	道路清掃作業中、駐車中のミキサー車横で作業していたところ、ミキサー車が動き出し、右足親指をひかれ骨折した。	56	150109	17	10~ 29
2017	3	16~17	トラックへ荷物の積込中にあやまって足がもつれ、トラックの荷台から転落、頭部と胸部を打ちつけ怪我をした。	65	40301	1	10~ 29
2017	3	13~14	トラックの荷台にて、荷物の積み付け作業中、下に降りようとした際、誤って足が滑って落下し、両足で着地したとき踵を負傷した。	46	40301	1	50~ 99
2017	3	11~12	派遣先作業現場において、更衣用ロッカーを作業員4名で運搬した際に、2tトラックの荷台に更衣用ロッカーを乗せようと受傷者が後退したところ、2tトラック荷台扉のエッジ部分と受傷者の左第1指が接触し受傷した。	27	40301	8	50~ 99
2017	3	11~12	中学校改築に伴う移転作業において、更衣用ロッカーを作業員4名で運搬した際に、2tトラックの荷台に更衣用ロッカーを乗せようと受傷者が後退したところ、2tトラック荷台扉のエッジ部分と受傷者の左第1指が接触し受傷した。	27	170101	3	50~ 99
2017	3	8~9	取引先の資材置場にて、10tトラックに積荷作業をしていた際、雨が降っていたため足元を滑らせ車上で転倒し、車外に落下し、トラックの脇に置いてあった鉄製の積荷カゴに左脇腹を打ちつけた。	44	40301	1	1~9
2017	3	8~9	倉庫で荷物を積み込む際に単独でバランスを崩し、2tトラック荷台から転落して受傷した。	54	40301	1	1~9
			構内の車庫に入庫中の4t積トラックの荷台上で、隣のトラックの				10~

2017	3	8~9	荷台に養生材の毛布等の移動作業中、隣の荷台（巾約50cm）へ飛び移り着地したとき、荷台床に左手小指を強く打ち負傷した。	39	40301	3	29
2017	3	7~8	ゴミ収集業務のため、キャブ車に乗車し、担当コース内のゴミ回収・積込を順次行っていた。6ヶ所目の収集箇所に到着し、車から降りて荷台にコンパネという囲いを立てゴミを積み込んだ。その後、荷台にネットをかけるため、荷台右側のアオリ部分に立ち、コンパネを掴み移動しながら作業していたところ左足をすべらせ、それと同時に掴んでいた手もはなれて転落し、身体の右側を地面に打ちつけた。	50	150109	1	50~ 99
2017	3	2~3	納品先の店舗にて納品作業終了後、トラックのゲートをたたもうとしたとき、本来の作業方法である真横からの作業ではなく、雨のため真正面からゲートをたたんでしまった事により、ゲートとストッパーローラーの間にゲートを支えていた左手を挟んでしまい、薬指を骨折した。	42	40301	7	50~ 99
2017	3	9~10	会社の駐車場において、2トントラックにクレーンで荷物の積込作業中、足を滑らせ落下し、左足を負傷した。	57	40309	1	50~ 99
2017	3	12~13	走行中、荷台で物音がするため、車両を停車し、確認のため扉を開けたところラッシングレールに固定しておいたラッシングバーが外れていたためバーが荷台から落下し、被災者の頭部と肩に当たり、打撲負傷した。	71	40301	4	30~ 49
2017	3	9~10	被災者は、弊社工場開梱室にて試験機材の納入受入に立ち会っていた。運送業者（2名）がトラックから試験機材計3台を降ろす作業中、3台目の試験器材（以下「ラック」という、重量160kg）をトラック荷台からパワーゲートまで押して移動させた際、ラックが落下した。その際、パワーゲートのストッパーは下がったままの状態であり、落下した時に被災者の頭部（額）と腰部にぶつかり、下腿部をラックと地面に挟まれ受傷した。	49	11409	4	1000 ~ 9999
			荷積み作業をしていた際、荷台で誤って転倒し、右膝を強打し負				30~

2017	3	10~11	傷した。	35	40301	2	49
2017	3	20~21	工場にて商品の荷降ろし中にゲートを上げている時、誤ってトラックとゲートの間に左足の親指のつけ根を挟んでしまい負傷した。	65	40301	7	50~ 99
2017	3	6~7	配送センターで荷物を積み込むとき荷台から転落し、顔・手・腰を強打した。	65	80109	1	10~ 29
2017	3	19~20	荷物の積荷場所で荷物を積み終わってトラックに乗ろうとした際に、左手で手摺に掴まってステップに足をかけたが、雨で足がすべり後ろに倒れそうになった。手摺に掴まっていたため、体はステップから落ちなかったが、肩が引っ張られた。	50	40301	19	30~ 49
2017	3	14~15	被災者（以下甲という）は就業先において物品の搬入出作業に従事していた。甲は、トラックの荷台から降りる際（荷台に右をついた状態）に、物品を養生していた毛布に左足が引っ掛かり、捻りながら着地し負傷した。	36	40301	1	1~9
2017	3	14~15	被災者（以下甲という）は就業先において物品の搬入出作業に従事していた。甲は、トラックの荷台から降りる際（荷台に右をついた状態）に、物品を養生していた毛布に左足が引っ掛かり、捻りながら着地し負傷した。	36	170101	1	10~ 29
2017	3	6~7	リアゲートから荷を降ろし納品後、リアゲートに戻りゲートに乗った時、雨天のため足が滑り転倒し、右脇腹をゲートにぶつけた。	54	40301	2	10~ 29
2017	3	1~2	産業道路の交差点に近づいていた所、わき見をしてしまい、赤信号で停車中の車両に、ブレーキを踏んだものの間に合わず、後方から追突された。オフセット衝突で前方の車両は交差点に押し出され、自車の前方部とハンドルに全身を激しく打ちつけられ、左第4指末節骨骨折、左第2趾基節骨骨折、左第1趾末節骨骨折、両側肋骨骨折を負った。	46	40301	17	30~ 49

2017	3	14~15	道路上にて運転業務中、渋滞していた前方車に追突し、腰椎捻挫・頸椎捻挫・足首捻挫を負った。	47	40301	17	1~9
2017	3	10~11	IC付近高速道路走行中、渋滞最後尾にて低速走行に4tトラックに追突された。	55	40301	17	10~29
2017	3	10~11	高速道路にて渋滞待ちをしていたところ、後方から4tトラックが衝突し、シートに頭を強打した。	55	170101	17	100~299
2017	3	14~15	本社洗車場において、4トン車の荷台の洗車作業を終え、荷台（高さ約1.5m）から降りようと左手を壁に添えて、左足をステップに乗せようとしたが、ステップに足が掛からず、後向きに転落して左手をつき、手首を骨折した。	44	40301	1	10~29
2017	3	8~9	客先で10tトラックの荷台上で、積荷の下ろし作業にあたって、被災者が積荷の荷解き作業をしているときに、積荷であるコンクリートブロックを固縛するレバーブロックを緩める操作中に、固定されていたレバーブロックが急に緩んだため、力をこめてレバーブロックを操作していた被災者がバランスを崩し、地上約140センチの荷台から転落し、右肩や肘を打った。	53	40301	1	30~49
2017	3	16~17	自車大型トレーラーに乗車し直進走行中、相手車が反対車線から向かってきた大型トラックが交差点を右折したところ、同車線の右折車線の車が死角となり、交差点内にて衝突した。	25	40301	17	50~99
2017	3	9~10	発電所構内において、ダンプ荷台積載品の飛散防止用コボレーンの上に、さらにシートを掛け、その上にたわみ防止用のロープを掛け終えた。後あおりより下車しようとした所、シートで覆われていたあおりとコボレーンの隙間に足を入れ、バランスを崩して、ダンプ荷台より転落した。	35	40301	1	30~49
2017	3	7~8	荷主の荷物をおろしに行き、トラックの運転席からおりようとした時、手すりを握り損ねて下まで落ちてしまった。毎日の動作の慣れの中で油断してしまった。荷物は荷主に手伝ってもらい、会社まで自分で運転してきたが、そのあと歩くことが困難に	61	40301	1	1~9

			なり、骨盤にひびが入っていると診断された。				
2017	3	8~9	当社配送先の搬入口に於いて、4トントラックのゲート上に荷物（6輪カートラック台車に冷凍食品を積んでいた）を乗せた時にゲートストッパーがきちんと上がっていなかった為、引っ張っていたカートラック台車と一緒に、高さ1m程より荷物と一緒に地面に落下し負傷した。	60	40301	1	50~ 99
2017	3	23~24	トラック荷台の作業中、ステップに雪が積もり商品とともに荷台から降りる際、片足をすべらせ、転倒し、股が裂けるような状態となった。	38	40301	2	10~ 29
2017	3	10~11	当社駐車場において、大型トレーラー（27t）の荷台を掃除しようとして、トレーラーの運転席側のあおり（高さ0.9m×幅4.2m）を下に降ろそうとした時、誤って右手薬指を挟んでしまった。	53	40301	7	10~ 29
2017	3	0~1	中央道下り線の走行車線（左側）を走行していた。前方において大型トラック2台が追突し、積み荷のペットボトルが散乱するという事故があり、後続車がハザードを点灯していたが、夜間で気付くのが遅れてしまい、ブレーキをかけ65km程度まで減速したが止まり切れずに、追い越し車線と走行車線をまたいで停車していた大型トラックに運転席側からぶつかる形で追突した。運転席の脇をかする形で追突したため、エアバッグが開かずにケガを負った。	55	40301	17	1~9
2017	3	11~12	積載車に車輛を積み込む作業をしている際、荷台に登り車輛固定をしていたところ、誤って荷台上の段差につまずき、荷台より落下し、アスファルトの地面に右手をつき右腕を負傷した。	32	11701	1	30~ 49
2017	3	17~18	トラックの車検時、フロント左ロアアームブッシュ交換の際に、脱落防止のナットをかけず大ハンマーで叩いて部品を外す作業で、叩いたところローター部分が左太ももに落ちてきた。地面から車両までの高さ1m位で命馬をかけた状態であり、経験の少ない作業を周囲に聞きながら1人で行っていた。	39	11701	4	50~ 99

2017	3	15~16	敷地内でトラックの荷台へ建機の積込作業を終了して、荷台から下りようとした時、誤って足を滑らせて転落し、背骨を強打し圧迫骨折した。	60	40301	1	10~29
2017	3	13~14	運搬作業中、会社へ帰る際、トラックに積んだプラスチックの袋がずれていたため直そうとトラックのあおりに乗ったところ、誤ってバランスを崩し、地面へ足から落下した。	63	150102	1	30~49
2017	3	16~17	配達先で両手で商品を持ちトラックの荷台から降りる時、バンパーステップに足を掛けたが雨で濡れていて滑って落下し、左手首を骨折した。	50	40301	1	50~99
2017	3	11~12	本人が社有車で目的地方面へ向かって走行していたところ、渋滞の最後尾になった。ハザードで後続車へ知らせていたが、後からトラックが減速せず追突してきて、玉突事故に巻き込まれた。救急搬送されるも意識はあり、大きな外傷は負っておらず、左脚大腿部や後頭部に少し痛みを感じる状態であった。	39	11209	17	100~299
2017	3	9~10	荷台でシートを引っ張り、雨で濡れていたのでパタパタと上下し、引っ張ったとき、滑って後ろから落下した。	55	40301	1	1~9
2017	3	13~14	当社内において、お客様の大型車両（トラクタタイプ）の洗車作業を行っていた。作業のため車両の荷台のプラットホームに乗っており、車両が濡れている状態で、別の場所に移動しようとした際、足を滑らせ落下した。落下の際、車両の隙間に足を引っ掛けて肩から落下し、左肩・右足・背中を負傷した。	58	80202	1	300~499
2017	3	6~7	材料を運搬中、10m下の河川にガードレールを突き破って落下した。	52	80109	17	1~9
2017	3	15~16	当社自動車整備工場内において、整備のため2tトラックの荷台に乗って作業をしていた。荷台から地面に降りようとしたところ、誤って足を滑らせ、地面に着地した際、右足首を捻って負傷した。	51	11701	1	1~9

2017	3	12~13	運転手の荷受先駐車場にて、一人でウィング車の荷台で荷崩れしていた空ケースを整頓しようと、空パレット上に登った時、ウィングのセンタービームに頭をぶつけてバランスをくずし、荷台から落下し、骨盤と左手首を骨折した。	45	40301	1	10~ 29
2017	3	11~12	同社工場内原料外ヤード置場において、搬入業者が持ち込んだダンプ車両から廃棄物である生木の荷卸し作業中、当該車両がダンパアップした際、生木が転がり、誘導のため後方にいた被災者側に転がり落ち、生木が被災者の左鎖骨部分にあたり負傷した。	58	10409	4	1~9
2017	3	9~10	当社置場において、10tユニック車を使い、別のトラックの積荷（重機の部材）をトラックの荷台から降ろす為、キャンバスシートを外した際、ステー（丸い筒状スチール製、長さ6m、重さ800kg）が転がり落ち、右足をトラックのタイヤとステーに挟まれ負傷した。	68	40301	4	10~ 29
2017	3	5~6	配送を終え帰社する移動中、カーブにて前方路肩に停車しているトラックに追突し負傷した（慢性硬膜下血腫）。	45	40301	17	50~ 99
2017	3	16~17	ブロック荷物を3トン車でお客様へ配達し、車から降ろす作業中、ボデー上にてボデーの奥にあるブロックを抱えてボデーの端まで持ってきたところ、よろけて左足をアオリに引っかけてしまい、そのままアオリを乗り越えて下に落下し、左肩をコンクリートの地面に強く打ちつけ負傷した。	45	10901	1	1~9
2017	3	6~7	駐車場で運転席から降りる際に足を滑らせ転倒し、肋骨を骨折する。	51	40301	1	50~ 99
2017	3	18~19	トラックにラックを積み込み、荷締めするため荷台へあがり、荷台あおり中間部にある柱に足をかけ、ラッシングベルトを通していた時、足を滑らせて後ろ向きに地面に落下し、ヘルメットが外れてアスファルトに打ちつけ、腰・臀部・頭部を打撲し、左手首を捻挫した。	60	40301	1	50~ 99
			トラックの荷台に荷物を積み荷台にシートをかけている際に、足				30~

2017	3	11~12	をすべらせ荷台から転落し、足を骨折した。	65	40301	1	49
2017	3	14~15	移動のため、収集車（4tトラック）を運転中、信号を北に抜けようと、最後尾にて信号待ちの停車をしていたところ、後ろから軽トラックに追突された。ブレーキ痕が無く、ほとんどノーブレーキといえるスピードで追突されたためか、衝撃で体が強く揺すられた。	41	150102	17	30~ 49
2017	3	5~6	交差点でトラックを運転中、前方で信号待ちをしていた大型トラックに気付くのが遅れ追突した。	47	40309	17	100~ 299
2017	3	4~5	得意先であるダンボール製品の荷卸し作業中、トラック荷台の出口まで製品を引き出すため製品の下に敷いていた紙を引っ張った。その際、引っ張った紙が破れてそのはずみでトラックの荷台から落下し、右側面を強打し負傷した。	57	40301	1	10~ 29
2017	3	15~16	地上高1.6mあるトレーラ荷台上で鋼材を移動させる為にバールを使用していたとき、鋼材が移動したと同時にバールに大きな荷重が加わり、体勢を崩した。危険を感じたので咄嗟にトレーラ荷台上より飛び降り負傷した。	50	40301	3	30~ 49
2017	3	15~16	トンネルコンクリート打設工事においてポンプ車のホッパーに荷卸中、シュートに留まった生コンを掻き出す棒を下に落としたので拾おうとして、配管上の左足をすべらせて手をついたところ、左手首を骨折した。	44	40301	1	1~9
2017	3	16~17	産廃回収現場において、ゴミ箱の4tフックロールの荷台に乗り写真撮影後、シートをかけようとして足を滑らせ地面に落ち、左足首を負傷する。	45	150102	1	50~ 99
2017	3	21~22	物流センターの構内で荷卸し作業を終えて、トラック後方の観音開きのドアを閉める作業中、最初に右開きのドアを閉め、右手を右側のドアにつかまり左手で左側のドアを閉めようとした時、強風にあおられて左側のドアが閉まり、右手親指を直撃して骨折し	33	40301	7	10~ 29

			た。				
2017	3	7~8	配達先の敷地内にトラックを駐車し、荷台の中で作業中に急いでいたため、回収したシート類に足を取られて転倒し、右足甲を骨折した。	50	11703	2	50~ 99
2017	3	4~5	物流センターにてトラック庫内のシャッターを下ろす作業中に、シャッターが閉まりにくかった為、パネルジョイント部に手を入れてシャッターを下ろしたとき、パネルジョイント部分に指がはさまり負傷した（ゴム手袋着用）。	57	40301	7	100~ 299
2017	3	17~18	倉庫構内においてトラックに荷を積み終えて、シート掛け作業中、シートに足を絡め荷台より1メートル程の地上に落下し、左手手首・顔面・頭部等を負傷した。	62	40301	1	10~ 29
2017	3	11~12	搬入口においてトラックを昇降台（リフター）に着けて荷降ろし作業をしようとしていたところ、搬入口の仕様上やむを得ず、トラックの荷台と昇降台がずれたまま着けていたため誤って昇降台（高さ約1m）を踏み外し落下し、背部を強打し負傷した。	42	40301	1	10~ 29
2017	3	9~10	得意先構内にて、荷台からトラック用タイヤ（重さ約50kg）を荷降ろししていた。数本を降ろしたときに荷台に残っていたタイヤがトラックから落下し、跳ねて左足ふともも付近にぶつかった。直後は痛みに耐えて作業を続けたが、帰宅後に痛みが増した。	48	40301	4	10~ 29
2017	3	15~16	解体作業の廃棄物廃材を整理中、滑ってトラック内で転び、指を骨折してしまった。	22	30209	2	1~9
2017	3	17~18	事務所構内において2tトラックの荷室で作業をし、後方扉から出た時に荷台のへりで足を滑らせ、地面まで1mほどの高さから落下した。トラック荷室の後方扉近くまで多くの荷物を積載していたため、荷室から出る時に荷台のへりギリギリに足をのせていたこと、当日は雨が降っていたことで足をすべらせてしまった。落下した際に地面と胸の間に左腕があり、その腕が左肋骨に強く	45	40301	1	30~ 49

			当たって骨折・ひびの負傷となった。				
2017	3	10~11	納品後、空箱をトラックのパワーゲートにおき、パワーゲートを上昇させているとき、空箱を入れたカゴ車が動いた瞬間に足の位置を動かしてしまい、トラックの庫内とパワーゲートの間に足がはさまり骨折した。	67	40301	7	30~ 49
2017	3	10~11	大型トラックの運転席から降りる際に、持ち手が滑り落下した。災害の原因は、本人が慌てて車を降りようとしたためである。	42	40302	1	50~ 99
2017	3	11~12	構内でトラックへの積み込み作業をし、積込が完了したのでセンターの支柱を立てたのを確認した他の者がドアのアオリを上げて閉めようとしたとき、まだセンターのドア際にいた被災者の右膝にドアが当たり負傷した。ドアを上げた者は位置を確認せず、もうドアから離れていると判断してドアを上げてしまった。	46	40301	6	10~ 29
2017	3	14~15	当社資材置場に於て、高床トレーラーの荷台にクレーンで資材積み込みをしていた時、吊り荷に気をとられ、玉掛ワイヤーに取り付けていたシャックルに気付かず、ヘルメットシャックルが当たり、慌てて荷台上から飛び降りたが、荷台端部にはスタンションロープが取り付けられてあった為、ロープに弾かれ荷台側面で体を打ち負傷する。	55	40301	3	1~9
2017	3	13~14	工場内で荷物を降ろし、車上を整理して車から降りようとし、後部ドアからリヤバンパーに足を掛け下に降りようとした時に足が滑り、地面に転倒した時に右手でかばったため、右小指を骨折した。	65	40301	1	10~ 29
2017	3	18~19	配達が終わりに、軽貨物車で会社に戻る途中、高速道路の降り口で10tトラックに衝突した。	44	80109	17	30~ 49
2017	3	4~5	手間1.6km付近の路側帯に停車していたところ、タンクローリーに追突された。	47	40301	17	30~ 49
			トラックバースに積まれていた荷物を数えることに集中し、足元				

2017	3	21~22	を確認しておらず、荷物の方向を向いたまま後退した時に、トラックベースから足を踏み外し約1.5メートル下に転落し、トラックベースの角に左脇腹があたり骨折した。	57	170101	1	10~ 29
2017	3	9~10	取引先にて産業廃棄物の積込作業をしている際、バランスをくずしてコンテナの上部より転落し、左大腿骨転子部を骨折した。	64	150103	1	30~ 49
2017	3	9~10	納品場にて積み荷を荷降ろし中、足を滑らし荷台から落下し、右手首を負傷した。	60	40301	1	10~ 29
2017	3	17~18	1t車の荷台から降りる時に荷台に積んでいたパレットに巻いてあったラップで足を引っ掛けてしまい、左足から落ちてヒザを強打した。	44	11209	1	10~ 29
2017	3	13~14	建設現場に資材を届け、荷下ろしが完了し、荷台の上でシートを掛けているときに足を滑らせ、荷台から転落した。	53	40301	1	10~ 29
2017	3	4~5	商品配達業務に従事中、目的地に北進中、出口通過して数百m付近で右にハンドルを切り過ぎ、運転ミスのため中央分離帯に激突して横転し、右足を骨折した。	21	40301	17	30~ 49
2017	3	12~13	荷下ろし後に本社にて給油後、トラック荷台を整理しようとした時に、荷台上のバールを踏み左足を負傷した。	45	40301	3	10~ 29
2017	3	11~12	積み込んだ荷物を移動させる際に、足を滑らせてトラックの荷台から地面に落花し、左手をついてしまい痛みが生じた。	43	40301	1	50~ 99
2017	3	5~6	交差点赤信号で止まっていた4t車に追突し、さらに4t車が前の大型車に追突し、弊社2t車を運転していた（51才）死亡した。	51	40301	17	10~ 29
2017	3	21~22	走行中、先行事故（酒気帯び事故）により停車していた車両が、避難措置を取らず、また停止表示器材の設置をすることもなく無灯火の状態で行車線上を斜めに停車していたため、回避措置が遅れ、相手方車両の左前部に衝突し、その反動で中央分離帯の側壁に衝突した。	71	40201	17	100~ 299
			同僚を駅まで送るため、同僚を助手席に乗せ社用車にて走行中、				

2017	3	15~16	右カーブにさしかかったときに対向車線の大型トレーラーの荷台から、積み荷である大型クレーン用の重り（約4t）が落下して運転席を直撃し、頭部を強打した。現場は片側1車線のカーブで、積み荷を固定するワイヤーが切れていた。	50	11409	17	100~ 299
2017	3	15~16	社での業務を終え、同僚の運転する社用車の助手席に同乗して目的地に向かう途中の右カーブにさしかかったところ、対向車線の大型トレーラーの荷台から積み荷である大型クレーン用の重り（約4t）が落下し、運転席を直撃し、助手席に座っていた被災者も腰部を強打した。	60	11409	17	100~ 299
2017	3	14~15	屋根のない構内で、客のトラックが産業廃棄物を荷下ろしするため、運転手がトラック上部の飛散防止のために覆っていたシートの巻き上げ作業を行っていた。しかし荷物が少なかった上に雨が降っていたこともあり、手こずっていたため、見かねた被災者がトラック上部に登り、作業を手伝おうとしたところ約3.5mの高さのトラック上部から足を滑らし、アスファルトの路面上に転落し負傷した。	44	150102	1	30~ 49
2017	3	8~9	トレーラー荷台右前方からトラックタ踊り場へ降りようとした際、右足を滑らせ地面に転落した。	56	40301	1	100~ 299
2017	3	11~12	鉄道ダンプを点検完了後、リアタイヤに小石が多数挟まっている事を確認し、転車台を上げた状態でエンジンを始動し、ギアを1速に入れ、リアタイヤだけを作動させバールにて撤去を行う。完了後に摩擦車をリアタイヤを押し付けて作動確認をしたところ、異音がありそのまま摩擦車を格納せずにバールでの作業を開始した時、右手に激痛が有り咄嗟に左手を出した所で巻き込まれ負傷した。（左上腕部、右手首、左鎖骨、肋骨他各部骨折、皮膚圧迫、頭部切り傷、裂傷）	42	11702	7	10~ 29
2017	3	7~8	当日配達する荷物の仕分けをしている時、2t車の荷台から降りるとき、着地時に右足首を捻って外顆骨折となる。	31	40301	3	50~ 99

2017	3	11~12	道路にて、積載車の荷台に乗り、固定ワイヤの付け替え作業をしていた。作業完了後、荷台から降りたとき着地に失敗して足を滑らせ、転倒した際に背面から倒れてしまい、尾てい骨と後頭部を強打し、第一腰椎を骨折した。	77	80204	1	1~9
2017	3	10~11	資材置場にて大型土のうをトラックの荷台より降ろす作業中、土のうを重機で吊り上げたものの土のう下部が破損しており、土砂がこぼれ落ちるので重機運転手が荷を横移動させた時、被災者が避け損ねて土のうと接触し、トラック荷台から転落して被災した。	64	30109	1	1~9
2017	3	11~12	積込完了後に出発し、乗務員がシート養生不備に気付き、道路で停車しシートの手直しをしようとトラクターヘッドとシャーシの間に入り、シートを引っ張ったところ、手が滑り、地面に落下してしまった。その際に左手から落ち、左手首を骨折してしまった。	45	40301	1	30~ 49
2017	3	9~10	現場でトラックのシートをかけている時に転落した。	22	40301	1	1~9
2017	3	18~19	運搬業務終了後、事務所に戻る途中、交差点に差し掛かった際に信号が黄色となったので停車するためブレーキをかけたが、雨天のため路面状況が悪く、スリップしてしまい、運転席が側壁に衝突し、負傷した。	23	40301	17	30~ 49
2017	3	9~10	10tトラックの荷台で作業後梯子から降りる時に足を滑らせてしまい、梯子を握っている右腕に全体重がかかった状態になってしまい、右上腕部分を負傷した。	61	40301	1	1~9
2017	3	16~17	積み込み中、積み荷のフックを外しにいった時、トラックの荷台から足を滑らせて下に落ちた。	63	40301	1	10~ 29
2017	3	16~17	トラック荷台より左足から降りたとき、左足ふくらはぎ部分を痛めた。	57	40302	3	1~9
2017	3	10~11	合流しようとして停止車線で一旦停止した際、後方から来た相手方に	47	40301	17	100~

			追突された。				299
2017	3	6~7	始業時、本人が、水で濡れていたトラック内をほうきを使い、トラックの踏み台がある後ろに掃き捨てたときに踏み台が濡れた。その後、荷物を搬入してトラックから降りる時、濡れた踏み台で滑り、コンクリート地面に落下し、右手をつき骨折した。	65	80109	1	50~ 99
2017	3	9~10	引っ越し先で積み込みする前に、同じ場所で引っ越し作業をしている業者がいたため、とりあえず待機しようとしてトラックを止め下りようとした時にバランスを崩し、足の甲の外側からつき骨折した。原因は現場のアパートが狭かったため車が通れるスペースをとろうと思い、山側の方にトラックを寄せ過ぎてトラックから下りようとしたとき、狭過ぎてバランスを崩し、右足の甲を骨折した。	39	40301	3	50~ 99
2017	3	17~18	荷物の搬送が終了し、トラック内の荷物を整理して次の店舗に向かうため、トラックの荷台から降りようとしたとき、雨でトラックの荷台も濡れた状態になっていたため、足を滑らせて地面に落ちた。	46	40301	1	10~ 29
2017	3	15~16	記念碑の修繕工事現場にて、石材をトラックの荷台から降ろす作業中、荷台から地面に飛び降りた際に右足の踵から着地してしまい、右足首を負傷した。	70	30209	3	1~9
2017	3	12~13	工場内にてタイヤ交換作業中に、ジャッキのロックが緩かったためジャッキが外れ、タイヤが足に脱落し、右足親指を骨折した。	26	80209	4	10~ 29
2017	3	9~10	資材置場の整備をしていたとき、2tトラック車上（荷台）からバランスを崩して転落した。	19	30309	1	1~9
2017	3	8~9	大型トラック（ウィング車）に荷物（主に新建材）の積込がほぼ完了し、固定して荷締め作業中に荷締め機のギアが外れ、勢いが余って後背部より荷台から地上に落下した。（ヘルメット、安全靴着用）	43	40301	1	50~ 99

2017	3	15~16	駐車場において、トラックの荷室内で空ケースの整理を行っていた際、空ケースを積み上げようとしたときに、荷室床面が雨で濡れていたことで足を滑らせて後ろに転落し、床に置いてあった空ケースで尾てい骨を強打してしまった。	50	40301	2	100~ 299
2017	3	9~10	現場で荷降ろし後、トラック高台に固定（残材）後ろ向きで荷台から飛び降りたところ、あおりの角に左足をとられ落下転倒し、左大腿骨転子部を骨折した。	62	40301	1	1~9
2017	3	15~16	大型生コンクリートミキサー車の洗車作業中、シュート部を持ち上げようとしたところ腰を捻った。シュート部が重い為、腰に負担がかかったと思われる。	45	40301	19	10~ 29
2017	3	0~1	酸化鉄回収現場で作業員Bが車上で積み込みに手間取っていたので、作業員Aが車上に登り、積み込み作業の応援を行っていたが、応援作業終了後、車上を移動中にバランスを崩し転落した。	62	11209	1	10~ 29
2017	3	10~11	本社前駐車場にてプレカット材を積み込んだ後、荷台部分のあおりをロックしていたとき、両手で支えながらあおりのキャッチを固定中、支えていた左手が滑り、右手を挟まれた。	53	40301	7	10~ 29
2017	3	8~9	建設現場の西隣の空き地にて、2台のトラックに積載した木材をクレーンで現場に運搬中、後方のトラックの荷台の上で作業していたところ、クレーンで吊り上げた木材が体の方向にずれて接触したため、トラックの荷台から押し出されバランスを崩し、落下しないように吊り上げた木材に捕まったがトラックの荷台から転落し負傷した。	69	30202	1	1~9
2017	3	9~10	事務所から営業へ出発するため、出発予定の時間が迫っていたので急いで営業車へ向かう途中、事務所出口付近に停まっていたトラックに梯子が乗っていたのに気付かず、顎を思い切りぶつけて骨折した。	19	30209	3	10~ 29
2017	3	10~11	業務が終了し、原付バイクにて帰宅中、渋滞していた車列の間から飛び出し、北進してきた軽トラックと衝突する。	18	170201	17	50~ 99

2017	3	15~16	荷卸先の会社でトラックを駐車して降りようとしたところ、横に柱があり20cmくらいしかドアが開かず、そこから出ようとしたら頭を挟んで怪我をした。	36	40302	7	10~ 29
2017	3	15~16	荷卸先の会社でトラックを駐車して降りようとしたところ、横に柱があり20cmくらいしかドアが開かず、そこから出ようとしたら頭を挟んで怪我をした。	36	170101	7	50~ 99
2017	3	9~10	工場内で4tトラックの荷台の片付け中、足を滑らせ後向きに転落した。	57	11209	1	1~9
2017	3	11~12	会社の倉庫でダンプに積んでいたロープで縛った荷物を降ろす為、力を入れてロープを解いていた際にロープが外れた勢いで、ダンプから落ちて骨折した。	53	30202	1	1~9
2017	3	14~15	出発点呼し飼料の積込作業に従事中、積地に入構し作業を開始した。積込作業中に一部荷崩れを見つけ、手直ししようと右あおり上に登った。左手で押さえ右手で荷物を直そうとしたところ足元が滑り、右足が外れて落下し被災した。その際に左手と臀部を打ったが、臀部には問題ない。なお、あおりの幅は15cmしかなかった。	45	40301	1	10~ 29
2017	3	18~19	荷物の（ターミナル）のベース内で荷降ろしをしようとして荷降ろし装置（コーハンデッキ）をセットしようとして（コーハンデッキを置こうとして）、コーハンデッキの先端部とトラックの荷台の間に左手中指の先端部を挟み怪我をした。	39	40301	7	30~ 49
2017	3	5~6	事業所から配達に向かう途中、トラックの荷台から音がしたので、路肩にトラックを止め、荷物を確認しようとしたところ、荷崩れを起こしていたのでステップに登って荷物を直そうとしたところ、滑り落ちて左腕から道に落下し、左手首下のあたりを負傷した。	37	40301	1	50~ 99
			自社倉庫作業場で、現場から小型貨物自動車を持ち帰った積荷を				10~

2017	3	16~17	降ろす際、後ろ向きに移動中、バランスを崩して荷台より落下し、左手首を負傷した。	68	30201	1	29
2017	3	2~3	4tトラックから降りる際、体を支えていた手が滑り、キャビンから落下して地面に手をつき、体の重心が手に掛かった。	54	40301	1	50~ 99
2017	3	16~17	空き地で片付け中に、あおりを開けて立て棒を入れようとした時、手が滑って足に落とし、左足先を骨折した。	50	40301	4	10~ 29
2017	3	10~11	配送業務のためバスで走行中、木の枝がトラックのキャビン上に当たったので路肩に車を止め、雨漏りがしていないか確認するため運転席から上に登ろうとしていた。右足の靴を脱ぎ、座席に足をかけ、キャビンの上に登り確認し降りようとする際に運転席のドアが閉まってしまったため、荷台につかまりゆっくり飛び降りた際、靴を履いていない右足踵を骨折した。	39	40301	3	30~ 49
2017	3	9~10	回収先の事業場（広い場所）でパワーゲート付の4tトラックにて、産業廃棄物の回収作業を行っていた際、積込時に右手で荷を支え、左手でパワーゲートのスイッチを操作中、左手の親指がパワーゲートのレールの中に入っていた事に気付かず、パワーゲートを上昇させ、パワーゲートの支柱に左手親指が挟まってしまい、爪から先の部分を切断した（手袋着用）。不安全または有害な状態及び環境は無かった。スイッチには長いコードが付いており、柱に手を掛けて操作をする必要はない。	49	150102	7	10~ 29
2017	3	10~11	納品口付近で、納品完了後に空台車回収のために積み込み作業中、下降中のパワーゲート上で移動しようとして足を踏み外し、70~80cmの高さから地面に着地した際、衝撃で腓骨上端部を骨折した。	43	40301	1	10~ 29
2017	3	8~9	営業所にて荷降ろしのための検品作業中に、体勢を崩し、大型トラックの荷台より落下した。	50	40301	1	30~ 49
2017	3	0~1	交通誘導警備に従事していたところ、前方確認を怠った軽トラックに衝突され、左足関節開放骨折及び脾損傷を負い救急搬送され	37	170201	17	50~

			た。				99
2017	3	8~9	配送先で荷を降ろしている時、社内の冷凍庫の調子が悪いのに気付いたため、他の荷の確認をしていたところ、冷凍品を乗せているスノコに足が引っ掛かり、バランスを崩して車から落ち、咄嗟に右手をついた。	59	170209	1	30~ 49
2017	3	7~8	可燃ごみを収集していたところ、左折してすぐの場所に可燃ごみが1袋出ていた。助手席を降りてドアを閉め右足を一步踏み出した時に、乗っていた車の前輪タイヤに左足（踵）を巻きこまれた。	28	150103	7	30~ 49
2017	3	4~5	出発前点検を終えて、点呼を受けるために運転席から降車する際、3段目（ステップ）から1段目へ足をかけた時に踏み外し、後ろ向きで着地した際にバランスを崩して、後ろ側へ倒れそうになった時、隣のトラックバンパーで腰を打撲した。	46	40301	1	10~ 29
2017	3	13~14	コンクリート壁、生コン打設時にコンクリートミキサー車のシュート部分を型枠の中に治めるためシュートの先端に手を添え、運転手に合図を送り少しずつ型枠に近づくのを確認しながら作業を行っている時に、型枠とシュートの間に右手をはさまれ負傷した。	59	30199	7	10~ 29
2017	3	13~14	セメント工場でフレコンセメントを積み込み後、場内を出て、道路路肩でシート掛け作業をしていた。トラックのハシゴを荷物の上に足をかけ、左手を荷台アオリ上部にかけ、右手でシートを強く引いた時、左手がすべり地面に落下した。	56	40301	1	10~ 29
2017	3	8~9	敷地内にて、コンテナの荷おろし作業中コンテナから約1m下の地上へ降りる際、後ろ向きでコンテナのステップに右足を掛けたが、雨でステップが濡れていた為、右足を滑らせ受傷した。	40	40301	1	1~9
2017	3	15~16	新築現場より本社へ移動するため運転していた時、大型トラックに追突され、頭を強く打ち、搬送先の病院で死亡した。	45	30202	17	1~9

2017	3	15~16	小型タンクローリー車（3t）にて重油の配送中、車両が半横転し、被災者は助手席にいて掴まるものがなかったため、頭部や全身を強打した。	53	170101	17	100~ 299
2017	3	14~15	大型（10t）トラックの荷台上で積み込み作業中、コンパネ（板）を移動させる為に屈んで引っ張った時に、雨が降っており滑り易い状態だった為、足を滑らせてトラックから落下した。	34	40301	1	10~ 29
2017	3	10~11	倉庫にて大型車に荷物積み込み作業中、ボデーアオリ戸を閉めようとしている時、閉まった時に手をはなすのが遅れてアオリと中柱の間に右手中指先を挟んでしまった。	66	40301	7	30~ 49
2017	3	13~14	重機置場で3tダンプより重機によって積み荷を降ろす際に、右旋回中に被災者を押し、被災者は転落し、臀部より落ちて全身を強く打った。	62	30199	1	1~9
2017	3	9~10	当社倉庫内で、トラックにサッシ窓枠を積み込む作業を行っていた際、荷のバランスが崩れ、荷と共に床に落下し、左足のくるぶしを骨折した。	44	80109	5	10~ 29
2017	3	12~13	納品先でトラックから昇降機を使ってカゴ台車を降しているとき、ストッパーが不完全で台車が倒れてきて、腰部を負傷した。	51	40309	6	30~ 49
2017	3	9~10	生コン車チャーター先の、マンション設現場にて、生コン荷降した後、生コン車後部のシュート部分を洗浄中に、当日雨であった為、高さ1, 2m程の高さから、生コン車バンパーに転落し、股間をバンパーで打った。	46	10901	1	30~ 49
2017	3	9~10	事業場敷地内にて仕事前の準備中、シートをボディの上に載せて動かない様に固定している時に落下し、左側を下にして倒れた。	55	40301	1	10~ 29
2017	3	14~15	2tダンプの荷台後面鋼板をはずす作業の際、後面鋼板と側面鋼板とのつなぎの左側ピンを外そうとした時、すでに外していた右側から後面鋼板がずり下がり、左側の後面鋼板と側面鋼板のすきまに左手薬指先端部がはさまれ、指の先端部を骨折した。	62	30199	7	10~ 29

2017	3	16~17	当社敷地内において、トラックより荷卸しの準備中、助手席側一番後方の煽のロックを外した後、そのままの状態で煽りの横に立ったまま話し掛けに応答していた時、立てたままの煽りが倒れてきて頭部にあたり、頭上を裂傷した。	62	80109	5	10~ 29
2017	3	16~17	配送先から次の配送先へ行く途中、道路を直進して交差点を通過後、考え事をしていたため、反対車線沿いに植えてあった街路樹に衝突し、横転して意識を失った。	55	40301	17	10~ 29
2017	3	8~9	得意先まで荷物を運び、一人で荷卸をしてい時、雨のため荷台にタオルを敷いていたため、荷台に乗った瞬間に滑って倒れ、右足をひねった。	36	40301	2	10~ 29
2017	4	16~17	当社足場資材置場において、トラックに資材積み込み作業の際、最後に資材固定のためトラックの荷台に乗りベルト掛けをしていて、勢い余って高さ約1.5m下の地面に右ひざから転落し損傷した。	32	30209	1	1~9
2017	4	10~11	ハウス設置作業中、大型トラックの荷台から足を踏み外し、地面に落下した。その際に右腰と右手首を打ち、右第1、2、3腰椎横突起骨折および右手関節月状骨骨折を負った。	33	80409	1	1~9
2017	4	15~16	荷主より運搬依頼があった産業廃棄物を収集に出向き、4tトラック荷台に積込作業中、荷を荷台後方に押し詰めていた時、押した力が強かったため力があまって身体のバランスを崩して、荷台上より1m50cm位下の地面に落下した。	61	40301	1	10~ 29
2017	4	11~12	トラックの荷台上で野菜苗が入っているトレーを苗棚より積み降ろし作業中、誤ってバランスを崩し荷台上にて転倒し、右脇腹を強打した。痛みがあったがそのまま作業したところ、痛みがひどくなり気分が悪くなった。後日に右肋骨（9番）にヒビが入っているとの診断を受けた。	46	60101	2	10~ 29
2017	4	11~12	大型ダンプの荷台を洗浄するため、車側面のはしごに登っている時、足を滑らせ高さ約2mより落下し負傷した。	60	30106	1	30~ 49

2017	4	13～ 14	当事業所車庫にて4tトラックにパレットを積み込み、荷台のあおりをあげた際、左肩を捻り負傷した。	45	40301	19	10～ 29
2017	4	3～4	大型トラックにて走行中、片側1車線（中央分離帯なし）の直線道路にて、センターラインを越え上り車線に進入した際、対向車線（上り）を走行していたダンプカーと正面衝突した。その際に全身を強く打ち、心肺停止の状態で見送られたが、病院にて死亡が確認された。	43	40301	17	10～ 29
2017	4	18～ 19	会社敷地内において、業務を終え車輛の荷台の不具合を修理しようとしていたところ、高さ80cmの荷台から誤って足を踏み外し落下した。	59	40301	1	30～ 49
2017	4	23～ 24	出荷のトラックに生鳥の入ったカゴを積み込む準備作業で、パワーゲート上にパイプをセットした際に遊びが出る為、枕木で調整するのだが、その枕木がずれていたため、かがんだ体勢で直していたところ突然パワーゲートが上昇し、枕木とバンパーの間に右手を挟んでしまった。パワーゲートのスイッチ操作者が確認をしないで操作をした。	54	170209	7	30～ 49
2017	4	8～9	トレーラーに積まれた牧草（地面からの高さ約3.5m、一梱包重量30kg）を、フォークリフトのパレットに積み替える作業中、トレーラーの上で牧草に手釣をかけ移動させようとしたところ、牧草から手釣がはずれてバランスを失い、体勢を立て直そうとしたが、体の右側を下にした状態で転落し負傷した。	27	70101	1	50～ 99
2017	4	17～ 18	トラックの屋根（荷台）で空缶回収ゴミを降ろしている最中、ビンが多く混在している重めの空缶回収ゴミを専用回収コンテナへ投げ捨てようとしたところ、体勢を崩して屋根（荷台）から落下し、足から着地して左足かかとを強打した。	31	80209	1	50～ 99
		9～	現場へ10tトラックで山留材を搬入し、荷卸しの準備をする為、足場の悪い山留材の上に乗って固縛解除作業に入った。固縛場				10～

2017	4	10	所は2ヶ所あり、前側のレバーブロックを緩め、続いて後方のもう1ヶ所を緩めようと後方へ体を回転させた時、足を滑らせ留材の一段目の上（地上より約1m90cm）から墜落した。	59	40301	1	29
2017	4	20～ 21	営業所駐車場にて、トラック内から倉庫へ什器のパネルを荷降している作業中、パネルが台車に50台平積みされており、その重い台車を1人で引っ張り出そうとした社員を当事者が手助けしようとして、トラックの後ろで上昇中だったパワーゲートリフトに飛び乗った際、左足先がゲートと荷台の間に挟まり、左足の親指・人差し指・中指を骨折した。その際に体は前進しようとしていたため、反動で負担がかかった右膝も骨折した。	38	40301	7	10～ 29
2017	4	10～ 11	荷物の積み込み作業の為、冷凍倉庫の3番ドックシェルターに接車したあと、積み込みが作業が終了し後方の観音扉を閉める為、もう一人のドライバーにトラックを2メートルほど前進してもらい、後ろにまわって観音扉をしめようとしていたところ、トラックが自然にさがってきて、トラックとドックシェルターの間に両足の太腿をはさまれた。	35	40301	7	100～ 299
2017	4	3～4	自社にて点呼を終了し、積地へ向かうべく出庫したあと、対向車がセンターラインを越えて自車の方に向かって来たため、避けようと左側にハンドルを切るも、ガードレール等に阻まれ、正面衝突となった。	30	40301	17	100～ 299
2017	4	14～ 15	自社砂利置場にて、敷鉄板（幅1.5m、長さ6m）をクレーン機能付きバックホウで10tトラックへの積込補助業務に従事中、吊り上げた敷鉄板が風に煽られ、トラックの荷台で誘導をしていた被災労働者がバランスを崩して転落（地上高1m）し、頭部等を強打した（ヘルメット着用）。	71	30199	1	30～ 49
2017	4	16～ 17	資材をトラックに積み込むため荷台の扉を開けたところ、体勢を崩して後方に転倒し負傷した。	39	30209	2	10～ 29
			水第老朽管布設工事にて竣工検査を完了し、追加工事のバイパス				

2017	4	16～ 17	管撤去工事現場で作業が終了し、2tユニック車を歩道に駐車して道具を片付けていた。2tユニック車に道具を積み込もうとしたとき、2tユニック車が後ろに動き始めてしまい、被災者が2tユニック車を止めようと運転席に乗り込もうとしたが間に合わず、運転席側が横倒れし下敷きになった。	28	30110	1	10～ 29
2017	4	14～ 15	倉庫構内でトレーラのウイング台車の扉を開放後、荷台にて荷物を積む前の荷台床に丸めたシート（重さ20～30kg）を敷くため、荷台後方から前方へ押しながら広げようと前かがみになりシートへ力を掛けた時、足元が滑り前方へ転び、右腕ひじを脱臼し靭帯を痛めた。	46	40301	2	10～ 29
2017	4	14～ 15	ゴルフ場駐車場にて、トラックの荷台上で、テント用資材の荷締め作業をしていた。荷締め機のフックが外れたはずみで地面に墜落し、背中を強打し、背骨の一部を骨折した。	52	80409	1	1～9
2017	4	16～ 17	荷扱い中、積載車上で横に移動する際に左足を踏み外し、柱に左肩を強打し負傷した。	42	40301	3	30～ 49
2017	4	1～2	野菜売り場前にて、ウイング車（10tトラック）のサイドパネルを開けた状態で荷直し作業を行っていたところ、周辺の明かりが少なく荷台内が薄暗かったことと、積荷（約20kgの箱）を両手で抱えていたために足元が見えづらい状況だったことから、移動中に荷台から足を踏み外して約1m下の地面に落ち、左踵を負傷した。	38	40301	1	10～ 29
2017	4	12～ 13	大型ダンプ（12t車）に砂利を積み納品のため走行中、足元に小物を落としてしまい、それを拾おうと一瞬目をそらしたときにセンターラインをオーバーし、対向車の大型自動車に激突した。	47	40301	17	1～9
2017	4	17～ 18	お客様構内において、集荷した荷物を荷台にのせている時、荷物の整理をするために荷台に上がる際にバランスをくずし、後ろ向きに転落し、左手を地面に打ちつけた。	42	40301	1	100～ 299
		17～	運行後、車庫にてダンプ荷台の清掃作業をしていたところ、誤っ				

2017	4	18	て足を滑らせ荷台上で転倒し、右手首を荷台上に打ちつけた。	47	40301	2	1～9
2017	4	7～8	商品の荷降ろし中、4トン車両の荷台シャッターを開けようとしたが、荷物に引っかかり開かず、素手で開けようとしたところ勢いよく開いてしまい、右手薬指をシャッターに挟み骨折した。	47	40301	7	100～ 299
2017	4	11～ 12	配達荷物を取るため荷台に上がり、四つんばいで後方へ降車するとき、右足から縁石に着地し、左足を着地したときにバランスを崩し、左足首を捻って全体重がかかり骨折をする。	53	40301	19	50～ 99
2017	4	15～ 16	乙車両（トラック）が駐車中に、甲車両（トラック）が乙車両の側面を通過しようとして走行した際、甲車両から鉄製の荷台用のラックが落下し、乙車両の荷台部分に衝突した。ラックは乙車両の荷台からはね返り、乙車両の近くで作業中の被害者の足に当たり、被害者が負傷した。	37	40301	4	1～9
2017	4	14～ 15	工場で積み込みが終了してあおりを閉めようとしていた時、雨であおりがぬれていて手が滑り体勢が崩れ、腰に激痛がはしった。	51	40301	19	10～ 29
2017	4	11～ 12	パッカー車で棚板をまきこむ時に、反動で棚板が跳ね返り、顎に接触し骨折した。	58	150102	6	10～ 29
2017	4	6～7	荷卸先待機場所に荷台のシートをはがし、キャビン上の台に載せようとした時、左足がアオリに引っ掛かり転落し骨折した。	59	40301	1	10～ 29
2017	4	8～9	得意先へ商品を納品時、同駐車場にて荷降ろし作業中、誤ってトラックの荷台から落下し、頭部を負傷した。	59	80109	1	10～ 29
2017	4	18～ 19	置き場車庫にて、作業に必要な用具等をトラック荷台に積み込む作業をしていた。車庫の屋根上においてある用具等を、労働者が、トラックの荷台にいる当事者に手渡しで積み込む作業中に足元のバランスが崩れ、トラックの荷台にいた当事者が飛び降りて負傷した。	65	40301	3	10～ 29
		12～	センター構内の傾斜のある場所で、キャスター付のカーゴテナーをトラックに積むために、リヤゲートに載せてカーゴテナーを片				30～

2017	4	13	手で押さえながら、片手でゲートのリモコンを操作してゲートを上げたところ右足を挟み、右足親指に怪我をした。	47	40301	7	49
2017	4	11～ 12	無線にてお客宅へ迎えに行き、旅行用のスーツケースを2個トランクへ入れ駅に到着後、トランクより1個目を降ろした後に2個目のトランクを持ち下りる際に腰部に激痛が走った。車庫に戻っても痛みが続いたため様子を見たが、痛みが酷くなり早退した。	57	40201	19	100～ 299
2017	4	17～ 18	会社の置場でトラックからセメントをおろしていて、タイヤに足をかけ足がタイヤから外れ、鎖骨を荷台のあおりにぶつけて骨折した。	32	30201	3	1～9
2017	4	10～ 11	大型車運転中、前方の大型車の前の乗用車が急に右折ウインカーを出し急停止したため、前方大型車が急ブレーキをかけ、止まりきれず追突し腰を負傷した。	47	50101	3	10～ 29
2017	4	4～5	お客様向け商品を納品している際、トラック荷台の扉に頭部をぶつけ打撲、そのまま店まで荷物を運ぼうとして足を滑らせ、頭をレンガ状のタイルに強打し流血した。その衝撃により一時意識が飛んでしまった。	40	120102	3	10～ 29
2017	4	0～1	当社配送先センター内において、荷物の野菜を降ろす作業中に、上の方の荷物を取る際、荷台にあったパレットを踏み台代わりに乗った時にパレットが滑り、荷台に落ちて右足を負傷した。	57	40301	1	30～ 49
2017	4	17～ 18	商品納品先の荷捌き場で、トラックの車両庫内より菓子ケースを下ろすとき、後方の足元を確認せずに足を踏み外して左向きに転倒し、左手で体を支えようとした際に手首を骨折した。	53	40301	1	100～ 299
2017	4	17～ 18	トラックの荷台にシートをかける際に落ちた。	23	40301	1	30～ 49
2017	4	15～ 16	仔豚舎の飼料庫へ軽トラックを横づけし紙袋を移し替える際、約1m下へ足を滑らして落下し、軽トラック荷台部分に脇腹をぶつけた。	45	70101	2	10～ 29

2017	4	11～ 12	引越業務のため、お客様の引越先へ向かうため道路を走行中、居眠り運転のため、赤信号で停車中の前車両へ追突し、背中と腰を打った。	32	40301	17	1～9
2017	4	19～ 20	ドライ配送センターにて、トラック荷台への商品積み込み作業終了後、テールゲートリフトを格納するために車両を前進させようと、テールゲートリフトから段差約15cmのドックに降りた時、左足を捻り負傷した。大したことはないと思い、そのまま業務を遂行したが、痛みが増した。	52	40301	1	100～ 299
2017	4	14～ 15	鉄筋加工工場内にて積込作業中に、荷台上で積込した鉄筋の束から玉外したワイヤーを引き抜こうとした際に、バランスを崩して荷台上から転落した。事故当時、ヘルメットのアゴ紐をしておらず、工場アスファルトに右側側頭部を強打した。	50	40301	1	10～ 29
2017	4	14～ 15	洗車時にステップから降りるとき、左足のひざ上部をステップとステーに強打した。	57	40301	3	30～ 49
2017	4	11～ 12	1階構内にて納入先に届けるため製品（高さ1mのロール紙）をトラックの荷台に積みこんだ後、トラックの後方から降車するためにロール紙の上から降りようとしたところ体のバランスを崩し、高さ2mの位置より落下し、左足の踵を骨折した。	48	40301	1	30～ 49
2017	4	11～ 12	駐車場にて荷卸し・荷積み作業の際、停車中の2tトラック荷台に腰をかけ両足をステップの上に置いて待機していた。様子を見るため立ち上がり降りようとした時、左足はステップ上にあった。地面との間にもう1段あると思い込み右足を出したが、なかったため体右側面から転倒し、右腕・右腰を強打した。	72	40301	1	10～ 29
2017	4	6～7	集配車へ荷物の積み込み作業を行っていた際、荷台から降りようとしたところ右足がステップを踏み外し転倒し、右腕を地面に強打して、右手首を骨折した。	62	40301	1	100～ 299
2017	4	20～	原付バイクで配達中、二段階右折禁止の三車線ある交差点を右折する為、標識を見落として誤って二段階右折をしようとし道路左	36	170209	17	100～

		21	端に停車した際、後ろから来た大型トラックに追突した。				299
2017	4	15～ 16	集荷先のゴルフ場にて、宅配便のゴルフバッグを2t車に積み込むためトラックの荷台に上がり、右側面に20本程度を荷台の最後まで並べ、一旦荷台から後ろ向きで下りようとした際にバランスを崩し、左足を荷台ステップから踏み外し、地面に左臀部から落下した。当初は打撲程度とっていたが、左恥骨坐骨骨折だと分かった。	55	40301	1	100～ 299
2017	4	13～ 14	積み込み配達の為、配達先へと向かう途中で居眠り運転をしてしまい、停車中の車両後方部に追突させ、右膝打撲を負った。	42	40301	17	100～ 299
2017	4	8～9	トラック荷台より荷降ろし中にバランスをくずし、約1.5m下地面に落下し、右手首・肘・肩を強打し、右肘を骨折した。	41	40301	1	10～ 29
2017	4	8～9	台車に野菜をのせて、停車してあるトラックに持って行き、その野菜をトラックの荷台に上がり、荷物を積む作業をしたあとトラックの荷台から降りる際、うっかりと台車に足をのせてしまったため体のバランスを崩し、手が地面について手首を骨折した。	62	80109	2	10～ 29
2017	4	18～ 19	ロールBOXを、トラックのパワーゲートにて降ろすときに、BOXストッパーが下がっているのに気づかず、あわてて止めるも止まらず、飛びおりてBOXを止めようとした時にBOXと地面の間に左足を挟んでしまった。	31	40301	7	—
2017	4	19～ 20	事務所前で、トラックの荷台から地上に降りる際、荷台に立てかけてあるベニヤ板をまたごうとして体勢を崩し、ベニヤ板に足が引っかかり落下した。	26	40301	1	30～ 49
2017	4	13～ 14	フォークリフト2台を得意先へ届けるため、トラックの荷台に乗りフォークリフトを固定していたワイヤーを荷締器（約5kg）から取りはずす作業をしていた際、バランスを崩して1m程下の地面に荷締器を持ったまま落下し、荷締器の上に左ひざが当たって左ひざを骨折した。	66	40301	1	1～9

2017	4	8～9	配送先店舗にて、配送終了後にゲートから降りようとした際に足を滑らせ、地面に左手から落ちて左手首を骨折した。	44	40301	1	100～ 299
2017	4	15～ 16	鉄筋コンクリート造り30階建ての住宅棟建設工事現場で、1階にトラックを駐車して荷台に乗って荷卸中、荷物（クロス）が左足に引っ掛かり、右足のみで地面に着地してして左足のアキレス腱断裂した。	58	40301	1	30～ 49
2017	4	14～ 15	現場前路上に4tダンプを止めて重機にて泥出し積み込み作業中、荷台に乗り泥を均していた。アオリが低いため泥こぼれ防止の板をキャビンに置きアオリに立っていた際、足元が危うかったのでキャビンに逃げようとして板に足を掛けたところ、重さで板が持ち上がり、その勢いで道路に左腕から転落した。	42	30201	1	1～9
2017	4	5～6	車両コンテナの荷台にて空箱を降ろす作業をして終わったとき、車両の荷台から後ろ向きで降りようと左足をステップにかけた時、ステップ上で滑ってしまい左肩から落下し、左肩の鎖骨を骨折した。	59	40301	1	100～ 299
2017	4	15～ 16	車庫内で車両に乗降している際に、急いでいたため勢いよく車両のステップに左足を掛けたところ、筋を伸ばしてしまい左足を痛めた。	46	40301	19	10～ 29
2017	4	13～ 14	被災労働者の運転するバイクがウインカーを出しながら反対車線を横断しようとして右折したところ、直進車線で反対から進行してきた軽トラックに衝突した。	25	130201	17	10～ 29
2017	4	10～ 11	コンテナ内の異常有無確認のため、オンシャーシのコンテナに足場確保をせずに直接コンテナ後方からよじ登ろうとしたため、体勢を崩して後方に転倒し、手をついた。原因は、昇降台の使用などの足場確保をしなかったこと、降雨の影響で足元が滑りやすかったことにある。	47	50201	1	1～9
			軽自動車のピックアップトラック（後部が平ボディ）を陸送中、頂上からの下りの区間でアクセルも踏んでいない状態で突如とし				

2017	4	1~2	てエンジンの回転が最大にまで上昇し、ブレーキを踏みっ放しでエンジンブレーキも併用したが止まらず、雨でスリップして遂には側壁へ激突した。	64	40301	17	10~ 29
2017	4	13~ 14	住宅建設現場にて、トラック同士を合わせて積荷（建築資材石膏ボード）の積み替えを行っていた際、足場として使用していたトラックあおり（あおりを倒した状態で、角材で支えていたもの）が倒れ、あおり上で積荷を運び移動してた乗務員が、運んでいた積荷とともに落下し右膝を強打した。	47	40301	1	300~ 499
2017	4	15~ 16	構内にてトラック荷台後部より降車しようとしたところ、トラックの後部のバンパーにあるステップに足が乗らず、後方に転倒するかたちで地面に落ち、右腕を強打した。	51	50101	1	50~ 99
2017	4	8~9	トラックの荷台に乗り、荷物の整理をし荷台に向かった状態でステップに左足をかけたところ踏み外し、勢いよく転落して構内の柱に腰を打ち、左手に重心がかかった状態で地面についたことで左腕尺骨と橈骨を骨折、腰は打撲を負った。	59	40301	1	30~ 49
2017	4	14~ 15	トイレ休憩のためコンビニへ入ろうとトラックから下りる時、サイドブレーキとレバーに服が引っかかり、ステップを踏み外して落下した。	42	40301	1	10~ 29
2017	4	9~ 10	物流センター構内にてトラックの荷台上でパレット荷卸作業中、パレット間の緩衝材を押さえる等の作業をしていたが、つまずいて体勢を崩して左足首を捻って転んだ。	52	40301	2	10~ 29
2017	4	10~ 11	当事業所整備工場内において車検整備作業中、大型車輛の前輪を脱着していた際に、ホイール付タイヤに誤って足首辺りを挟まれた。	62	80204	4	1~9
2017	4	12~ 13	弊社トラック運転中、前方を走行中のショベルカーに追突した。トラック運転中の弊社社員が重傷を負い救急搬送され、ショベルカー運転者は無傷であった。	26	80101	17	1~9

2017	4	10～ 11	コース管理作業のために2tダンプの運転席に乗り込む際に、ドアの窓が全開していたことから、ドアの上部に右手をかけ、ドアを閉めたところ誤って右手中指を車体とドアにはさみこみ負傷した。	54	140301	6	50～ 99
2017	4	14～ 15	走行中（トレーラー、積荷あり）、カーブで右側に横転した。	55	11209	17	30～ 49
2017	4	16～ 17	当社の資材置場でダンプの荷台を掃除しようとして、運転席側のドアから荷台へ移動する時荷台へ左足を掛けたが、足が滑りバランスを崩して約1.7m下に飛び降りた所、右足から着地したが転倒して右腿骨を骨折した。発生時は、天候が雨で手も濡れ、靴底にも泥が付着していた。	49	40301	1	10～ 29
2017	4	10～ 11	当社顧客先構内において、4トントラックから荷物を降ろす作業をしていた。荷物を締めていたロープに足が引っかかってバランスをくずして地面に落下し、腰と頭を打った。	64	40301	1	1～9
2017	4	16～ 17	現場内へ砂利を積載した2tダンプを乗り入れるため、ダンプを停車させゲートを開けていたところ、無人になったダンプが動き出し接触し、ゲートと共に押され足場とダンプに挟まれた。	36	30201	7	1～9
2017	4	10～ 11	建設発生土を積載したトラックが側道に入り、処分場に向かって運搬中、山道に入ったところ前日の雨により砂利道の一部が軟弱な地盤となっており、トラックが左により過ぎたこともありハンドルが取られ、フロントタイヤは脱輪、トラックは左に傾き横転し、運転手は手足を負傷及び脳内出血した。	80	40301	17	1～9
2017	4	9～ 10	当社第二工場でフックロール車の昇降不良整備のため本人と同僚の2名で動作確認をしていた。同僚は昇降ボタンを操作して、本人は昇降動作の確認のため摺動部分にあるセンサーに左手を当てていた。同僚が声がけをし同意を得ているものと思い込み、フックロールを作動させたところ、本人の左手が上下に作動するレバーに挟まり、左手中指と薬指を負傷した。	64	11701	7	10～ 29

2017	4	19～ 20	集荷先出荷場所において、トラック（4トン車）荷台後部に商品（パレットに載せてある部品重さ60kg80cm四方）をリフトで載せ、荷台上で商品の向きを変える為荷台へ上ろうと後部ジッパ―に足を掛け商品に固定してあったPPバンドに手を掛けたところ、バンドが切れて荷台下へ転落し、頭部を負傷した。	47	40301	1	50～ 99
2017	4	13～ 14	生コンクリート納入現場にて、荷卸後にコンクリートミキサー車のシュート部分を清掃している際、折りたたんであったシュートが急に倒れ、その継ぎ目に左手環指を挟み負傷した。	69	10901	7	10～ 29
2017	4	9～ 10	配達先駐車場での商品積み下ろし時に、荷台から飛び降りたときにバランスをくずし、左足のふくらはぎを痛めた。	46	11709	3	30～ 49
2017	4	15～ 16	お茶を回収するため社有車を運転していたところ、わき見をしてしまい誤って電信柱に突っ込んでしまった。	28	10109	17	10～ 29
2017	4	15～ 16	納品先駐車場で、トラック荷台横扉から後ろ向きに降りようと右足をサイドステップに掛けた所、滑り外れバランスを崩して右横後ろ向きに落下した。尻もちをついたはずみで右肘を地面に強打し、右肘骨折した。	43	40301	1	100～ 299
2017	4	14～ 15	取引先の工場前にて3tトラックから金型の荷卸し作業を行っていた。運転手が荷卸し後バックを始めた際に、被災者はしゃがんで製品の検品をしていた。運転手は被災者が死角になっていた為気付かずバックをし、左後輪で被災者を巻き込んだ。	34	11502	17	300～ 499
2017	4	9～ 10	客先構内にて積み込み作業中、荷物の中に入れる緩衝材が突風にあおられ本人に直撃したため、バランスを崩して荷台から転落した。その際、右足で着地した後、左足を強打して転倒した。	50	40301	1	1～9
2017	4	4～5	取引先工場構内にて、輸出向け直管材料の積み込みを完了後、トラック運転席側のアオリ部分を左手片手で上げて閉めようとした時、工場内の荷役作業場が狭く、近くにあった保管製品の荷崩れ防止用の柱とトラックアオリに左手が挟まり、左手首部分が反り	51	40301	7	30～ 49

			返った状況になり被災した。				
2017	4	14～ 15	顧客先への納品のため道路を西進（内側車線）中、交差点の信号が赤に変わり停止直後に追突され、左側のガードレールまで押し出され負傷した。	74	80102	17	50～ 99
2017	4	9～ 10	配達先のアパートの駐車場に駐車し、配達から戻ってきた際に止めていたトラックが後退し始めたことを確認し、ブロック塀に当たると思い咄嗟に止めようとしてブロック塀とトラックの間に入り止めようとしたが、止められずトラックに押されながら後退し、後方のブロック塀に座り込む形で足を挟まれた。	30	40301	7	100～ 299
2017	4	10～ 11	取引先で荷物を降ろす為とダンプのシートを外そうとはしごに登っている途中、足を踏み外して転落し、胸を強打しあばらにひびが入った。	69	20202	1	1～9
2017	4	4～5	商品をトラックに積み込み作業中に足元が滑り、荷台から転落して肘、手首、お尻などを強打した。	55	80209	1	10～ 29
2017	4	13～ 14	客先構内にて、トラックに荷物の積込作業中に、足を踏み外してトラックのアオリから落下して左膝半月板を骨折し、右腕も負傷した。	58	40301	1	100～ 299
2017	4	11～ 12	4tトラックに積んであった製めん用の生地を降ろすため、パレット積みの荷物にかけてあったシートをはがすため荷台に乗り作業をしていたが、トラック荷台の真ん中あたりにさしかかった際、シートをはがした勢いで荷台より落下し、右足甲部を強打し負傷した。	65	10109	1	10～ 29
2017	4	10～ 11	自社資材置き場で建築廃材の積み込み作業中2tダンプに倉庫内の土嚢袋を積もうとした時に脚立を使わずに2tダンプの荷台に上がろうとしたため足を滑らせ転倒し、荷台で胸を強打した。	37	30199	2	1～9
2017	4	19～ 20	トラックの荷台で積荷のシートを張る作業中に、足を滑らせてトラックの荷台から地面へ落ち、着地はしたが左足の靭帯を損傷し	50	40301	1	30～ 49

			た。				
2017	4	12～ 13	バルク車に製品を積込ため積込バースに駐車し、運転席から降りるためドアを開け、運転席内に設置されているグリップ（握り棒）を持ちながら降りようとしたが、手が滑り運転席から地面に落下した。地面に落下した時の衝撃により、肋骨、腰椎横突起を骨折した。	42	50101	1	30～ 49
2017	4	9～ 10	園芸レジ横でダンボールを加工して苗箱を作成する作業をしていた際に、切断に使用していたカッターナイフの刃がダンボールの固い素材に引っ掛かったため力を入れたところ、勢いよく切れて自身の右ひざ上も切ってしまった。	65	60101	3	10～ 29
2017	4	14～ 15	ガス管取出工事現場に於いてダンプカーの荷台から砂利を降ろした後、ダンプカーの荷台を下げている時、挟まった小石を取り除こうとして右手中指先を挟んだ。	44	30109	7	1～9
2017	4	22～ 23	トラックから別のトラックへ荷物の積み替えの為、双方の車両後部を合わせた隙間に短いローラーを設置し積み替えを行っていたところ、途中でローラー上に足を掛けた際にローラーが外れ一緒に落下した。	68	40301	1	50～ 99
2017	4	10～ 11	倉庫前においてRCラックの積み込み作業を完了し、荷台へのシート掛け作業を行っていたとき誤って車両から地面に転落し、右膝を強打し骨折した。	64	40301	1	10～ 29
2017	4	6～7	集荷先で積み込みをするため、荷台上を片付けして地面に降りようとしたとき、あおりとボディのスキマに安全靴の裏ゴムが引っかかり、バランスを崩して地面に落ちた。	56	40301	1	100～ 299
2017	4	14～ 15	鉄道高架下をトラックで通過しようとしたときに、高さ制限の注意を怠り進入したためトラックの荷台部分が制限バーに当たって損壊し、その衝撃で背骨を骨折した。	23	40301	17	—
2017	4	14～	業務で社有車による移動中、信号待ちで停車している時に、わき	36	150101	17	100～

		15	見・居眠り運転のトラックに追突された。				299
2017	4	0～1	高速道路下りを走行中に、50km付近にて道路工事による渋滞車両が停止していたところ、前方不注意のため追突事故を起こし、当方も全身打撲となった。	52	40301	17	30～ 49
2017	4	18～ 19	空テナーを降ろし終えゲートを格納しようとした際に、ゲート操作を誤りゲートの先を持った状態でリモコンの下降ボタンを押してしまい、ゲートとプラットホームで指を挟み亀裂骨折を負った。	54	40301	7	50～ 99
2017	4	12～ 13	当社でトラックの荷台より積荷を下ろすため荷ほどきをしている際に、高さ3.5m程の荷台から足を滑らせ落下し、左橈骨遠位端部を骨折した。	26	80209	1	1～9
2017	4	19～ 20	積荷の鋼材（H形鋼）の荷締作業を15tトラックの荷台の上でしていた時、荷台の中でつまずき転倒して腰を打ってしまった。	34	40301	2	1～9
2017	4	19～ 20	トラック荷台から荷物を降ろす作業中にバランスを崩し、腰痛があったために踏ん張れず荷台（高さ約1m）より転落し、左手、肩、頭部を打撲した。	61	40301	1	1～9
2017	4	17～ 18	積荷状態を再確認するため停車し、荷台に乗り点検中に誤って足を滑らせ、路上に転落し左脛を負傷した。	44	40301	1	1～9
2017	4	10～ 11	荷室内で荷物を持ち、後ろ向きに右足をステップに乗せ、左足をステップに乗せようとしたが踏み外し、ステップ滑り止め突起物で左膝を強打した。	35	40301	3	10～ 29
2017	4	9～ 10	会社内のガレージで、トラックの上で製品の積み下ろし作業中、誤って荷台から転落し、右足の踵を負傷した。	67	150102	1	1～9
2017	4	9～ 10	荷降ろし作業の際に、トラック荷台後部のあおり開き止めを自身で外しあおりを倒さずに荷台上にあがり作業を開始し、荷台から下りる際に足をかけたところ転落し、右手をついて骨折した。	26	170101	1	30～ 49
2017	4	9～	トラックの荷台から2名で什器の荷卸しを行った際、荷台床フツ	35	40301	7	100～

		10	クと什器の間に左手薬指を挟み、左手薬指骨折と裂傷を負った。				299
2017	4	5～6	荷卸し終了後、燃料補給のためガソリンスタンドにて車から降りる際に、左足から後ろ向きに降りた場所に2～3cmの段差があり、左足首をひねってバランスをくずし、後ろ向きに倒れてしまった。	53	40301	2	30～ 49
2017	4	13～ 14	事業所内のトラックの荷台で作業中、地面にあった木材の上に転落し、左腰と背中を打った。	50	150103	1	10～ 29
2017	4	12～ 13	当社構内にて、取引先15tトラック（平ボディ）の荷台での荷降ろしが終わり、被災者は残りカスを掃除しようと荷台に昇り掃除し終え、運転手はトラックを発進させようとしたが、雨も降りスリップして中々発進できず、急に発進した反動で被災者はアオリ支え棒にしがみ付いていたが支えきれず、荷台から約1.5m下に落下した。	43	80109	1	10～ 29
2017	4	5～6	パンの配送中、後部荷台から地面に降りるため右足をステップにかけ、左足を地面に着地した時に捻り、左足小指の付け根部分を骨折した。	44	170209	19	50～ 99
2017	4	1～2	自動車道で工事渋滞中に停車していた所、居眠り運転の大型トラックに追突され横転し、頸椎捻挫を負った。	41	40301	17	50～ 99
2017	4	16～ 17	リフトのパレットに積まれた紙袋を積み込み作業中、紙袋から少量ずつ粉が流出し足元に蓄積していたため、紙袋を持ち上げた際に足が滑りコンテナより転落し、左臀部腰部を強打した。紙袋を（約20kg）持ったまま足を滑らせ後方へ転落したため、両手を使って転落をさける動作はできず、結果左仙骨を骨折した。	31	40309	1	1～9
2017	4	16～ 17	交差点で信号待ちで停車中に後方から追突された。	47	40301	17	10～ 29
2017	4	1～2	自社トラックに乗り、配送先に荷を降ろし、空になったパレットを荷台（高さ：約1.3m）から降ろす作業中、荷台後部のへりま	55	40301	1	1～9

			でパレットを移動した際に足が滑り、身体のバランスを失い、荷台のへりから落下し、右踵を強打した。				
2017	4	12～ 13	職場からリコール車を積載車に乗せて搬送し、駐車場で荷台に乗せた車から書類を取り出し荷台から降りる際、積載車の足掛けに右足を掛けたつもりが誤って右足を滑らせ、その瞬間に痛みが走り右足を負傷した。何とか職場に帰り、軽作業をこなしていたが、痛みがひどくなった。	50	11701	19	1～9
2017	4	16～ 17	荷降ろし作業の為コンテナ内に上がろうと車両に右足をかけたところ踏み外してしまった。その際、掴んでいた両手が外れ後へ転倒し、両手で身体を支えたが右手首を骨折してしまった。	48	11209	1	30～ 49
2017	4	14～ 15	取引先工場内にて積み込み作業中、荷台へ上がり荷物を移動させる目的で動かそうと自分の方向へ引っ張ったところ荷物の持ち手が外れ、その勢いで荷台から地面へ落下した。	59	40301	1	30～ 49
2017	4	11～ 12	既定便を終え、帰庫のため走行車線を回送中、渋滞により前車が減速したので自車も続いて減速したところ、追い越し車線から相手方車両が走行車線側に切れ込み、自車右後方部分に衝突し、頸椎等を負傷した。	48	40301	17	50～ 99
2017	4	11～ 12	大豆粕（餌の原料）を積み込み中、トラック（パルプ車）の足場から足を滑らし落下した。	53	40301	1	1～9
2017	4	18～ 19	倉庫で荷物を積み、外へ出たが、雨風の影響でシートがめくれた為、道路の路肩にトラックを停めて、シートを張り直そうとキャビン脇のはしごを登りはじめた際に雨の影響で手すりから手が滑って地面に落下し、左肘と右手中指を負傷した。	41	40301	1	50～ 99
2017	4	12～ 13	平積みトラックにキャタピラーを2台積み込み点検したところ、キャタピラーの四隅に取り付けられている鍵状のフックにさらにひっかけられていたフックが外れてトラックの板の上に落ちていた。本来なら、脚立を用いてトラックに乗り込んで拾わなければならなかったが、そのままトラックに足をかけて登ろうとし	51	40301	1	50～ 99

			て、雨だったため足が滑り、左を下にして墜落した。その際に頭と肩、足を強打し、頭はヘルメットで無事だったが、左鎖骨を骨折した。				
2017	4	13～ 14	エンジンオーバーヒートの点検中、キャリーのラジエーターキャップを緩めてしまい、熱湯があふれだし右手のひらを火傷した。	42	80209	11	30～ 49
2017	4	9～ 10	資材置場改修工事にて足場用単管資材を移設整理中、4m単管を3tトラックに積み込みロープを掛け荷台から降りる際に足を滑らせ落下した。その際に頭部を打ち、外傷性くも膜下出血であると分かった。	54	30203	1	1～9
2017	4	11～ 12	車庫内で4tトラックの荷台で作業が済んだので、下へ降りようとして少し下の段差がわからなくて安全かつ着用していたが足首を捻った（とび降りた時）ようになった。	40	40301	3	30～ 49
2017	4	16～ 17	トレーラーヘッドのキングピンの不具合をトレーラーヘッドのステージに立ち、大バールで修理していた。力を入れて大バールを操作していた際、はずれてしまいバランスを崩し、タイヤとステージの間に足を挟んだ状態で落下した。とっさに頭を右手でかばい、そのまま手をついたため、右手首、右ひじを負傷した。	49	40301	1	10～ 29
2017	4	14～ 15	当所資材置場にて、ユニック付車で古コンクリート電柱（長さ8m重さ700kg）を積込作業中、車体のアウトリガーより荷台へあがろうとしてアルミ製ドアに足をかけたが、足が滑り地上へ落下した。	40	40301	1	1～9
2017	4	9～ 10	荷下し作業の際に、トラック荷台後部のあおり開き止めを自身で外し、あおりを倒さずに荷台上にあがり作業開始し、荷台から下りようとあおりに足をかけ転落した。着地と同時に右手をついて骨折した。	26	11301	1	10～ 29
		12～	トラックから棚車を降す時に、棚車のストッパーが足にあたり、				10～

2017	4	13	ロックがはずれて動き出し、バランスを崩して棚車と一緒に転落した。	62	60101	1	29
2017	4	13～14	店に到着後トラックより降り、車の後方に周りパワーゲートに乗り上昇し庫内へ入り、荷物を降ろす準備をしパワーゲートに荷物は載せず車から降りようとパワーゲートに乗って降りている途中、パワーゲート左側の油圧シリンダーが破損していた（目視での点検作業では分からない）ことでオイルが抜けて圧力がなくなり、パワーゲートが下の地面（30cm～40cm）に落下した。	46	40301	1	50～99
2017	4	10～11	被災者は、当日荷物の運輸業務に従事中、パーキングにおいて4tトラックの荷台の後方部に上り、積荷の状況の点検及び荷締めを行っていたところ、トラックに荷物がほぼ満載の為、足場となる幅が少なく（約30cm）、荷締め作業（ラッシング止め）をする際に体勢が不安定となり、荷台から地面（約110cm）へ落下した。	53	40301	1	30～49
2017	4	2～3	荷箱の中で商品の整理中、後方不確認により地面へ落下し、足・腰・手をつき右手首を骨折した。	53	40301	1	10～29
2017	4	9～10	トレーラー荷台プロテクター部分より頭から転落した。その後、通常通り勤務していたが気分がすぐれなくなり、手術を受け、頭部に溜まっていた血を抜いた。	42	11209	1	10～29
2017	4	8～9	構内にて車両整備するために、タンクローリー後方に設置してある梯子にてタンクローリー上部へ昇っている時に、足を滑らせバランスを崩して転落し左肋骨を骨折した。	53	40301	1	50～99
2017	4	5～6	当社駐車場内にて、始業時間前に2tトラックの荷台で準備のため掃除をしていた際、荷台後部より足を踏み外して落下し、腰椎を骨折をした。	52	40301	1	100～299
2017	4	15～16	集荷先に到着後、車輪止めを行うため、運転席側のドアを全開にして、右側前輪に車輪止めを行うためかがんで実施した後に立ち上がったところ、右ドアが半開き程度まで戻って来ていた為、右	37	40301	3	10～29

			肩関節部にドアの下部が接触し受傷した。				
2017	4	15～ 16	会社駐車場にてダンプトラックの荷台を清掃後、トラックから降りようと荷台側のハシゴを下りているときに足を滑らせて、左足ひざから前のめりに地面に落ち、左足ひざを負傷した。	48	40301	1	10～ 29
2017	4	19～ 20	始業ミーティング実施後、始業前実施の為に駐車場に向かう。始業前点検中に突発の私用が発生した為に点検作業を中止した。帰宅する為に車両より下車しようとした時に、ステップに掛けようとした左足を滑らせ尻もちをつく形で転落、第1腰椎圧迫骨折した。	65	40301	1	10～ 29
2017	4	12～ 13	大型ダンプでアスファルト合材を運搬し、現場手前で3t車に積みかえる作業終了後、荷台のそうじのため荷台の中に上がり、後板との間に約10cm角の鉄のアンクルをはめて空間を作り、右手でヘラを使い削ぎ取る作業中にアンクルがはずれ落ち、そのすき間に左手の人さし指と中指を挟み、中指の先を切断した。	51	40301	7	10～ 29
2017	4	16～ 17	高速教習中、時速60kmで第一車線を進行していたところ、後方から大型貨物が高速で接近して、そのまま減速することなく（ノーブレーキ）追突された。教習車はトラックに接触したまま前方に押し出され、中央分離帯のガードロープに衝突したのち、左前方に投げ出されて停車した。教習車はこの衝撃でエアバッグが作動し運転者（教習生）及び助手席（指導員）、後部同乗者（教習生）がそれぞれ負傷した。	35	120109	17	30～ 49
2017	4	23～ 24	店前路場にて荷積み中に、落とし蓋を開けて商品車を取りに降りようとした時、雨で濡れていたフロアーに左足を滑らせ落とし込み（高さ60cm）に足が嵌まった時に、落とし蓋の突起に手をつき左手を裂傷した。	42	40302	2	10～ 29
2017	4	12～ 13	車両後側上部修理中、脚立の足が滑り、地面に転落して両足を骨折した。	41	40301	1	30～ 49

2017	4	10～ 11	アパートの前で引っ越し作業をしているときにトラックのゲートを開いてバックの誘導をしていて、建物とゲートの間に左腕を挟んだ。	27	40309	7	10～ 29
2017	4	16～ 17	店の倉庫内で、配送した長さ約4mの焼き杉の束を釣り上げる為にロープを掛け、釣り上げた時に邪魔にならないように荷台から降りた所、倉庫内が薄暗く床にりん木がある事に気付かず、着地の際にりん木で足を捻り、右足首を骨折した。	44	40301	3	50～ 99
2017	4	14～ 15	人参の積み込み作業中、誤って荷台から足を踏みはずし地面に落ち、左足を先について全体重が左足にかかり、動けなくなった。	54	40301	1	10～ 29
2017	4	11～ 12	給食を町内の2幼稚園、3小学校、1中学校の6か所を配送していた。最後に配送する中学校で車から給食の入った食缶を詰めているコンテナを垂直式リフトで降ろし、再度コンテナを車から降ろすためリフトを上げる操作を左手でしていた。その際にリフトの上限ストッパー部分の下側に右手小指がかかっているのに気が付かずリフトを上げ小指を挟んでしまった。	58	10109	7	10～ 29
2017	4	17～ 18	回収した空箱等を（3トン）トラックの荷台から荷卸しし、荷台から降りようとしたところ誤ってトラックのステップから足を踏み外し、右側に転び負傷した。なおトラックは、普段使用している車が故障し、代車であったので、ステップ場所が狭かった。荷台の後ろ側から前向きでトラックのステップに右足を掛けて、降りようとした。	53	10109	3	50～ 99
2017	4	3～4	物流倉庫で配送を終えて帰社し、荷下ろし作業終了後に運転席に戻り、再び下車する際に誤って運転席より約1m40cm下の地面に転落した。意識を失って倒れていたところを他のドライバーが発見した。	61	40301	1	100～ 299
2017	4	16～ 17	敷地内にて運搬してきたトラックから丸いパイプを降ろしていた。パイプを全部降ろしてトラックの荷台から飛び降りた際に、着地地点を誤りパイプの上に降りてしまい、足を滑らせて転	39	80109	3	10～ 29

			倒し右腰を強打した。				
2017	4	11～ 12	倉庫で機械を車に積み込む際、車と背後の機の上に挟まれ、両足を負傷する。	24	30309	7	1～9
2017	4	16～ 17	納品先にて、積荷（台車）を荷解き中に台車の上に乗し、ラッシングベルトを外した際に台車が転がり、台車と共に荷台下に落下し、右手を受け身に着いた時に右鎖骨を負傷した。	46	40301	1	10～ 29
2017	4	9～ 10	センター内で空車になったトラックの荷台に入り残荷確認を行ったあと、トラックから降りようとした際、トラック荷台の角に足が引っ掛かって落下し、地面にて左足膝を強打した。	44	50101	1	50～ 99
2017	4	15～ 16	得意先で車輛の荷台に乗り材料を積み込みしていた。荷台へ前から積み込みをしていたが、まだ後方にスペースがあると考え、後退した際に荷台から落ちて負傷した。（後方確認不足）	49	150102	1	1～9
2017	4	9～ 10	パッカー車の清掃作業中にパッカー車ゲート内に右手を入れたまま起動スイッチを入れてしまい、ドラムが廻り右手薬指を巻き込み負傷した。	47	150102	7	10～ 29
2017	4	4～5	積地にて待機中、積込合図がありキャビンから降りようとしたら足を滑らせて落下し、着地時15cm位の石をふみ左足を骨折した。	51	40301	1	100～ 299
2017	4	4～5	発送先に於いて、パワーゲートを使用して荷卸し作業中、パワーゲートが接地面30cm程の高さの所で後ろ向きに飛び降り際に、誤ってパワーゲートのストッパーを踏んだため積荷カード車（重量158kg）が動きだし、とっさに落下を防ごうと支えたが支えきれず、一緒に落下転倒し、両足がカーゴ車の下敷きとなった。	53	40301	1	50～ 99
2017	4	17～ 18	荷主敷地内において積み込み完了後、車上でシートをかけている時、後方に注意がたりず車上から落下し、足首を負傷した。	62	40301	1	10～ 29
2017	4	16～	被災労働者は構内でトラックの荷積み作業中、荷を揃え荷台から下りる際に足を踏み外し、右足が荷台の落下防止アングルに引っ	32	40301	1	10～

		17	掛かり、右足を残したまま落下し、体重が左脛にかかって骨折した。(10tトラック)					29
2017	4	14~ 15	路上でトレーラーヘッドが故障した為、トレーラーヘッドを運搬用セルフの荷台に乗せトレーラーヘッドから降りる時、雨に濡れたステップに足を滑らせ、高さ2m位より落下し頭部を負傷した。	62	40301	1		50~ 99
2017	4	13~ 14	構内の荷物積込場所にて7トントラックに荷積み荷締め作業をしようとしてトラックの荷台に登ろうとし、アオリに足を掛けたが滑って、弾みで約1m下の地面に落下した。	64	40301	1		1~9
2017	4	9~ 10	会社敷地内でトラッククレーンの荷台で資材の片付けをしていた時、荷台から下に降りる為、左側のアオリに足をかけた際、アオリのロックがはずれており、アオリが開き、バランスを崩して転落し右手と顔面を打った。	55	30209	1		1~9
2017	4	7~8	取引先敷地内にて貨物コンテナから引越し貨物をパワーゲートトラックに積み込む際、雨の日により足を滑らせ、高さ約40cm下に右膝から転落し、ゲート上で右手首と腰を強打した。	39	40409	1		50~ 99
2017	4	13~ 14	工事現場で杭打設のため荷卸しをしようとして坂道をバックで登ろうとしたが登れず、途中で停止した。停止した状態から再度登ろうとした際に自分の感覚ではバックしているつもりだったが、生コン車はノッキングの様な状態になりバウンドをしながら下った。下り終えても約15m先に安全停止するまでバウンドを3回位したが、3回目で腰に違和感を感じた。	70	10901	6		10~ 29
2017	4	23~ 24	市場にて荷卸中、ジョルダーを引っぱっていたところジョルダーの棒が抜けてしまい、バランスを崩して後ろ向きで荷台から落ちた。	54	40301	1		50~ 99
2017	4	7~8	早朝に出社し、紙類の配送を開始し、配達2店目に到着し、荷台で紙類の取り出しと積み替えを終了し、荷台から降りようと荷台を背にして右足踵を車輛備付のステップに乗せたところ、滑って	42	40301	1		30~

			体を捻りながら落下した。その後左肘と肋骨に痛みを感じたが、配達作業を完了した。					49
2017	4	11～ 12	角材（100×100×4.5、約1m800）を4本横に並べて室外へ出そうとクレーンを使用し移動していた際、角パイプ上に右手を乗せていたため、移動中に角パイプが集まり右手親指を挟んだ。対策として、クレーン使用時には手を乗せたりせず、角材を移動する時は重ねて移動することとした。	32	30209	1	1～9	
2017	4	9～ 10	社内で4tトラックに資材を積み込みトラック荷台に乗り、荷締め機をしようとしたところ足元が滑り、腰から落下した。	35	30209	1	10～ 29	
2017	4	11～ 12	車庫にトラックを駐車し10トントラックから降りる時、取手より手を滑らして落下し、腰を強打した。	64	150102	1	1～9	
2017	4	11～ 12	生産用椎茸原木玉切り、山上部より下し2tダンプへ積み込み搬出作業に従事していた。被災者が原木を2tダンプに積み込み、積み上げ作業中地上より1.9m地点で足元のバランスを崩し転落した。	36	60201	1	1～9	
2017	4	16～ 17	自社工場から作業現場へ向かうため2トン車で走行中、運転操作を誤り、道路右側のガードレールを突き破り、約7メートル下の崖下に転落し、全身打撲、頸椎捻挫を負った。	55	30309	17	10～ 29	
2017	4	10～ 11	当社土場にて残土運搬作業中に、土をダンプから降ろそうとしていて、リヤゲートに石が引っかかった為、リヤゲートを取り外そうとした時に石が右足の足元に落ち骨折した。	21	30109	4	10～ 29	
2017	4	17～ 18	現場休憩所横に4tユニックを停車させ、荷台上で積んでいた道具類を下ろして作業を終え、荷台から降りようとした際にバランスを崩し、うつ伏せ状態で地面へ落ちた。	62	20201	1	10～ 29	
2017	4	14～ 15	工場へ空缶を運搬中、交差点で信号待ちの大型ダンプカーに追突し、軽トラック前方及び側面を損壊した。損壊したフロントガラス、ハンドル等で頭部顔面、胸部等強打した。	51	150102	17	1～9	

2017	4	9～ 10	大型ダンプに貨物の積み込みが完了し、荷台シートを掛けるためシートロープを下方向へ引っ張った際、ロープが切損した勢いで前方に倒れ、ダンプ荷台下部で頭部を強打した。	56	50202	3	30～ 49
2017	4	8～9	走行中、対向車（4tユニック車）が中央線をはみ出して走行して来たので、クラクションを鳴らし、減速したが避けきれず、運転席側同士が正面衝突し、右手首打撲及び首鞭打ちを負った。	43	40301	17	30～ 49
2017	4	17～ 18	運転手の主任と2人でネギの入った箱を車から降ろし冷蔵庫へ運ぶ作業をしていた。作業が終了して降りようとした際、誤って車と冷蔵庫の間で隙間に足を踏みこんだ時に滑って左足を打撲、創傷した。	37	40301	2	10～ 29
2017	4	8～9	交差点先で、本社資材倉庫よりユニック車で資材搬送中、一時的に低血圧により意識を失ったと思われ、反対車線にはみ出し、停車中のトラックに衝突した。	68	30106	17	30～ 49
2017	4	20～ 21	場内にて自車荷台上で車体の横に積み上げた木製パレットに荷物を移す作業中、荷物を持って荷台からパレットに足をかけたところパレットの板の隙間に左足が落ちて体のバランスを崩し、荷台（高さ135cm）より下の地面に左半身から転落した。	37	40301	1	30～ 49
2017	4	13～ 14	荷卸し作業中、荷台から降車した際に後向きに降車すべきところ前向きに降車したため、ステップで足を滑らせ、手をつき左月状骨を骨折した。	52	150109	1	30～ 49
2017	4	11～ 12	当社資材置場において仮設材料を積み込み中、トラックの荷台でバランスを崩し、材料を持ったまま材料の上に左膝をついた。	43	80409	2	10～ 29
2017	4	1～2	市場にじゃがいもを納品する為、じゃがいもをコンテナに詰めて10tトラックを運転していた、休憩を取る為にサービスエリアに向かって車を進めた。サービスエリアに入る道路が左カーブ（ほぼ直角に等しい）の下り坂になっていた為、そこへさしかかった時、縁石に乗り上げ、車がバランスをくずし、右側に横転した。	66	80109	17	1～9

2017	4	11~ 12	資材センター内ホーム前でテスト運転していた際、冷凍コンテナの電源を抜くためトラックのあおりに足を掛けて荷台に上がり、手すりを掴もうとした時に掴みきれず倒れ、体の右側面から地面に落ち、右肘腰顔面を強打して5分程度意識が薄れた。右肘に痛みがあり、その後、結果右肘頭の骨折が判明した。	46	50201	1	100~ 299
2017	4	11~ 12	生コン荷卸し終了後、現場内で洗車作業中にシュートバック内に溜まった洗浄水をドラムに戻す作業をし始めたところ、後部ステップの1段目に足をかけようとしたタイミングで手摺から手を滑らせたため、バランスを崩し地面に落下した（落下高さ約1m35cm）。左足から着地して両足が開く状態で膝をついた際、左股関節あたりを痛めた。	56	10901	1	10~ 29
2017	4	13~ 14	自社ヤードにて玉掛け作業終了後、トラックの荷台から降りる時にステップがあると勘違いして踏み外し、左足かかと骨が割れる等の負傷をした。	49	30199	1	50~ 99
2017	5	15~ 16	会社の工場内で普通貨物（4tユニック）車検整備中に運転席より手を滑らせてコンクリートの床に後ろ向きに転落し頭と背中を打ち（ヘルメットなし）、一瞬気を失うもすぐに気付き、動いていたら両手にしびれが出てきた。	47	11701	1	1~9
2017	5	14~ 15	給食麺納品用箱の回収作業を終え、運搬用のトラック荷物積載内部（荷台）から外へ出る際、後部ステップに足を乗せきれず踏み外し、上半身から地面方向へ落下して左肘に直撃し、右膝を強打して転倒した。	34	10109	1	100~ 299
2017	5	13~ 14	当社敷地内において、ゴミを片付けるためにトラックの荷台に乗って作業していた際に、バランスを崩して荷台から落下し、左手等を強打した。	66	30209	1	30~ 49
		14~	トレーラーの荷台の上で積荷（H鋼）に落下防止のワイヤーを掛ける作業中、バランスを崩して荷台から落下しそうになり、積み				

2017	5	15	荷のH鋼（長さ約3m、高さ約30cm）につかまった際にH鋼と共に落下し、下敷きになって腹部を圧迫され、出血性ショックにより死亡した。	57	40301	1	1～9
2017	5	10～11	農場堆肥場にて鶏糞をおろした後、ダンプ後方で清掃し、開閉部に右足を掛けておりようとしたところ足を滑らせ転倒し、開閉部に右腕と右肋骨を強打した。	41	70101	1	10～29
2017	5	9～10	お客様敷地内にて配達作業中、荷台に上がり奥の荷物を手前へ引き出そうとしたところ、足を踏み外して荷台からアスファルトの地面へ背中から落ちる。	52	40301	1	30～49
2017	5	19～20	貨物ホームにてトラックの荷台から荷物を持ち後ろ向きに荷運びしていたところ、トラックとホームの隙間を踏み外し、地面に落下した。	31	50101	1	30～49
2017	5	9～10	工場内でトラックの修理をするため、あおりのヒンジに注油をし、締める時に誤って指を挟んだ。	53	11701	7	1～9
2017	5	4～5	納品先に到着後に玉子を納品する際、パワーゲートの天板に商品をのせて下降しようとした時、ゲートの天板が急に下がった為、商品と一緒に滑り落ちた。パワーゲートの天板は上下するのが通常であるが、今回はストッパーがずれていたため下降と共に先端部分が先にチルドが下がってしまい、商品と一緒に落下した。	53	40301	1	50～99
2017	5	15～16	当社敷地内にある洗車場にて車両を洗車中、車両フレームの汚れを落とすため荷台を上げフレームの上に登り洗車機で洗車中に足を滑らせ、左腕からフレームの上に落ちた。	49	40301	1	30～49
2017	5	8～9	構内駐車場において、4tトラックで産廃物を回収しに行くために資材を積み込み、後方のパワーゲートを閉じる際に、ロックピンの差し込み部に右手を置いたままパワーゲートを閉じてしまい、右手小指を負傷した。	25	150109	7	10～29
			駐車場において、雑パレットをトラックに積み込む作業をしてい				

2017	5	13~ 14	る時、積み上げたパレットの上部がはみ出ていることに気づき、荷台に上がって手で押して直そうとしたところ右足を踏み外し、高さ約1メートルから右足付け根を下にした状態で落下し、右大腿骨を骨折した。	40	80109	1	300~ 499
2017	5	21~ 22	4t平ボディ車の荷台に自分の荷物（着衣等）を置いてあり荷台に上がりそれを降ろした後、自分も降りようとしたところ、バランスを崩して怪我をした。	38	30105	3	30~ 49
2017	5	15~ 16	コンクリートミキサー車の洗車中、ミキサー車の後方のステップに右足を乗せて、左足でシュートを跨ごうとしたところ、右足が滑って落下し、地面に右手をついて骨折した（高さ1m程）。	48	40301	1	10~ 29
2017	5	12~ 13	トレーラーに原木を積み込む際に、原木を積み終わり、ワイヤーロープにて荷物を固定するため、トレーラー後方上部よりワイヤーロープを下に垂らし、先端を荷台外側のフックに掛けるため後方より降りようとした。その際に手を原木に掛けて支えようとしたところ、その原木が不安定であったため転落して、左足踵を骨折した。	52	40301	1	1~9
2017	5	11~ 12	お客様の駐車場で、トラックのフロントガラス交換作業を行っていた際に、車内に乗り込み、外側へガラスを押し出そうとしたところ負傷した。	41	11701	19	1~9
2017	5	18~ 19	社内退勤後、車庫駐車場で被災者の判断により車両ミラー振れ止め作業を開始した。梯子を使わずバンパーステップ（高さ約50cm）に両足をつけ、左手をフロントパネル上部の取っ手につか、右手はミラーから取っ手につかしたゴムを掴んでいた際に、バランスを崩して地面へ落下した。	51	40301	1	10~ 29
2017	5	8~9	荷卸しの準備をしていた時、荷台に上がろうとして掛けた足を滑らせてしまい、荷台から地面に落下し、右手首を骨折した。	36	40301	1	50~ 99
			農道で、田植機移動のためトレーラーに載せる際、荷台を傾けるため、二重になっている上段の前の所を持ち上げてもらった。				

2017	5	18～ 19	田植機が後ろの荷台に少し上がった素早く手を離すよう指示したが、被災者は手を離さず、上と下の荷台に指を挟まれ負傷した。	18	60101	7	1～9
2017	5	10～ 11	得意先に配達中、3tトラックの荷台の中で荷下ろしのために荷物を片付けている時に、物品を押えるためのラッシングベルトに不注意で足が引っ掛かり躓いた際にとっさに近くのかごに手をつき、かごも一緒に動いたため支えきれず、左肩を脱臼及び靭帯損傷を負った。	61	80109	2	30～ 49
2017	5	2～3	走行車線を走行中、前方を走っていたトラック（2tか4t）がブレーキを踏み走行速度を落としたため、追い越し車線に移動し追越したところ、その先で事故を起こして横転していた4tトラックに衝突した。	42	40301	17	10～ 29
2017	5	2～3	走行車線を走行中、前方を走っていたトラック（2tか4t）がブレーキを踏み走行速度を落としたため、追い越し車線に移動し追越したところ、その先で事故を起こして横転していた4tトラックに衝突した。	38	40301	17	10～ 29
2017	5	2～3	店へ運転者と同乗し納品中、補助者である被災者が、自車のパワーゲートで台車を載せ搬出作業をしていたところ、被災者が思い違いをしてパワーゲートが上っているものと勘違いをし、荷台から踏み外し転落した。	66	40301	1	50～ 99
2017	5	7～8	会社資材置き場において、現場（個人宅）ブロック工事に行く為の準備作業中、重機廻送車後方で一輪車（ネコ車）に付着したコンクリートをハンマーで叩いて除去していた時、廻送車両を移動させる際に十分な後方確認が行われないうちにバックし始めた為、被災者が気付いて避けようとしたが間に合わず、バックして来た廻送車両荷台後部に右腕が接触し負傷した。	46	30199	6	1～9
		11～	車線のない狭い道路で帰社途中、車で移動時に対向車を避けよう				10～

2017	5	12	として田に落ちそうになり、慌てて右にハンドルを切り過ぎ、戻そうとしたら、運転していた車が横転してしまった。	58	150103	17	29
2017	5	7~8	住宅メーカーの部材を建売住宅地内に運び、荷降ろしの最中に、足をかけたトラックに荷台のあおりからバランスを崩し、1.2m下に落下し負傷した。	56	40309	1	1~9
2017	5	9~10	被災者は、当社駐車場において、アームロール車（4t）荷台にシート掛けをした車に付属の梯子を使って降りていた際、一段目に右足が引っ掛かってしまい、膝から地面に落下してしまった。 (高さ50cm、ヘルメットあり)	19	150102	1	1~9
2017	5	16~17	会社に戻って、4t車の荷台の荷物を片付けていた時、4t車の側面からバランスを崩して後ろに転倒し、落下場所に材木が積んであったため、側頭部を打ちつけた。	53	60201	1	1~9
2017	5	7~8	事業所構内にて荷物を仕分しトラックに積込み作業中、2tトラックの荷台に荷物を積付けする為ステップに上り荷台に足をかけた時、足を踏み外し約60cmの高さから落下し、腰と腕を打撲した。	42	40301	1	50~99
2017	5	15~16	荷物配送先からトラックを運転して帰社途中、信号で信号待ちをしていた大型トラックに、よそ見をしていて追突し、左脚等を強打した。	63	40301	17	10~29
2017	5	8~9	当日荷主先（被災地）にて10tトラックに廃石膏ボードを積み込み、荷台上でシート掛けの作業中、荷台後方でシートを引っ張り荷台のふちに足をかけていたところ、雨で足が滑り落下し（約3.2m）、全身を強打負傷したものである。	40	150102	1	10~29
2017	5	10~11	清掃工場プラットホーム内において、ごみ収集車の後方で投入口付近の清掃をしていた職員にごみ収集車のリヤゲートが接触し、約8m下のごみとピットへ落下し、腰椎を骨折した。	62	150109	1	10~29
		17~	残土搬出の業務中、残土捨場にて残土を降ろし、ダンプ後方の荷台の閉まり具合を見に行ったところ、荷台とアオリの間に小石が				50~

2017	5	18	挟まっており、小石を外そうとして右手でアオリと荷台のロック受けをつかみ小石を外した時、同時にアオリが閉まり右手小指が挟まり骨折した。	52	150102	7	99
2017	5	16～ 17	自分の担当車を洗車しようとしたところステップから落ちた。	37	10901	1	10～ 29
2017	5	13～ 14	個人宅解体工事現場において、4tアームの荷台で、木屑を積み込み作業中に誤って荷台から落下し、右足・右股関節・右手を強打した。	74	30209	1	1～9
2017	5	11～ 12	建物解体工事において、解体をした材料をバックホー（0.7t）を使用して大型コンテナ車（10t）に積み込む時、解体材がコンテナ車より長かったため解体材がコンテナ車に接触し、コンテナ車が大きく揺れて、その際コンテナ車に積み込まれる解体材をきちんと並べるのを確認する為、コンテナ車の縁に待機をしていたとき、コンテナ車（高さ2m位）から転落して負傷した。	40	30202	1	10～ 29
2017	5	17～ 18	倉庫内でトラックの荷物を積みシートを掛けようと荷台のふちを歩いていたら足を踏み外し、2.2m下へ転落した。	57	40301	1	10～ 29
2017	5	6～7	乗務前点呼終了後、積み込み地に向けて、車庫を出発した。下り車線で脇見運転をした為、前面の路肩においてあるブロックゲートを避けきれず（コンクリート製）に乗り上げ衝突した。	56	40301	17	10～ 29
2017	5	12～ 13	事業場敷地内において、業務用トラックの洗車作業中に、濡れていた荷台から足を滑らせて地面に転落し、股関節を骨折した。	39	150102	1	10～ 29
2017	5	15～ 16	高速道路において、現場から事務所に戻る運転中、前車が急ブレーキを掛けたため、こちらも急ブレーキを掛けたが間に合わず追突し、胸部を強く打ち、全身（首と胸部中心）に強い痛み、車両は全損廃車となった。	21	170209	17	30～ 49
2017	5	20～ 21	作業現場にトラックを停めるためトラックの後ろで後退を誘導中、縁石に接触する為に停止するよう声を発したが停止せず、ト	38	150102	17	100～ 299

			トラックと縁石の間に左足を挟まれ、左足膝下を骨折した。				
2017	5	9～ 10	配達走行中、対向車が自車の10m横前方から、センターラインをはみ出し突っ込んで来て、正面衝突した。その際に、運転席に体を挟まれ負傷した。	52	40301	17	30～ 49
2017	5	16～ 17	裏資材置場において、被災者はごみ集積場所から手押し台車で加害ダンプの助手席側横を通り抜け、倉庫に戻る途中だった。加害ダンプの運転手は材料を探しに材料置場へ行き、そのあと運転席へ戻り、車を後進させた時、ダンプトラック後方にて手押し台車を押して歩いていた被災者に気付かずダンプに巻き込み被災させた。被災者は敷地内の整理、清掃が主作業であり、また、現場には二人以外は誰もいなかった。	80	30106	18	50～ 99
2017	5	8～9	ロジスティックセンター内で荷物の積み込みが終わってトラックの荷台から降りようとして、雨で荷台が濡れていたため、滑って落ち、左足かかとを骨折した。	58	40301	1	1～9
2017	5	20～ 21	4t車両にて走行中、駐車車両がいた為減速し、停車する寸前に後方を走行中の相手車両が追突してきた。	54	40301	17	50～ 99
2017	5	14～ 15	顧客先において6tパッカー車で廃棄物（廃プラロール）を回収中、投入した廃棄物がホッパー内から飛び出して来たため、それを制止しようと右手を出したところ、右手をロールと回転板に挟まれてしまい、痛みと焦りで動揺してしまい、緊急停止装置を使わずに啾嗟に右手を引き抜いてしまった。	32	150102	7	10～ 29
2017	5	10～ 11	荷卸し中にシートのゴムを外し左側よりシートを外そうと引っ張ったところ、右側のゴムが貨物の上段に引っ掛かり荷台に乗って外した。そのまま荷台上部右側より後方へと移動し、後方で降りようとしたところ足を滑らせ落下してしまった。	41	40301	1	10～ 29
2017	5	20～ 21	4tウィングボディトラックから荷物を下ろしている作業中に、高さ1メートル程の荷台から飛び降りた際、踵を強く打ってしまった。	49	40301	3	50～ 99

2017	5	14~ 15	トレーラー車28tを運転し、現場で積荷をおろし、次の現場に積荷（鋼材）を取りに高速道路で向かっている途中、分岐点で向かう方向を一瞬迷い、ハンドル操作を誤り、分岐点の間に立つ柱に正面衝突をした。その際に、左手および顔面等全身を強打し負傷した。	57	40301	17	1~9
2017	5	10~ 11	積荷の降ろし作業中に手伝う為に安全確認して荷台の上にのぼった際に積荷に躓き、バランスが保てず荷台から転落し、右手から地面についたらしく右手を負傷した。	68	40301	1	10~ 29
2017	5	13~ 14	車庫でトラックにプレカット材木の積込作業中に、足を踏み外してトラックの荷台からアスファルトの地面に転落して右脚を骨折した。	68	40301	1	1~9
2017	5	18~ 19	トラックの荷台の横からサイドステップに右足を掛け後ろ向きで降りる際、サイドステップを踏み外し落下した（約1m）。尻もちをつく状態で転倒し、無意識に右肘を強打したと思われる。直後は特に痛みを感じなかったが、しばらくして肘にしびれが出てきた。	28	40301	1	30~ 49
2017	5	16~ 17	工場内洗車場にて、洗車をするため、バックで洗車場に駐車し、エンジンを止めて運転席から後ろ向きで降りる際、ステップから足を滑らせ、約2m下のコンクリート床に転落し、腰、背中を打撲、骨折した。	44	170101	1	10~ 29
2017	5	10~ 11	配達作業中に車両の降車の際、車両設備であるロープに躓きそのまま車外へ転倒した。	52	40301	1	30~ 49
2017	5	7~8	住宅街の信号の無い交差点を直進中（トラックで配送している途中）、左から来た車両と衝突し、右上腕他を負傷した。	49	80109	17	100~ 299
2017	5	16~ 17	トラックにて配達中、トラックの荷台に上がるため、右横にあるステップに右足を乗せ上ろうとした際、足を滑らせ落下し、右足首を捻ってしまった。	46	80209	1	50~ 99

2017	5	11～ 12	顧客先の敷地内において、回収したパレットの積み込み作業中、トラック荷台より落下し左肘、左踵、腰部を打撲した。	54	40301	1	100～ 299
2017	5	8～9	構内にて、トレーラー停車後、降車する際左足の長靴の履き口と足の隙間に、座席シートのスライドレバーが引っ掛かり左足をとられ腰部から地面へ落下した。落下を防ごうと抵抗した際に、トラックボディに両足指を強く打ちつけ負傷した。	53	40301	1	10～ 29
2017	5	15～ 16	荷主様倉庫において、商品（リーチフォーク）を配送するため、トラックの荷台に積載し、ラッシングベルトで荷締めをし、荷締め具合を確認するためにラッシングベルトを左右に揺さぶったところ、マスト上部のラッシングの帯がリーチフォークの後方にずれて緩んでしまい、バランスを崩して荷台から落ち、着地した際に右足かかとを床面に打ちつけ負傷した。	42	50101	1	30～ 49
2017	5	11～ 12	荷主様の敷地内にトラックの左側車輪を乗り上げ駐車をした。荷台から降りる際に、道路と敷地の段差部分に左足を着いた為、足首をひねり、剥離骨折してしまった。	50	40301	1	10～ 29
2017	5	12～ 13	荷物の集荷時にリフトを開き荷物を積み込む時、リフトに乗り荷台の作業をする時に、リフトを上げる時、荷台とリフトに右足を挟んでしまった。	58	40301	7	1～9
2017	5	15～ 16	空缶回収用の箱（プラスチック製、縦50×横80×深さ40cm、約30個）をトラックの荷台から降ろす作業終了後、荷台（高さ1m）からアスファルトの路面に飛び降りた際の衝撃により右足踵を骨折した。当日は大したことはないと思ったが、翌日になっても痛みが引かなかった。	74	150109	3	1～9
2017	5	7～8	トラックの荷台からトラックの荷物を引き出すため、足場に足をかけて力を入れた時、雨で濡れていて足を滑らし転倒し、トラックのへりに横腹を打ちつけた。	69	40301	2	10～ 29
2017	5	6～7	道路上で荷物を下ろし、その後シートを掛けるため荷台にのぼりシートを引っ張り、アオリに足をかけ降りる時に雨で足が滑って	55	40301	1	10～

			荷台上に落下し、アオリ上部に胸部右側を打ちつけた。					29
2017	5	16～ 17	当社構内にて、トラック荷台にて客先から引き取ったスクラップの選別作業を行っていたが、選別完了後荷台から降りる際、後部アオリから降車したところ、左足が滑り、転落はしなかったが体が後部アオリの方へ振れステップ角で胸部を強打した。当初は軽い打撲と思っていたが、後日、トラック荷台に上がった際に強い痛みを感じた。	47	11209	3		30～ 49
2017	5	12～ 13	客先の構内にて納品していた際、作業が昼にかかりそうだったので急いで3tトラックの荷台から降りようとした時、後方のあおりの止め金具部分に左腕（肘の近く）を強打した。止め金具（チェーンであおりを吊る箇所）で腕がえぐれ負傷した。	38	40301	3		10～ 29
2017	5	18～ 19	配送先路上にて、トラックの荷台より下におりようとした時に荷台から足を踏み外し、地面に落ちた時に手をついて左手首を骨折した。	46	40301	1		100～ 299
2017	5	13～ 14	解体現場にて、外壁とトラックに挟まれた。	26	30202	7		1～9
2017	5	2～3	納品先の店舗へ納品後、路上駐車中の車両庫内にて空バツカンを片付けたあと、荷台から飛び降りた際に右足を挫いた。帰社後は痛みもなく管理者等に報告はせずに退社したが、その後に痛みが出て、骨折と分かった。	45	40301	3		50～ 99
2017	5	13～ 14	納品後、カゴ台車をパワーゲートを使用してトラックへ積み込む際にパワーゲートが上に上がりきる前にトラック荷台へ上ろうとしたため、パワーゲートとトラックの荷台に足を挟んだ。	53	40301	7		300～ 499
2017	5	14～ 15	自社車庫で、荷締め作業中に手が滑り荷台から落下した。原因として荷締め機操作時の作業姿勢が不十分であった。	39	40301	1		1～9
			当社倉庫内において、トラックに積荷（プレカット）を積載後ヘルメットを着用し荷締めのため荷台へ乗り荷締め具を閉めたところ					10～

2017	5	5～6	ろ、荷締め具（フック式）と荷台フックの接続部が外れ、荷台上部より（高さ約3m）地面へ足から転落後、転倒した。	56	40301	1	29
2017	5	17～ 18	客先構内にて集荷中、荷台後方に荷物を積み上げていたところ、ステップに掛けていた右足を滑らせ転落し、右膝をステップの角に強打した。	50	40301	1	50～ 99
2017	5	4～5	荷卸し中、荷台最後尾の助手席側に角材やシートを重ねていた所に足を掛けたところ、足場が不安定だったためバランスを崩し、地面に着地した。	51	40301	1	30～ 49
2017	5	9～ 10	自社工場内において2tトラックの車検準備中、車をジャッキアップし、車体を支える為の器具リジットラックを立てていたところ、ジャッキを掛ける場所がずれていた為ジャッキが外れ、リジットラックと車体の間に左手人差し指と中指を挟んでしまい、粉碎骨折をした。	36	11701	7	1～9
2017	5	17～ 18	荷積み開始時に、車両のアオリを下げたところ、立て掛けてあったコンパネが落下し、右足に当たった。	60	40301	4	10～ 29
2017	5	9～ 10	駐車場でトラックの荷台から降りようとした時に足を滑らせ荷台から転落し、左手をついた。	67	150102	1	1～9
2017	5	8～9	資材置場において、工事資材の積み込み作業完了後、ふらついてトラックの荷台から落下した。	65	30199	1	10～ 29
2017	5	10～ 11	調理場地内にて、学校給食を取りに車の運転席から降りた際、足を捻り痛みがあった。	69	40301	1	10～ 29
2017	5	14～ 15	当社の駐車場内にて、クレーン付きトラックで荷降ろし作業中、雨で荷台が濡れており、誤って足を滑らせ荷台から落下した。	49	40301	1	10～ 29
2017	5	16～ 17	壁面パネルを倉庫に搬入後、パネルの繋ぎを取る時にトラックの荷台に上がり作業を行っていた。一部作業を終え、社外大工がトラックを移動する旨、声を掛けたが、被災者が気付かず、荷台に座ろうとしたところトラックが動き、はずみで転落した。	42	10501	1	10～ 29

2017	5	11~ 12	2tトラックで配送を終えて帰社した際、トラックに積んである荷物を片付けるため、荷台に乗り荷物を持って降りようとした。荷台からステップに足を乗せたところ、雨で濡れていたため（荷物を持っていたこともあり）滑って、バランスを崩して地面に落ち、右手を強く打ちつけてしまった。	50	10104	2	300~ 499
2017	5	14~ 15	積み込み先で製品の積み込みをしていて、荷台から降りようとしてリアバンパーに足を掛けた際に滑ってしまい、落下した時に地面に着いたところ右手首を骨折した。	49	40301	1	1~9
2017	5	16~ 17	路肩で、規制標識の解除終了後、規制車に乗り込み、シートベルトを着用する前に大型車両（キャリアカー）が右後方に追突した。その際に約5m下の車道に規制車ごと転落し、車は大破し、乗車していた3名が負傷した。	40	30106	17	10~ 29
2017	5	18~ 19	客先にてトラックに荷物を載せ、バンドで固定する際、荷台でバランスを崩し転落した。	67	11209	1	1~9
2017	5	13~ 14	当社構内作業場において、派遣社員の作業員が荷をトラック（コンテナ）に積み込んだ後、その荷台（1m位の高さ）から飛び下りた際にバランスを崩してアスファルトの地面に落下した。その際に右足を地面に打ちつけて靭帯を損傷し、左手を捻挫（軽傷）した。	34	170101	1	30~ 49
2017	5	13~ 14	派遣先構内作業場において、派遣社員の作業員が荷をトラック（コンテナ）に積み込んだ後、その荷台（1m位の高さ）から飛び下りた際にバランスを崩してアスファルトの地面に落下した。その際に右足を地面に打ちつけて靭帯を損傷し、左手を捻挫（軽傷）した。	34	80401	1	1~9
2017	5	13~ 14	外側に設置してある冷凍庫前に車を止め、エンジンを作動させた状態で、車から冷凍庫へ荷物の搬入作業を行った。終了後エンジンを停止させたところ、サイドブレーキが何らかの理由で解除となってしまう、車を停めていた場所が傾斜していたため車が動	49	80209	7	1~9

			き出し、車を止めようと車の前方に入り停車を試みたが、間に合わず壁と車の間に挟まれ重傷を負った。				
2017	5	13～ 14	生コンクリートを下ろし終わった後のシュートを洗い流して、残水バケツに水を納め、その残水バケツの水を生コンクリートを積み込むホッパー部分へ戻す際に、ステップを上っていたときにバランスを崩し、左前太ももを負傷した。	39	40302	19	1～9
2017	5	15～ 16	車両後室の荷物を納品するために、手を掛けて奥から荷物を手前に引いてきたが、重なっている部分が外れ荷物がずれたので、瞬間的に手を離したが、体重を後に掛けており、車両後部にいたため荷室から落下した。その際に受け身をとるために右手をつき、手首を負傷した。	49	40301	1	30～ 49
2017	5	2～3	道路下り線を走行中に前を走るトレーラーに追突した。その反動で自車が横転し、後続車輛の大型トラックとトレーラーが横転した状態の自車に衝突した。	52	40301	17	30～ 49
2017	5	17～ 18	下り線をトラック（積載量12300kg）にて走行中、前方の渋滞に気づきブレーキを踏んだがスリップし、前方車に追突した衝撃により、車内で右膝を強打し負傷した。	39	40301	17	100～ 299
2017	5	13～ 14	荷下ろし先にて、大型車から木箱の荷物を下ろす作業中、木箱が後ろのアオリに引っ掛かってしまっていた為に、木箱を外そうと重機にて木箱を上げて、その間にアオリを開けようとした際にアオリが勢いよく開いてしまい、左手を挟んで薬指・小指・甲を強打した。	29	150102	7	10～ 29
2017	5	12～ 13	納品先物流センター内でトラックの荷台から空箱を搬出作業中、左足を踏み外して後ろ向きで荷台から落下し、左手首を骨折した。	51	40301	1	10～ 29
2017	5	11～	現場で2tダンプ車で廃棄物の収集作業を終了し、車両横（荷台外側）の梯子に上がり、荷台のあおりを固定するストッパーを外そ	42	150103	1	100～

		12	うとした際、足を踏み外して約150cm落下し、踵から着地して強打した。				299
2017	5	11～ 12	トラックの荷台より荷物を抱え前向きに降りようとした際、ステップを踏み外し落下し、足首を捻ってしまう。	20	40301	1	30～ 49
2017	5	9～ 10	ゴミ収集場所に到着し降車する際、左足の踵部分から接地したところ、踵部分を内側に少し捻り、ズキンとした痛みを感じた。	49	150109	3	50～ 99
2017	5	14～ 15	トラックの荷台から後ろ向きに荷物を持って降りようとした際、ステップに足を乗せたつもりが踏み外してしまい、そのまま地面まで滑り落ち、顔面を強打、左足をステップで打撲、あばらをステップで骨折した。	47	40301	1	30～ 49
2017	5	13～ 14	中央分離帯のある交差点を右折信号の点灯後に右折し、右折後すぐにある信号も青であったため交差点に進入したところ、左側（対向車）から来た車両が自車両左前方に衝突し、両車両が大破した。	52	40301	17	10～ 29
2017	5	7～8	取引先の構内で荷下ろしをする前に、荷台の後部に空きスペースがあるかを確認するため、荷台前方の梯子を使いアオリ最上部まで登り後方を確認中に足を滑らせ、地面に背中から落下してしまった。	39	40301	1	50～ 99
2017	5	16～ 17	会社の車庫で積荷の固縛中に、足元が不安定で荷台から落下し、尻から落ちて腰を強打する。	68	40301	1	1～9
2017	5	18～ 19	帰社後4tトラックより降車する時、車内にて安全靴よりサンダルに履き替え、両手に自分の荷物を持ち、小雨が降っている状況で助手席より降りようとした。両手がふさがった状態で後ろ向きに降りようとしたところ、足を滑らせて後ろ向きに転倒し、身体の右側から地面に落下し、頭部も打撲した。	33	40301	1	50～ 99
2017	5	11～	お客様敷地内にて、トラックにフォークリフトの積荷作業中、先に積んでいたフォークリフトの荷締めをしようと、トラック荷台	40	40301	1	50～

		12	右前部のアオリに左足を掛けた際に足を滑らせ地面に落下（1m位）し、左足の甲と左足首側面の骨を骨折した。				99
2017	5	13～ 14	トラック荷台上で、アオリ部分に左足を掛けた際にバランスを崩し地面へ落下した。足から落ちたため着地時に左足を捻り骨折してしまった。	42	40301	1	50～ 99
2017	5	22～ 23	建設資材（外装材）配送センターにて、一人で荷降ろし後、荷台を片付ける為にあおりに手を掛けたが雨で濡れていたため滑って地面に右手から落下した。	56	40301	1	30～ 49
2017	5	10～ 11	引越荷物の搬入先にて、トラックのゲートを開ける際に荷崩れを起こしそうだったので少し開けたところでムーバ―の被災者が手を差し入れて荷物を押さえていた。ドライバーがゲートを開けようとしたところ、操作スイッチを間違えて閉めてしまい、被災者の腕部分がゲートに挟まれてしまった。	53	40301	7	10～ 29
2017	5	9～ 10	構内に停車中の3tトラック荷台内にて、荷物が載ったパレットを引っ張り棒で引き出そうとしたところ、棒が外れ、その勢いで乗務員だけが荷台から落下した。	47	40301	1	50～ 99
2017	5	18～ 19	当社ホームにてオートフロア車に積み込み中、荷台最前列にて2段重ねしたパレット荷物を左右に並べ床を前進させたところ、右上段のパレット荷物が荷台側面に引っ掛かって手前に傾き、慌てて押えようと近付いた際に当パレット荷物が崩れて右足首付近に落下した。	61	40301	5	50～ 99
2017	5	10～ 11	建築工事現場で、仮設通路に鉄骨搬入トレーラーを誘導中、運転手に声を掛けて誘導しようとした際、トレーラーのタイヤが敷鉄板上でスリップし、敷鉄板が被災者側にスライドして、被災者の左足部を直撃した。	29	30201	6	10～ 29
2017	5	11～ 12	構内にて、生コンクリートミキサー車から降りる際、片足が浅い溝に入り転倒し、左手を地面につき、手首を骨折した。	56	10901	2	50～ 99

2017	5	1~2	トラック発着プラットホームで荷物の移動や荷卸し作業を行っている際、トラック荷台前部に残ったパレット荷物を卸そうとトラック荷台に入り、トラックとプラットホームの間に鉄板を引き渡すためのクッションゴムを設置しようと荷台後部へ近付いたところ、派遣先運行社員が荷台の状況やトラック周りの安全確認をせずにトラックを発進させ、トラック荷台とプラットホームの間から転落し、左肩をコンクリート地面で打撲した。	67	40301	1	100~ 299
2017	5	13~ 14	重さ約10kgの惣菜（700×400×100mmのコンテナ）を納品に行き、地下に続くスロープの入口に駐車して車両後方の荷台に入った。その際にギアを入れ忘れ、またサイドブレーキの掛け方が弱かったため車両がスロープを下り出し、車両を後方から押さえて止めようとしたが止まらず、動き続けた車両が壁に当たって止まった時に身体が車両に突き飛ばされて全身を打った。	43	10109	6	50~ 99
2017	5	12~ 13	被災者は、産業廃棄物保管施設において残土の運搬作業中に、トラック（最大積載量2t）の右後輪と地面との間に挟まれて倒れているところを発見された。	73	30203	7	1~9
2017	5	15~ 16	通勤路（帰路）の緩やかなカーブにて、10tダンプカーと乗用車が正面衝突した。その際、乗用車の後部座席に乗っており、シートベルトをしていなかった。	31	30201	17	1~9
2017	5	15~ 16	事故現場である通勤路（帰路）の緩やかなカーブにて、10tダンプカーと乗用車が正面衝突した。その際、乗用車の後部座席に乗っていた。	22	30201	17	1~9
2017	5	22~ 23	工場出荷バス付近にて、トラックより降車する際、降車位置には段差等何もなかったが、バランスを崩して転倒した。	40	40301	2	10~ 29
2017	5	22~ 23	配送時、店舗到着後に運転席から降車する際に、右足を車両ステップに掛けたところ滑り落ち、踵を地面に強打する。	47	40301	1	50~ 99
2017	5	14~	得意先構内で、トラック荷台に乗り、荷物の間に緩衝材を挟む作業を終え、そのまま荷台から飛び降りたところ踵から着地し負傷	45	40301	1	100~

		15	した。					299
2017	5	1～2	当社派遣労働者が派遣先のトラック発着プラットフォームで、荷物の移動や荷降ろし作業を行っている途中、当該トラックの荷台前部に残ったパレット荷物を降ろそうとトラック荷台に入り、トラックとプラットフォームの間に鉄板を引き渡す為のクッションゴムを設置しようと荷台後部へ近付いたところ、派遣先運行社員が荷台の状況やトラック周りの安全確認をせず、当該トラックを発進させ、トラック荷台とプラットフォームの隙間から転落し、左肩をコンクリート地面で打撲負傷する。	67	170101	1		300～ 499
2017	5	10～ 11	トラックの荷台の上で作業中に足を滑らせ2m程下に落下し、地面に左手と左膝を打った。	48	80209	1		1～9
2017	5	13～ 14	2tトラックにて粗大ゴミの回収作業をしている時、積み終えて扉を閉めた際に親指を挟み骨折する。両開き扉の右側を閉じる時に、左側が半開きになっている状態で左手を添えたままで閉めた為に起きた。	54	170101	7		50～ 99
2017	5	13～ 14	2tトラックにて粗大ゴミの回収作業をしている時、積み終えて扉を閉めた際に親指を挟み骨折する。両開き扉の右側を閉じる時に、左側が半開きになっている状態で左手を添えたままで閉めた為に起きた。	54	150103	7		30～ 49
2017	5	11～ 12	渋滞のため停車中に、事故を起こしたトラックが時速60kmノープレーキで自車の後続車に追突し、その勢いで後続車が自車に追突し、玉突き事故となった。	24	40201	17		100～ 299
2017	5	9～ 10	被災者は、場内にてトラックの荷台に乗ろうと足を掛けた際、滑ってお尻から転落した。	48	80109	1		10～ 29
2017	5	13～ 14	当社社員が二輪で見通しの悪い下り坂カーブを走行中、対向車線を曲がって来た10tダンプカーの右側面に衝突し、転倒して負傷したものである。被災労働者本人によれば、相手方がセンター	43	110101	17		300～ 499

			ラインより内側に切れ込んで来て避けられなかったとのことである。				
2017	5	6～7	納品中、トラックの荷台より荷卸しをしている時に手が滑り、体のバランスを崩し転倒した際に荷台より落下した。	61	40301	1	100～ 299
2017	5	6～7	店舗にて納品中、トラックの荷台より荷卸しをしている時に手が滑り、体のバランスを崩し転倒した際に荷台より落下した。	61	170101	1	50～ 99
2017	5	17～ 18	当社資材倉庫で、ダンプトラックの荷台の上で鋼材の荷下ろし作業中に、足を絡ませて荷台から転落し、落下地点に塩ビ管があり、塩ビ管に胸部を強く打ちつけて負傷した。	51	30110	1	1～9
2017	5	10～ 11	取引先にて納品作業中、2tトラックの荷台（高さ約1m）より誤って転落し負傷した。	46	10602	1	10～ 29
2017	5	16～ 17	ホームにてトラックに積んである空シッパー（容器）を降ろすためホームに接車し、ホームに登るためトラックの荷台（1.2m）からホーム（1.5m）に足をかけた時バランスを崩しホームとトラックの隙間に、後ろ向きに落ちてしまい、左大腿骨頸部を骨折した。	51	40301	1	100～ 299
2017	5	14～ 15	積み込みに行く時、追越の際に雨が降っていて、路面が滑りやすくなっていたのでスリップし、道路の中央分離帯にぶつかった。	33	40301	17	30～ 49
2017	5	11～ 12	タイヤ店で修理をしてもらった後、会社へ帰る途中に店に携帯を忘れた事に気付いた。タイヤ店の道を挟んだ向かいに車を止め、携帯を取りに行き、車に戻る途中に右横から速度を落とさず走ってきた2t冷凍車にはね飛ばされた。	25	40301	17	10～ 29
2017	5	6～7	配送先にて、トラックから長尺の荷物を降ろすため、荷台上で持ち上げ、トラック後方のステップを使い、後ろ向きに降りようとしていた際、右足を踏み外してしまい転倒し、その際に右足首を捻った。当初は大したことがないと思いそのままにしていたが、痛みが取れなかった。	44	40301	1	1～9

2017	5	14～ 15	当社ヤード構内において、4tトラック荷台扉の開閉作業時に足を滑らせて荷台から落下し、右手首を複雑骨折した。	50	50101	1	10～ 29
2017	5	11～ 12	倉庫で空のコンテナを運ぶため、荷台に積み上げロープで固定し、ロープを引っ張ったところ、反対側の引っ掛けからロープが外れ、車の荷台から転落し、肩を脱臼した。	66	60101	1	1～9
2017	5	15～ 16	工場へ配送後、空きコンテナにシートを掛けていて、足下をよく見ていなかったため荷台から落ちて左肘と右踵を負傷した。	44	10909	1	50～ 99
2017	5	8～9	配達先の工場で、H型鋼材の荷降しの準備の為、15tトラック荷台を片付け中トラック側面より足を滑らせ、空中で体が一回転し、腰から落下する。左腰を強打し両足にしびれが出る怪我（腰椎捻挫、腰椎椎間板ヘルニア）となった。	42	40301	1	1～9
2017	5	16～ 17	当社工場内においてセミトレーラーの車検作業中に、シャーシフレーム上で方向転換をした際にバランスを崩して後方に転倒し、尾骨を痛打した。	24	11701	2	10～ 29
2017	5	15～ 16	構内に駐車中の車両より荷物を取り出し、後ろ向きに降車しようとしたところ、ステップを踏み外し後方へ転倒し、右肩を地面に強打した。	56	40301	1	30～ 49
2017	5	11～ 12	暗いトンネル内の工事現場で資材を搬入し荷おろし準備の為、トラック後部のリアバンパーを収納していたところ、そのリアバンパーが重く2人で作業していたが、誤ってバンパーに右中指を挟み、開放骨折を負った。（荷物の搬入、荷おろし作業以外の現場作業には従事しない。）	50	40301	7	10～ 29
2017	5	16～ 17	会社で積荷を降ろす為にトラックの荷台に上がろうとして右足を上げ、左足に重心を掛けた時に左足半月板に亀裂が入った。	58	40301	19	30～ 49
2017	5	12～ 13	配達先でトラック荷台に登る際、雨で濡れていた為に足を滑らせてしまい右足ふくらはぎを強打した（右のふくらはぎ肉離れ）。	25	80209	3	100～ 299
			商品を配送し、店内に搬入作業中、トラック荷台の中よりトラッ				

2017	5	16～ 17	クゲートまで商品を入れたカート2台（1台には200kg程のビール20ケース、もう1台には145kg程の水12ケース）を、両手で1台ずつ持ち後ろ向きになり引っ張るように移動していたところ、後ろに下がり過ぎゲートより落下し、持っていたカートも体の上に落ち背骨を骨折した。	25	40301	1	50～ 99
2017	5	5～6	弊社車庫内で空台車を積み込む作業をする際、バランスを崩しパワーゲート車のゲート部から転落し、左脇腹を強打する。	46	40301	1	30～ 49
2017	5	15～ 16	事務所の隣りでパッカー車（ゴミ収集車）の洗車後片付けをしていて、パッカー車の回転式排出板のスイッチを入れようと同僚が大声で合図をしスイッチを入れた。その時に被災者が排出板の後ろに小さなゴミが付いていたのを思わず左手で取りに行ってしまう、左手指を排出板に巻き込まれた状態になり、人差し指と他3本を挟まれ、中指を骨折した。	33	60101	7	10～ 29
2017	5	5～6	搬入荷役中継の際、10t用トラックタイヤを積込中に、10tタイヤが上から顔面に向け落下し、右目とこめかみに10tタイヤが直撃した。	69	40301	4	30～ 49
2017	5	8～9	工事完了に伴う敷鉄板返却の為、資材置場に搬入し4tトラックの荷台の鉄板下に木片を入れようとバールにてこじ開けようとしたところ、バールが外れ、その反動で後方へ転落し、腰付近を打撲した。	65	30109	1	30～ 49
2017	5	16～ 17	普通支線玉碇子上部へのカズラガード取り付けが終了し、玉碇子下部へのカズラガード取り付けのため降柱し、安全帯を外した。下部へ取り付けるカズラガードを運搬車から取り出すため荷台へのぼり、前方に積んでいたカズラガードを片手に抱え、もう一方の手を荷台に掛け、荷台側部から降りたところ、着地面の不整地に足を取られ体勢を崩し、転倒した際に右大腿部を強打し骨折した。	61	30301	2	50～ 99
			トラック荷台からパワーゲートにて荷物を下ろす際に、BOX（荷				

2017	5	8～9	物入) がゲートストッパーに掛かったため、再度上昇させた、降下させて着地10cmの位置でストッパーを外し、滑り下ろそうとした際に地面との段差にキャスターが落ち、BOXが傾き前面に転倒した。その際、ゲートを操作していたドライバーも転び、右足がBOXの下敷きになった。	63	40301	6	10～ 29
2017	5	23～ 24	構内にて洗車をしていた際、バンパーの上（地面より約80cm）にのぼり、移動時にバランスを崩して地面に飛び降りるような形で足から着地し、右足かかとを強打した。	51	40301	1	100～ 299
2017	5	14～ 15	作業場において、4tトラックから製品をおろす作業中に足を滑らせて転落した。その際、地面にあった枕木に強く当たり骨折した。	66	11209	1	1～9
2017	5	8～9	利用者宅から利用者宅へ原付バイクで移動中、交差点で青信号を右折しようとした時、右方向から来た4tトラックの信号無視により衝突し、意識不明で救急搬送され、左鎖骨、肋骨、鼻骨を骨折し、肺挫傷、肝損傷を負った。	36	130201	17	10～ 29
2017	5	16～ 17	事務所の前に入庫になった2tダンプの走行距離を確認に入った際、ステップに上る途中で足を滑らせ転倒し、その際に右手を地面につき、右手首を負傷した。当日は雨が降っていたため、滑りやすくなっていた。	54	170209	1	1～9
2017	5	15～ 16	営業所内の車庫でパレットに積んである荷物を、トラック後方よりフォークリフトを使って積む際、パレットをトラック荷台の高さに合わせ、左手をトラックの横の壁に掛け、右手でパレットを掴みトラックの荷台に上がろうとした時、雨が降っていて横の壁が湿っていたため手が滑り、左肩より地面へ転落し、両手首・左三角骨骨折、両手関節外傷性血腫を負った。	60	40301	1	30～ 49
2017	5	11～	資材置場で、ダンプトラック荷台から資材の荷卸しをしている時に、ダンプトラックのサイドブレーキが不十分であったためダンプトラックが前進し、慌ててサイドブレーキを掛けようと運転席	69	30110	7	10～

		12	に駆け寄ったところ、ダンプトラックと仕切（鉄製）板の間に挟まれて負傷した。					29
2017	5	9～10	道路清掃の作業で、道路脇の泥等を撤去し、トラックの荷台に載せる作業を南側車道付近でしていた。雨が降るので雨よけシートを荷台に覆っていた際、荷台の後部まで来ていたのに気が付かず、落下して負傷した。	61	150109	1		10～29
2017	5	7～8	トラック荷台にて合材シートが落ちそうになっているのを直そうと荷台へ上ろうとした時に、雨だったこともあり、誤って足を滑らせて転倒した。しばらく様子を見ていたが痛みが引かず、肋骨骨折であると分かった。	47	30199	1		1～9
2017	5	8～9	標識車への規制標識の積み込み作業が完了した為、右手で規制標識を掴み、あおりに足をかけて荷台左側から降りようとしたところ、規制標識がぐらついた為に体勢を崩して背中から地面に落下した。肩に痛みがあったが、その後、痛みが治まらなくなった。	65	170201	1		10～29
2017	5	15～16	荷物積み下ろし作業を終了し、当社駐車場内に10tトラックを停止させ降車する際に誤って身体のバランスを崩し、転倒を避けようと地面に左手をついた時、左手首を負傷した。	60	40301	3		1～9
2017	5	13～14	段ボールの回収作業中、塵芥車の投入口より少し上にある搬入口（高さ約1m）より段ボールを投入していたが、投入口から逸れた2、3枚の段ボールを足で蹴り込もうとして滑ってしまい、右足が投入口から巻き込まれた。	61	80209	7		10～29
2017	5	7～8	荷卸先にて、庫内で荷物をフォークリフトに積み替えていた時に、庫内から降りようとしたところ、本来プラットフォームがある所での作業が多いため、プラットフォームがあると錯覚してしまい、高さ1m10cm～1m20cm下の何も無い地面に誤って落下した。	47	40301	1		30～49

2017	5	11~ 12	搬入口とコンテナ位置が近く、その間に毛布とダンボールを敷き作業をしている際、コンテナから段ボールを持ち降りた時に足が滑り、トラックのステップに左肘をぶつける。	19	40301	3	30~ 49
2017	5	8~9	トラックの荷台に古紙（下段、上段）を積み、古紙にシートを掛けるため荷台後方より、鳥居の方へシートを引っ張りながら古紙の上を歩いた。鳥居にシートをかぶせようと右足を鳥居にのせシートを引っ張ったが、シートが古紙に引っ掛かりシートがこちらに来なくてバランスを崩し、古紙と鳥居の間に滑り落ちた。その時に右足がシートとからまった為、右足の膝を損傷した。	36	40301	1	100~ 299
2017	5	11~ 12	荷積先構内において、低床大型トラックに積荷・荷固め終了後、前方へ移動中に積荷に掛かっていたナイロンシートが濡れており、足を滑らせアオリに足が引っ掛かり、地面に腰から落下し骨折した。	46	40301	1	30~ 49
2017	5	6~7	汚泥搬出運搬車のタンクのタラップを使い登りタンク内部の点検作業後、タラップを降下中にタラップの階段で足を滑らせて足を踏み外し、滑るように落下し、左胸をサイドバンパーに打ちつけた。	60	150101	1	10~ 29
2017	5	8~9	会社駐車場で現場に向かう前の朝のトラック点検をしている際、中の点検を終えて外に出ようとした時にステップから右足を踏み外し、左側から地面に落下し、腕を負傷した。	48	30106	1	10~ 29
2017	5	11~ 12	コンクリート工場の敷地内で、洗車場にてミキサー車後方のドラムを洗浄する為、安全帯を装着し上の位置に掛け変える為ステップをのぼっていた。右手は手すりを持っていたが、足を滑らせて2mの高さから、コンクリートの地面に転落し、左腕と腰を打撲した。	36	40301	1	1~9
		10~	配送先において、トラックの荷台に乗り、荷台に積んでいたドラム缶から配送先に設置されているタンクにオイルを移す作業をしていた際、リフト式の荷台リヤゲートを移す作業をしていた際、				

2017	5	11	リフト式の荷台リアゲートを半分程下げ（地面から30cm程上げた状態）、階段状にして、地面に降りようとしたところ、足元がふらつき、右肘から地面に落下し、右肩と右膝を負傷した。	54	80204	1	1～9
2017	5	10～ 11	トレーラー荷台を片付け中、穴に躓き荷台より下に落ちた。当日は重機の輸送をしており、ヘルメットは着用していた。	56	40301	1	1～9
2017	5	11～ 12	工場内で生コン車の洗車中に、不安定な姿勢でブラシを使用して生コンを落としていた時にバランスを崩してバンパーより転落し、洗車袋掛けのフックで右側胸部に刺さり負傷した。	72	40302	1	10～ 29
2017	5	14～ 15	取引先事務所の前で、コンクリートミキサー車を止め、車両後部（ホッパー）を清掃していた際に、車両が少しずつ動き出したので、車両から飛び降りて右足を負傷した。	65	40301	3	10～ 29
2017	5	19～ 20	会社敷地内でトラックの荷台に配送する製品の積み込みをし、シート掛けの作業を行う際に誤ってバランスを崩し、荷台のアオリ部分で右足太もも部分を強打した。当初はそれほど痛みはなかったが、徐々に痛みが増してきた。	61	40301	3	10～ 29
2017	5	15～ 16	収集した大型ゴミを処理施設へ搬入する時、前処理機（破碎機）にゴミを投入するためバック誘導を行い、収集車両の荷台後方扉の右側フックを外し、左側フックを外したところ、開いていた扉が右膝の上に当たり負傷した。	24	150103	6	50～ 99
2017	5	10～ 11	営業所構内にて、当日配達分荷物のトラックへの積み込みが終わり、助手席側のアオリとウィングを閉めた後、キャッチで固定しようとして手の平でキャッチのレバーを押したが動かなかったため左手でキャッチのレバーを握って閉めた瞬間、レバーの根元部分を握っていた為、左薬指を挟んでしまった。	45	40301	7	30～ 49
2017	5	14～ 15	集出荷施設構内にて、当日発送の荷物を積み終わりトラックの荷台から降りる為、右手でトラックのドアの蝶番部分を握り、次に荷台の床の端部分（ステンレス）に左足を置いた時に左足が滑っ	66	40301	1	50～ 99

			てバランスを崩し、荷台の下の地面（コンクリート）に右肩から落下し、気を失った。				
2017	5	11～ 12	現場敷地内にてトラックへの型枠材積み込み時、トラックから下りるときに後ろ向きにジャンプして下りようとし、型枠材（荷台上）に足が引っ掛かって転落し、左膝を強打した。	38	30201	3	30～ 49
2017	5	10～ 11	工場でフィルムの積み込み作業終了後に製品を固定するため、アオリのキャッチを外して、アオリと製品の間に段ボールと発泡緩衝材を入れる作業をしていたが、発泡緩衝材が足りなかったのでアオリの外にある発泡緩衝材をアオリ越しに取りろうとした時、アオリと一緒に高さ1mから転落し、右膝と両手を地面に当てた。	58	40301	1	10～ 29
2017	5	8～9	10tダンプ搬出時に、搬出口右側の誘導員が後方の自転車を確認し「ストップ」と声を掛けながら、10tダンプ正面右前輪側へと接近した。10tダンプ運転手は窓を開けていたが、その誘導員の声と存在に気付かず前進し、10tダンプ正面右前輪が誘導員の右足に乗り上げた。	32	30209	17	30～ 49
2017	5	20～ 21	荷卸しの準備中、トラックの荷台から降りようとした時、トラックのアオリの留め金を外していることを忘れアオリに跨ったため、アオリが倒れそのまま落下し、座骨を打撲し、踵を骨折した。	50	40301	1	1～9
2017	5	8～9	道路構内において、10tダンプの荷台の上で積荷に合材シートを掛けている時に、荷台後部にてしゃがんでシートを伸ばす時に後方を確認せずに作業をしていたため、後方にバランスを崩し荷台から落下し、背中、腰を強打した。	50	40301	1	30～ 49
2017	5	13～ 14	工場から排出される飛灰を最終処分するために、飛灰の入ったBOX（鉄製）をフォークリフトで2t深ダンプに積み込んだ。いつもは、ワイヤーをシャックルでBOXに掛けてからダンプに載せるのだが、この日は掛け忘れていた。掛け忘れていることに気が、ダンプの荷台に上がり1点目を掛け、2点目を掛けてシャック	48	170209	1	1～9

			ルのネジを回している最中に足を滑らせダンプの荷台から落ち際にとっさに手が出てしまい、左手から落ちて体重が左手1本にかかり、左手首を骨折した。				
2017	5	16～ 17	10tダンプで荷物を下ろし、帰社途中のカーブで対向車線のガードレールを突き破り2m位下の田んぼに落ち、首と腰を打撲した。	50	20202	17	10～ 29
2017	5	12～ 13	契約者宅訪問のため、駐車場に車を停車して時間調整をしていたところ、後方からバックして来た4tトラックが追突してきた。事故後しばらくしてから痛みが出始めた。	47	90103	6	100～ 299
2017	5	9～ 10	処理場に向かう途中、コンビニの駐車場でトラックの荷台を整理していたところ、雨が降っていて足元が滑り、ガソリンタンクと共に荷台から落下し、右手を骨折した。	53	30209	1	1～9
2017	6	16～ 17	日報を現場事務所に届け、控えをもらい車輻に乗車したが、当社の庸車車輻から日報控を現場事務所からもらって、当会社に届けるよう依頼の無線が入り、再び降車しようとした時、手摺りの握りが不完全だった為、ステップを踏み外し、頭部を打撲し、脳震盪を起こした。	47	40301	1	10～ 29
2017	6	10～ 11	配達先に伺う為、トラック荷台より後ろ向きで降車しようとした際、ステップを確認したが踏み外し、腰から地面に落ちたはずみで頭部を打った。	50	40301	1	50～ 99
2017	6	15～ 16	会社敷地内で、トラックの運転席から降りる時にバランスを崩し、転倒して右足首を骨折した。	57	40301	2	10～ 29
2017	6	14～ 15	片側交互通行工事現場にて、前方不注意により、工事車両に追突した。そのため左手甲の腱が切れ、病院で7針縫合した。	48	40301	17	50～ 99
2017	6	22～	荷主積込先のホーム上にて、荷物の入ったキャスター付のボックスをホームの上からトラックの荷台の中へ積み込む際、ホームと荷台を渡す鋼板ボードが荷台側にかかる部分で、少し段差ができ	24	40301	2	30～

		23	ており、初めのボックス数本は通過したが、段差で止まったボックスを引っ張って中へ入れようとしたところ、バランスを崩し倒れたボックスがぶつかり、負傷したものである。				49
2017	6	8～9	構内にて、荷卸しのためウイングを開けて荷台に上り、荷締め用の床フック付ラッシングを緩めて角当てを外そうと移動したところ、床のラッシングのフック部分に左足の半分が乗っかり、足首を捻り負傷した。	51	40301	2	30～ 49
2017	6	17～ 18	同僚乗務員の積み込みの手伝いをしている最中に、被災乗務員が、荷締めの確認で隣に接車していたA号車に移り、荷締めの状態を確認して再びB号車に戻ろうとした際に、誤って右足を踏み外してしまい、B号車のアオリに右肋骨を強打してしまった。1日様子を見たが痛みは改善されず、翌日、肋骨にヒビが入っており、全治14日間と診断された。	33	80401	3	50～ 99
2017	6	13～ 14	工場に帰荷の積み込みに入る。午後から積み込みを始め、荷締めをしてる時、車両のフックにワイヤーが掛かっていると思い、背を車両の外に向けて引っ張ったところ、ワイヤーが外れていて車両の下に膝から落ちた。	39	40301	1	100～ 299
2017	6	9～ 10	納品完了後、車輛車内で次の納品先分荷物を準備して庫内から外部に出るため、荷台端に右足をついた際、床が温度差で結露し濡れていて滑り、そのまま地面に落下し、右手、右肘、顎、左膝を負傷した。	50	40301	1	50～ 99
2017	6	13～ 14	コイルを積みワイヤーを掛けていた際、荷台の端にいて作業をしていたため、滑って地面に落ちた。	43	40409	1	10～ 29
2017	6	16～ 17	トラックの荷台にてシート掛けをしていた。荷台の上を移動する際、シートで隠れていた足の踏み場のない所へ足を置いてしまい、そのまま転落した。	57	40409	1	10～ 29
2017	6	3～4	スクラップを積み出発した。交差点において赤信号で停止し、青信号で動き始めたところに追突された。	42	40301	17	10～ 29

2017	6	15～ 16	就業場所にて、残水を捨て終わり、大型ミキサー車の上部のホッパー脇のステップから降りる時、一番下のステップで足を滑らせ、手で手すりを掴んでいたが支えきれずに落下してしまった。	52	10901	1	50～ 99
2017	6	9～ 10	当社本社営業所従業員は、降し先にて荷台の荷物の上に上がり、シートを剥がしている最中、前方から後方へシートを引っ張っていたところ、雨により濡れていたシートにより手が滑り、荷台からアスファルトの地面に落下し負傷した。	70	40301	1	50～ 99
2017	6	14～ 15	民家解体現場で、脱着式コンテナ庫に廃品を積み、飛散防止用シートを掛けようとコンテナ車の台座（50cm位）に上ったところ、雨が降っていたため足が滑り落下した。右足のつま先を地面に打ち、安全靴を履いていたため、右足指の基節骨を骨折した。	48	150102	1	10～ 29
2017	6	15～ 16	現場にて4tトラックに塩ビ管を積み、荷台から降りる時、あおりを留める金具にズボンが引っかかり、落ちた時に左手手首を負傷した。	45	30199	1	1～9
2017	6	14～ 15	住宅建築現場へ木材の搬入作業時に、荷下ろしを終了後、荷台より地面へ降りる際に、左手を荷台に置いて跳ね降りた時に、荷台の床板止めビスに左手薬指に付けていた指輪が引っかかり、同時に体重がかかった為に負傷した。	29	10401	3	30～ 49
2017	6	14～ 15	弊社荷主の工務店倉庫内にてトラックへの荷物の積み込み作業中に、移動を試みて荷台側方より飛び降りた際、両足で着地したが、右足の踵を負傷した。	34	40301	3	1～9
2017	6	13～ 14	大型土のうの撤去作業中、バックホウで4tダンプに大型土のうを積み込み、バックホウの吊りフックを外した時に、斜路にエンジンを掛けたままの4tダンプが動き出し、バックホウのバケットが大型土のうに当たり、大型土のうがずれて、4tダンプのキャビン側のアオリと大型土のうに挟まれ被災した。	59	30106	7	1～9

2017	6	15～ 16	自社トラックの車検を行っている会社で、クレーン故障箇所を説明するためトラックの荷台に上がり、説明しようとタイヤに足を掛け乗ったところ、ブレーキが利いておらず、ぐるっと回転して自分の右足で左足の指を踏んで蹴ってしまった。	66	10909	1	1～9
2017	6	10～ 11	当事業所車庫にて、車両の日常点検を行うため、トラックのキャビンを上げて作業していた際に、ロックがあまくキャビンが下がってきたので、左手で押さえたところ、左手首を骨折した。	62	40301	7	10～ 29
2017	6	16～ 17	コンビニ駐車場にトラックを停車させて運転席から降りる際、身体を後ろ向きにして降りようとしたところ、足を滑らせ転落した。その際、左手から地面に着き、その上に自分の体に乗ったことにより、左手首橈骨を骨折した。	51	40301	1	10～ 29
2017	6	7～8	事業所駐車場で業務の準備中に、シートを取り付けるための作業の後、トラックの荷台を降りる際に、誤って足を滑らせてしまい、頭部と左足に受傷した。	57	40301	1	10～ 29
2017	6	11～ 12	砂を運搬していて走行中、左側の物を取ろうとした際、ハンドル操作を誤り、反対側法面に転落し被災した。	51	40309	17	100～ 299
2017	6	3～4	荷積み中にトラックを移動させる為、60cm程の高さの荷台から地面に降りようとして着地の際、左足首を負傷した。	60	40301	3	30～ 49
2017	6	17～ 18	配送先の積み込み待機中に呼ばれたため、運転席から三点支持で降りようとした時に、足を滑らせて落下し、左手を地面について被災したものである。	35	40301	1	30～ 49
2017	6	16～ 17	トレーラー荷台から降りようと昇降台に足を掛けた時、足を踏み外して地面に転落した。転落の際に、右肘が最初に地面に着いた為、右肘脱臼骨折を受傷した。	52	40301	1	300～ 499
2017	6	11～ 12	倉庫からトラックに米を積み込み中、トラックの荷台から足を踏み外し、1.5m下の地面に落下した。その際に左側頭部を打ち、出血してしまった。	51	40301	1	50～ 99

2017	6	11～ 12	本社敷地内の堆肥捨場にて、堆肥を一輪車にてトラックに積み込む際、足を踏み外して転倒し、腰を打ちつけた。	46	70101	1	10～ 29
2017	6	10～ 11	4tダンプトラックの上で荷役作業中、長い丸太に足を引っ掛け転落し、右手首を負傷した。	39	30199	1	1～9
2017	6	15～ 16	荷降し中に、トラックの後ろに行き過ぎて足を踏み外し、下に落ちた時に、脇が台車の枠に当たり、骨折した。	64	40301	1	10～ 29
2017	6	17～ 18	配達の荷物を積み込み、2tトラックの荷台に乗り、荷物にシートを掛けている時、雨で荷台が濡れていて足が滑り、荷台から落下した際に腰を負傷した。	61	40301	1	30～ 49
2017	6	12～ 13	事業場の倉庫からトラックに荷積みして、倉庫のバースから少しトラックを離して荷台の積み荷を確認した後、荷台から後向きで降りる際に、手は取っ手を握って、足をステップにかけたところ、足を踏み外してしまい、尻もちをつくように後向きに倒れてしまった。	47	40301	1	10～ 29
2017	6	10～ 11	顧客先において荷卸作業中、トラック荷台とプラットホームをつなぐローラーを取り付けようと、ローラーを抱えながらプラットホームから荷台に移動したところ、誤ってプラットホームと荷台の隙間に左足を落とし、左足甲を負傷したものである。	37	40303	1	1～9
2017	6	13～ 14	現場で車の上に物を積んでいる時に、荷締めベルトが切れて、その反動で車体から落ち、怪我をした。	22	30309	1	1～9
2017	6	23～ 24	駐車場で荷下ろし作業中、トラックの荷台より降りようとして、足を滑らせて落下し、左足首の靭帯を損傷した。	26	40301	1	10～ 29
2017	6	16～ 17	トラック陸送業務中、納車先に大型車を止め、運転席から降りる際にステップに足を引っ掛けてしまい、頭から地面に落ちた。反動で左足も地面に強く打ちつけ、かかとの骨が折れた。救急車で病院に搬送されたが、意識はあり、脳に異常などは見られなかった。翌日病院でCT等の検査を行い、右足の骨折が判明し	46	80202	1	30～ 49

			た。				
2017	6	16～ 17	トラック陸送業務中、納車先に大型車を止め、運転席から降りる際にステップに足を引っ掛けてしまい、頭から地面に落ちた。反動で左足も地面に強く打ちつけ、かかとの骨が折れた。救急車で病院に搬送されたが、意識はあり、脳に異常などは見られなかった。翌日病院でCT等の検査を行い、右足の骨折が判明した。	46	170101	1	30～ 49
2017	6	15～ 16	当社車庫にて、ポンプ車に乗車する際、ポンプ車のステップから足を踏み外し、左脛を負傷したものである。	54	30209	1	1～9
2017	6	6～7	トラックに荷物を積んで降りる際に、右足をリアバンパーにかけたところ、端を踏んでしまい、背面から仰向けに地面に落下した。右手は内部の壁を触っていた為、左肘が最初に地面に接触し、骨折した。	48	40301	1	30～ 49
2017	6	17～ 18	配送先の庫構内において、荷卸を完了し、トラック荷台後部のあおり（ゲート）を閉める際、誤ってゲートのストッパー部分とゲート本体の間に左手中指を挟み負傷した。	49	40301	7	50～ 99
2017	6	12～ 13	普通トラックで走行中に、前のダンプに追突し、右手小指を負傷した。	51	40301	17	30～ 49
2017	6	16～ 17	構内にて、翌日準備の荷物積込中に、荷台とロッドの間に指を挟み、右手小指先端を負傷した。	41	30199	7	50～ 99
2017	6	6～7	取引先の工場へ荷物を配送して、その帰りの事故である。大型トラックを運転中、道路が右カーブに差し掛かった時、オーディオの操作をしていて、視線を下に落とした際に、街路灯に衝突し、縁石に左前タイヤを乗り上げた。その時の衝撃でシートベルトが締まり、むちうち状態になり、首・左肩・左足に痛みが発生した。	49	40301	17	50～ 99
			食品を発送する過程で、配送先スーパーマーケット店舗駐車場				

2017	6	5～6	で、トラックの荷下ろし用のゲートを使用して荷下ろしをしている最中に、ゲートが最上段にある状態で荷台奥からゲート上に荷物を移動させた際、カートの前輪がゲートのストッパーを越えてしまい、荷物と一緒に地面に落下した。落下してきた荷物と地面に左足首を挟まれ、骨折した。	56	40301	1	10～ 29
2017	6	10～ 11	被災者は作業車荷台の上で、撤去したPHSアンテナが高所作業車から降ろされてきたため、ウインチロープフックから取り外しを行った。フックの取り外しが終了し、作業車荷台の右後方から降車を始めた。降車時、荷台あおりの手すり部を両手で握り、あおりを跨いだ。左足を後輪タイヤの上に乗せ、右足を車道部より一段高い歩道部へ置こうとしたが、誤って歩道部と作業車との間（段差20cm）に降ろし、体勢を崩して右足首を負傷した。	30	30209	1	100～ 299
2017	6	8～9	荷下ろしの為、コンテナ車両の荷台に上がった際、足を滑らせ荷台から転倒し、床面に転落した。その際、右膝を強打し負傷した。	49	10909	1	50～ 99
2017	6	8～9	派遣就業先の工場作業場1Fにて、荷下ろしの為にコンテナ車の荷台に上がった際、足を滑らせて右側に転倒し、そのまま下の床に転落した。その際、左膝、右手、右頬を負傷した。	49	170101	1	100～ 299
2017	6	11～ 12	自社工場内において、2tトラック荷台1.5mの高さで、木工パネル等の廃材を積み込み作業中、荷が崩れて足元のバランスを崩し、フロアーに転落した。その際、頭部・左肩・腰を強打し、同部を負傷し、救急車にて搬送された。	44	170209	1	10～ 29
2017	6	17～ 18	帰社後、自社駐車場において車から現場道具を搬出している際に、誤って車両から転落し、骨折した。	41	30209	2	10～ 29
2017	6	11～ 12	ダンプトラックの荷台にのぼり、荷台を清掃している時、荷台に付いた泥に安全靴が滑り、体勢を整えようとした時に膝を捻った。	28	40302	2	10～ 29
			作業場内で、現場から引き取ってきた荷物の荷降ろしをする際				

2017	6	16～ 17	に、4tアームロールあおりより400mm程上がっている荷物の上に乗り、レバーブロックを外したところ、板物の荷物が滑り、一緒に4tアームロールの荷台から地面に落下してしまった。	61	11001	1	10～ 29
2017	6	15～ 16	ミキサー車の後部に上り、シュートを清掃していた際、足を滑らせて後ろ向きで転落し、尻もちをついてしまい、怪我を負った。	56	40309	1	10～ 29
2017	6	12～ 13	他事業所へ荷物の運搬後、帰社中、信号待ちをしていたところ、3台後ろの後続車両が追突した。そのまま玉突きで車両後部に接触した。病院にて、頸椎捻挫とのことで1週間安静との診断を受ける。	34	30309	17	50～ 99
2017	6	9～ 10	トラックへ荷物を積み込み中、電話と荷物を持ち、両手が塞がった状態でローラー上にて作業を行い、バランスを崩し転倒した。引き込みローラーに、左腰、背中の上に強打したものである。	40	40101	2	100～ 299
2017	6	5～6	本社営業所にて出庫する際、荷台から降りようとしたところ、バランスを崩し、1.07m下の路面に落下し、左肘を骨折したものである。	48	40301	1	30～ 49
2017	6	19～ 20	帰庫後に荷下ろし終了後、駐車場に格納し、運転席より降りる際、夜だったため足元が薄暗い状態で、隣の車両との間隔が狭く、段板の端に左足を着地したところ、段差部で足を捻り、左足首に痛みを感じた。	43	40301	19	50～ 99
2017	6	16～ 17	放置自転車撤去作業に従事中、搬送のトラック荷台から飛び降りた際に、踵を痛めて負傷した。	61	170201	3	50～ 99
2017	6	9～ 10	被災者は清掃工場へ燃やすごみを搬入後、次の集積所へ行く為、清掃車を運転していた。交差点で信号待ちをしていたところ、後ろから大型ダンプに追突された。追突の衝撃で首を負傷したため、救急搬送された。	51	150103	17	100～ 299
		9～	被災者は燃やすごみ収集作業のため、清掃車左側座席に乗車していた。清掃工場へごみを搬入後、次の集積所に行く途中、交差				100～

2017	6	10	点で運転手が車を停車させ、信号待ちをしていたところ、後ろから大型ダンプに追突された。追突の衝撃で首を負傷したため、救急搬送された。	46	150103	17	299
2017	6	9～ 10	被災者は燃やすごみ収集作業のため、清掃車中央座席に乗車していた。清掃工場へごみを搬入後、次の集積所に行く途中、交差点で運転手が車を停車させ、信号待ちをしていたところ、後ろから大型ダンプに追突された。追突の衝撃で首と唇を負傷したため、救急搬送された。	45	150103	17	100～ 299
2017	6	17～ 18	配送先の店の搬入口にて商品の搬入中に、トラックの荷台（高さ約90cm）の後部横扉からステップに足をかけ、手すりを掴んで車中に上がろうとしたところ、手すりを掴んだ手が滑り、地面に落下した。その際に頭部を打ち、負傷したものである。負傷当時、頭部を打ったため検査と経過観察で1日入院したが、異常無しとの診断であった。被災者が用心のため自宅近くの病院で再度検査をしたところ、そこでも異常無しとの診断であった。	61	40301	1	30～ 49
2017	6	12～ 13	トラックの積み荷搬入中、荷台に乗って荷物を手前まで持っていたところ、足場があると見誤って、荷物を持ったまま受け身が取れず、1m位のトラックの荷台から落下した。	39	11709	1	30～ 49
2017	6	9～ 10	荷台上の荷物にシートを掛けるため、荷物に乗っかって前方から後方へシートを引っ張っている最中に、シートがワイヤーロープもしくは荷物に引っかかり、そこで止まってしまった為、重心が後ろにあった体が投げ出され、地上に落下し、左ひじ・左手首を負傷した。	50	40301	1	1～9
2017	6	22～ 23	商品納品先の路上にて、トラックの荷台より降りようとしてバランスを崩し、足を踏み外して落下した際、右大腿骨転子部を骨折した。	51	40301	1	100～ 299
		11～	木造物置を解体中、4tダンプ荷台上に乗り、積まれた材を本人が一人で揃えていたところ、釘が見えて危ないと思い避けた時にバ				

2017	6	12	ランスを崩し、1.5m位下へ落ちて動けなくなり、肋骨を折ってしまった。	69	30209	1	1～9
2017	6	16～ 17	本社営業所にて点呼を取り、支店様へ向かった。支店様へ到着し、構内で積み込みを開始した。パレットに積まれた扇風機をトラック荷台後方部分にフォークリフトで積んでもらった。ラップが巻かれていない状態だったので、注意しながらラップを巻いていたところ、荷台後方部分で突然切れてしまい、そのまま転落した。その際、腰から落ちてしまい、大転子骨折を負った。	56	40301	1	30～ 49
2017	6	15～ 16	倉庫内において、発泡スチロール製品の積み込み中、トラックステップより足を滑らせ転倒し、左肩および左上腕部を打撲した。	45	40301	2	10～ 29
2017	6	15～ 16	配達先店舗で荷物を降ろす為、荷台前方に積んであった商品を荷台後方へ移動し、荷台から降りる際、左足をステップに乗せようとしたが踏み外してしまい、そのまま地面へ落下した。その際、左肘から倒れ、左肘と左後頭部を地面に打ち、意識が朦朧としていた為、店長が救急車を手配し、病院へ搬送された。	59	40301	1	100～ 299
2017	6	14～ 15	就業場所から車庫へ向かい、車庫にて4tダンプから降りる際に足を踏み外し、地面に着いた衝撃により怪我をした。	49	40309	1	1～9
2017	6	13～ 14	当社事業所において、トレーラーの上の荷材（長さ8650mm、幅2770mm、高さ180mm、重さ4600kg）をクレーンで荷卸し中、吊っていた荷材がバランスを崩し、揺れたため避けようとトレーラーの上から飛び降りたところ転び、下にあったパレットの上にあったバルブに頭部上額部をぶつけ、裂傷した。	35	50101	1	1～9
2017	6	11～	高速道路上り線出口から500m先において、配送中に、前を走行していた車が追越車線上で急に減速停止し、隣に避けるため左車線側にハンドルを切ったところ、直前に事故があったために、その際の破片が散らばっており、破片を避けるうちに車体が少しず	65	80109	17	10～

		12	つ小刻みに振られた。その後、荷台後部から大きく2、3回振られ、車体をコントロールできず、中央分離壁にぶつかり、反動で路肩側壁面にぶつかって停止した。路肩側壁面にぶつかった際に、胸骨を骨折してしまった。					29
2017	6	20～ 21	鉄工所内で、被災者はトラックの荷台で積み込みした鉄骨製品を荷台上でチェックをしていた。チェックが完了したので、下へ降りる為に荷台から飛び降りようとした時に、荷締めをしてあったワイヤーに右足を引っ掛けてしまい、バランスを崩すような形でお尻から地面に転落し、右足脹脛と膝付近を捻り受傷した。	24	11209	1		50～ 99
2017	6	16～ 17	マンション植栽剪定工事の現場で、トラックの荷台に道具を積み込み作業中、熊手に足を引っ掛けて荷台から落下した時、腰を強く打した。	46	60101	1		1～9
2017	6	11～ 12	生コンクリートミキサー車ホッパー（生コンクリート投入部）の上部にのぼって、洗浄を終えて降りようとしたところ、車のステップの高さ1m位の所でバランスを崩し、左足の踵から落下した。	45	10901	1		10～ 29
2017	6	13～ 14	2tトラックを使用し、事務所の移転作業をしていた。事務所の裏手から荷物を搬入し、トラックが発車した。現場前の道路を左折するため一時停止した時に、トラック後部の荷台搬入口の扉の閉め忘れに気づき、扉を閉めようとトラック後方の扉の取っ手に手をかけた。しかし、運転手はそのことに気づかず、トラックが動きだした。動き出したトラックの取っ手から手が離れず、トラックの後ろを走り、転倒した。	52	80205	17		10～ 29
2017	6	11～ 12	自社プラント内洗車場にて、タンク車の上に乗って作業をしていた。タンク車上部にある鉄の蓋を開けて作業していたところ、後部にある栓を閉める為、上部蓋を閉めたが、閉まりきっておらず開いた。その際、開いた蓋が腰に当たり、車両から落ちた。体のあちこちをぶつけながらも、下に落ちる前に右手で車両を掴	51	10909	1		10～ 29

			み、地面への落下は防いだが、右腕等を負傷した。				
2017	6	9～ 10	路上で車輛の荷卸し時に誤って転倒し、セーフティローダーの荷台に手をついた際、突き指状態となり、右手小指を骨折した。	47	11701	2	30～ 49
2017	6	8～9	積荷を手直ししようとして、トラック左側の梯子に手を掛け登っていく途中、雨天でもあったため手が滑り、地面に右側の胸の辺りから後ろ向きで転落し、負傷した。当時、ヘルメットは着用していた。	56	40301	1	100～ 299
2017	6	15～ 16	当社資材置場において、足場材料をトラックの荷台に積みこむ作業中、被災労働者は、トラックの荷台の上の材料の上に乗し、下から持ち上げられた材料を受け取って積みこんでいたところ、誤って足を滑らせてしまい、高さ約1.5～2mからアスファルト地面に落下した。その時、咄嗟に左手を地面についたところ、落下の衝撃で手首を骨折してしまった。	26	30209	1	1～9
2017	6	22～ 23	会社車庫にてキャリアカーに車を搭載した後、上段に搭載した車の中に置き忘れた携帯電話を取りに行き、降りようとしたところ足を滑らせ、地面に勢いよく右足を着いた際に右足関節を負傷したものである。	51	40301	1	1～9
2017	6	13～ 14	取引先納品場所において、空カートの積み下ろし時に、空カートがバランスを崩したので支えようとし、4tトラックの荷台から落下した。落下時に体勢を整えようとしたが、足のつき方が悪く、アキレス腱を切ってしまった。	41	11209	1	10～ 29
2017	6	4～5	貨物輸送のため、事務所から出発する前に車内のたばこ吸殻を捨てようと、一度車両から降りて離れようとした際、車両のサイドブレーキを掛けておらず、前方に車両が動き出してしまった。これに気付いた被災者が、車両の前に回り止めようと試みたが、止められなく車両下に巻き込まれてしまった。	67	40301	7	1～9
2017	6	11～	当社資材置き場でトラックの荷台から型枠材を降ろす作業中、誤って足を滑らせ（高さ2m程）転落し、地面へ胸を打ちつけ負	55	30209	1	30～

		12	傷した。					49
2017	6	7~8	当社資源物処理センター内にて、回収してきたペットボトルを パッカー車から降ろす作業中、作業終了後にホッパー（後部扉） を閉じている途中で、ペットボトルが内部で引っ掛かっていたた め一度停止させ、1人が荷台へ入ったが、ドライバー（開閉ス イッチ担当）との意思疎通が上手くとれていなかったことにより ホッパーが動き出し、体が挟まれて右脇腹を負傷してしまった。	42	150102	7	—	
2017	6	10~ 11	プレカット部材倉庫敷地内において、トラックに住宅床材を積み 込んだ後、荷台に上がりシートを掛ける作業中、シートを広げ荷 台左後方から降りようとしたところ足を踏み外した。その際、 左足首が荷台アオリ部分に挟まり、固定された状態になり balan スを崩した為、左膝を軸に左横方向へ落下し（荷台高さ約 1m）、背中を地面に打ちつけて打撲した。その時に左足が無理 な方向へ曲がり、膝骨に亀裂骨折を負ったものである。	46	40301	1	50~ 99	
2017	6	8~9	トラックに積まれた鉄枠を固縛するため、積み荷の状況確認中、 荷台上（高さ1m8cm）で、手で触り揺すってみた時、突然自分側 に積み荷が崩れ落ちてきた。避けようとした瞬間、荷台から落 ちてしまい、地面（コンクリート）に全身を強打し、その際に全 身を打撲負傷してしまったものである。	59	40301	1	10~ 29	
2017	6	1~2	納品作業後、回収物積み込みを終えPGを閉じ始めた際に、検品 用ハンディを荷台へ置き忘れたことに気づいた。PG操作を中断 し、PGの端に手を掛け、ジャンプして片足をPGの端に掛け、勢 いをつけて立ち上がろうとした時に足が滑り、バランスを崩して 後ろへ落下した。	34	40301	1	30~ 49	
2017	6	16~ 17	取引先である会社の敷地内において、荷降ろし作業中にトラック のアオリを下げたところ、誤って右手がアオリと荷台の間に挟ま れ、人差し指と中指の皮膚が切れ骨折した。	44	40301	7	10~ 29	

2017	6	16～ 17	当社構内において、古紙をトラックに積み込み作業中、積み込んだ古紙にラベルが貼り付いていたため剥がそうと、古紙と左側面に立ててあるバタ板の間に体を入れ進もうとした際、バタ板がロックされておらず倒れてしまい、その拍子にバランスを崩し、トラック荷台から地面に落下し、左肘を地面に打ちつけ負傷した。	34	80109	1	10～ 29
2017	6	17～ 18	当社駐車場において、ダンプの洗車をしている際に、運転席側の梯子を下から二つ目の段まで降りた時に、手が滑って地面に滑り落ち、足から着地したものの後方に転倒し、その際に臀部及び頭部を強打し負傷したものである。	51	40301	3	10～ 29
2017	6	14～ 15	鉄板（3m×1.5m×12枚、重さ約9t）を10tトラックへ積込作業を終え、荷台の上でワイヤーで荷締め作業をしている時、手袋に油が付着していたため手が滑り、バランスを崩してトラックの荷台（高さ約1m）から後ろ向きで地面に落下し、左足踵を骨折してしまった。	49	40301	1	10～ 29
2017	6	14～ 15	荷降し先にて、トラックの荷台からパレット積の段ボール製品を取り出していたところ、パレットとローラーに薬指を挟まれ、第一関節部を深く切傷し骨折した。	51	40301	7	30～ 49
2017	6	8～9	朝、現場へ行く準備として、外壁材のトタン（長さ1m、幅35～36cm）を18枚以上（重さ25～26kg）を持って、腰を曲げたままの状態、車の奥へ積み込む際に腰部分を負傷した。	29	30202	3	1～9
2017	6	9～ 10	道路での勤務に就いた時、ダンプの荷台から飛び降りた際、路上アスファルトに右足かかとを強打し、骨折をしてしまった。	63	170201	3	50～ 99
2017	6	11～ 12	現場から本社事務所へ戻る途中、車両運転中の信号待ちで、前方不注意により、前の車両に追突し、両足を受傷した。	47	11609	17	10～ 29
2017	6	14～ 15	積載車から商品車を降ろす際、固縛を外す工程に移ろうと、ブースネックに左足をかけようとしたが、手が滑り、右足かかとを地面についた。	53	40301	1	—

2017	6	14～ 15	構内にて商品の積み込み作業中、トラックの後部のパワーゲートの鉄板（3m×0.2m）の調子が悪くなり、確認すると溶接部分が壊れていたため、自分で調節していたところ、誤って鉄板を落とし、左足の上に落下した。	52	40301	4	30～ 49
2017	6	14～ 15	車庫にて、シャーシと連結し、トラクタ踊り場から降りようとした。サイドバンパーに足をかけたところ、雨が降っていたこともあり、滑って転落した。その際、両手と片足で着地し、左手手首を骨折した。	33	40301	1	10～ 29
2017	6	13～ 14	当社出先にて勤務中、昼食用の弁当容器を回収して、配送用の軽自動車に戻る時、付近の路上にて、右折のため自車を停車中、後方から走行してきた相手方トラックに追突され、右肩付近を負傷した。過失割合は、10:0（相手方：当方）である。	66	80209	17	30～ 49
2017	6	13～ 14	本社の車庫内で、トラック2台が並んだ状態（間隔は70～80cm程）で荷台から足を踏み外してしまい、そのトラック2台の間に落ちた。両足で着地した際、右手で持っていたワイヤー引っ掛け棒がトラック2台の荷台に引っ掛かった状態だったので、右手が拳がったままとなり、肩・首を負傷した。	43	40301	1	30～ 49
2017	6	11～ 12	納品先で、トラック後部にあるステップに乗り、商品をトラック荷台より荷下ろし中に足が滑り、後方へ転倒した。	51	80209	2	50～ 99
2017	6	6～7	市場の駐車場でトラックに青果物を積み込み中、雨で足元が滑って荷台より落下し、後頭部と肩を地面で打った。	72	80109	1	—
2017	6	14～ 15	当社倉庫前で廃材をトラックに積む作業をしている時に、トラック荷台上から廃材を受け取ろうとしたところ、足を踏み外して落下し、左足踵をアスファルト地面に強打し骨折した。	54	170209	1	1～9
2017	6	9～ 10	現場で製品納品時、車両を入れ替えて運転席から降りる際、左足が滑り右足首を捻った。	29	40301	19	30～ 49
			スーパー（GL棟）において、自社トラックの荷台へ荷物の積み				

2017	6	15～ 16	込み作業後、カートの上にある荷物を荷台へ固定させるためラッシングベルトを締めた際に、パワーゲートのスイッチが入ってしまい、荷台とゲートの間に足を挟まれ負傷する。	57	40301	7	50～ 99
2017	6	11～ 12	倉庫にて、トラック上で木材を荷台から降ろす際、トラック後方に積んである他の木材に体が引っ掛かり、バランスを崩して落下した。落下した際の衝撃で、両足踵を負傷した。	65	80209	1	10～ 29
2017	6	11～ 12	トラック荷台後部から段差50cm位のホームに荷下ろし作業中、荷物を抱えた状態で左足を踏み外して転落し、負傷した。	49	40301	1	50～ 99
2017	6	9～ 10	4tトラックにて配送先で荷物を引き取り後、配送先の駐車場でトラック荷台の側面に乗り、トラックシートの具合を引っ張って直そうとした。その際、シートを引いた手が滑り、そのはずみで体が荷台から地面に落下した。荷物の整理積載の手間を惜しんだことにより、足場の少ない荷台側面で無理して作業を行ったことが事故の主要因と考える。	63	10409	1	10～ 29
2017	6	8～9	被災職員が、遠方から到着した大型トラックの運転手の荷物を回収するため、運転席側から座席に登り、当荷物を探していた際、誤って運転席から落下し、約3m下のアスファルトに倒れ、頭部を負傷した。	52	110101	1	1000 ～ 9999
2017	6	11～ 12	工場構内設置のコンテナ倉庫内の在庫調査のため、コンテナ扉を開け、高さ約1.3mのコンテナ床面までよじ登ろうとした時、手を滑らせて頭部より地面へ落下したため、頭部を打撲し、一部を裂傷した。（擦り傷の酷いものであり、縫ってはいない。）頭部より落下したため、意識は正常だったが救急搬送し、CTスキャンの結果は異常なしであった。	40	10502	1	100～ 299
2017	6	14～ 15	工場敷地内にて、トラック荷台上で積み荷の荷ほどきをして、荷下ろし作業をする為に荷台から降りようとした時、固定されていると思い込んだアオリに体重をかけた為、固定されていなかったアオリが下に開き、一緒に荷台から落下して左足を負傷した。	53	40301	1	10～ 29

2017	6	14～ 15	荷物をチェックする為に、トラックの荷台に乗っていた時、ズボンの裾がフックに引っ掛かり、落下して左足踵を骨折し負傷した。	58	40301	1	10～ 29
2017	6	9～ 10	荷崩れの恐れがあったため、シートを外そうと荷物の上に乗っていた際、段差に足をとられて、トラックの上からシートと一緒に落下した。	54	40301	1	10～ 29
2017	6	15～ 16	コンテナヤードから搬出するコンテナのドア開閉作業中、滑車付ステップを使用してドアを開けようとしたところ、ハンドルが曲がっていたため、バールを使って曲がりを補正しようとしたが、バールがハンドルから外れ、その勢いでステップから転落し、右胸部を打撲し負傷した。	58	50209	1	100～ 299
2017	6	7～8	15tトラックで運んで行った巻き取り紙を、倉庫構内において荷卸しする為、掛けていたシートを巻き上げて外そうとしていたところ、姿勢を崩して足から転落した。	37	40301	1	50～ 99
2017	6	20～ 21	車を停めて荷物を持ち、車の助手席側の階段から下りようとしたところ、足を滑らせて倒れそうになった為、咄嗟にダッシュボードに右肘をついた。そのまま翌日も仕事をしていたが、右肩が痛くなり動かせなくなった。右肩関節捻挫であった。	56	40301	3	50～ 99
2017	6	12～ 13	本社にて荷卸しの準備をしている時、トラックのアオリを下げようとしてアオリの不具合により途中で引っ掛かり、荷台とアオリの間に右手を挟まれ、人差し指・中指・薬指の第一関節を骨折した。	37	40301	7	1～9
2017	6	16～ 17	ダンプの荷台上で機械の積下ろし作業をしている時、暑さで頭がボーッとした状態があって、意識がなくなり、地面に転倒した。	61	11702	1	1～9
2017	6	14～ 15	荷主様の倉庫構内で、荷物の積み込み作業中、トラックの荷台より転落した。その結果、頭部と右肩を打ち負傷した。	54	40301	1	50～ 99
			走行中、被災地の場所に差し掛かった時、トレーラの台台車がぶ				

2017	6	11～ 12	れ出し、ジャックナイフ状態になり、右前方のトンネル側壁に激突し、はずみで左側壁に衝突し停止した。その時、頸椎・胸椎・腰椎・その他を捻挫・打撲・骨折の負傷をしたものである。	30	40301	17	30～ 49
2017	6	9～ 10	車庫でクレーン作業中、フックに玉掛けが終了し、荷物をクレーン（ユニック）で操作するため荷物の上から移動する際、雨で荷物が濡れていたため滑って、トラックの荷台上の荷物の上から転落した事故である。	57	40301	1	30～ 49
2017	6	15～ 16	当社車庫内で、荷台のシート掛け作業の準備をしている時に、荷台の後部へと移動中に製品に躓き、バランスを崩して地面へ転落し、全身を強打し、右手首を骨折した。	55	40301	1	10～ 29
2017	6	16～ 17	駐車場で、大型ダンプを駐車して降りる際に手が滑り、落下して腰部を強打し負傷する。	65	50101	1	10～ 29
2017	6	13～ 14	資材倉庫にてトラックに型枠資材を積み込み作業中、最上部に積んだパイプサポート材が斜めになっており、荷締めのために向きを整えようと、積み荷の上に登り移動中に、足を滑らせバランスを崩し、約2m程の高さから地面に飛び下り着地した際に、左足踵に負担がかかり負傷した。	63	30209	1	1～9
2017	6	10～ 11	工場内で、持ち込みのトラックの上にシートを掛けていた時に足がふらつき、荷台（高さ1.7m）上から転落し負傷した。	55	11209	1	1～9
2017	6	7～8	積み荷の確認のため、荷台の扉を開けようとしたが、扉が固く開けにくい状況であった。そこでレバーを両手で持ち、片足を車体にかけて引っ張ったところ、扉が開き、勢いでレバーから手が離れて後ろ向きに転倒し、地面に腰を打ち付けた。	41	50101	2	10～ 29
2017	6	9～ 10	トラック荷台後部から前向きで降車しようとした際、ステップ部を踏み外してそのまま転落し、地面に右手首を強打して負傷したものである。	38	40301	2	100～ 299
			路上で、シフト故障で走行出来ない車両をレッカー車にて搬送す				

2017	6	16～ 17	る為、故障車とレッカー車を連結する際、連結部に手を置いたままの状態 で連結スイッチを動かし、連結部に手を挟んでしまい、右中指と右示指を 負傷した。（一人作業）	19	11701	7	10～ 29
2017	6	17～ 18	会社の車庫にトラックを駐車した後、運転席から降りようと左足を 地面に着地した時、アキレス腱に負担がかかり、断裂してしま った。	35	40301	19	10～ 29
2017	6	14～ 15	雑貨集配先で、作業を急ぐあまり、トラック運転席から不注意に も飛び降りてしまった。勢いがついたまま着地してしまっため、 地面に左足を打ちつける感じとなり、左足親指付近を骨折した。	46	40301	1	10～ 29
2017	6	14～ 15	雑貨集配先で、作業を急ぐあまり、トラック運転席から不注意に も飛び降りてしまった。勢いがついたまま着地してしまっため、 地面に左足を打ちつける感じとなり、左足親指付近を骨折した。	46	170101	3	30～ 49
2017	6	9～ 10	オークション会場にて、雨の中、商品車の積込作業をしていて、 台車上段の最後部に積んだ商品車を固定する際に、台車の右側の 下段に右足を掛けて、上段中央付近にある固定具を身体を伸ばし て右手で取ろうとした時、右足を滑らせ、右のあばらを上段フロ ア部分で強打し、右胸肋軟骨を損傷した。	50	80109	3	50～ 99
2017	6	7～8	納車のため積載車助手席に搭乗し、トンネルを走行中、前方ト ラックに追突して横転し、負傷した。	26	80202	6	30～ 49
2017	6	3～4	トレーラー運転中、中央分離帯のガードレールに接触しながら突 き破り、対向車線に飛び出し横転する。（転覆）詳細については、 現在調査中につき不明である。	43	40301	17	10～ 29
2017	6	10～ 11	ミニダンプカーを運転して、ごみの収集場所に向かう途中、信号 待ちで停車していたところ、後方車両に当方車両の後部に追突さ れ、負傷したものである。	49	150103	17	50～ 99

2017	6	2～3	配送勤務を終え、会社の所定の駐車場に車両を止め、バイクに乗り替えて、勤務先の事務所へ戻る途中、夜間で雨が非常に強くなり視界が悪く、進行方向前方にトラックが駐車していることに気付くのが遅れ、トラック後部に衝突し負傷した。	57	40302	17	100～ 299
2017	6	2～3	料金所を通過した後、右側に寄りながら走行中、右後方を確認し、前方に視線を戻したところ、前方にガードレールがあり避け切れず追突した。（単独事故）	36	40301	17	10～ 29
2017	6	14～ 15	高速道路で渋滞が発生し、前方の車両から順次停車を行ったところ、大型車両が後方の車両に追突して多重追突事故となり、首と背中と腰を負傷した。	47	40301	17	50～ 99
2017	6	7～8	タンクローリーへの小麦粉積み込み作業の際、タンクローリー上部よりタンクローリー側方梯子を使って地上へ降りようとしたところ、左足を滑らせて約1.7mの高さより地面へ後ろ向きに転落し、腰部及び臀部を強打したことにより、右足大腿骨付け根を骨折したものである。	53	40301	1	10～ 29
2017	6	9～ 10	営業所敷地内で商品の積み込み中、4tトラック荷台からカゴ車を降ろそうとリフトを下げた時に、左足の人差し指を置いたままにしており、下敷きになった。	39	80209	7	10～ 29
2017	6	15～ 16	団地内客先にて、廃棄物の収集運搬をする為、軽ダンプの荷台に上って作業をしていた。荷の積み込みが終わったので、荷台上部から後向きに飛び下りたところ、下で作業していた同僚に接触し、足を捻って転倒した。	66	150103	3	1～9
2017	6	8～9	会社所有の軽トラックで、道路除草作業の箇所範囲を確認して集合場所に帰る途中、一時停止して右折しようとしていたところ、後ろから2tトラックに追突され、首と腰を強打した。	30	30106	17	1～9
2017	6	8～9	社内倉庫より1tトラックへ片袖机を積み込み作業中、足を滑らせ荷台より転落し、腰を骨折し、頭部も殴打したようである。目撃者もなく、本人も覚えていない状況からすると上記内容だと思	60	80109	1	30～ 49

			われる。				
2017	6	15～ 16	<p>砕石採取場において、被災者の運転するダンプトラックが、採取場から原石を積載して運搬経路に従って砕石プラントへ運行する途中、運搬経路右側の転落防止の土堤を乗り越えて前進したため窪みに脱輪し、さらに前進してバリケードとロープを乗り越え、バランスを崩してそのまま右側に傾きながら、15m下の小段道に転落し、運転席（左ハンドル）を上にし、最終的には真横の状態 で止まった。</p>	57	20201	1	10～ 29
2017	6	8～9	<p>荷主指定待機場にて、積み荷の配置換えのため、積み荷（石膏ボード）を二人体制で動かしている作業中、積み荷（石膏ボード）に押される形でユニット内から落下した。その際に手から落下し、損傷した。（高さ1m）</p>	25	40301	1	50～ 99
2017	6	10～ 11	<p>事業所の車積み込み作業場にて、車の積み込み作業を行っていた。3台積のキャリアカーで、2台目の車を積み込み終わり、3台目を積み込むためにキャリアカーを降りる際、バランスを崩して足を滑らしたため荷台より落下し、左肘と胸を強打した。</p>	62	40301	1	10～ 29
2017	6	13～ 14	<p>荷主倉庫内で、H鋼（12m、214kg）を出荷するためトラックに積み込み作業中、トラックのキャビン上部でH鋼を固定するため、荷締機で固定中にバランスを崩し、地面に落下した。落下した時はなんとか両足で着地出来たが、左足の踵を負傷してしまった。</p>	46	40301	1	10～ 29
2017	6	1～2	<p>出勤してトラックに乗車しようとした時、足を滑らせてドアの内側に右脇腹が当たり打撲した。</p>	53	40301	3	10～ 29
2017	6	10～ 11	<p>タンクローリー上部踊り場に設置されたバルブを点検するため、タンクローリー後部の梯子を登る際、左手に持っていた携帯電話を落としそうになり、そちらに気を取られ、手を滑らせて車両後部に落下し受傷した。</p>	50	40301	1	1～9

2017	6	9～ 10	工場で、大型トラックの荷台（地面から約1.78m）にて鉄骨の積み込み作業中、荷締めしようと荷台の端に立った時に足を踏み外して落下し、右足の踵を強打した。	60	11209	1	10～ 29
2017	6	6～7	食品配送先荷受場所に停車中のトラック庫内から降りようとした時、庫内にできた結露により靴底が濡れたため、足を滑らせてアスファルトの敷地にうつぶせ状に落下し、左胸と膝を強打した。また、落下の際に手をついたので左手骨を骨折し、転倒した反動で頭を打ち、左目の上を切る怪我を負った。	63	40301	1	30～ 49
2017	6	6～7	食品配送先荷受場所に停車中のトラック庫内から降りようとした時、庫内にできた結露により靴底が濡れたため、足を滑らせてアスファルトの敷地にうつぶせ状に落下し、左胸と膝を強打した。また、落下の際に手をついたので左手骨を骨折し、転倒した反動で頭を打ち、左目の上を切る怪我を負った。	63	170101	1	30～ 49
2017	6	16～ 17	トラックの荷台を片付けている時、雨が降っていて、荷台から降りる時に誤って足を踏み外し、足首を負傷した。	68	150102	1	50～ 99
2017	6	9～ 10	古紙回収用の2tトラックの荷台の上で、荷物にシートを掛けようとした際、誤ってトラックより落ちてしまい、体を強く打ちつけて、腰とあばらを骨折した。	67	80109	1	10～ 29
2017	6	13～ 14	会社土場において、トラック（8t）に原木を積み込み作業中、ステッキのチェーンを掛けるため材木の上に登る途中、手が滑り落下した。午前中の雨で滑りやすくなっていたことと、木の皮も剥けていたことが原因と考えられる。	54	60209	1	10～ 29
2017	6	14～ 15	機械置場にて建設機械の修理中に、トラックの荷台の上の工具箱を取ろうと荷台の上に登り、工具箱を持ったまま降りる際にバランスを崩し、後ろへ転倒し、腰を強打した。左腰と左脚に痛みと痺れを感じた。	25	11702	1	10～ 29
2017	6	3～4	高速道路走行中、事故を起こし（現在詳細確認中）、トラックから降りて相手方の怪我の有無を確認し、二次災害防止処置等を	52	40301	17	30～

			行っていたところ、後続の大型車両に撥ねられた。				49
2017	6	17～ 18	残土搬出をするため4tダンプを開閉中に。右指を挟み負傷した。	40	30309	7	1～9
2017	6	14～ 15	被災者は被災当日、自動二輪車で配達をしていたところ、信号機のない交差点を通過しようと、止まれの表示があったので、一旦停止をし右左を確認したところ、左側からトラックが進行しているのに気付いたが（確認距離は不明）、行ける判断し進行したところ、左側から直進してきたトラックと衝突し、負傷したものである。その後、被災者は救急車により病院に搬送された。	57	110101	17	50～ 99
2017	6	7～8	現場へ2tダンプで行く途中、雨が降って地面が濡れていたためか、緩いカーブでブレーキを掛けた時、反対側の歩道の縁石にぶつかり、その勢いでハンドルを切り、逆側の石垣にぶつかり止まった車は破損し、運転手が首から肩にかけ負傷した。	38	30201	17	1～9
2017	6	15～ 16	解体工事の際に発生した有価物（アルミサッシ）を資材倉庫に運び、トラックから積み降し作業をしていたところ、足を踏み外し、トラック（高さ1.5m）から落下し、手をついたため負傷した。	69	30209	1	1～9
2017	6	21～ 22	荷下ろし中、バランスを崩してトラック荷台から転落し、左足踵骨を骨折した。	48	40301	1	1～9
2017	6	17～ 18	当会社主催のバーベキュー大会を、当会社本店の駐車場で実施した。その際、本人が挨拶の弁を述べる為、臨時のお立ち台代わりの2トントラックの荷台（高さ0.9m）に上る際、踏み台を使用せず勢いをつけて上がった為、勢い余って荷台より落下し、着地した時に左足の踵部分を強打し、痛みがはしった。その後、痛みが治まらず骨折が判明し、入院加療することになった。	50	80109	1	30～ 49
2017	6	14～	当社第一工場計量機付近で、廃品回収の雑誌などを降ろしている最中、トラックのコンテナからホイールローダーに移動している	21	150102	1	30～

		15	時、足を滑らせてホイールローダーのバケットの中に落下し、右手首がバケットの鉄角に接触して骨折した。					49
2017	6	14～ 15	トラックへ積み込み作業中、誤って足を踏み外してしまい、落下した。	60	40301	1		10～ 29
2017	6	15～ 16	自車の車庫に車両を入れ、日報を作成した後、運転席より降りようとして、二段目のステップに右足をのせ、左手で手摺りを握り、一段目のステップに左足をのせ、次に右足を地面に下ろした時に体が開きすぎて、ステップより少し後方にある溝に右足がかかり、バランスを崩して転倒した時に右足甲を骨折した。	36	40309	2		10～ 29
2017	6	14～ 15	トラック荷台において、荷物をラッシングベルトで締める際、ベルトの端がトラックフックに十分にはまっていなかった為、力を入れた時の反動でトラックから転落し、右大腿部を骨折した。	47	40301	1		1～9
2017	6	10～ 11	駐車場で停車したトラックの荷台上で積み荷確認作業をした。作業終了後、座席に戻るため、積み荷の上からシート載せに飛び移り、運転席天井より、梯子を使い降りようとした。荷台の積み荷から、シート載せに飛び移った時にバランスを崩し、地面に転落した。	61	40302	1		10～ 29
2017	6	10～ 11	お客様宅にて倉庫へ荷下ろし（肥料1袋20kg、総35袋）をする為、2t車助手席側の荷台のあおりのロックを外した際、予想より早くあおりが倒れて来たため、あおりを手で受け止めようとしたが、誤って車体とあおりの間に左手小指を挟まれ骨折した。	44	40301	7		10～ 29
2017	6	9～ 10	材料保管場所でクレーン仕様のバックホウを使用し、4tユニック車に水道用鋳鉄管（φ100、L=4.0m）の積み込み作業をしている時、管材転がり防止の輪止めが落ち、それに気付いた車両横の荷降ろし補助作業員（被災者）が、それを拾おうと上体を少し屈めたところ、管材が落ち、その落下を咄嗟に腕で支えようとしたため被災した。	29	30110	4		1～9
			敷地内でトラックから降りる際、ステップを踏み外して転落し、					30～

2017	6	0～1	着地の際に右足首を捻って骨折した。	43	40301	1	49
2017	6	15～16	車庫で担当者の車点検部品交換（ジョイント）取り替えのため、取りに行く際にステップに足を乗せて降りたところ、足を滑らせ転倒し、左手をついて怪我をした。	60	30309	1	1～9
2017	6	13～14	積載車へ給油作業を終え、見送りしている時に、客の不注意により、積載車の後部が計量機へ接触しそうになったため、停止指示を出したが聞こえず、積載車に押され太ももを打撲し、腰を負傷した。	58	80204	6	10～29
2017	6	10～11	受傷者は、生コン車を洗浄し終わりステップから地上に降りようとして、高さ50cmのバンパーに足を掛けた時、足を滑らせ体勢を崩した。その際、右手はステップ下の握り手を掴んでおり、落ちないように右手一本で体重を支えようとしたため、右肩脱臼をした。	50	40309	19	10～29
2017	6	18～19	集荷先で積み込み作業を終え、トレーラー台車後方より降りる際、踏み台で足を滑らせ転落し、頭部を地面に打ちつけた。	48	40301	1	100～299
2017	6	11～12	ローリー荷台から足を滑らせ転倒し、左肩を負傷したものである。	40	80204	2	10～29
2017	6	15～16	個人宅解体・土間工事において、3tダンプでコンプレッサーを返却しに行き、コンプレッサーを降ろすためにダンプのサイドのアオリを倒していたので、返却後、そのアオリを元に戻すため、勢いをつけて持ち上げたところ、右肩に激痛がはしり負傷した。	55	30209	19	1～9
2017	6	11～12	生コン車を会社敷地内に停めて、生コン積込口を洗おうとし、生コン後部の階段から上っていたところ、手摺りを掴み損ねて落下し、尻もちをついた。	70	10901	1	10～29
2017	6	11～12	トラックを駐車できる少し広い公道で運転中、荷台に引っ掛かった木の枝を取るため停車し、タイヤに上った時に誤って足が滑り、左手薬指の指輪がトラックに引っ掛かり左手薬指を負傷（切	40	40301	8	10～29

			断) してしまった。				
2017	6	15～ 16	翌日の撤去準備のため片付けの際、ダンプの荷台の上から落下した。	49	30202	1	1～9
2017	6	16～ 17	会社場内にて、10t車トラックに装備してあるグラブルのメンテナンス中に、雨上がりだったため足を滑らせ転倒してしまい、左手首から地面に落下し、骨折してしまった。	62	150102	2	1～9
2017	6	13～ 14	県道をWピック（普通トラック）で運転中、雨が降って路面が濡れ、下り坂にて左カーブ手前でスリップし、左側路側に接触して右側の雑木林に突っ込み、胸椎破裂骨折をした。リース会社から現場へ帰る途中に、発生した。	61	30301	17	30～ 49
2017	6	16～ 17	ダンプトラックを運転中に左膝に違和感があった。ダンプトラックを降りた際、左膝に痛みがあり歩行が困難な状態になっていた。	63	30106	1	1～9
2017	6	10～ 11	被災職員は、ごみの収集運搬業務に従事しており、被災当日は午前中の2回目を収集するため、市道にて清掃車を運転中、ハンドル等が制御不能となり、私有地の擁壁に衝突後、道路右側のガードレールに衝突して、横転したことから、頸椎等を負傷した。	59	150101	17	100～ 299
2017	6	10～ 11	被災職員は、ごみの運搬業務に従事しており、被災当日は午前中の2回目を収集するため市道を走行中の清掃車に乗車していたところ、運転手からハンドル等が制御不能となった旨の申し出があり、私有地の擁壁に衝突後、道路右側のガードレールに衝突し、横転したことから、左眼瞼等を負傷した。	34	150101	17	100～ 299
2017	6	8～9	鶏舎入口で雛80羽を入れた専用台車をトラックから降す時、専用台車がバランスを崩し、また雨天のため車輪が滑り、被災者の足腰に当たってしまった。至急救急車で病院へ搬送された。	45	70101	4	10～ 29
2017	6	14～ 15	工場地内にて、ミキサー車の後部洗浄中、樋にチェーンが掛かっておらず、樋とシュートの間で左手の指3本を挟んでしまい怪我	30	40301	7	30～ 49

			をした。				
2017	6	18~ 19	自社ヤードにて4tダンプから荷降ろしの際、後方あおりが滑り落ち、右足の甲に当たり、親指を骨折した。	30	30199	4	1~9
2017	7	10~11	資材積込後、荷を固定する作業中、4t車アオりに左足を掛けて、ベルトの固定を確認しようとしてバランスを崩して地面に滑落し左手首骨折、及び前歯を損傷した。	49	30199	1	10~ 29
2017	7	15~16	トレーラーの荷台に積んである製品の合番を見るために製品にのった時（のぼろうとした時）、すべって地面におちた。	61	11209	1	50~ 99
2017	7	4~5	石炭の積み込み輸送するためにダンプカーで待機していた。ダンプから降りる際に足を踏み外し転落し、背中を打ち負傷した。	38	40301	1	10~ 29
2017	7	16~17	コンテナ車の内部側面に縦置きしたシステムバス用壁パネル（約25kg）を荷卸し作業中、積み出し準備をしてパネルそばにて積み出し指示を待っていたところ、パネルが倒れてきたことに気付かず頭部と額部にパネルが当たり、その勢いで倒れた際に荷台アオリ部分に背部と臀部がぶつかり負傷した。	40	40301	5	10~ 29
2017	7	15~16	営業所敷地内で、他のドライバーが集荷してきたメロンをトラックの後ろをあわせた状態で積み替えていた。積み終えつけていた他車の天板の上にいるところ足を滑らせ自車側の荷台にむかって落ち、荷台に両手と胸を打った。痛みがあったが仕事をこなし、様子を見ていると胸の痛みがなくなったので、手の痛みもとれると思っていたが、痛みは取れず腫れてきた。	28	40301	1	100~ 299
2017	7	11~12	人参畑にて、トラックの荷台で作業を終え、荷台から地面に降りた際、膝を痛め負傷した。膝に違和感があった。	38	60101	3	30~ 49
2017	7	9~10	当事業所内の加工場にて、清掃作業中に通路で足を滑らせて転倒し、左大腿骨頸部を負傷した。	59	60101	1	1~9
2017	7	7~8	人参畑にて、トラックの荷台で作業を終え、荷台から地面に降りた際、膝を痛め負傷した。膝に違和感があった。	41	30209	1	1~9

2017	7	5~6	積荷のため訪れた取引先の農場内で、生鶏輸送トラックの空籠をおろす準備のため、籠を固定するために張ってあるワイヤーロープを外す作業を、後ろタイヤに乗って行っていた。その際に手が滑り身体を支えるために掴んでいたワイヤーロープを放してしまったため、地面に落下した。落下の際地面に打ちつけた左手首に痛みがあった。	47	40301	1	10~ 29
2017	7	16~17	大型トラック荷台片付け作業中約120cmの荷台に上がるため、あおりを切った状態で荷台の柱に右手で掴まり、右足をあおりのフックの内側に掛けて左足を荷台に載せた時に左足がすべり損傷した。	52	40301	19	10~ 29
2017	7	11~12	消石灰粉の荷積作業が終了し、荷積蓋を閉めて安全带フックを外し、車両付属の昇降はしごに安全带フックを掛けずに両手ではしごを握り、1段目に左足を掛け、2段目に掛けるつもりで降ろした右足がまったく2段目に接触することなく、右足から地面に落下した。	50	40301	1	50~ 99
2017	7	4~5	積込した製品を工場へ配送中に助手席で休んでいたところ、自車が前方停車中の車両に追突した。	40	40301	17	10~ 29
2017	7	12~13	建設現場にて集荷後一度現場を出たところで荷止めの作業中、降雨の影響で足を滑らせ転落し、右大腿部を強打した。	45	40301	1	10~ 29
2017	7	9~10	構内において、荷おろしの準備中に汗をかいたので保護帽を脱ぎ、トラック助手席側からトラック内に置いていたタオルを取ろうとした際、雨天で長靴を履いていたため足元が滑り転倒した。	61	40301	1	10~ 29
2017	7	10~11	場内整備工事現場において、4tダンプの運転席で積載していた残土を下ろすために操作したが、なかなか落ちず、急に滑り落ちた勢いで車体前方が持ち上がり、そのまま車体が地面にたたきつけられた。その衝撃により、腰椎を圧迫骨折した。積載荷重を越えてはいなかった。両足は動く。	66	30109	6	10~ 29
			当事業所構内において、7tトラックの荷台から鉄類等の荷卸し作				

2017	7	16~17	業中、足元の確認を怠り、荷台から後ろ向きに転落し、背中と頭を打撲。当日は安静にしていれば良くなると思ったが、だんだん痛みが増した。	33	80209	1	10~29
2017	7	16~17	会社敷地内の解体作業場で、軽トラックをフォークローダー（3t）で高さ約1.5mまで持ち上げてオイル抜きとタイヤはずし作業をしていた。その時、片側の方だけ前後のタイヤをはずしてしまったためバランスが崩れ、フォークローダーから軽トラックが滑り落ちてしまい、荷台のアオリ部分が左足首に当たり負傷した。	60	150103	4	10~29
2017	7	14~15	4tダンプ荷台の確認のため、ステップを降り、アスファルトに着いた時、右足首をひねった。	42	30199	3	10~29
2017	7	17~18	現場から事務所に戻り、トラックから資材、工具を片付ける作業中、荷台から降りた時に右足首をひねって負傷したもの。	23	30106	3	1~9
2017	7	10~11	浄化槽搬入時、つり込み作業をしている際、荷台から降りた時、バランスを崩し着地となった。その時、膝をひねり、激痛がはしり、翌日検査をしたところ、手術が必要と診断になり、入院となる。	48	30203	19	10~29
2017	7	9~10	工場の敷地内で4トントラックに紙オムツの詰込み作業をするために、トラック側部のサイドバンパーに足をかけ登ろうとしていたところ、右手が滑り、左足を踏み外し、バンパーと巻き込みの間に左足が落ち、ふくらはぎまで入ってしまい、足は抜けたが地面に落下し（1m）怪我をしたもの。	64	40303	1	10~29
2017	7	23~24	大型トラックを運転して時速80キロメートル程で荷物を搬送中、走行車線から追越車線に進路変更をしたところ、その10分程前に起きた普通乗用車（A）との追突事故で横転していた軽乗用車（B）に衝突した。その後、中央分離帯のガードレールに衝突しながら走行した後停止したが、ガードレールに衝突した際にキャビンが変形して下半身が挟まれ負傷した。	56	40301	17	30~49

2017	7	10~11	幅約3mの町道上で路肩の除草作業を行っている時に、刈った草を集め、ダンプトラックに積み込もうとして、停止していた2tダンプトラックが合図により後退しようとした時、約1m後方の路肩にいた被災者が、そばにいた作業員に話しかけながらダンプトラックに対して後向きで道路を横切ろうとして、後退し始めたダンプトラックと接触し、気づいた運転手が停車したが、倒れた被災者はダンプトラック下部分に挟まれ圧迫された後、助け出された。	59	30309	17	1~9
2017	7	16~17	積み込みのため、ホームへ接車後に階段を使わずにホーム上へあがる際、トラックのリアバンパーへ足を掛け、バランスを崩し左足くるぶし付近を骨折した。	48	40301	1	50~99
2017	7	18~19	会社の駐車場で、荷卸しの作業を開始しようとして、トラックの後ろの扉を開けたところ、扉がはね返って顔面（額）に当たり受傷した。	61	170209	6	10~29
2017	7	11~12	トンネル内で走行中、脇見運転してしまいセンターラインをはみ出し対向車と正面衝突した。	21	80202	17	1~9
2017	7	19~20	荷降し先での作業中、カゴ台車に約200kg（11kg×18ケース）の荷物をトラックから引っ張り出す際に、トラックの荷台が倉庫の床より15cm位高かったため、鉄板を敷いて段差を無くしたが傾斜ができてしまい、カゴ台車ごと転倒し左足大腿部を骨折してしまった。	50	40301	1	30~49
2017	7	15~16	トラックの荷台で作業中、足を滑らせて左足をパレットに強打し裂傷を負った。	46	40301	3	50~99
2017	7	15~16	インターの間で、処分場から現場へ戻る途中、前方から鳥が飛んできて避けようとハンドル操作を誤り、追越車線側のコンクリート壁にぶつかった。	20	30309	17	10~29
			被災者は、同従業員の運転するトラックで下り坂を助手席に乗り				

2017	7	11~12	配送中、車が雨で濡れた道路で誤ってスリップし、左側のガードレールに接触、その反動で斜め右方向の土の法面に乗り上げ横転、首、肩、背中、腰等を打ち付け打撲した。	21	40301	17	10~ 29
2017	7	14~15	養豚場で豚の死骸の回収作業中、回収用鉄箱からはみ出していた豚の足にロープを縛り、鉄箱に入れるため、トラックの荷台に乗りロープを引っ張ったところ、ロープが抜け、そのはずみで足を滑らせて荷台から落下し、負傷したものである。	43	150103	1	30~ 49
2017	7	11~12	車両をトラックスケールに乗せ計量終了した際に、サイドブレーキを引き忘れた状態でステップに乗り、連結作業を行い台車側のブレーキが解除され、車両が前方に動いたため慌てて飛び乗り、手でフットブレーキを押しサイドブレーキをかけ停車させた。この際右足踵を骨折した。	54	50101	3	30~ 49
2017	7	5~6	納品先駐車場で4tトラック庫内からカゴ台車を引いているときに、パワーゲートの端まで引きすぎて落下し、バランスを崩してアスファルトの地面にジャンプして落ちて、右足を負傷した。入社2日目である。 所定労働時間まで仕事をした。	59	40309	1	10~ 29
2017	7	9~10	当社、車庫内にて10t車荷台に荷物のコンクリート（1.8m×2.0m）重さ約600kgを積載荷台の後方アオリの天場に乘って荷物を固定するためワイヤーを通す作業中、ワイヤーが手から滑り離れ体のバランスを崩し落下、着地時に右かかとを着き負傷してしまった。	52	40301	1	30~ 49
2017	7	8~9	駐車場で荷降ろし作業をしていたところ、ウイングを締めるときに、左手中指をウイングとアオリに挟んでしまい裂傷した。	47	40301	7	50~ 99
2017	7	10~11	工事現場にて、間知ブロック1個を積工し易いように単独で並べる作業中、慌てていたため誤って隣の同ブロックとの間に左示指・中指を挟んでしまい負傷したもの。	46	40301	1	10~ 29
			マキシコンオイルを保管していた場所から製造場所へ移動したところ、マキシコンオイルが置いてあった保管場が、マキシコンオ				

2017	7	8~9	イルの油で床が滑りやすくなっていたため、清掃しようと洗浄室へバケツを取りにゆっくり歩いていた際に、床が滑って左肩と腰を打った。	39	40301	1	10~ 29
2017	7	15~16	ケーシングの架台の上にパレットを敷きその上に乗り、扉をのせてクレーンで1m位吊り上げて素手でラップを巻いていたところ、体勢を崩した際、ケーシングに左手でつかまりながら下降したので、ケーシングの突起物（部品）に当たり、怪我をした。	43	30309	7	10~ 29
2017	7	11~12	食堂前廊下にて巡回中に、清掃員が施設内消毒のため、消毒液を散布して濡れている床の上を歩き、足を滑らせ転倒する。	50	40309	1	1~9
2017	7	9~10	トラックの荷台上で荷付けの作業中、事業主がユンボで資材をトラックへ積み込もうとしたところ、資材に当たらないよう体を避けたためバランスを崩しとっさに地上に飛び降りた際、左足の踵を負傷したもの。	62	30201	3	1~9
2017	7	12~13	大型トラックへ伐採した木材を積込み、トラック荷台へシートを張り終わった後、荷台から車体前方にある昇降梯子へ移動していたところ、積載していた材木に足をとられ、荷台に胸部を打ち付けた。	40	40303	2	10~ 29
2017	7	3~4	配達先に大型トラックで向っている途中、高速でエンジントラブルを起こし、ガードレールにぶつかり、全身を打って負傷した。	69	40301	17	10~ 29
2017	7	11~12	営業所へ当社、廃棄物中間処理場で使用する重機の修理点検が終了したため、回送車にて向かい、車に積み荷台上の重機より降りた際に機械の手摺につかまりそこないバランスを崩し、飛び降りてしまい負傷した。	67	150102	1	30~ 49
2017	7	16~17	当社駐車場にてトラックから降りようとしたとき、足を滑らせてしまい、トラックのアオリに左脇腹を打ってしまった。	35	50101	1	1~9
			被災者は、トラックで得意先に行き家具の積込作業中、荷台の右後ろで家具にシート（12000×600030kg）をかけるためにシー				30~

2017	7	11~12	トを引っ張っていた時、手が滑って外れ荷台右後方に落下負傷する。	57	40301	1	49
2017	7	10~11	路上に停車し、荷室のウイングを開け、荷降ろし作業を開始しようとしたところ荷台から降りる際に足を滑らせ落下したもの。	47	40301	2	30~ 49
2017	7	7~8	廃棄物契約先よりゴミを回収し、それを両手に持ち、パッカー車に戻る際、急いでいたため、左右を確認せず車道に降りたところ、進行してきた車両が漫然と運転していたため、発見が遅れ衝突転倒した。	36	150103	17	100~ 299
2017	7	22~23	自社倉庫内でお客様宅から回収してきたリサイクル洗濯機をトラックの荷台から降ろす作業中、洗濯機の持ち手部分を持って荷台から降ろす際、持ち手部分が破損したため、バランスを崩しトラックから地面に転落、転落した際に左手をついたため負傷、痛みが引かなかった。	24	40301	1	50~ 99
2017	7	19~20	物流会社の倉庫内で、鋼材の積込作業をしているときに、トラック助手側の荷台前方へ2m位移動する際に、荷台の端を歩き足を滑らせ地上1.2m位の荷台から転落。	52	40301	1	10~ 29
2017	7	16~17	荷主様構内に於いて大型トラックにフォークリフトにて材木を積み、荷崩れしない様に、ラッシングベルトで固定するため材木の上に登り、作業をしようとした処、バランスを崩し、地面に落下、右足かかとを負傷したものである。	46	40301	1	10~ 29
2017	7	4~5	走行中、前方の車列が赤信号で停止していたので、速度を落として停止しようとした際、急に後ろからトラックに追突された。	35	40301	17	30~ 49
2017	7	13~14	資材センターにてトラックに上がり下の方に手渡しのため階段を積み込み材から0.3m持ち上げ180度向きを変えようとした時、バランスを崩し階段と一緒に転落した。	24	30202	1	10~ 29
			物流センター敷地内駐車場にて、トラックへ荷物の積み込み後、シート掛け作業時にトラックのあおりに足を掛けた際にバランス				30~

2017	7	18~19	を崩しトラック荷台から落下してしまい、右脚くるぶしを強打し骨折してしまった。	35	40301	1	49
2017	7	21~22	納品先にて、荷降ろしをする際、傾斜している所に駐車し、作業を行う。庫内から荷物を出したところ、パワーゲート車のパワーゲートの上から、バランスを崩し荷物ごと転落。落下時に手をついて骨折となる。	61	40301	1	50~ 99
2017	7	13~14	工場内駐車場で、3t車両コンテナ上部の不要物を取ろうとキャビン上部に乗った時、不要物を取った後にキャビン上部から地上へ降りる際に被災した。右足かかとを骨折し、全治8~10週間と診断された。	39	40301	1	30~ 49
2017	7	10~11	清掃センター内で、荷おろし作業の際、中を確認したところ、まだ荷があったため、取ろうとしたところ、運転手が気付かず、テールゲートをおろしてしまい、挟まれ負傷した。	62	150102	7	1~9
2017	7	8~9	ダンプのバンパーに両足を乗せて荷台のセメントを引っ張り下ろそうとしたときに、左足から地面に降りたが、地面のアスファルトまでの距離が思ったよりもあり、つま先立ちになってしまい、左足に体重がかかり、足を痛めてしまった。	62	30209	1	1~9
2017	7	14~15	回収した資源物（ペットボトル）を処理施設に移送するため、飛散防止ネットを装着する際足を滑らせトラックの荷台から落下し、頭と腰を打撲した。	50	150103	1	50~ 99
2017	7	13~14	配送時店舗駐車場で、店舗納品のために荷降ろし作業中、トラックの荷台に上がる際、左足をステップに乗せて右足を荷台に掛けた時に右膝を痛めた。これまでこのような事象は発生したことはないが、対象者は高齢で体格もよく、準備運動をせずに勤務に入ってしまったことが原因の1つであるため今後はドライバーに対しての作業前の準備運動を指導していく。	50	40301	19	100~ 299
2017	7	4~5	有限会社置場敷地内において、敷地内車庫点検作業にダンプ荷台	65	40302	1	1~9

			から誤って足を踏みはずし転倒した。				
2017	7	7~8	バックルームにおいて作業中、棚卸し準備のため商品の栄養ドリンク1ケース約15kgを積み上げていたところ左肩に痛みがはしかった。右肩は、3年前に手術を受けたため左肩に過度な負荷をかけてしまった。様子をみていたが痛みが引かなかった。	64	40301	1	50~ 99
2017	7	7~8	1回目終了後に次回ショーの準備を行うため、機材置場に向かい歩いている途中、女性ゲスト（2人組）とすれ違った際、突然左肩を殴られた。女性ゲストとの距離はお互いが難なく通行できる程度の幅は空いていた。	64	170101	1	100~ 299
2017	7	13~14	製品倉庫内でフォークリフトを使用して製品の積み込み運搬作業中、保管ラック上段への積み込み後、フォークリフトのマストを下げ忘れ、上死点まで上昇した状態でバック走行をしていた時、倉庫天井の鴨居にマストが衝突。その衝撃でフォークリフトが前方に倒れ、その反動でオペレーターがバック走行していた方向に投げ出され、倉庫床面に背中と左肘を強打した。	67	170201	6	100~ 299
2017	7	15~16	外出のため、事務所を出た時、雨のため濡れていた玄関ポーチで足を滑らせて転倒した。その際左足首を骨折した。原因雨のため滑りやすくなっていた事に気付かず、小走りに不用意に歩いたため。	65	170201	6	10~ 29
2017	7	12~13	コースのバンカー砂上げ作業をスコップで行っていた。10番ホールFWバンカー内の砂上げ作業中に腕や首に痛みが生じた。	46	40301	17	50~ 99
2017	7	9~10	当社宿舎の空き部屋を従業員3人で清掃中、後ろ向きのまま後ずさりをした時、備え付のベッドの角に臀部（肛門部）を打ち尿道損傷を負った。	40	170201	19	50~ 99
2017	7	7~8	本社駐車場で、2tトラック（保冷車）の台車2台分の積み込み作業を終えて降りる際に、トラックのステップを踏み外したため、右から転倒し、受傷したものである。	65	80109	1	10~ 29

2017	7	22~23	店舗内で納品のため、カゴ車を車両荷台からゲートリフターを使って降ろしていた時上昇途中のゲートリフターに飛び乗ろうとして、右の膝から太腿にかけてを強打した。	46	40301	3	10~ 29
2017	7	21~22	当社工場にて大型トラックへ木材を載せた際、後方扉より一部の木材が出ていたため、木材を荷台へ押し込むため扉から登り、作業後降りる時に過ぎて手足を滑らせ、1m位の高さから落ち踵を負傷してしまった。	30	150102	1	30~ 49
2017	7	9~10	トレーラーの荷台にて、荷下ろし作業の準備をしている際に、庫内に立てかけていた荷下ろしに必要な備品に足をひっかけてしまい、バランスを崩し高さ1.5mの荷台後方より転落した。その時身体をかばい左手から地面に落ちたため、左手首を骨折してしまった。 ※作業中はヘルメット・安全靴は着用していた。	46	40301	1	50~ 99
2017	7	6~7	急いで運転席に乗ろうとトラックのステップに足を乗せた際に、降雨で靴が濡れていたため、滑って転倒してしまった。	62	40301	2	50~ 99
2017	7	1~2	現金補填作業終了後、第3駐車場内にて駐車中の現送車の助手席に乗車しようとした際、右手をピラーにある持ち手に掴まり右足を助手席床面に乗せようとした時左膝に強い痛みが生じたもの。	49	170201	19	100~ 299
2017	7	23~24	納品先で空のコンテナを回収中、パワーゲートが上がり切る前に荷台へ入ろうとして足を踏み外し荷台床へ転落した。その際に左足首を捻挫した。	34	50101	2	10~ 29
2017	7	10~11	当社車庫にて、トラクタとトレーラの切り離し作業をしている際、連結エアホースの脱着手順を間違い、エアーが抜ける側のホースを先に外したところ、トレーラのサイドブレーキが解除されてしまい、トレーラが動いてしまった。その際、右手の薬指を機材に挟んでしまった。	44	40301	7	50~ 99
2017	7	15~16	伐採現場で剪定及び枯損木伐採により発生した枝葉を2tダンプの荷台の上下で受け渡し中に雨で濡れていた枝に足を滑らせ落下した。その際右手を着き右手首を打撲した。	46	30199	1	1~9

2017	7	0~1	配達に向かう時、右車線走行中、居眠り運転してしまい、右側の壁に衝突したため、トラックのエアバックが出て、骨折、右腕打撲した。	41	40301	17	10~ 29
2017	7	19~20	支店の構内で家具類の梱包作業を終えて、梱包した家具類に貼付する伝票が接車バースに駐車してあったトラックの助手席に置いてあったために伝票を取りに行くためにプラットホームから降りる時に階段を使用せずに階段の無い所から、飛び降りてしまい駐車してあったトラックの後方扉に付いているレバーに左側腹部を強打してしまい左側腹部肋骨を骨折してしまった。	48	40301	3	100~ 299
2017	7	14~15	得意先からゴミ回収のため工場へ行き、確認したところ少量であったため回収せず、事業場へ戻るため軽トラにて移動。雨が降りそうだったので路上に車を止め荷台のシートを全面に掛けようと荷台に乗り煽りに腰を掛け引っ張ったところ、毛布を入れてあるボックスの下に挟まっていたビニール部分が突然取れ、その反動で路上に落下。その際頭部を打ち負傷。	58	11709	1	10~ 29
2017	7	17~18	社命により参加し、オートバイ（250cc）にて帰宅途中、道路上において、直進していた処、前方左から急にトラックが飛び出してきた。その際、トラックの荷台にぶつかり、体が当該トラック荷台に飛び込み、右膝、右脹脛、全身を荷台地面に打ち、負傷したものである。	31	40301	17	50~ 99
2017	7	12~13	荷台に積まれた木材を段積みするのに枕木を置くため、木材の上を歩いていたところビニールシートで空洞になっている部分が見えず、足が挟まり、バランスを崩して荷台から落下した。背中から落下したため、地面に着いた際にヘルメットが脱げ、左側頭部を打った。	36	40301	1	50~ 99
2017	7	11~12	受傷者は、当社ホームにて集荷荷物を荷卸し後、車を前に出した後、荷台に上がり荷台の整理作業をした。作業終了後、荷台から後ろ向きに降りようとし、左足をステップにかけたが、左足の	50	40301	1	50~

			つま先しか載っていなかったため、足元が滑りバランスを崩し、後方に転倒した際に、右手を強く地面につき、骨折したもの。					99
2017	7	10~11	トラックの荷台で作業時、本人がゲートをさげたのを忘れており、後方確認をせず後ろにさがったところゲートとトラックに出来た段差で足が落ち、ゲート上に転倒。本来、ゲートはすこししか、さげないが本人の不注意で、さげすぎた。	38	40301	2		1~9
2017	7	8~9	トラックの荷台に配達をする荷物を置いていたところ、誤って荷台から落ちてしまい、右腕を負傷した。	48	11209	1		30~ 49
2017	7	7~8	営業所駐車場において作業現場へ向かう際、トラックに乗り込む時に、誤って足を踏みはずし転倒。地面に後頭部を打ちつけ、脳挫傷となる。	69	40301	1		10~ 29
2017	7	7~8	現場でパレットを吊り上げる際、パレットと隣のパレットが密着しており、パレットのフックに吊り具をはめることが出来なかった。そのため、パレット間に隙間を作るため、パレットの横穴に鉄の角棒を差し込み、てこの原理でパレットを横ずらししていたが、角棒を差し込む場所が悪く、横穴から角棒が外れ、その勢いで角棒ごと体もトラックの荷台から転落し左肩を強打した。	44	40301	1		10~ 29
2017	7	16~17	同業である協力会社へ貸与した足場仮設を回収し、資材置き場にて2tトラックより積み下ろし中に、雨で資材や荷台が濡れていたため、荷台から滑りとっさに左足で着地した際にかかとを骨折したもの。	35	30201	1		1~9
2017	7	14~15	荷受先工場内で、トラックの荷台で鉄筋を積み込みその後シートを掛ける作業中、トラックの荷台横のステップに足を乗せながらシートを引っ張っていたところ、雨で濡れたステップから足を滑らせ約1メートル下の地面に勢いよく落下転倒したもの。なお、被災者はヘルメットと安全靴を着用していた。	61	40301	1		1~9
			各ご家庭から出された可燃ごみ回収のため、ごみ収集車で巡回し					

2017	7	9~10	回収作業をしていた。ごみステーションでごみ袋を収集車に投入していたところ、手袋が落ちてしまい、それを取ろうと右手を伸ばしたところ巻き込み板に手首を挟まれてしまい負傷した。	52	150102	7	50~ 99
2017	7	11~12	工事現場へミキサー車を運転して生コンを輸送後、現場でミキサー車を洗浄中、雨で濡れていたステップで足を滑らせ、地面へ落下した際、左肘をついてしまい骨折した。	62	10901	1	10~ 29
2017	7	19~20	1t車で集荷を終え帰局し倉庫前の駐車場で、物品を出したり清掃をしたりしていた。助手席のドアを開け作業し後方へ行こうとし開けたドアに背を向けて立っていたところ、手伝いをしていた社員が気がつかずドアを閉め頭部にあたった。	42	110101	6	500~ 999
2017	7	9~10	ダンプトラックで砂運搬中、片側交互通行停車中、後方から追突事故に、巻き込まれた。	65	40302	17	1~9
2017	7	14~15	お客様宅で冷蔵庫をトラックへ乗せるため、トラック後部のゲートを上げたところ、左足先がゲートより少し出ている、ゲートに挟まって、左足中指、人差し指の爪を負傷した。	32	40301	7	50~ 99
2017	7	7~8	現場宿舎から現場に向かうため6人乗りトラックに5名で乗車し、朝食を購入するため途中でコンビニエンスストアに立ち寄った際、後部座席中央から右側へ降りようとしたところ、先に降りた者がドアを閉めてしまいドアとフレームの間に指が挟まれ右手薬指を挫傷した。	23	30301	7	10~ 29
2017	7	14~15	会社で処理した、土を建設残土処理場において摘んだ処理済み土を下している途中、ダンプアップをした時に、右後輪が地面に沈み、そのままバランスを崩し運転席側から横転しその際右肩を打ち関節挫傷した。	45	10909	2	1~9
2017	7	11~12	取引先の倉庫内で自車のトラックから荷物を下ろす際に荷台のあおりの上から（地上から約1m30cm）から足をすべらせて頭から地面に落下して右前頭部を打撲した。	64	40301	1	1~9

2017	7	10~11	営業所に事故車を引き取りに行き事故車をセーフティローダーに積んだ後、荷台から降りる時、右足で着地した際に大きくバランスをくずし転倒、負傷する。	57	11701	3	30~ 49
2017	7	8~9	商品の荷受けの際、トラックの荷台同士を着け荷移しを行っていた際に車輛同士の隙間に足を踏み外し背中から車輛隙間に落ち背中を強打。肋骨を骨折した。	45	80209	1	50~ 99
2017	7	17~18	営業所構内にて、積み荷にシートを掛け作業を行っていた。大型トラック（14t）のキャビンの上で、シートを引っ張っていたところ、足元に掛かっていたシートで右足が滑り、助手席側に転落した。（高さ3m）右かかと部分、腰部を負傷。	49	40301	1	50~ 99
2017	7	15~16	2ヶ所積みの2ヶ所目に到着後、ラッシングベルトを外すため、観音扉をあけ、荷台へのぼりラッシングベルトを外し、外に出ようとしたところ観音扉部分でつまずき転倒し、外にころんでしまった。被災場所（取引先倉庫内）	44	40301	2	30~ 49
2017	7	10~11	配達先にて、クレーンでトラックに鉄骨を積み込み作業中、鉄骨の上（高さ2.5メートル）に上がろうとしたところ、踏み外して転落、その際頭を打った。	66	40301	1	10~ 29
2017	7	11~12	会社にてトラックの荷台で製品を整える作業中に転落し負傷した。	59	10209	1	1~9
2017	7	11~12	取引先に到着し、路上駐車にて停車後、納品予定の完成品を荷台から降ろそうと左後輪に足をかけた。その際に、タイヤの上で足を滑らせ、左足を挫き、すねの筋肉の挫傷と左足ひざ骨折を負った。	52	40301	3	1~9
2017	7	13~14	H鋼を土場で積み終え確認をする作業中、H鋼の上から降りようとした際に足が滑り、約1mの高さから転落した。床に右半身を打ちつけ負傷した。その日は作業を続けたが、痛みが引かなかった。	54	30201	1	10~ 29

2017	7	18~19	荷下し先で、荷下し後にあおりを閉める時に、右手薬指をあおりとボディの間に挟んだ。	28	40301	7	50~ 99
2017	7	15~16	当社作業場にて、資材をユニックを使用して積み込み作業をしていた際、位置を合わせるために後退した時、配置してあった敷角につまずき荷台から転落し、全身を強打した。	77	10402	1	10~ 29
2017	7	17~18	構内にて、4tトラック（ウイング車）を停車し、荷降ろしのため同トラックより降りる際、慌てて飛び降りたため、誤って右足小指を骨折負傷した。	52	10601	3	10~ 29
2017	7	9~10	利用者宅において、サービスを終了し退出しようとした際に裏口の段差を降りようとしたところ、バランスを崩し転倒しそうになり、その際に左ひざを置いてあったブロックに強打し負傷したものである。	49	40301	17	1~9
2017	7	15~16	荷物の間に緩衝材を入れている時に、足を滑らせ地面に着地して踵を骨折した。	38	40301	1	30~ 49
2017	7	11~12	工場内でミキサー車の運転練習を行い、運転席から降りようとして持っていた手すりから手が滑ったため背中から転落したものである。	44	40301	1	10~ 29
2017	7	9~10	中央卸売市場の現場内で生コンクリートの荷下ろし後、ミキサー車の上部を洗車し降りた時に段差で左足を挫いた。	64	40301	3	10~ 29
2017	7	17~18	当社駐車場にて、2tトラックに資材積込及び整理中、トラック荷台アオりに片足を乗せ作業を実施した際、アオりに乗せていた片足が滑り、転倒し胸を強打した。	62	170201	2	30~ 49
2017	7	6~7	当社敷地内トラックバースで、作業終了後トラックに乗り込むとき、右隣の自社車両を傷つけないように右手4指で運転席側ドアの角をカバーしたとき、右隣の車両が発進したため、自車ドアと隣車両に右手4指が挟まり、裂傷を負う。	52	40301	7	50~ 99
2017	7	9~10	現場でミキサー車の後方ステップから地面に降りた際、段差が	53	40302	19	10~

			3cm程あったため、右足をひねり骨折した。				29
2017	7	11~12	4tトラックに、荷物を積み終わって、シートをする時、左側後ろのあおりに乗って左から右に移動中、右足を滑らせて、転倒した。	33	150102	2	30~ 49
2017	7	11~12	収集コース途中にて粗大ゴミ（木製テーブル）を収集時、パッカー車の後部回転ばん作動中に木製テーブルを押し込んだ際、回転盤に接触し右手親指と人差し指を負傷した。	59	150103	6	30~ 49
2017	7	2~3	荷卸し作業を開始しようとした直後に、自分のトラックと積み替え車輛との間に30cm位隙間があり、隙間に右足が膝くらいまで落ち、積み替え車輛の荷台の後ろのステップに右足の親指から落ち、右足の親指を末骨骨折した。	26	40301	1	100~ 299
2017	7	15~16	積み荷の締め直しのため路上にトラックを止め、荷台で荷物の移動をしていたところ、小さい型枠材（パネルの加工材）を大きいパネルと勘違いし、足を置いたところ天秤になりトラックの荷台から転落、身体を支えるため右手を着いたときに右手首を骨折した。	25	30209	1	10~ 29
2017	7	14~15	本社倉庫内で、トラックにビール、ジュースのカゴ車を積み込む際、トラックのパワーゲートのストッパーをするのを忘れていたため、カゴ車ごと転落し、両足と頭を地面にぶつけて負傷した。	56	40301	1	10~ 29
2017	7	10~11	店納品後、配送車両後室内から外へ出ようとした際に足がもつれそのまま前のめりに倒れ込んで地面に落下し、左腕を地面に強打した。左腕骨折が判明した。	51	40301	1	100~ 299
2017	7	10~11	荷台の片付け中、コンパネを荷台前方部に固定しようとラッシングを引っ張った際、ラッシングのフックが外れて身体のバランスが崩れ、荷台から転落した。	27	40301	1	10~ 29
2017	7	7~8	営業所構内において、荷物の仕分け、積み込み作業を行い、車両荷台から降車する際に車両ステップを踏み外し前のめりで落下、	55	40301	1	50~ 99

			反射的に右手で支えたことにより右手首骨折となる。				
2017	7	11~12	得意先の紡績会社で荷物を積んでシートをした後、ランカンに手をかけ、タイヤに足をかけて降りる時に足を滑らせて、足をひねり、膝を痛めた。	51	40301	19	1~9
2017	7	11~12	取引先の一店内にて、脚立でトラック荷台に乗って荷物を降ろし引き出そうとした際、トラック後部のドアのキャッチ（ドアはバネ式）が完全にはまっておらずそのまま荷台から転落し頭部を打撲したものの。	69	40301	1	30~ 49
2017	7	15~16	客先構内において4トントラック荷台上で荷締め作業後荷台から降りる際、バランスを崩し着地時に右ふくらはぎを捻った。	57	40301	1	30~ 49
2017	7	20~21	トラックターミナルにて、荷下ろし作業中、荷台から降りる際、左足首を負傷したものの。	56	40301	3	10~ 29
2017	7	10~11	倉庫で、積み込み作業の準備のため荷卸し場に停車後、トラックのシャッターが完全に開ききらない状態で乗り込み、荷室の中のラッシングバーに頭部をぶつけた。	41	40301	3	30~ 49
2017	7	7~8	トレーラー荷台の商品を納品し、シートをたたんでいた時に、シートのゴムに足を引っ掛けてバランスを崩し荷台より約1.5m下に落下転倒した。	45	40301	1	1~9
2017	7	10~11	ミニダンプカーを運転して、ごみの収集場所に向かう途中、信号待ちで停車していたところ、前方の相手車両が後退してきて、当方車両の前部に追突され負傷したものの。	49	150103	17	50~ 99
2017	7	11~12	当社構内にて、木材を配送する準備の作業中、2t、トラックに木材を積み込みロープで、荷物を固定するため、ロープを引っ張った際、ロープの先端がフックにしっかり掛かっていなかったため、トラックの荷台約1m位の所より落下、後頭部を打撲、コブの傷ではありましたが、頭部のため、受診した。頭部には、検査の結果、異状はなかったが頸部から、背中に痛みがあり、暫く	38	10401	1	10~ 29

			矯正に通院する事になった。				
2017	7	6~7	納品先である駐車場で納品作業終了後、トラック庫内の整理を終わらせトラックの庫内から降車しようとして後部ステップに右足をかけたところ前日からの雨で濡れていたため右足が滑り左足から地面へ落下。足と腰を打撲し動けなくなった。	60	40301	1	100~ 299
2017	7	12~13	工場建屋内の指定の荷卸場に車両を停車、荷卸作業を開始した。最後の製品（鋼材製品）の荷卸時に運転席側（右側）に荷卸をすることから、当該乗務員（被災者）は、助手席側（左側）に退避していた。ホイスト操作者が荷卸のため吊り上げた製品が、乗務員の方に振ってきたので、とっさに製品にしがみついたが、手が離れ、車両の荷台から地面に右肩（背中側）を打った。	67	40301	1	30~ 49
2017	7	10~11	仕事の手伝いをするために敷地内で荷物を確認する作業をしようとしてダンプから下車した時に荷台ステップに足を踏みはずし、背中から落下した。ダンプは10トン車で2mの高さから落下した。	60	30199	1	10~ 29
2017	7	8~9	生コン車で配達に行き現場の敷地外の空地より前進すべきところ操作ミスにより後方へ車両が動き10m下に転落した。	43	10901	1	10~ 29
2017	7	5~6	荷卸し現場近くにてシートのゴムを外してホテルに上ろうとして、はしごを登っていた時に手が滑りバランスを崩し、地面に左足を強打し、踵を骨折。	69	40301	1	50~ 99
2017	7	3~4	補修工事の鉄筋を現場の所に持っていき、トラックより降ろそうとした時に、誤って、鉄筋が落ちてしまい、右腕を打撲。	40	170201	3	30~ 49
2017	7	2~3	19.8KP付近走行側を規制マニュアル通りに規制作業していたところに中型貨物自動車（4t）（道路一般利用者）が、規制作業にかなりのスピードで追突し規制車（4t車）が大破し、はずみで規制車の斜め前方で監視していた被災労働者に突っ込み、規制車（4t車）と高速道路側壁に挟まれ、被災労働者の下腹部を直撃した。	53	30301	17	1~9

2017	7	1~2	高速道路上（走行側）で設備点検のため保安設備の設置中に規制標識車（4t）に一般通行車両の4tトラックが追突し作業員に直撃した。	54	30301	17	1~9
2017	7	1~2	19.8KP走行車線において、設備機器点検実施に伴う、規制設置中に貨物車（2.75t）が追突して巻き込まれた。	54	170201	17	10~29
2017	7	1~2	19.8KP走行車線において、設備機器点検実施に伴う、規制設置中に貨物車（2.75t）が追突して巻き込まれた。	40	170201	17	10~29
2017	7	10~11	木造住宅解体工事現場で、4トンダンプに丸太の束（約30本）を積載する作業において、被災者が丸太のワイヤーを外そうとしたとき、バランスを崩して約2.5メートルの高さから地面に転落した。背中から転落し、頭部と右肩を打撲した。痛みが酷くなった。第七頸椎の骨折と判明した。	36	30209	1	50~99
2017	7	8~9	待機場所に運転手が早く着いたので待機、車輛点検中、10tダンプの荷台から降りようとしたとき足を滑らせ転落した。	63	170209	1	50~99
2017	7	13~14	荷物の配達のために停車中のトラックの荷台の中で冷蔵庫を降ろすために荷台の端まで運び、一度仮置きしようとした際に足を踏み外し荷台から落下、着地した際に足を捻ったものである。	21	40301	1	10~29
2017	7	11~12	積地にてお客さまの要望で物置の運搬業者のトラックにコンクリートブロックを積んでいる際に運搬業者のドライバーがまだ作業中であることを確認せずに発進させ、とっさに避けたが右足のつま先をそのトラックの後輪で踏まれる。	19	40301	7	30~49
2017	7	8~9	車輛への積み込みを行うため、荷物を両手で持ち車輛と車輛の間を通ったところ荷台のドアに左手が引っかかり爪がはがれてしまった。	35	40301	3	30~49
2017	7	15~16	倉庫内にてフレコンを荷卸し作業中、トラックのアオリを閉めていたらトラックのアオリとフックに挟まれ負傷した。	45	40301	7	50~99
			大型トラックを運転中、自動車道上り線のトンネルとトンネルの				10~

2017	7	14~15	間で渋滞にて停車中に後部の大型車輛に追突された。首、背中が痛かった。	43	40301	17	29
2017	7	13~14	会社敷地内で車輛の荷台を片付け中、荷台の上で足をふみはずし、車輛周辺に置いてあった機材の上に左側を下にする形で、転落した。（本人談）発生時には周囲に誰もおらず、推定30分後に、代表者が発見した際、本人はその場にうずくまっていた。	64	30309	1	1~9
2017	7	11~12	納品後4tトラック接車バスからトラックを移動させようとしたが車が動かないので、慌ててサイドブレーキを解除したまま車両から降り、車止めを外したところ、突然車が動き始め、慌てて車の前に回って止めようとしたが、車両の勢いが強かったため、止めきれず、車両とフェンス前の台車の間に左足がはさまり、開放骨折したもの。	35	170101	7	1~9
2017	7	15~16	トラック運転席より降車のため、ドアを開けた際に、灰皿が地面に落下。しゃがんで灰皿を拾い、頭を上げた際にトラック運転席側ドアの下部に頭部を強打し、負傷した。	32	40301	3	30~ 49
2017	7	5~6	当会社の敷地内で、被災者が大型トラックの荷台に上がり、荷物をパレット積みしていたところ、足を踏み外してバランスを崩し、荷台から転倒し、右肩を強打した。	44	40302	1	1~9
2017	7	23~24	市場にて、トラックの荷台からフォークリフトのツメへコンパネを運んでいる際に、開けているウィングにコンパネが当たり、バランスを崩し落下。荷台から落下する時、フォークリフトのツメに左脇腹を強打、その後左太ももをフォークリフトのツメに擦りながら、顔面から地面に落下。	40	40301	1	10~ 29
2017	7	10~11	配達先の倉庫で荷降ろし作業を終え、ローラーを片付けるため、ウイングシャーシの後部からローラーを手を持って、パレットに移動する際に右足をパレットにかけたが、かかりが浅く滑って右足から落下、右足を負傷した。	44	40301	1	50~ 99
			構内の大型車両にて、スチールのパイプの上で寿屋の三角コーン				

2017	7	19~20	を積込中に右足を滑らせ、自身が倒れた時に、右足を捻り負傷したものの。	28	40301	2	50~ 99
2017	7	18~19	工場内で、作業終了後、車の運転席からドアを開けて降りようとした時、ステップの踏み外しによりバランスを崩して落下し、肘と頭を強打し被災した。	53	10901	1	30~ 49
2017	7	1~2	走行中、前方にて事故が発生し、停車中の車A、Bを回避しようとしたが間に合わずBに追突したはずみで左側道のガードフェンスに衝突し、胸部を強打したものの。	44	40301	17	100~ 299
2017	7	15~16	被災当日、工場において、トラックの荷台で鋼材製品を積み込み荷縛り作業中、誤って体のバランスを失い転落しそうになったので、咄嗟に荷台から飛び降りた時、左足踵を負傷したものである。	45	40301	3	10~ 29
2017	7	15~16	車庫内にて荷台の上のリン木を整理している途中、リン木を持って前の方へ移動していた時、下に置いていたリン木に足が乗り、リン木が回転してバランスを崩し、荷台より落下し腰を打った。	70	40301	1	30~ 49
2017	7	14~15	車庫でタンクローリーを洗車中、助手席の洗車道具を取って降りようとした際、ステップから足を踏み外し、転倒して後頭部を強打した。	53	40301	1	30~ 49
2017	7	10~11	4トントラックで鉄工所へ鋼材を納品した後本社へ戻る途中、出口付近に於いて、赤信号で停車していたところ、軽自動車から追突され、頸部及び腰部を負傷した。	62	40302	17	30~ 49
2017	7	4~5	工場セメント納入サイロにて、セメントを荷降ろし中、バラ車タンク内にエアーを送るラバーホースが破損した。そのため荷降ろしを中断し、タンク内の圧を抜き、工場側配管から排出ホースを徐々に取り外した際、工場側配管に詰っていたセメントが逆流し、飛散して両眼を被災、薬傷した。	49	40302	12	30~ 49
			集荷作業中に、車両後部パワーゲート上から転落した。荷物の				

2017	7	16~17	重さにより先端が下向きになり、荷物と共に右斜め向きに落下し、地面に腰全体を打ち、怪我をした。	57	40309	1	300~ 499
2017	7	13~14	5号車で収集業務中、信号の無い交差点で車と衝突し、首を痛めた。	45	150102	17	30~ 49
2017	7	16~17	タンクローリーから地下のタンクへの重油補給が完了したことを確認するため、タンクローリー上部へのぼり油面の確認後、タンクローリー後ろにあるはしごから下りる際にバランスを崩し、ふらついて尻餅をついた。その際、右手をついて右手親指のつけ根を骨折した。	64	150101	1	50~ 99
2017	7	10~11	軽トラックから物置を降ろそうとして荷台から飛び降りた時にバランスを崩し、左手を地面についた際に負傷した。	41	130101	19	30~ 49
2017	7	16~17	営業所構内にて、積込中にトラック荷台上で足元のダンボールが滑り、そのまま転倒して右臀部、右大腿部を近くに置いていた空パレットに打ちつけた。	53	40301	2	30~ 49
2017	7	11~12	被災地において引越し作業中、梱包用資材をトラック荷室から持ち出し、地面に降りようとトラック荷室の端に足を掛けたところ、足を滑らせて臀部から落下し、着地の際に手をつき負傷した。	35	40301	1	100~ 299
2017	7	6~7	弊社の倉庫から入船の現場へ3トンダンプで移動中、ガードレールに左前方を激突し、約10メートル車体を擦って停車した。運転手は怪我をしていないが、助手席同乗者は左足を負傷し、左足を固定するための手術を受けた。原因は、運転手が右手でホルダーからペットボトルを取ろうとし、一瞬、脇見をしたことによるものである。	51	30106	17	50~ 99
2017	7	7~8	畑でキャベツの収穫をして2tトラックから軽トラにキャベツ入りのコンテナを積みかえしている最中、トラックと軽トラの間から足をふみはずし、右胸部を打撲した。（トラックと軽トラの間	58	60101	1	1~9

			は30cmほど)				
2017	7	8~9	活魚車水槽上で荷物の整理中に水槽段差で足を踏み外し、2.2m下に転落、右足踵を骨折した。	47	80109	1	1~9
2017	7	10~11	団地内の可燃ゴミ回収業務に従事中、家具を解体した板の束（長さ2m、6枚）をパッカー車の回転盤の中に入れたところ、板が長かったため全て回転盤の中に入りきらなかった。残りを右足で蹴って押し込んだ際、回転盤に右足首を挟まれ負傷した。	64	150103	7	100~ 299
2017	7	14~15	積込先工場内で積込後シートをかける作業中、トラックの荷台にて、荷台に敷いてある台木に足を置いた際、左足をひねり骨折した。	47	40301	19	10~ 29
2017	7	14~15	時速40kmで走行中、脇見運転により赤信号で停車中の乗用車、トラックに気づくのが遅れた。真正面に停車していた乗用車をかわそうと乗用車の右側後部をかすめ、隣の車線の右前方に停車中の大型トラック左側後部に追突する交通事故を起こした。	59	40301	17	30~ 49
2017	7	11~12	信号待ちのため停車中、小型トラックから追突された軽乗用車に追突された。	25	40301	17	100~ 299
2017	7	8~9	4tユニック車で足場材を輸送中、途中で荷崩れしそうになったため、クレーンを使用して積み直し再出発した。クレーンのブームを収納し忘れていたため、道路標識の看板にブームが接触し、その衝撃で負傷した。	32	30302	17	30~ 49
2017	7	8~9	4tユニック車で足場材を輸送中、途中で荷崩れしそうになったため、クレーンを使用して積み直し再出発した。クレーンのブームを収納し忘れていたため、道路標識の看板にブームが接触し、その衝撃で負傷した。なお、被災者は助手席に座っていた。	21	30302	17	30~ 49
2017	7	13~14	フレーミングの敷地内にトラックを止めて荷物を積んだ後、荷物にシートを掛けようとしている時、雨が降ってきてたので荷物が濡れないよう気を取られているうちに、荷台から足を踏み外し、	60	40301	1	10~ 29

			約2m下に顔面から転落し、顎と左頬を骨折した。				
2017	7	10~11	工場内で飼料を積み込む作業を終え、バルク車の荷台の梯子を下りる際、誤って足を踏み外して転落し、右手を負傷した。	36	40301	1	30~ 49
2017	7	5~6	農場で飼料の荷卸しのため、トラック後部の飼料切り替えダンパーを上下させる操作をした時、左肩に痛みが生じた。筋が1本断裂していると診断された。	55	40301	19	30~ 49
2017	7	12~13	道路の草刈り作業現場で、昼食を取るため、軽トラックの荷台に4人を乗せ、50メートルほどバックで移動した。停車しようと減速した際に、荷台に乗っていた1名がバランスを崩して落下した。軽トラックの後輪で被災者に乗り上げ、巻き込む事故が発生した。	37	30106	7	1~9
2017	7	10~11	低温倉庫庫内作業のアルバイトである被災者は、本社事務所裏にある休憩室で休憩した後に低温倉庫へ戻るため構内を歩き、低温倉庫入口手前で立ち止まって携帯電話を使用していた。加害者が低温倉庫で納品完了後、構内最奥の空カート置場から空カート等を回収するため、構内を後退で進行した。後方の確認不足により、画面を注視して立ち止まっていた被災者を車両後部で押し倒すように転倒させ、そのまま乗り上げて死亡させた。	57	40301	6	100~ 299
2017	7	10~11	会社の倉庫前広場でトラックを止め、部品を助手席側で探し、降りる際に足を滑らせ膝をついて骨折した。	62	10109	1	10~ 29
2017	7	5~6	1.5t自社トラックを運転中、バイクを降ろすために停車していた運搬貨物車に衝突し、負傷した。	70	80109	17	1~9
2017	7	6~7	トラックの荷台に荷物積み込み作業中、荷台から降りる際、ステップを踏み外し転倒した。	55	40301	1	50~ 99
2017	7	17~	土砂仮置き場にて、ダンプに積載の土砂を降ろす作業中、サイドゲートの支柱を掴んで（右手）片方の手（左手）であおりに付着した泥を振り落とそうとした。ダンプ運転手の死角となる位置	65	30110	7	1~9

		18	に居た為気づかずにサイドゲートを閉めた本人が、自分の右手が挟まる位置にあった事を認識していなかったためサイドゲートに手を挟まれ負傷した。				
2017	7	9～ 10	板金工場内でサイドバンパーに足をかけて、車両の荷台に置いていた部品を取り降りようとした所、左足がすべってバランスをくずして足首をひねったような形で着地し、骨折した。	65	11701	3	30～ 49
2017	7	7～8	農家にて麦科ロールの積込を終えた後、トラック横のハシゴを使い荷台から降りようとしたところ、足を滑らせ落下した。落下は先にかかと部が地上に着いたがバランスを崩しそのまま後方に倒れた時に右肘を着いた。	52	40301	1	1～9
2017	7	13～ 14	工事機材をパワーゲートで積んだ後、パワーゲートを降ろさずに飛び降りたところ、着地の際に左足膝部をひねって受傷する。尚、当社では交通誘導以外での業務を禁じており、受傷者本人も承知していた。	32	170201	3	50～ 99
2017	7	10～ 11	道路の路肩に止めているパッカー車にて、剪定枝の回収作業中、テールゲートに積んだ剪定枝が、自分が持っている剪定枝の上に落ちてきたため左手薬指をパッカー車の鉄板と剪定枝の間に挟まった。	35	170101	7	10～ 29
2017	7	10～ 11	擁壁ブロックの荷卸し作業中。普段は地上でユニックラジコンを遠隔操作し、荷台の玉掛をして直接荷卸ししていたが、操作を誤り玉掛の状態が悪かったので、荷台へ上がり玉掛を見直し、昇降階段を使用せず、直接荷台から飛び降りた際、地上に敷設していた角材に左足が乗り転倒。左足を被災。	57	80409	3	10～ 29
2017	7	9～ 10	飼料の配送業務終了後、ミキサー車（配送用車両、10t車）の飼料掃き出し口（放出口）の清掃中、掃き出し口が地上約1mの後輪の近くに位置していた為、後輪に足を掛けた姿勢でスコップを使用し清掃していたところ、降雨により地面が泥っていた為、軸足が滑り、姿勢を崩してよろけた際、左胸が掃き出し口に入って	67	11709	3	1～9

			しまい、そのままの姿勢で体重が掛かり骨折したものである。				
2017	7	8～9	当日注文のあった生コンクリートを納入するためミキサー車で現場に出向き生コンクリートを荷卸し、注文数量を納入し終え、ミキサー車後方の車上ステップ2段目から下りようとしたところ誤ってステップを踏み外して高さ80cmから地面に落下、その時地面についた右手首を負傷した。	68	10901	1	1～9
2017	7	7～8	走行中、ハイドロプレーシング現象に由り、スリップ事故を起こし、その際に運転席の床奥側に右足親指を強打した。痛みが強くなり、内出血もしていたため病院に受診させたところ、打撲と内出血と診断された。	39	40301	17	50～99
2017	7	16～17	産業廃棄物の収集運搬をし、処分場で金属くずを降ろしていた所、右肩をひねった。そのあとトラックのあおりをはずしたさいに鉄屑が落ちてきて足に直撃した。	56	150103	4	1～9
2017	7	13～14	当社車庫前において吸引者のフェンダーに上がりタンクの上にした運転手兼作業員にハンマーを手渡そうとして背伸びをした瞬間に、足をすべらせて転倒しフェンダーにすえつけてあるホースハンガーに左わき腹をぶつけた。	39	150103	2	30～49
2017	7	8～9	事務所モータープール内でパネルバンセミトレーラー荷台の清掃作業をし荷台から降りる時に、乗降用のはしごを掴み損ねて地上高約3mのところから転落しバランスをくずして、トラクターの踊場に落ちその際工具箱に左手を打ちつけて負傷した。	46	40301	1	10～29
2017	7	15～16	ダンプに石炭を積んで30分の休憩を取ろうと埠頭の敷地内にダンプを止めて運転席から下りた際に足を滑らせ、転倒し頭を地面に打ち頭を打撲負傷する。	64	40301	1	10～29
2017	7	16～17	当社敷地内にてミキサー車の洗車作業中後部車体と5段目ステップで誤って足を滑らせてしまい高さ2m位の所から地面に落下して負傷したものである。	62	10901	1	30～49

2017	7	13～ 14	西側搬入口において酒類の搬入時業者のドライバーが荷台からパワーゲートに移動中、移動に苦戦していたところ本人がパワーゲート部分に乗りカートラックを引いて手伝った際に荷物の重みでパワーゲートが後方に傾き、後退したときにストッパーを踏み120cm下に荷物と共に落下し、荷物とカートラックハンドルが足に落ちた。	39	80201	1	50～ 99
2017	7	15～ 16	トラックの荷台部より跳んで下りたとき、負荷に耐えられずに転倒して、左膝、及び右大腿骨部を損傷した。	66	40301	3	10～ 29
2017	7	11～ 12	残材捨て場において、2tダンプが停車した状態で、合図者がダンプ運転手を誘導して荷下ろし作業中に積荷枕木が跳ねて左足後部を負傷した。	64	30199	6	1～9
2017	7	16～ 17	営業所の積込場で積込の準備をしている時に、トラックのあおりに付いている、あおりを支えるバネ（セイコーラック）が部分的に壊れていたため、あおりが勢いよく倒れてきて、あおりに付いているフックが左大腿部に刺さった。	49	40301	6	10～ 29
2017	7	17～ 18	場内の水路にて、散水車に給水作業をしていた。給水作業が終了し、給水車のタンク上の蓋を閉め、給水用ホースを持ってタラップを降車中に、バンパーに両足をかけたところ足を滑らせて80cm下の地面に着地し、両足かかとを受傷した。	55	30109	1	1～9
2017	7	11～ 12	自社敷地内置場にてヒアブを操作する為運転席に登る際、正しい順番で登らなければならない所を登らず誤って足をすべらせて落下した。トラックの鋭角な部分で右足を捉り12針縫った。	38	150102	1	30～ 49
2017	7	16～ 17	土砂運搬終了後、翌日は碎石（中詰石）の運搬予定だったので、荷台に付いた土砂を取り除こうとダンプの荷台に登ろうとし、ダンプのサイドバンパー1段目に左足を掛けた時にバランスを崩して、転落し負傷した。	34	20201	1	1～9
2017	7	7～8	会社の車庫でトラックに乗り降りする際に、ステップから足を踏み外し転落した。	51	40301	1	1～9

2017	7	15～ 16	仕事が終わる運転席から降りようとした瞬間、へんに滑り地べたに落下してしまう。	57	40301	1	10～ 29
2017	7	10～ 11	事業場構内においてトラックの中柱を差し込もうとしたところ、差し込む穴にゴミがあるのが見え、取りのぞこうと持っていた中柱を右手で持ち上げたまま左手でゴミを取っていたところ中柱がすべり落ちてきて、差し込む穴と中柱に左手人差し指がはさまり損傷したものである。	54	40301	7	50～ 99
2017	7	9～ 10	住宅解体現場において、被災者は、住宅内の二階より、下へ道具（バール）を取りに行こうとした時に内部の階段を使用せず、高さ約1.5mのブロック塀へ飛び降りようとした際足を滑らせ、ブロック塀に横付けしていたアームロール車の荷台へ転落、負傷したものである。	45	30309	3	10～ 29
2017	7	8～9	木材積み込み現場において、グラップルローダー付きトラックで木材を積んでいたところ、旋回時に木材とグラップルローダーの操作レバーの間に左手を挟まれ断裂。現場の同僚が発見し119番通報。ドクターヘリにて搬送。	45	60201	7	1～9
2017	7	16～ 17	2tダンプの荷台上で、現場で発生したゴムシートをカッターで細かく切り分け作業中、作業が完了し、荷台から降りる際に、切り分けて山になったゴムシートと荷台のアオリ部に右足が滑り込む形で挟まったまま体制を崩して転落し、一時宙吊りになり、右足を骨折した。	59	30309	1	1～9
2017	7	13～ 14	土壌の詰替場へフレコンを搬入後、詰替場内でフレコンの荷卸し場所の確認のため乗ってきたダンプより下車し、重機のオペレーターと打合せ中に、同じくフレコン搬入作業の2トンダンプの運転手が、合図者の誘導なしで後方をよく確認しないで後進し、打合せ中のところへ接触されて受傷した。	48	30309	6	1～9
		11～	住宅地の道路で配達作業をしている時に車両が自走しはじめた				10～

2017	7	12	め、車両を止めようとして運転席に乗り込もうとしたが、それができずに道路脇のコンクリート壁と車両の間に挟まれてしまった。	33	40301	17	29
2017	7	9～10	当社従業員は道路工事作業中、4tダンプ後方のあおりを下げようとして、あおりのロックがはずれ落下し、右足の甲を痛めてしまった。右足甲にひびが入ってしまったため、しばらく安静が必要と診断された。	49	30199	4	10～29
2017	7	3～4	トラックの荷物を運搬するために走行中、対向車が急にセンターラインを越えて進入して来たので回避する間もなく衝突した。救急車で近くの病院に運ばれ応急処置をしてもらって帰ってきた。	63	40301	17	1～9
2017	7	16～17	取引先構内において、トラック（ウイング車）に積荷を積み込み作業中、フォークリフトを使用してトラックの荷台に積荷を積み終え、サイドのアオリを閉めようとした際に、積んだ積荷が若干荷台からはみ出していてサイドのアオリが閉まらなかったため、積荷が乗ったパレットを押して奥へ移動させようと両手でパレットを勢いよく押した瞬間に左腕に痛みを感じ負傷した。	68	40301	19	1～9
2017	7	15～16	事務所内にてトラックの荷物の積み込みのため、荷台で作業していた際、ほうきにつまずきバランスを崩し荷台より背中から落下した。落下した先にフォークリフトがあり背中全体を強打した。	45	10901	1	1～9
2017	7	13～14	大型冷蔵庫に食材を積み終え、荷台後部から後ろ向きになってステップ（踏み台）から降り、地上50cm位の所から右足で着地したときに、体勢が悪かったのかバランスを崩して転倒し、体重がかかって右足首を捻って骨折した。なお、受傷後軽い捻挫と自己判断し、しばらくの間は湿布等をして勤務を続けていた。	62	40301	19	10～29
2017	7	22～23	高速道路にて、自車両のエンジントラブルにより、路肩にハザードを出して停車し、三角灯を出そうと外にいたところ、相手車に追突された。	38	40301	17	10～29

2017	7	17～ 18	取引先工場において、製品の積荷作業を行っていた。台車で製品を運び荷台に載せ、再び製品を取りに行くために荷台からおりようとした際に、誤って足を踏みはずして荷台から落下し、後頭部を負傷した。	55	40301	1	10～ 29
2017	7	14～ 15	工場にて積み込み後、配送先に向け運行を開始した。対向の2t車がセンターラインをはみ出し接近してきたため、クラクションによる注意喚起をし、ブレーキを掛けながら左側へ寄せたが、回避できず、正面衝突をした。	49	40301	17	10～ 29
2017	7	0～1	4tトラックからアイス8ケース（500g×8）を台車に載せ、後ろに引っぱって荷物を降ろすためのゲートに載せようとしたところ、ゲートを出し忘れていたため、台車ごと50cm下のアスファルトに落下した。	59	40309	1	30～ 49
2017	7	18～ 19	現場作業終了後、会社資材置き場にて、機材格納のため4tトラックの荷台上（高1.2m）で酸素ビン（約70kg）の荷下ろし作業中、酸素ビンを移動すべく力を加えたところ、酸素ビン底部と手が滑り、酸素ビンが倒れ掛かったので、荷台より飛び降り着地した際、地面の窪みに左足が入ってしまい、同足首を捻転し負傷した。湿布薬を貼付して様子を見たが改善が見られず、痛みが増悪した。	43	30199	3	1～9
2017	7	17～ 18	道路を直進していたところ、右後方より当方右側面に追突された。	39	40301	17	50～ 99
2017	7	16～ 17	営業から戻って、会社工場内にトラックを運び入れ終わり、運転席から降りて着地した際、右足を捻り負傷した。	27	80109	2	1～9
2017	7	13～ 14	乗って来た大型車の運転席から地上へ降りた際に、いびつに着地したせいで左足首を捻挫した。	37	150102	19	100～ 299
2017	7	2～3	納品先にてトラック荷台に空ケースを積み、荷台後方から降りる際、濡れた空ケースを積む作業をしていて手袋が濡れていたた	32	40301	2	30～

			め、右手で取っ手を掴んだところ手が滑り、バランスを崩して転倒し、右手首を強打した。				49
2017	7	14～ 15	野菜類を得意先へ納品するため、トラック（冷蔵庫）を運転走行していたところ、対向車と正面衝突をした。衝突の衝撃により、運転席に挟まれ右大腿骨及び左ふくらはぎを骨折し、右頬および右手には割れたフロントガラスが刺さった。	43	80109	17	50～ 99
2017	7	9～ 10	トラックウイング車に荷積の後、閉まりきらなかったアオリをウイングを閉めた状態のまま手で押したところ、アオリが急に閉まり、アオリとウイングに左手小指が挟まれてしまった。	46	40301	7	50～ 99
2017	7	15～ 16	月極駐車場にて、エンジ不始動の故障車両を修理工場まで搬送するため、当該故障車両を積載車の荷台に積載し、荷台を定位置に戻すため荷台から降りる際、右下腿部を挫傷した。	65	40301	3	1～9
2017	7	15～ 16	2tトラックで会社に戻る途中、県道において、信号待ちで停車している車両に追突した際に負傷したものである。	21	40301	17	30～ 49
2017	7	18～ 19	車の車内から荷物を取って降りる際に、トラックのステップで足が滑り降下して、右手を地面についてしまい骨折した。	59	40301	1	10～ 29
2017	7	16～ 17	トラックのさび取り作業中、荷台のあおり（後方の荷台の囲い・上下に開閉する部分）の蝶番が外れ、左足に落下した。	62	170101	4	30～ 49
2017	7	18～ 19	当社取引先の構内において積込作業時に、トラック荷台後方で後ろ向きで作業をしていた際、足を滑らせ荷台より落下した。その際、落下した衝撃で左足を負傷した。	45	40301	1	30～ 49
2017	7	10～ 11	車両から降りた際、足元の段差プレートに足を滑らせ転倒したところ、運転手が気づかずに車両を前進したため、タイヤが助手の右足に乗り上げて負傷した。	29	150102	2	100～ 299
2017	7	14～ 15	トラックを誘導中、左後方角がブロック塀に接触しそうになった際、反射的に手を出してしまい、トラックと塀の間に挟まれ負傷した。	27	40301	7	10～ 29

2017	7	15～ 16	中間処分場にてタンク車を洗車中、安全帯は装着していたが、フックを付け忘れて落下し、両側踵骨骨折、右腓骨骨折をした。	47	150102	1	1～9
2017	7	7～8	現場にて荷下ろしの準備をしているとき、トラックの荷台に足をかけながら作業をしていて、足を滑らせて転落し、背中を強く打ちつけた。	37	40301	1	1～9
2017	7	5～6	集荷場所に向かうため、片側二車線の道路を走行中、道路の段差により、ダッシュボードの上に置いてあった書類等の小物が車内に落ち、それを拾おうと手を伸ばし、目線を下に落としたため前方不注意となり、前方の車両の発見が遅れてしまい、ブレーキを踏んだが間に合わず、前方車両に追突した。その際、本人が急にブレーキを踏んだため、後方を走行中の車両にも追突された。	42	40301	17	50～ 99
2017	7	13～ 14	当社自動車整備工場内で、整備員2人がトラックの点検をしていた。この内1人は運転席に座り、被災者であるもう1人はトラックの後ろに立っていた。運転席にいた整備員がバックライトの点検をするため何らかの操作（クラッチを踏んだギアを入れた、又はセルを回した等）をしたとき、トラックが急にバックしてきて、その後ろに立っていた被災者が後方に止まっていたトラックとの間に挟まれた。	42	11701	7	10～ 29
2017	7	12～ 13	米の集荷作業で引き取りに行き、会社の倉庫に降ろすとき、トラックの荷台に掛けておいた雨対策用のシートを外して荷台から降りようとした。トラックの荷台の後ろにある昇降用の足置きに右足を掛けて荷台を跨いだところ、足を踏み外し、昇降用の足置きの右側にあるC型のフレームに右足の太ももを引っ掛けて負傷した。	33	80209	3	—
2017	7	18～ 19	配送先でトラックの荷台に登るため、ステップに足を掛けて配達商品を取り出そうとした際、昏倒（急に意識が無くなる）し、背中から後方に落下し、頭部裂傷（5針縫合）と仙骨（尾骨）を骨折したものである。	33	40301	1	10000 ～

2017	7	22~ 23	店の構内で、10tトラックに荷積みを終え、荷台の状況をチェックするため荷台に上り、チェックを終えて荷台から降りるとき、バランスを崩して落下した。右足から着地した際に痛みを感じるも、通常通り業務を終了した。翌日も痛みと腫れがあったが、支店まで回送し業務を終了した。	52	40301	1	30~ 49
2017	7	15~ 16	納品先で、トラック後方より商品を専用台車へ降ろそうとしたときに転倒した。その際、右手を地面に突いたときに手首を負傷した。原因としては、トラック庫内の商品が高く積まれていて降ろしづらかった事と、専用台車が動いてしまいステップから降りた時に右足が専用台車の上に乗っかりバランスを崩してしまった事が考えられる。	44	50101	1	100~ 299
2017	7	18~ 19	同業荷主の車庫（置場）にて、積載して来たウェイト（11t）を下すため、荷台アオリのフックを外したことをうっかり忘れ、それに足を掛けたときにアオリが下り、飛び降りて転倒した。	65	40301	1	1~9
2017	7	14~ 15	配達先の倉庫の待機場にて荷卸待ち中、荷台に上がり積荷の確認を終え、運転席に戻るとき、自分の前の車が出て行ったので慌てて積荷の鋼板をよけた際、右足を踏み外して荷台から落ち、右腰を打った。	47	40301	1	10~ 29
2017	7	11~ 12	空箱を降ろすために待機していた。同僚が乗務する4t車輛の運転台の高さを確かめるために着座し、車輛から降りる際、不慣れな車輛であったために着座位置が高く、飛び降りる形となり、着地時に右の足首を痛めてしまった。	48	40301	3	50~ 99
2017	7	8~9	住民の粗大ごみ収集場所において、2tトラックの荷台の上にある粗大ごみの上に登り整理を行い、地上に降りようと粗大ごみ上から荷台最下部に左足を着いた際、下り坂で目測を誤り、また、不安定な物の上に足を乗せたため踏み外してしまい、そのまま1m下の地面に左膝から落下した。かなり痛みがあったが無理をして作業（運転）を行っていたところ、激痛のため歩行も困難に	53	40301	1	50~ 99

			なった。				
2017	7	14～ 15	木造2階建ての基礎工事現場で、トラックを移動するにあたって指示した場所とは違う場所に停車をしてしまい、その場所が坂道でサイドブレーキの引きがあまいのと、ローギアに入れていなかった為にトラックが下がり、それを止めようとして後方にある電柱とトラックに挟まれた。	38	30209	6	1～9
2017	7	4～5	高速道路上で車両が故障したため、発煙筒をつけようと車外に出たところ、後続の3tトラックが車両に追突され、追突された車両がドライバーに接触し、怪我を負った。	31	170101	17	300～ 499
2017	7	14～ 15	コンビニエンスストアで、荷締め of 緩みを確認するために下車した。荷締器を一旦全て外すため、アオリの上に立ち作業を開始した。再度、荷を締め直す作業中、右足を少しずらした時にアオリから右足が外れ、右足踵から地面へ落下し、右足踵骨骨折をしたものである。	37	40301	1	50～ 99
2017	7	16～ 17	専用操作場において、新車を搭載するため、新車を動かし一旦別な場所に止めて、違う場所に行こうと降車したところ、車が動き出し慌てて止めようとした際、左足が車の右フロントタイヤに挟まり、左足指先を負傷した。	45	40301	7	50～ 99
2017	7	13～ 14	停車しようとした際、後方から進行してきた車輛に追突され負傷した。	59	40201	17	100～ 299
2017	7	18～ 19	帰社後、会社資材置き場にて積み降ろし作業をしていた際、ダンプ車後方の扉が外れ、左足に直撃し、骨折した。	24	30203	6	1～9
2017	7	10～ 11	品物の搬入が終わり帰る途中、積んでいた品物（配水管）が不安定だったので、脇道道路に車を止めて品物の整理しようと、トラックの荷台に乗って整理していたところ、荷台に穴があいたと同時に左足が落ちてしまい負傷した。	50	80109	9	10～ 29
		10～	トラックの荷台で荷卸し作業のため、パレットに引っ掛け棒を掛				100～

2017	7	11	けて手前に引いた際、棒がパレットから外れ、その拍子に荷台から仰向けに落下し、背中と腰を強打した。	62	40301	1	299
2017	7	8～9	構内にて、引越し荷物を4t車から2t車へ積み替え作業中、Lサイズのダンボールを持って4t車荷台から2t車荷台へ移動した際、雨で2t車のテールゲートが濡れていたため左足が滑り、バランスを崩して右足が4t車と2t車の隙間に落ちて、右足脛と股間を負傷した。	66	50101	1	1～9
2017	7	6～7	トラックのミラーを調整し、鏡面を拭こうと背伸びしたとき、右ふくらはぎを負傷した。	48	40301	19	30～49
2017	7	12～13	路上でトラック（2t）より別車トラック（3t）に荷物を積み替え中、3t車の荷台より足を滑らせ前方より落下した。その際に左手で体をかばったため、左手首を骨折した。	65	40301	1	10～29
2017	7	15～16	幅員6～8mの市道において、現場内は平坦だが始点部分より急な勾配がある場所で、舗装打換え作業の際、表層土を施工するために、アスファルトフィニッシャーへ4tダンプがアスファルト合材を荷卸し、数メートル前方に移動し、現場終点部分に停車した。その直後、ダンプの運転手と職長が口論となり、職長がダンプの運転手の腕を引っ張ったとき、運転手がバランスを崩して車外に落ちたため、ブレーキから足が離れ、またサイドブレーキもかかっていなかったために、勾配をダンプが動いてしまい、慌てて職長が止めようダンプに飛び乗ろうとしたが、20m程先にあったバックホーに挟まれた。	59	30108	6	10～29
2017	7	11～12	荷主先にて荷物の積込み作業を終えたあと、車両周辺の点検を行っていたときに意識がもうろうとして、足元がふらつき転倒し、顔面を地面に強打し負傷した。	63	40301	1	1～9
2017	7	10～11	営業所の車庫内で、自車（大型トラック）に乗り込むため、右足（1段目）、左足（2段目）とステップを登り、右手で運転席脇にある手すりを握り損ない、そのまま下に落下し、右足踵を地面に	44	40301	1	30～49

			強打した。				
2017	7	16～ 17	大型トラック低床四軸車両車検整備終了後、修理工場内より出庫のため、ガレージジャッキ10t用にて車両を地面に降ろすとき、前方から四軸目ジャッキ面が上げている車両デフケースが滑り、ジャッキフレーム上に落下したときに、車両フレームに付いている鉄製の工具箱に体が当たり怪我をした。	40	11701	1	1～9
2017	7	17～ 18	朝から草刈り作業のため現場へ出向き、作業を終えて会社へ戻り、社内倉庫兼駐車場にて、トラックから使用した機械類等の積み降ろしのため車を降り、すぐさま荷台へ向う時に足元の突起物に左手を引っ掛け、勢いがついたまま前方へ倒れかけた状態となり、咄嗟に体を支えようとし、慌てて真横にあるトラックの荷台のフックに手を掛けた際、右手手の平を切り負傷した。	32	60101	8	1～9
2017	7	16～ 17	トラックのさび取り作業中、荷台のあおり（後方の荷台の囲い・上下の開閉する部分）の蝶番が外れ、左足に落下した。	62	80409	4	10～ 29
2017	7	13～ 14	平ボディトラックにコンテナを積もうとしたところ、側面アオリにコンテナが引っかかり積めないため、側面のアオリフックを外し、隙間を空けて積み込んだ（後部アオリと繋ぐフックは掛けていた）。作業が終わり、荷台から飛び降りようと足を側面アオリにかけたところ、フックが外れたままであったためアオリが傾き、バランスを崩して荷台から落下した。荷台から飛び降りようとしたこと、フックを掛けていないのにアオリに足をかけたことが発生の原因である。	47	150102	1	100～ 299
2017	7	9～ 10	U字溝をユニックに積込み時、積込み後に荷台から降りようとしたとき、巻込み防止に足を掛けて降りようとしてバランスを崩し、咄嗟にU字溝を掴んだが、発生材のU字溝だったので、モルタルが付いており、それが剥がれて転落した。転落したときに右足を着いたが、勢い余ってそのまま転倒した。	63	30106	1	10～ 29
			当社構内、倉庫前に駐車したトラック荷台の奥側よりパレットを				

2017	7	13～ 14	取り出す際に、パレットに括ったロープが外れ、勢い余って転倒した。受け身をした左腕から左手首にかけて負傷した。当日は、雨天のためアスファルトが濡れており、滑り易くなっていた。	40	10609	2	10～ 29
2017	7	23～ 24	積込後、何度か休憩をとりながら走行中、考え事をしていたため、交差点手前にて赤信号で停車していたトラックに追突した。	47	40301	17	10～ 29
2017	7	9～ 10	当社配車センター前において、4tダンプの運転席に乗り込もうとしたとき、ステップに掛けた右足を滑らせて地面に着地した際、骨盤に衝撃を受け、はずみで尻もちをつき、右後臀部を打撲した。	66	40301	1	30～ 49
2017	7	5～6	配達が終わりに会社に戻る途中で、運転操作を誤り、中央分離帯に乗り上げ衝突し、全身を強打した。	30	40301	17	30～ 49
2017	7	14～ 15	トラックターミナル内で、廃棄物（木製パレット）を2tトラックへ積込中、荷台後方で木製パレットを移動して引きあげようとした際、足場が狭かったためバランスを崩し、2.0m位の高さから落下し、右足踵を骨折した。	48	150102	1	30～ 49
2017	7	9～ 10	工場にて、トラックにドラム缶を積み込もうとしているとき、右手でドラム缶を引きながら、左手でトラックの荷台の扉を開けようとした。右手ばかりを見ていて、左手に集中していなかったため、左手を金具に挟み込んでしまった。	35	150102	8	1～9
2017	7	12～ 13	車庫に停めてある車両運転席（大型車）より降りる際、運転席側下方の昇降用ステップより足を踏み外し、また、手すりを握っていなかったため、地面へ落下した。その際、右手首を地面についたため骨折に至った。	50	40301	1	10～ 29
2017	7	15～ 16	構内でミキサー車のフロントガラスを洗車するとき、前面バンパーに足を掛けて乗ろうとして、上部のステップ（取っ手）に手を掛けたとき、その取っ手が腐食（劣化）していて取れてしま	65	10901	1	10～ 29

			い、高さ1m位から落ち、腰を打撲した。				
2017	7	14～ 15	整備センター工場内にて、4tダンプより荷物（リース品）を荷降ろし作業中、4tダンプ荷台（高さ約1.5m）から滑り落ち、体勢が悪いまま落下したため、着地の際に左膝に負荷がかかり、左側に倒れる様に転げ落ちた。	36	11702	1	1～9
2017	7	14～ 15	他の車両から荷物を取り出すために荷台へ登り、荷物を探していた。発見後、荷台から降車する際にステップを踏み外して転倒し、コンクリートに腰の部分をぶつけ、腰椎圧迫骨折した。	50	40301	1	50～ 99
2017	7	10～ 11	納入先での搬入作業中、トラックのリフトに右足の親指を挟まれた。	54	80109	7	10～ 29
2017	7	12～ 13	走行中、トラックが駐車場から飛び出し、走行していた当社車両（左側面）に衝突した。その反動で対向車線をはみ出し、電柱に衝突した。	66	140101	17	30～ 49
2017	7	16～ 17	プレス場でトラックの荷物を降ろし終わったとき、トラックのアオリを上げようとした際に指をアオリの鉄と鉄の間に入れ、上げようとしたときにアオリのロックがかかっておらず、そのまま指を挟んでしまった。	38	80109	7	10～ 29
2017	7	13～ 14	幹線水路（第1区間）維持管理等業務において、外部進入路内10m付近で、交通規制用看板の荷降ろし作業中、トラック荷台アオリを開いたときに荷が崩れ、工事看板が滑り落ちて、右膝5cm上に衝突した。	60	30106	4	1～9
2017	7	13～ 14	2車線中1車線を規制し、決められた安全策のもと道路舗装工事中、下ってきた大型トラックが運転手の操作ミスにより、作業用車両（ユニック車）に突っ込み、そのはずみでユニック車に撥ねられ負傷した。	45	30106	17	10～ 29
2017	7	13～	2車線中1車線を規制し、決められた安全策のもと道路舗装工事中、下ってきた大型トラックが運転手の操作ミスにより、作業用	40	30106	17	10～

		14	車両（ユニック車）に突っ込み、そのはずみでユニック車に撥ねられ負傷した。					29
2017	7	13～ 14	2車線中1車線を規制し、決められた安全策のもと道路舗装工事中、下ってきた大型トラックが運転手の操作ミスにより、作業用車両（ユニック車）に突っ込み、そのはずみでユニック車に撥ねられ負傷した。	28	30106	17		10～ 29
2017	7	13～ 14	2車線中1車線を規制し、決められた安全策のもと道路舗装工事中、下ってきた大型トラックが運転手の操作ミスにより、作業中の被災者に衝突し即死した。	47	30106	17		10～ 29
2017	7	13～ 14	パレットローダーを使用して、商品をトラックの荷台から荷降しするとき、トラック後部ステップにかけた左足が滑り、右足から地面に落下し、右足を負傷した（右リスフラン関節脱臼骨折）。	50	40301	1		30～ 49
2017	7	13～ 14	コンテナヤード内にて、40F実入りコンテナのインチェックを行う際、前部のツイストロックが外れなかったため、ボールにて解除を試みたところ、左側は外れたが、右側が完全に外れなかった。ヤードフォアマンに依頼する前に、再度試みるため、トラックタヘッドの踊り場に上り、ツイストロックレバーに上部からボールを差込み、前後に動かしていたところ、ボールが外れ、その勢いで路面に落下し、左腕を負傷した。	36	40301	1		10～ 29
2017	7	9～ 10	市場で、トラックの荷台から下りるときに足を捻り、捻挫だと思いい、仕事が終わったあとに病院に行ったところ、骨折していた。	32	40301	3		10～ 29
2017	7	11～ 12	不燃物回収作業中、トラックの段（ステップ）に右膝を強打し、内出血し、膝に血が溜まり、歩行に支障が生じた。なお、本人は、持病で血液の流れを良くする薬を服用している。	67	80109	3		1～9
			道路上にて、被災者が除草作業中に出た蔓や草をパッカー車に積み込んでいた。蔓も草も多く、投入口の回転板を連続回転させながら手積みし、積み込み作業を繰り返し行った。その際、蔓					

2017	7	13～ 14	が手に巻き付いていることに気づかず、回転板に手が巻き込まれてしまった。会社にてバッカー車の安全な使用方法、安全装置の場所の講習を受けていたが、手が巻き込まれてしまった瞬間、パニックになり、自分では早急な対応ができず、横にいた作業員が緊急停止ボタンを押して、回転板が停止した。	48	60101	7	1～9
2017	7	9～ 10	樹脂製ケースの運搬中、トラック後部の扉を開けたとき、扉の動力に押され、足元がもたつき転倒した。その際、転倒した場所に昇降階段があり、角で右胸部を強打した。	69	40309	2	100～ 299
2017	7	7～8	公道上で荷下ろしのため、貨物に掛かっているシートをめくる作業を行っているときに、シートのゴムに左足が引っ掛かり、荷台貨物上でバランスを崩した。そのままでは背面から地面へ転倒すると感じ、それを回避するため荷台上から飛び降り、両足で着地した。両足の痛みが治まらないため、病院を受診したところ、左足の踵が骨折していることが判明した。	35	40301	3	10～ 29
2017	7	17～ 18	屋根と2面の壁がある自社屋外作業場で、生コン運搬車に乗ってコンクリート製品の打設中、運搬車から降り、型枠に取り付けるための専用じょうごを運搬車から降ろそうとした。このとき、運転を止めたあとの運搬車が惰性で動いており、その運搬車を避けようとしたが、運搬車の下側にある巻き込み防止用の硬質ゴムの下に安全靴ごと左足が入り込んでしまい、骨折した。	38	10901	7	1～9
2017	7	12～ 13	トラックの荷台に積んだスクラップを固定するため、積まれたスクラップの上に登り、ワイヤーを掛けようとしていたとき、スクラップの上で誤ってバランスを崩し転倒した。そのままトラックのあおりの上に倒れ込んで、胸部を打ちつけ負傷した。	41	11209	2	30～ 49
2017	7	14～ 15	顧客先資材置場で、マンホール蓋の納入作業中、トラックの荷台から飛び降りたときに、コンクリートの床と地面の間に段差があり、枯れ葉から堆積していて見えなくなっていたため、ちょうど段差の所に着地してしまい、足首を捻って負傷した。	37	11002	3	1～9

2017	7	10～ 11	荷主構内にて、荷卸し作業中、トラック荷台より降りようとしたとき、荷台に積んであった荷物に足が引っ掛かり、バランスを崩して地面に落下し、左手をつき負傷した。	36	40301	1	30～ 49
2017	7	21～ 22	トラックにて運送中、交差点方面へ走行中、交差点手前の左折レーンに路に駐車車両があったため、右側に回避しようとしたとき、自車の助手席側と相手車両の運転席側後方が衝突し、首骨を負傷した。	48	40301	17	30～ 49
2017	7	6～7	当社工場にて、車両の乗り替えをしていたとき、大型トラックの運転席に乗ろうとしてバランスを崩し、落ちてしまった。その際、右身体腰ベルトに付けていたデジタルカメラをかばい、地面とカメラの間に手首を挟み骨折した。	44	30201	1	10～ 29
2017	7	19～ 20	事業場構内にて、配送出発前に助手席側ドアを閉めようと右手でドアを押したとき、薬指の指先がドアとボディの間に挟まれてしまった。	53	40301	7	30～ 49
2017	7	18～ 19	運転席仕切りを開け、左足を通路に着けようとした途端に躓き、ステップの方へ倒れた。乗降扉に左手でつかまろうとしたが握れず、車外に落ちた。その際、駐車場路面に肩の辺りから落ちて、おでこを強く打った。しばらくその場で座っていたが、痛みをこらえて運転席に戻り、事業所へ連絡を入れ、救急車を呼び病院に搬送された。	43	40202	1	100～ 299
2017	7	17～ 18	車庫にて、トラクタ踊り場から降車するとき、足掛けから足を踏み外し、支持していた右腕に負荷が掛かり、右肩を脱臼した。	55	40301	1	50～ 99
2017	7	7～8	営業所構内で、荷台へ荷物の積込みをしているとき、荷台から下へ降りようとしたところ、前向きに降りようとして足が滑り、そのまま地面に右手・右膝・左頬を打ちつけた。	54	40301	1	30～ 49
2017	7	16～ 17	自社管理している駐車場において、草刈・片付け作業中、トラック荷台から落下し、右足踵および足首を骨折した。	54	80209	1	1～9

2017	7	9～ 10	取引先に集荷に向かうため、駅構内にてトラックに空コンテナを積み込み、コンテナ内部を清掃後、コンテナから降りるときに誤って足を滑らせ、顔面から落下し、左膝・額・顎を負傷した。その際、前歯1本が折れて下唇に刺さり、裂傷を負った。	44	50101	1	100～ 299
2017	7	11～ 12	作業所内にて片付け中、ダンプ荷物を下ろし、ダンプの荷台から下りようとしたときに足を滑らせ、後ろ向きに転倒し、右手をついたところ手首を骨折した。	67	30110	2	10～ 29
2017	7	2～3	工場内で積み込み作業が終わり、車両荷台の左側アオリを閉めようと強く持ち上げたとき、右肋骨部分に激痛がはしり、身動きができずにその場で倒れ込んでしまった。病院を受診したところ、右肋骨不全骨折との診断を受けた。	32	40301	19	30～ 49
2017	7	10～ 11	インター店内駐車場にて、トラックの運転席から降りる際、着地に失敗して左足首を捻り、捻挫を負った。	30	150102	19	30～ 49
2017	7	14～ 15	ミキサー車をコンクリート圧送用ポンプ車のホッパー部分に停車できるように誘導する作業を、建築現場にて行っていた。ポンプ車のホッパー内にはセンサーがついていて、生コンクリートが無くなると自動的にポンプが停止するが、そのセンサーが働かず、空気を空送りする状態となったので、慌てて異常停止ボタンを押した後、ポンプ車から下りる際にその段差により足を挫いた。	56	10901	2	10～ 29
2017	7	10～ 11	配達先にて、荷下ろしを終えてトラックの荷台から降りようとステップに足を掛けたところ、踏み外して転落した。その際、右側から地面に落ち、右手首を負傷した（右手首骨折、ギプス装着1ヶ月）。	45	80209	1	50～ 99
2017	7	14～ 15	得意先工場において、プレカット木材をトラックへ積み込み作業中、積み終わり後の荷締めを行おうと荷の上に登ったところ、誤ってバランスを崩し、約2.5m下へ落下し、右足踵を骨折した。	62	40301	1	1～9

2017	7	8～9	引越作業現場において、家財搬出作業中、車輛に家財を積み込み、下車時に足を捻り、左足関節部を受傷した。	23	40301	19	30～ 49
2017	7	15～ 16	配達先において、荷降ろしするために荷台に上り、重量物（ビール、飲料水）の入ったカートラを移動中、カートラを支えきれなくなり、荷台より飛び下りたため、左足腓腹筋を負傷した。	59	40301	3	50～ 99
2017	7	13～ 14	客先の荷降ろしバースにて、パレットに積んである荷物を降ろしていた。10tトラックに対して、降ろすバースの高さが2tトラック用のバースの高さの場所で、バースの先にはリフトの転落防止用の留め具がついていた。トラックの荷台の中から降ろしているとき、トラックとバースの段差を忘れてしまい、荷台から足を踏み外し転落した。その際、リフトの転落防止の留め具に全体重をかけてしまい骨折した。	55	40301	1	50～ 99
2017	7	13～ 14	高速道路を走行中、出口付近で道路工事が行われており、ハンドル操作の誤りにより、工事区間のバリケードに衝突した。	47	40301	17	30～ 49
2017	7	10～ 11	住宅街の路上に排出された容器包装プラスチックごみを収集作業中、走行車線の片側だけなので、同僚職員は車内に待機していた。前方には収集対象物がなかったので、作業車の内側から同僚が押し開けたドアを右手で掴んだとき、内側の同僚が乗らないものと判断し閉めたため、右手中指を挟み負傷した。	46	150103	7	100～ 299
2017	7	10～ 11	配達先の家の前で、トラックの荷台から降りる際、ステップに足を掛けたときに足を滑らせ、足首を捻った。目立った外傷も無かったため、午前中の配送を続けたが、午後に右足が大きく腫れて痛みが強くなってきた。	25	50101	2	30～ 49
2017	7	7～8	会社の作業場で、トラックから荷物を降ろす際に、トラックのあたり付近で足を滑らせ転倒した際、手をついて手首を捻挫した。	42	80209	1	50～ 99
2017	7	9～	鉄骨荷下ろし作業時、トラック積荷の上体が反対方向だったため、地切後、荷を回転させながらゆっくり荷下ろししようとした	30	30309	1	10～

		10	とき、荷を掴んだ手が滑り、落ちそうになったので飛び降りた際にバランスを崩し、左肩から墜落した。				29
2017	7	3～4	トラックに乗務し走行中、居眠りをしてしまい、左側側壁へ衝突し、その反動で中央分離帯へ乗り上げたあと、横転した。	51	40301	17	50～ 99
2017	7	9～ 10	納品で荷卸しする際、商品を置いたことでゲートストッパーが開いていたが、開いていることに気付かずに躓き、右足首を捻った。	44	40301	2	10～ 29
2017	7	4～5	高速道路上で、運転するトラックが故障したため発煙筒を点けようと車外へ出たところ、当該故障車が、後から走行してきた3tトラックに追突され、押された当該故障車と接触して負傷した。	31	50101	17	30～ 49
2017	7	6～7	車庫でコンテナシャーシを繋ぎ、車庫から道路に出る際に、1台が走り出し、そのトレーラーの後ろに続き走り出し、左折して道路へ出ようと頭を出したが、前方のトレーラーが停止して動かなくなったために停止した。窓から覗いてもなかなか動かず、何があるのか分からない状態で、降りて見に行こうと思ったときにバックしてきたので、何度もクラクションを鳴らし停止を促そうとしたが、後退し、コンテナシャーシとトレーラーヘッドが逆突した。	29	40301	17	10～ 29
2017	7	5～6	大型トラックの運転席から下車する際、ステップに足をのせたときに足を踏み外し、地面へ転落し、右腕と右脚を地面に打ちつけ負傷した。	36	40301	1	100～ 299
2017	7	10～ 11	トラックの荷台で積み込みをしていた際、商品を積むため歩いていたときに床が凍っており、足を滑らせて尻もちをつき、後頭部を強打した。	47	40301	2	100～ 299
2017	7	8～9	客先へ向かう途中、コンビニ駐車場でシートカバーを外し、荷台でシートを畳もうとしたとき、途中までシートを内側に折り込み中に、1本だけゴムが荷台に引っ掛かっていたため、引っ掛かっているゴムを外すために再度荷台から降りる途中、誤って負傷し	63	40301	1	10～ 29

			た。転落した際、咄嗟に受け身の動作をしたので、腰ではなく胸部を打った。				
2017	7	6～7	3tトラックの荷台で、箱の入ったカーゴを降ろす作業をしていた。本来は、下降リフトがトラックの荷台の位置に到達したことを確認して降ろす作業をすべきところ、確認せずに後ろ向きで後方にあるカーゴを前方に移動していた。その際、荷台から下降しているリフトに落下した。（高低差97cm）	66	10109	1	30～ 49
2017	7	16～ 17	資材置場にて、場内土砂整備に使用した重機をユニック車に積み込み、荷台から降りる際にバランスを崩し、地上約1.5mの高さから飛び降りて着地した時、左足踵を強打し受傷した。	56	50101	3	30～ 49
2017	7	13～ 14	路上にて、10tトラックに荷積準備のため、荷台のパレット整理をしていた際、パレットを持ち上げようとしたときに誤って手が滑り、そのはずみでトラックの荷台から地面に落下した。その際に左手を地面につき負傷した。	52	40301	1	10～ 29
2017	7	1～2	高速道路を走行中、漫然運転により前方不注視となり、前走車に追突した。その際の衝撃により、頭部に違和感を感じ、救急車で搬送された。	48	40301	18	100～ 299
2017	7	12～ 13	工場内にて、搬入車両（平ボディ車）の荷台の上で、カートを降ろしやすい位置に移動する作業中、誤って足を踏み外して転落し、左肘を負傷した。	18	10109	1	1～9
2017	7	6～7	車両荷台で積み込み作業中に、荷台から降車しようとしたところ、ステップを踏み外して落下した際、地面で右手を強打し負傷した。	51	40301	1	50～ 99
2017	7	19～ 20	取引先の荷降場にて、4tトラックの運転席から降りる際に滑り落ちそうになったため、把手を右手で掴み、右肩を受傷した。	59	40301	19	30～ 49
		16～	資材置場にて、庫内資材整理のため、仮設足場材をトラック搭載型クレーンを使用し、荷降ろし作業中に、積み荷の仮設足場材				30～

2017	7	17	(単管パイプの束)の上に乗って玉掛作業をしようとしたところ、バランスを崩して足を滑らせ、そのまま背面より荷台の上から転落し、打撲および骨折をした。	18	30199	1	49
2017	7	12~ 13	当社作業場において、トラックの荷台から廃棄物の入ったフレコンバックをユンボでつかんで降ろす作業中、フレコンバックのフックをユンボに掛けようと荷台に上がっていたところ、誤って足を踏み外し、トラックの荷台より体の右側から落ち、右腕を受傷した。	65	150102	1	1~9
2017	7	11~ 12	本社の東側車庫で、ダンプ運転席に置いてある携帯電話機を取ろうとし、ステップに足を掛けて運転席に上がろうとしたとき、右手で握っていた手すりから手が外れたため、ステップから落ちて転倒した。その際に右手でかばったため、右手首の骨折と右膝の外側を擦り剥いた。	53	40301	1	30~ 49
2017	7	17~ 18	オープンキャンパスに参加した高校生13名と保護者1名の帰路を引率するため、契約したバスに添乗していた際、エンジントラブルが生じ、高速道路の路肩に停車したところ、後方からトラックに追突され、ガードレールを突き破り、高さ7~8mの土手に転落した。その際に、額に切創、全身に打撲を負った。	59	120109	17	30~ 49
2017	7	13~ 14	第1センター内で、空商品を降ろすときに、パワーゲート手前で上げてバックするところをパワーゲートを下げて扉を開けようとしたため、滑って落ちた。	61	40301	1	—
2017	7	14~ 15	足場資材をリース会社に返却するために、足場資材をトラックに積んだあと、積荷の上に管リベルトで荷締め作業中に、締め込むためにジャッキに体重を掛けたとき、ベルトに掛けている金具が外れ、トラック最上部から後方(背中、後頭部)へ墜落した。その際に後頭部を強打し、直ちに救急車で搬送された。尚、被災当日はヘルメット着用の徹底指導が出来ておらず、また、体重をあずけたジャッキの締め方については何度か注意を行ってい	20	30209	1	1~9

			た。				
2017	7	23～ 24	積込み後、伝票を運転席に置き、輪止めを外すために運転席から降りる際、右手で運転席ピラー下部の持手部を持ち、後ろ向きでステップ最上段に右足を掛けたとき、つま先の掛かりが少なく滑り、そのまま地面に落下し、転倒した。落下の際、右手の平を地面についたが、支えきれずに右肘を強打した。その後、痛みが少なかったため納品先まで行ったが、道中で痛みが酷くなったため、納品後に受診したところ、骨折が判明した。	53	140301	1	100～ 299
2017	7	2～3	当社資材置場ヤードにて、トラックの荷台の荷下ろし作業中、荷台上で玉掛けをしワイヤーを通すため、鉄骨を広げようとしたところ、バランスを崩してしまい背中から地面に転落した。その際の反動で右足が大きく振られ、右大腿骨を骨折した。	51	40301	1	50～ 99
2017	7	2～3	車庫にて、ラジエーター点検するためにフロントタイヤに登ったときに、急に熱湯が吹き出したため、足を滑らせ地面に落ち、左肩と肋骨を強打した。	55	40301	1	1～9
2017	7	12～ 13	工場に向けてチップを積載して走行中、水温異常の警告音が鳴った。被災者は、運転している同乗者にそのまま工場に向かうよう指示し、その後、工場内に入構し計量器に乗った。被災者は、同乗者へ計量作業を行うように指示し、水温異常の点検をしようとしてタンクの蓋を開けたとき、加圧された高温の冷却水が噴出し、熱傷を負った。	65	40301	11	30～ 49
2017	7	22～ 23	店舗に到着し、後室商品を取り出そうと荷台に上り、商品を手前に引っ張り出し、荷台から（後ろ向き）降りようとしたところ、後方ステップに右足を掛けた時に滑ってしまい、そのまま後方へ倒れた。後方へ倒れるときに、倒れるのを防ごうと右足で踏ん張ったが、踏ん張りがきかず、そのまま後方へ倒れた。その際に右足に負荷が掛かり、怪我をした。	36	40301	1	50～ 99
			帰営し、2t車両をホームにつけ、車から降りようとしたとき、隣				

2017	7	19～ 20	に停止している車との間隔が狭かったため、右手でドアを持ち、右足をドアステップに掛けて降りようとしたところ、ドアステップに掛けた右足に体重が掛かった時に右足が滑り、勢いよく地面についた。その際、地面の状態が2t車と4t車の高さ調整の嵩上げ箇所の境目で、傾斜になっている所で右足首を捻った。	27	40301	19	10～ 29
2017	7	11～ 12	トラックの荷物のラッシングを外したとき、その反動で足を滑らせ落下し、胸を強打した。	41	10401	1	30～ 49
2017	7	6～7	トラックスケールの上に乗る、側部アオリを閉じるため後部バンパーの上に左足を乗せ、アオリストッパーを閉めたあと、右足から下に降りたときに地面に段差があり、右足を捻挫した。	37	11101	3	50～ 99
2017	7	10～ 11	現場へ建築用コンクリートブロック（12cm、重量11.2kg）162個を配達した際、荷降ろしのため商品を固定していたラッシングベルトを緩めたとき、最上段に積載していたブロックが1個落下し、右手人差し指に当たり負傷した。	33	10901	4	1～9
2017	7	6～7	コンビニ駐車場にてシート剥ぎ作業を行っていた際、車上に上がり、シートの端をつかむため移動しているときにシートゴムに引っ掛かり、飛び降りたところ、両膝を路面に打ちつけた。	59	40301	1	10～ 29
2017	7	8～9	中古車オークション会場構内で、キャリアカーから商品車の荷降ろし作業を行う際、台車上を右側から左側へ渡ろうとしたとき、ワイヤーに足が引っ掛かり転倒した。その際、右膝を台車で強打したものである。	46	40302	2	30～ 49
2017	7	3～4	大型トラックの右ウイングを開きアオリを開けた後、他のパレット荷物を横からリフトで積み、その後、荷台上にあったパレット荷物をハンドリフトで後部より引っ張りこみ、中央付近で回転させていたときに、ハンドリフトの手元のタイヤが荷台より落ち、その振動で動いた荷物に押される状態となった。その際に左足がタイヤに引っ掛かり、右頭部から落下し負傷した。	45	40301	1	30～ 49
			被災者が、会社の場内において、重機（マグネット機械）を整備				

2017	7	9～ 10	<p>していた際、近くで同僚の従業員が散水車（4t）に水を入れていた。その際、散水車の停止場所が少し下り坂になっていたためか、水の重みで自然と車がバックをし始めた。同僚従業員は慌ててブレーキを踏んだが、エアブレーキのためか直ぐにはブレーキが効かず、被災者が重機と散水車の間に挟まれ負傷した。</p>	59	150102	7	10～ 29
2017	7	10～ 11	<p>ダンプトラックで砂を荷下ろしした後、後方部のあおりの角で手を挟み、左手薬指（第1～第3関節）を負傷し、数針縫う怪我を負った。</p>	22	30106	7	30～ 49
2017	7	8～9	<p>ペットボトル置き場周辺を清掃中、場内で清掃車（4t）を運転手が移動させた際、右フロント後ろにあった歯止めを回収しておらず、右リアタイヤが歯止めを轢き、作業員の左膝・右膝・右肘の順番で接触し、打撲した。</p>	56	150102	6	50～ 99
2017	7	17～ 18	<p>自社構内において、トラックへ荷物の積込が終わり、積荷の状態を確認していたときに、誤って荷台後部のあおりから足を踏み外し、地面に転落して負傷した。</p>	68	40301	1	10～ 29
2017	7	8～9	<p>トラックの荷台の上で道具の片付けを行っているときに躓いて、トラック荷台から落下した。</p>	42	40301	1	10～ 29
2017	7	13～ 14	<p>トラックからの荷下ろしが終了後、観音扉を確認しようとした際にふらつき転倒し、開閉レバーのストッパーに鼻を打ちつけ、意識を失い、両肩を打撲した。</p>	46	40301	2	10～ 29
2017	7	14～ 15	<p>廃棄収集運搬後の帰社途中、交差点にて、信号待ちで停車している大型トラックに後方から追突した。</p>	59	30209	17	10～ 29
2017	7	17～ 18	<p>営業所工場内で、トレーラーの荷卸し作業後、トレーラーの後扉を閉める際に、扉とあおりに右手の人差し指と中指を挟まれ負傷した。</p>	35	80109	1	10～ 29
2017	7	19～ 20	<p>夜間工事の準備中、10t車に載せていたバックホウを点検・確認し、降りようとしたときに足を滑らせ、約2.0m下に転落し、左</p>	53	30106	1	10～ 29

			手首・左臀部・額を打撲した。				
2017	7	11～ 12	荷主先にて積み込み作業中、上段を積む際に荷物のクッションにするためのダンボールを持って作業中、バランスを崩してトラックから飛び降りた。	35	40301	3	50～ 99
2017	7	7～8	荷物を積み終わり、配送先に向かって出発しようとして荷台から降りる際、トラックのリアバンパーを踏み外し、後方に倒れた。その際に右手薬指を強く打ち、救急車で病院に運ばれた。	53	40301	1	1～9
2017	7	16～ 17	被災者は、ダンプで浚渫工を運搬完了後、作業場となる敷地内で、ダンプについた土をエンジン式高圧洗浄機で洗浄していた。左側の洗浄を終え、上げているベッセル下に洗浄機ノズルを置き、反対側に回って引っ張ろうとしたところ、何かに引っ掛かり、引っ張れなかったので、後輪タイヤに上がって思いきり引っ張ったところ、反動で後方に倒れ、タイヤ上から転落した。	70	40302	1	1～9
2017	7	15～ 16	構内において、リフトマンが荷台へ材木を積み上げる際に、上で誘導作業をしていた。1段積み上がり、シートを掛け終わったとき、材木の間が窪んでいたのに気付かず、そこに左足がはまってバランスを崩し、右側へ2.5mの高さから落下した。両足で着地した際に、右足から鈍い音がした感触があり、右足の踵を骨折した。	50	40301	1	10～ 29
2017	7	14～ 15	トラックの荷台でパイプの束をワイヤーを掛けて吊り上げていたとき、パイプの束がフックから外れて、パイプが流出した地点にいたため、トラックから落ちて怪我をした。	54	40301	1	10～ 29
2017	7	8～9	荷物運搬の業務中、運転している途中に飲み物を取ろうとしたとき、車道から左側の草むらにタイヤが逸れてしまったため、ハンドルが操作しにくくなり、左側前にあったガードレールに衝突した。	22	40301	17	30～ 49
2017	7	13～	トラックの荷台に上がり、野菜のパレット（縦1.1m、横1m、高さ2m）をジョルダー棒で引っ張っていたとき、ジョルダー棒が	33	40301	1	30～

		14	抜け、その反動で荷台後部から転落し、腰の上辺りを打撲した。					49
2017	7	11～ 12	本社敷地内にて、トラックへ荷物を積み込み、荷物の固定作業中に、固定器具が外れて、トラックの荷台にある荷物の上約2mから落下し、右肩甲骨と右肋骨を骨折した。	47	40301	1	1～9	
2017	7	10～ 11	得意先の車置場で廃車の引き取りの際、車を積んだ後に高さ1m程のサイドステップから飛び降りたときに、地面にあった石を踏んで転倒した。ちょうど石の上に降りたため、右足首を捻って転倒し、右足首を負傷した。	30	80202	2	10～ 29	
2017	7	15～ 16	工場で加工木材の積込みを行っていたとき、荷台のサイド端に立って貨物の固定をしていたところ、貨物の一部がぐらつき、労働者の方へ向けて倒れて来そうだったので、荷台の上から地面に飛び下りた。着地した際に、両足を挫いて負傷した（左足骨折、右足軽打撲）。	50	40301	3	10～ 29	
2017	7	11～ 12	シート掛けをしていた際に、ゴムが切れて後向きに倒れた。荷台から落ちたものではなく、地面に立ってシートに付いているゴムを引っ張っていたところ、ゴムが切れてしまい、後向きに倒れたものである。その際、ヘルメットを装着していたので頭部への重篤な負傷はなかったが、頸部を負傷したとのことである。	55	40302	1	1～9	
2017	7	7～8	4tダンプに資材を積込んでいるときに資材が落下し、4tダンプから飛び降りたときに足を捻挫したと思った。痛みがあり病院に行ったところ、骨折と判明した。	67	30106	3	10～ 29	
2017	7	16～ 17	車両運行中、交差点にて赤信号に気付かず侵入してしまい、慌てて急ブレーキを踏んだ際、衝撃で腰を痛めた。	22	40301	19	1～9	
2017	7	15～ 16	事務所敷地内において、社員全員で4tトラックの整理作業を行っていた際、被災者は4tトラックの上で荷おろし作業を担当していた。鉄板（800kg）を降ろすときにボールで隙間を作っていたところ、ボールが跳ねて、それを避けようとしてバランスを崩	44	30309	1	10～ 29	

			して、トラック上より飛び降りて、右足踵を負傷した。				
2017	7	8～9	貨物搬入先のバックヤードで、貨物トラックの荷卸し作業を行っているときに、パワーゲートの上に乗リゲートを上げようとして、荷台とパワーゲートの間の重なり部分に右足親指を挟み、骨折した。	43	40301	7	50～ 99
2017	7	14～ 15	配送が終り、2人で乗務していたので助手席乗務員より交代の話があったが、途中で5分位休憩をとったあと、運転乗務員は早く帰社した方がいいと思い、交代しなくてよいと伝えた。その際の助手席乗務員の返事は不明である。そのあと20分位走行していたところ、インター手前2km付近で突然、助手席乗務員が走行中と気づかずに助手席を開け、転落して負傷した。助手席乗務員は仮眠していたようで、起きたとき、すぐに交代しなくてはと思い行動したのでないかと思われる。	44	40301	1	10～ 29
2017	7	16～ 17	当事業場工場内にて、4tローダー車での荷卸しを終え、荷台のコンテナ（8立方メートル）部分のウイングの蓋を閉めようと車体に乗し、その蓋に付いている紐（繊維を編んだベルト、約2cm×50cm）を引っ張ったとき、その紐が劣化していたのか突然切れて、約1m下の地面（コンクリート）に落下し、左腕を強打し、左肘を骨折した。	26	80109	1	30～ 49
2017	7	15～ 16	走行中、後方より追突され、救急車で搬送されたものである。	49	40301	17	100～ 299
2017	7	6～7	インターチェンジを走行中、事故渋滞に気づかず、前方車両に追突した。	31	40301	17	30～ 49
2017	7	11～ 12	配達先で車両から書類等の出し入れをするときに、突然の強風によりドアが閉まり、右手薬指を挟まれて負傷した。	48	110101	7	500～ 999
2017	7	11～ 12	荷主先にてコンテナ内でパレットに積み付け中、コンテナ内の残りの製品番号が見える側で確認しようとしたとき、コンテナと架台の隙間に落下して肋骨を骨折した。	56	40302	1	10～ 29

2017	7	4~5	交差点付近の緩やかな右カーブを走行中、運転席左横のボックスの上に置いていた運行表と手帳が左足元に落ちたので、拾おうとし運転をしながら左手を下に伸ばした。その際、トラックは左側標識に接触しながら縁石に乗り上げ、樹木に衝突し、約1m20cm下の畑に落ちた。このとき、トラックの前方が押し潰され、右脚を負傷した。	56	40301	17	100~ 299
2017	7	18~ 19	荷物の積込みが終わり、積込み場を出たあと、コンビニの広い駐車場で改めて荷物の荷締めを点検していたとき、荷台の一番後ろを通るときに荷台の長さを見誤り、荷台から下に落ちて左の腰を打った。	57	40301	1	10~ 29
2017	7	10~ 11	トラックの運転席から降りようとして、ステップに足をかけて補助カバーを握ったとき、滑って後ろ向きのまま落下した。	61	40301	1	10~ 29
2017	7	14~ 15	得意先にて自動販売機の空缶を回収し、車両の天井に上り整理を行ったあと、後方の車両梯子を使って降りるときに、滑り止めシートが剥がれ、右足が滑り転落した。転落時に梯子を咄嗟に掴み、右胸を梯子で強打し負傷したものである。	40	80209	1	30~ 49
2017	7	7~8	営業先のホテル入口付近において、シーツ類の回収物がのった手押し台車をトラックにのせるため、トラックのリフトにのせて昇降後、両手で台車を引いたとき、足を滑らせて地面へ落下し、左背面を強打した。	51	11703	1	10~ 29
2017	7	18~ 19	4tダンプで現場から本社駐車場に到着後、リヤのダブルタイヤの間に挟まっている石を取り除こうと、被災者が一人でボールを使って石の取り外しを試みたが、なかなか外れないので、近くにいた同僚と共にノミとハンマーで石を砕きながら石を撤去した。石の取り除きが無事終了後、石が挟まっていた箇所にゴムの膨らみの異常があることに気づき、被災者にそのことを伝え、被災者がその部分を確認しようと、タイヤ近くに右手を近づけた瞬間、内側のタイヤの側面がバーストし、その空気の勢いで右手を負傷	63	30199	15	30~ 49

			した。				
2017	7	8～9	荷卸し場所で製品の荷卸し準備作業中、養生用毛布を取るとき、トラック荷台のアオリに足を掛け、製品に手を掛けていたところ、製品が動いたため体勢が崩れて地面に転落し（高さ1m60cm）、左足踵を強打した。	58	40301	1	10～ 29
2017	7	12～ 13	積み込み場所で、トラックの荷物を積んで、荷締めをするためトラック荷台から下りるとき、荷台の横のドアに足を乗せたところ、ドアが開き、落下した。	44	40301	1	10～ 29
2017	7	15～ 16	大型トラックに貨物の積み込みをしていた際、自分の積み込みが終わり、同僚のドライバーが隣でトラックに貨物の積み込みを行っていたので、手伝いをした。手伝いの最中にトラックから降りようとしたとき、足を滑らせ地面に落下し、右肩と右腕に打撲および靭帯損傷の怪我を負った。	69	40301	1	50～ 99
2017	7	9～ 10	工場敷地内で荷台の後片付けをしているとき、角材（縦30cm×横30cm×長さ60cm、重さ約10kg）を置いたあと、次の行動をとったときにバランスを崩し、高さ120cmから地上へ落ち、荷台の端に左胸を強打し、左肋骨1本にひびが入る災害が発生した。	40	40309	1	30～ 49
2017	7	9～ 10	配達先にて、車両後部荷台より降りる際に、右側より左手で取っ手を掴み、前向きに降りようとしたが、ステップに左足つま先を掛けた途端に滑ってバランスを崩し、取っ手を握るはずだった左手も空を切り、そのままの状態の前向きに倒れ込んだため、左手をつき骨折した。	32	40301	1	30～ 49
2017	7	10～ 11	本社構内において、トラックの荷台で清掃作業をしていた際、後ろ向きで移動したときに、荷台の端に足が乗りバランスを崩したため、あわてて荷台から飛び降り、負傷した。	38	40301	3	50～ 99
2017	7	11～	荷積先工場敷地内において、積荷後、シャーシ前方（助手席側）の積荷上部にある緩衝材を取ろうと荷台に乗ったとき、足を滑ら	48	40301	1	50～

		12	せて仰向けに転落した。その際、防火用の砂を納める箱（ブロックの様なもの）に肩を強打し、左肩甲骨を負傷した。					99
2017	7	10～ 11	被災者は、停車中トラックの荷台の上で、棒を引き抜く作業をしていた。その際に足を滑らせてしまい、荷台の上に尻餅をついた。尻餅をついたのが荷台の角であったため、荷台から右半身を下にして落下し、地面に叩きつけられ、右大腿部を骨折した。	55	40301	1		10～ 29
2017	7	8～9	場内にて、生コン車に生コンを積込み後、ホッパ及び洗車用ノズルガンを取ろうとしてステップを登ったとき、急にめまいがして、コンクリートの地面に落ち、左足を捻り骨折した。	64	10901	1		10～ 29
2017	7	11～ 12	場内でユニックの荷台からコンテナを下ろす作業中に、コンテナにフックを掛けて荷台から下りるとき、足が引っ掛かり落ちた。	65	150102	1		10～ 29
2017	7	9～ 10	置き場において、4tトラックの荷台に登ろうと右足を掛けて力を入れたとき、腰を痛めて動けなくなった（歩行困難）。	26	40301	19		50～ 99
2017	7	13～ 14	農場にて、大型トラックで鶏の積み込みが終わって、荷台から下に下りる際、1m上から飛び下りたとき、カゴを固定するたて棒のフックを右足の裏で踏んでしまい、誤って刺さり怪我をした。通常、荷台から下に下りる際は、梯子またはタイヤを使って下りるのだが、今回は、荷台から後ろ向きに確認せずに飛び、たまたまあったたて棒で足を刺したものである。	31	50101	9		30～ 49
2017	9	14～ 15	市道で車輛を駐車場に入れようと右折しかけた時に、相手車輛が出てきており接触。その時、頭部を運転者が窓ガラスに打ちつけて、首を痛めたと思われる。	27	40301	17		10～ 29
2017	9	9～ 10	弊社工場前にてトラックで商品であるトラクターの納品作業中にトラクターを降りる際に、雨が降っていた為足が滑ってトラックの荷台から落下した。落下時に膝を打ち転倒し、左膝を骨折した。	39	80209	1		10～ 29
		10～	当該人は、営業所の施設敷地内で、トラック荷扱（トラックの荷					

2017	9	11	台（高さ約70cm）に昇降して検査用の米を採取する作業）中に、トラックの荷台から降りる着地時に左足を骨折した。	44	50101	3	1～9
2017	9	16～17	被災者は、2トン集荷台に積み込まれた資材を確認後、テールゲートを渡って高床ホームに戻ろうとしたが、テールゲートは既に下げられていたのに気付かずテールゲート上（およそ40cm）に転落した。ドライバーは、高床ホームでの作業を終え、2トン車助手席側後部よりテールゲート上に人が乗っていないことを目視で確認し、テールゲートを下げる操作を行った。その後、2トン車後部扉を閉めながら、荷台の中を確認しようとした所、被災者が転落してきた。	63	40301	1	100～299
2017	9	11～12	構内にて、ハンガーバーをトラックの庫内に掛ける際、庫内に置いてあったジョルダーに気が付かず、右足を乗せてしまい、足首をひねった時に右足の第5中足骨を骨折した。	51	40301	19	10～29
2017	9	10～11	倉庫の前で、フォークリフトで芋の入った鉄のコンテナをダンプの荷台に移す作業中、鉄のコンテナのロックを外すため、被災者が荷台の足場に登り、ロックを外し、降りる際に体勢を崩して落下し、左の大腿骨を骨折する。	53	10109	1	1～9
2017	9	9～10	当社製造野沢菜の塩漬けをコンテナ詰めをして（1コンテナ25袋30kg）をパレットに24コンテナ積み合わせ、ビニールラップでくずれないようにしばり、リフトにてトラック荷台に積み込みジョルダーを使用して移動400コンテナを積み込む、荷台の上で移動の時前に傾斜してあるが人手で押して移動する。その際、本人が足をすべらせバランスをくずし落下した。下はアスファルト高さ1.2～1.3m程だが、腰、脇腹を打ってしまった。何年も作業していることで油断があったのかもしれない。	39	10103	1	10～29
2017	9	7～8	組合の土場で、トラックに荷物を積んだあと荷台に上がり、シートをかけている時、荷台の後方より足をふみはずし、3mくらい下のコンクリートの土場にうしろ向きで落下し、骨盤と右ひじの	58	40301	1	1～9

			骨折、後頭部に傷を負い出血した。				
2017	9	14～ 15	会社構内の屋外で、トラック荷台の荷物を固定する作業中、別の人がトラックに乗り込み発進させた。被災者は無人状態でトラックが動いたと思いトラックを停止させる目的で荷台から降り、運転席のドアノブに手を掛けたところ、左に旋回するトラックに引っ張られて、左足首を強く捻り受傷した。	59	11701	19	10～ 29
2017	9	11～ 12	ユニック付大型トラックのクレーンで積込作業中、積み上がったバックの上に上がり残りのバック積込の為、クレーン操作をしながらバック吊りに足をかけてしまい、荷台から地面へ落下、その際、左手をついた為左手首を骨折した。	55	40301	1	1～9
2017	9	22～ 23	農場で、生鳥のカゴを積込終了後にトラック後部のパワーゲートにロックをかける為、バンパーにのりロックをかけた後、降りる際に、パワーゲートを固定していた角材に左足が乗ってしまい、左足をひねってしまい骨折した。	49	40301	1	10～ 29
2017	9	16～ 17	荷物を積むホームで、使用しなくなった緩衝材を荷物の上にあげようとした時、トラック荷台アオリ柱下段フックに足をかけのぼって緩衝材をあげようとした。バランスをくずし60cm下のプラットホームに転落し右手首を骨折した。	39	40301	1	10～ 29
2017	9	18～ 19	郵便局に於いて、トラックから荷下ろしをする際、開いたテールゲートに上ろうとした時に誤って右膝を強打した。	37	40301	3	30～ 49
2017	9	14～ 15	大型トラック荷台の前と後に二列ずつ外壁材の製品を天上クレーンで積載後、荷締めのため場所を移動し（同敷地）荷締めを終了、製品に下掛けシート（本シートを掛ける下に敷くシート）を後荷に掛け、前二列に掛けるため、前荷に移動（巾数+Cm、段差数+Cm）した際、前荷に積載していた厚さ6cmの製品に爪先が接触。体型を崩し左前方トラック助手席側地上に両足から落下（飛び降りた状態）（地上から約2m）した際、左足くるぶし付近を骨折負傷したものである。	63	40301	1	50～ 99

2017	9	10～ 11	集配先にて、荷物を荷台から降ろす際に、奥に積まれていた荷物を手前に寄せ、降りようとしたときに荷物に接触。そのまま倒れ、地面に落下するのを咄嗟に防ごうとして荷台につかまった時、右肩を脱臼したもの。	43	40301	1	10～ 29
2017	9	8～9	貨物積込完了後にシート台からシートを降ろすため、荷物の上に乗リシートを持ち上げて後ずさりした所、左足を踏み外して床に落下した。その際にトラックのアオリ部分に、左脇腹を打ちつけてしまった。	56	40301	1	30～ 49
2017	9	9～ 10	公営住宅建設現場で石膏ボードを荷卸するため、シートをはがし荷台から降りる際、雨で足が滑りサイドステップから地面に着地した際に、右足小指を脱臼した。	34	40301	1	1～9
2017	9	13～ 14	型枠を使用する材料を取りに4tユニックで資材置場に行き材料を積み終り、資材置場から100m走りだした時バンドが緩みそうになり、直そうとしてトラックに上がり足がすべり、トラックの荷台から2m下に落ちた。	44	30199	1	10～ 29
2017	9	10～ 11	事務所前で4t車に資材の積み込み中、玉外しをして荷台より降りる時に左足をくじいた。	26	30309	19	10～ 29
2017	9	8～9	取引先堆積場で荷卸し作業をしているとき、トラックの荷台から地面に降りようとした際、足もとが滑ってバランスを崩し、転倒して左腕を負傷した。	63	80109	1	10～ 29
2017	9	8～9	国道脇側道で固縛を確認作業中、荷台前方プロテクターに立って作業中、足を踏み外しプロテクターに腹部をぶつけて受傷した。	57	40301	1	30～ 49
2017	9	13～ 14	会社の倉庫内にて、トラックの荷台上でシートを剥がす際、足をすべらせ荷台から地面に落下し右肩を打った。	52	40301	1	30～ 49
2017	9	11～ 12	3t車荷台へわら積み込み作業中、荷台の後方へ下がりすぎて、わらと共に落下した。その時、身体を支えようとして、右手ひじを骨折した。	37	80109	1	1～9

2017	9	8～9	<p>お得意様の依頼のため古タンスとソファの処分の請負をした。</p> <p>2階の部屋より一度屋根に出してから、人力で1.5tトラックの荷台におろす時、荷台にソファを受けとり支えていた、支えていたソファの下にダンボールがあったので、事業主がそのダンボールをジャマだと思い取り除こうと引っぱったら、ソファが倒れてきてバランスを崩し、そのまま後向きに1m下のコンクリートに転落した。</p>	66	30209	2	1～9
2017	9	19～20	<p>配達を終え、帰社途中、一瞬気が緩んでしまい停車中のトラックに追突してしまい、右鎖骨および左足首を負傷したものである。</p>	54	40301	17	10～29
2017	9	10～11	<p>当社営業所内において、建機の回送作業を終えたところ、大型回送車の運転手より声をかけられたため、被災者は回送車の助手席側よりステップ上段に足をかけて登り、助手席窓越しに対話していた。運転手との話が終わり降りる際、足を滑らせ着地に失敗し、右足に全体重の負荷がかかり負傷した。</p>	47	80409	1	1～9
2017	9	8～9	<p>当社作業置場で、4トン車の荷台にあがろうとしたところ、足をすべらせ、バランスを崩し、後背部から地面に落ち、肩のうしろ、腰、臀部を強打した。</p>	58	40301	1	10～29
2017	9	9～10	<p>現場で荷物を降ろした後、トラックのパワーゲートが下がった状態で、その上を歩いていた時に、雨が降っていたので、足を滑らせてしまい転倒した。</p>	67	40301	2	50～99
2017	9	9～10	<p>入庫した鋼材をトレーラ荷台からの荷降ろし作業を3名で行っていた。被災者荷台で玉掛け、作業員A:地ホイスト作業、作業員B:玉掛け、被災者は玉掛け作業完了後、トレーラ荷台最後部の一時待機場所へ移動した。作業員Aは被災者が一時待機場所へ移動したことを確認したが、ホイスト作業をするため、再度被災者を確認したところ、姿が見えなかった。ホイスト作業を中止し、トレーラ後方を確認したところ、仰向けで倒れている被災者を発見した。</p>	62	11409	1	500～999

2017	9	15～ 16	コンビニエンスストア駐車場にて、同乗者である被災者がトラック助手席に乗ろうとしたところ、助手席に座る前に運転手がトラックを発進させてしまい、足をひねらせてしまった。	50	80109	19	30～ 49
2017	9	16～ 17	取引先の工場内において、運搬した荷物を運び出そうとした際、荷台の上で荷物の上で荷物の向きを変えようとしたところ、トラックの荷台のアオリを下げている状態だったため、転落し負傷したものである。	57	40301	1	30～ 49
2017	9	16～ 17	被災者が、大型貨物自動車を運転し、国道を走行中、緩い右カーブにおいて、降雨により湿潤した路面にタイヤがスリップし、反対車線にはみ出しそうになり、左に急ハンドルを切ったところ、制御不能に陥り、そのままガードレールを破り、路外逸脱したものである。	30	150102	17	1～9
2017	9	11～ 12	積み降ろし作業の為、出庫口のプラットホームに冷蔵車をバックで止め、荷台のゲートをホームに接続し作業をしていた際、ゲートから落ちてしまい頭部（右耳辺り）を地面で打ち骨折負傷した。	67	10101	1	10～ 29
2017	9	11～ 12	製品の納品及び材料の引き取りのため出張作業中、トラックの荷台に材料を積み込む際に、材料の袋を引いたときに手がすべり、荷台から後方に転倒し、地面に体を打ち負傷した。	67	11502	1	1～9
2017	9	15～ 16	構内に於いて、従業員が4tトラックの荷台後方で荷物の積み込み作業の手伝いをしている際、荷台に敷いてあった台木に足が引っ掛かり、荷台後方（荷台の高さ約1.2m）から背面で落下し、頭部及び腰部を打撲、負傷したものである。	69	40301	1	50～ 99
2017	9	9～ 10	工場の構内で、荷物を降ろすためトラックのあおりの留め具を外し荷台に昇った。荷台内のラッシングベルトを外し、荷台上を移動する際、バランスを崩し、あおりに寄りかかってしまい、あおりが倒れた。支えがなくなってしまうため、一旦はウィング扉に手をかけて体勢を立て直そうとしたが、耐えきれず、左側	48	40301	1	50～ 99

			を下に地面に落下し、左肘を骨折した。				
2017	9	22～ 23	7tのバルク車を運転して飼料の配達後、運転席の脇に置いてあった伝票に気を取られてハンドル操作を誤った。縁石に乗り上げ、電柱にぶつかり停止して、救急車にて搬送された。	57	40301	17	10～ 29
2017	9	15～ 16	営業所ヤード内にて、大型ダンプの作動確認のため、運転席に乗り込んだ。作動確認が完了したので、運転席から下り、一つ目のステップに足をかけて、二つ目のステップに足をかけようとしたところ、踏み外し、地面に後ろ向きから落下し、後頭部負傷した。（高さ150cm位）その後、自力で事務所に行き、止血し救急車を呼んでもらった。その約3週間後、頭痛が続いたので病院へ行ったところ、手術が必要となり、入院することとなった。	47	80409	1	1～9
2017	9	13～ 14	集荷施設で、小松菜の入ったコンテナを2トントラックから荷降ろし作業中に、荷台の後方から誤って足を踏み外し転落した。そのとき右手手首を骨折した。	50	60101	1	10～ 29
2017	9	11～ 12	被災者は駐車場内にて改修工事に出たごみの片づけを行っていた。2tトラックの荷台にゴミを積んでいてトラックの荷台に上がったところ、足を滑らせふらついた際、駐車場内にたっている鉄柱に後頭部をぶつけ、そのまま荷台から落下してしまった。	22	30209	1	10～ 29
2017	9	9～ 10	敷地内トラック陸送業務の為、工場内に大型車を止め運転席を正面にして後ろ向きで降車する際、左足をステップ置き、右足を運転席側からずらして次のステップへ移動させようとしたものの、足をひっかけてしまい、バランスを崩し1.5m位の高さ腰から地面に落下する。地面に強く打ちつけ身動きが取れず、救急車にて搬送し治療を受ける。意識は有り脳に異常などは見られなかったが、身動きが全く取れない為、そのまま入院になった。	47	80202	1	50～ 99
2017	9	12～ 13	取引先にてトラックから荷物を持って降ろしている時、体を変なふう捻ったようで、右肩甲骨あたりに違和感を感じた。違和感がとれないため病院を受診した。	23	40301	19	1～9

2017	9	9～ 10	造成工事現場でダンプの後方であおりを開けようとした際に、あおりのフックが外れたため落下。その際、左足先に当たり負傷したものである。	25	30209	4	1～9
2017	9	10～ 11	採石場で、運搬に使う通路を整備している時に、道路が下り坂で、路面のゆるみによりブレーキ動作でタイヤがロックをし、それに伴って車体がはずみ、オペレーターがゆすられ腰を打撲して痛めた。	56	20201	6	10～ 29
2017	9	8～9	トラックに材料を積み、コンビニに停車中材料の確認のため、荷台に登ってパイプなどの数を確認している時に、足を踏み外してしまい、パイプなどと一緒に転落、左腕を骨折した。	21	30201	1	10～ 29
2017	9	8～9	納品先で納品作業中、トラックのゲート部分（50cmほどの高さ）から降りる際、右足で着地し肉離れをしたものである。	48	40301	3	30～ 49
2017	9	12～ 13	当会社の駐車場で、8tトラックの荷台に積まれた仮設材上（高さ、地面より約2m）で積み替え作業中、足を滑らせ転倒し、地面に落下し負傷した。	54	40301	1	10～ 29
2017	9	13～ 14	営業所構内駐車場に車両を駐車し、書類を受け取る為に、降車したところ（足元を確認しないで降車）こぶし位の石の上に着地してしまい、足首を痛めてしまった。痛みが落ち着いたので、書類を受け取り長距離運行を開始、翌々日に長距離運行を終えて帰営。足首の痛みが強くなってきたので、帰宅後整骨院を受診したところ、レントゲンを撮った方がいいと言われ、翌日に整形外科を受診、レントゲンを撮ったところ。	54	40301	3	30～ 49
2017	9	14～ 15	積地で積み込みを完了して荷締めをしようとレバーブロックで固定してたところ、いきなりレバーブロックがフリーになり荷台から落ちた。	48	40301	1	10～ 29
			トラック輸送業務の為、工場内に大型車を停め運転席を正面にして後ろ向きで降車する際、左足をステップ置き、右足を運転席側				

2017	9	9～ 10	からずらして次のステップへ移動させようとしたものの、足をひっかけてしまいバランスを崩し1.5m位の高さ腰から地面に落下する。地面に強く打ちつけ身動きが取れず、救急車にて搬送し治療を受ける。意識は有り脳に異常などは見られなかったが身動きが全く取れない為、そのまま入院になった。	47	170101	1	30～ 49
2017	9	8～9	当社構内に於いて、荷物を降ろす為、トラックのウィング扉を開け左側のアオリを開けた際、荷台内で荷崩れが発生しアオリに荷物がもたれかかっていたので、アオリを押さえようとしたが押さえ切れず、アオリが胸に当たり負傷したものである。	42	40301	6	10～ 29
2017	9	13～ 14	建設機械の約50kg位のランマーの積みおろし作業中に、ランマーが倒れそうになった為押さえようとしたら一緒に転倒した。そのまま早退し病院を受診し、それにより右肘、右肘周辺を骨折した。	51	30199	2	10～ 29
2017	9	21～ 22	横持ち車両への承認積み込み作業に於いて、コンテナ内で罹災者が管理帳票を探していた際、当該車両のドライバーは罹災者がコンテナ内にいる事を気付かずコンテナの扉を閉める為に、出荷バスから車両を前進した。急に車両が動いた事から、罹災者は慌ててバスに飛び移ったが、足を滑らせ背中よりバス下に落下し、腰・背中・頭を強打。事象発生後、センターにて救急車両を手配し、近隣の病院へ搬送。病院にて背中と腰に骨折とヒビが確認された為、即入院となる。	44	50101	1	100～ 299
2017	9	20～ 21	荷役作業の際、トラックに荷物を積んでいたところ、誤ってトラックの荷台から足を滑らし落下して左足を強打した。	52	40301	1	1～9
2017	9	4～5	駅前店の駐車場に於いてトラック（2t）の荷台から納品の為、前向きに降りる際、大雨が降っていた為足を滑らせ高さ1mの荷台から背中より落下、左肘、肋骨、肺を受傷した。	60	40301	1	10～ 29
2017	9	12～	当社中間処理場において収集した廃棄物を降ろす為にトラックから降りる際、右足がゴミの上に着地したので滑ってしまい、右足	33	150102	2	50～

		13	を外側へ挫いて骨折した。					99
2017	9	7~8	商品積込時、順次前より積み込みをされていて、荷台の後ろの積み込みをしている時、誤って足を滑らせ、体の左側より転落し、左肘の骨折と手首を打撲する。	56	50101	1		10~ 29
2017	9	15~ 16	荷物の積み込み中、トラック助手席側アオリの上に乗る台木をセットしていたところ、アオリ上から足を滑らせ、右足から地面の上に置いてあった鉄骨の上に落下、右ふくらはぎ、左太もも、左脇腹を負傷する。	65	40301	1		50~ 99
2017	9	9~ 10	被災者は、午前中に搬出車両（4t車）荷台上で型枠材（単管3.5m×50本）1束を積込中、積込位置を調整するため、玉掛者がタワークレーンに合図を行い揚重したところ、補助員として手伝っていた被災者側へ吊り荷が振れたので、手で荷を押さえたが耐えきれず、荷台上の型枠パネル上かわ（荷台上0.8m）から、後向き状態で約1.8m下の地面に飛び降りて被災した。（トラック荷台の高さ1.05m）	46	30201	1		1~9
2017	9	14~ 15	上記日時頃、解体工事現場に於いて、ダンプトラックの荷台に乗り、廃材積み込み作業中、地面に落下、悪天候（雨）の為、足元が不安定になり、落下の際、左膝と右肘を強く打撲した。	45	30309	1		1~9
2017	9	11~ 12	得意先の依頼で船橋港の荷扱い先で積み置きする為に入り、運転席右側の荷台あおりを下ろし、自分は後から降りようと左足を後部バンパーに掛けて、そのあおりに手を掛けて降りた時、助手席左側のあおりを朝の荷下し現場の職人の方があおり止めを掛けてくれたと思いこみ、自分の右足をバンパーに掛けて降りようとしたら、そのまま後部あおりごと落ち、強打した。	55	40302	1		10~ 29
2017	9	9~ 10	ユニック車からの荷下ろし作業中、荷物の確認作業を行っているとき、トラック荷台でバランスを崩し、地面に転落した。	42	11702	1		1~9
			資材置場から2t平トラックで足場材運搬時に、料金所手前のカー					

2017	9	7~8	ブで車がスリップし、車両右折部が壁面に衝突した。その際、助手席の資材運搬補助者（18歳）が負傷した。原因は、雨の為、車がスリップしたものである。	18	30209	17	1~9
2017	9	10~11	トラックで配送業務中、店舗に着き、荷台の中の商品を荷台の後部まで引き出して、右足から荷台を降りようとしたとき、ステップの板のない部分に足を降ろしてバランスを崩し、地面に右臀部から落ち負傷した。そのときは、さほど痛みを感じず配送業務をしたが、椅子に座れない状態になり、配送業務を中止した。普段乗っている車両のステップは角まで板があるが、当日は別の車両で角まで板がないステップで角まで板があると思って足を降ろした。	57	40301	1	50~99
2017	9	10~11	トラックの荷台にて、乗せた雑草がこぼれないように、コンパネをトラック荷台の後部に立て荷台から降りる時、側面よりコンパネを跨ぎ荷台の横アオリの上部に足をかけ（1.2m位）そこから飛び降り、着地の際に被災した。	64	170209	1	10~29
2017	9	7~8	倉庫前の駐車場でトラックの荷台に上がり、シートをあけている時、足を滑らせてしまい落下、右の肋骨を3本骨折した。	33	80109	1	10~29
2017	9	16~17	商談を終え、原付バイクにて帰社中、本道である大通りの左側を走行していたら、クレーン車が追い越しをしてきて、幅寄せをしてきたため、接触事故となった。	53	170209	17	10~29
2017	9	19~20	荷捌き所に到着し、商品を降ろしている際、荷台の奥から商品（酒）が入ったコンテナを3段積で手鍵に掛けて引いていたとき、足の運びがうまくいかずに躓きこらえようとしたが、左足を荷台の最後尾から踏み外し、仰向けに地面に落下、その際、頭を打たないように左手から落ちた。	47	40301	1	300~499
2017	9	15~16	自社資材置き場にて片付け作業中トラック荷台から荷物を取ろうとした時に、荷台の角で胸を強打してしまった。痛みはあったが病院に行かず様子を見ていたが痛みが治まらないため受診し、	43	30209	3	1~9

			肋骨にヒビが入っていると診断された。				
2017	9	16～ 17	荷卸を行うために荷物の固縛を解除した、固縛解除が完了し、トレーラー台車の荷台の上から降りようとした際にバランスを崩したため地面に飛び降りた。着地した際の体勢が悪く左踵から着地、飛び降りた際の衝撃が左踵にかかったため左踵骨骨折となった。	46	40301	1	10～ 29
2017	9	14～ 15	工務店置場で片付け作業をしていた、トラックの荷台を片付けていて降りる時に勢いよく降りたら右足を挫いた。その日は何ともなかったが2日後、痛くなってきたので病院へ行ったら骨折していた。	19	10402	3	—
2017	9	7～8	クール専用車の冷凍側サイド扉を閉める際、スライドドアに添えていた左手を挟んで負傷したものである。	23	40301	7	100～ 299
2017	9	18～ 19	駐車場で車両運転席より降りるとき、ステップを踏み外し左足より着地したが、その際、左足首をひねり受傷した。	52	40301	19	—
2017	9	17～ 18	解体・他工事の現場にて、大型ダンプの荷台上で、コンクリートがらに混入している異物を手作業にて除去する作業中に、荷台の枠に足をかけた際、踏み外してそのまま地面に転落し、左手を負傷した。	28	30209	1	1～9
2017	9	11～ 12	粗大ごみの収集業務を行っていた。荷台に積んだ積荷の状態が気に入り、もう一度車のステップへ足をかけ、手直しを行ったが、その車のステップから地上へ降りる際、右足から着地し、踵に損傷を負ったものである。	59	150103	1	30～ 49
2017	9	4～5	運転中に、物を拾おうとしてハンドル操作を誤り、ガードレールに衝突した。	33	40301	17	100～ 299
2017	9	17～ 18	工事箇所に接した道路上において、舗装作業終了の小道具、転圧機械のトラックへの積込作業時に発生した。ローラーを所定の位置に格納後、車輪ロックが掛からないので、再度エンジンを始	42	30109	1	1～9

			動して小さく前後進をした際、誤ってトラックから転落した。 ローラーも転落して、ハンドル部分が胸部を圧迫した。				
2017	9	16～ 17	当社構内に於いて、10tトラックに積んである荷物を降ろす為、 フォークリフトに荷物を載せたのを確認し、荷台からフォークリ フトに戻る際、右手を荷台の床について地面に降りようとした時 に、右足が引っ掛かり、高さ1.2mから地面に落下し、腰部、左 手、右足を強打し打撲負傷したものである。（エンジン停止） 対策として荷台から降りる時はコンテナを用意して段を作って、 降りるように指導した。	57	40301	1	50～ 99
2017	9	15～ 16	配送先顧客の構内において、納品の為にトラックの荷台（高さ約 1メートル）から降りるとき、誤って足を踏み外して地面に転落 し、地面に手をついたときに左手首を骨折負傷した。荷物は 持っていなかった。	54	80109	1	30～ 49
2017	9	13～ 14	送電線の電線張替作業において、当人が積載型トランククレーン の荷台に積んである資材と機材を下すため、玉掛けしようと荷台 に上がる際に足を滑らせ体勢を崩して転落し受傷した。	54	30301	1	10～ 29
2017	9	9～ 10	新築工事現場で積み荷のALC板を荷下ろし作業中、トラックの荷 台上にいて、50cmほどクレーンで釣り上げたとき被災者側に ALC板が来たため、手で止めようとしたが止めきれず、手を離し たときにバランスを崩して落下し、地上に下したALC板の角当て 部分に脚部を打ち付け負傷したものである。	63	40301	1	10～ 29
2017	9	8～9	タンクローリーで荷卸し作業中に、ポンプをまわすためのボタン が車内にあるため、押すためにドアを開けた際に、ドアノブに左 手薬指がはさまり負傷した。	34	40301	7	100～ 299
2017	9	3～4	コンビニエンスストア駐車場において、荷台後部の荷物の荷締め が気になり、再度点検と荷締めをして左足を左方向に踏み出した ところ、左足が荷台の床から外れ荷台の左側から地面方向に転落 し、右手首を負傷した。（夜間で暗くて視界が良くなかった。）	50	40301	1	10～ 29

2017	9	13～ 14	大型車で工場から工場にH形鋼を引き取りに行くときに、走行中入口で右折するため方向指示器を出して、対向車がいなくなるまで国道で1～2分待っている間に、後方から激突された。	44	11209	17	50～ 99
2017	9	23～ 24	本社から大型トラック（13.7t）で運送するため高速道路を利用して走行中、夜中に休憩するため、トラックから降りようとしたところ、通常後ろ向きに降りるべきところを前向きに降りようとし、またステップ（乗り降りするための段差）が湿気で濡れていたため、右足を滑らせ体のバランスを崩し約1.5mの高さから転倒し、右手から右肘をコンクリート上の地面に強打した上、腰部をぶつけて骨盤を骨折したものである。	63	40309	1	30～ 49
2017	9	15～ 16	トラックの荷台から前向きに降りる際、ステップを踏みはずし、右足を捻り負傷したものである。	35	40301	1	50～ 99
2017	9	11～ 12	介護の送迎車の不具合が発生し、車の修理点検のため、会社で点検を受け、事業所に帰る際、車に乗り込もうとした時に足を滑らせ、駐車場に転落し、右大腿骨と右肩を強打した。あいにく雨天で滑りやすい状態であった。	56	130101	1	10～ 29
2017	9	3～4	走行中トンネル内の緩い左カーブに差し掛かった際、車体が路面の段差にてバウンドその時何かが車内で転がり落ちた様に感じそちらの方に視線を移した際、前方への注意が散漫に成りセンターラインをまたいでしまい、対向車線に車体のはみ出し対向車線の大型トラックの運転席側と当方の運転席側が正面衝突した物である。	49	40301	17	30～ 49
2017	9	14～ 15	当社工場内、トラックの荷台に乗り、幌骨にライトチューブを巻く作業中、後ろを確認せずにトラックの荷台の上を後退し、閉めた状態だったリヤバッテリーに足が当たり、そのまま転落し、負傷した。	48	11701	1	1～9
		14～	工場内でL字型のPC板を積込中、荷台に乗っていたクレーンが近づいてきて、手前で止まると思っていたが、止まらないので荷台				

2017	9	15	から飛び降りた際、足から落ち膝をついて、右手の肘を負傷した。病院に行き、右肘の骨折とわかった。	54	40301	1	1～9
2017	9	11～ 12	路上において、トラックのシートを掛け直そうとトラックの側面にある足掛けに足を掛けて作業をしている時、足が滑り背部より落下、その際、左手を強く着いたため左肩・腕を負傷したものである。	53	40309	1	1～9
2017	9	13～ 14	センター内で、パワーゲートを開きホームに接車し、各店舗別にかゴ台車に仕分し、積み込みが完了して、ゲート上でラッシングベルトを締めようとした時、ラッシングレールの止めが、片側が外れ、中腰で一端尻餅をつきそのまま肩、頭から落下し、負傷する。	48	40301	1	30～ 49
2017	9	14～ 15	ダンプトラック（軽自動車）に消毒機械を積載し病害虫防除作業を実施した。防除作業終了後に事務所へ帰り、機械を格納するため降ろそうとしてダンプトラックの後あおりを外したところ落下して左足先に当たった。	63	60101	4	10～ 29
2017	9	13～ 14	当社工場、第3工場トラックヤードにて、4トントラック荷台から降りようとしたときに踏み外し荷台から落下、荷物を荷台に載せるために駐機していたフォークリフトの爪部に顎が当たってしまい裂傷、打撲したものである。	40	11209	1	10～ 29
2017	9	7～8	店において、牛乳の入ったかご車をパワーゲートから降ろす作業をしていたときに足を滑らせ、転倒した。その際、倒れてきたかご車を支えようと試みたが、下敷きとなり、右手首を骨折した。	49	40301	2	10～ 29
2017	9	16～ 17	トラックの荷台にて奥にある荷物を取ろうと冷蔵庫の上につ伏せになる様に乗手手を伸ばした際、かけてあった足がすべり冷蔵庫の角にあばらを強打したもの。	33	40301	3	10～ 29
		10～	一般道をトラック配送中、運転中に居眠り運転をしてしまい、ト				30～

2017	9	11	トラックで民家の塀に衝突。民家の塀と植木を壊す交通事故を発生させた、その際、腰を打撲したものである。	48	40301	17	49
2017	9	18～ 19	前のトラックが急ブレーキをかけた。自分が運転していたダンブも急ブレーキをかけたが間に合わず、前のトラック荷台に衝突し事故となった。	43	30209	17	10～ 29
2017	9	9～ 10	交差点にて青信号進入時に、コンクリートミキサーと出合頭衝突事故。はね飛ばされた後、ガードレールに衝突。	76	80204	17	1～9
2017	9	14～ 15	車両コンテナからプラットホームへ移動しようとして目測を誤り、コンテナとプラットホームの隙間に落下、左脚の膝を骨折した。（コンテナの高さは、約130センチ、コンテナとプラットホームの隙間は60～70センチだった）	42	40301	1	10～ 29
2017	9	14～ 15	当該運転手がトンネルに差し掛かった際、先方に倒木処理をしていた車輛が2台停車していた。その際、処理中の車輛から声を掛けられて、援助するために当該車輛から降りた。そして、ダンブ運転席ステップに立ち、当該倒木にロープを掛けようとしたところ、足を滑らせ落下、両足で着地したもの。その際の衝撃で両足（踵）を受傷した。	71	30106	1	10～ 29
2017	9	6～7	当社倉庫に於いて、ゴミを車から回収ボックス（3.5m×2m×1.5m）に投げ込む為、車（1.5t）のバタ板（地上からの高さ0.7m）に乗り作業していた所、足を踏み外し駐車場に転落し、左上半身を地面に打ち付け、首の周りを負傷した。	66	80209	1	1～9
2017	9	19～ 20	構内にて、トラック故障の為荷物の積替作業をしていた。その際にリフトも故障して動かなくなった為、手作業で荷物を運ぶ事になり、リフトとトラックに足を掛けて荷物を移動していたところ最後の1つを移動した時に、先に置いてあった荷物に当たり、バランスを崩して荷台から落下、左足から落下の為、体重が左足にかかり、激痛が走った。足首は痛みで動かせない状況であった。	49	40301	1	100～ 299

2017	9	17～ 18	当社資材置場にて被災者が2tトラックの荷台から重機を降ろそうとしてトラック荷台後部の鉄ドアを外そうとした際、鉄ドア下部の止め金が外れていることに気づかずに上部の止め金を外したため、長さ約2m、幅50cm、重さ約80kgの鉄ドアが左足に落下、小指を骨折、負傷したものである。	54	30199	4	1～9
2017	9	9～ 10	車庫内に於いて、ポールトレーラ連結装着中、右手人差し指の第一関節先端部分を連結用取付ピンの装着箇所に挟まれ被災した。	38	40301	7	10～ 29
2017	9	7～8	朝作業前にトラックの整備点検後、掃除をしトラック後方の踊り場から降りる時、バンパーガードの2段目に足を掛けた際に左足が滑って落下した。	52	40301	1	10～ 29
2017	9	10～ 11	駐車場復旧工事で使用する機械を、作業場にて機械のエンジンをかけようと紐を引き上げた先に、トラックの荷台があり右肘をぶつけて負傷する。	19	30202	3	1～9
2017	9	9～ 10	当社倉庫でミキサー車を洗車中にホッパー下の梯子に上っていて足を滑らせて、地面に転落したものである。	46	40301	1	1～9
2017	9	8～9	小雨の中トラックのシートを直そうと荷台にあがり、手すりパイプの上に乗って作業中、雨でぬれていたためすべて転落したものである。	66	40301	1	30～ 49
2017	9	8～9	営業所車庫内にて、荷台上の整理整頓中振り向いた瞬間、荷台から足を踏み外し、足から転落した。	41	40301	1	10～ 29
2017	9	8～9	トラックステーションにて、トラック荷台上で製品にラッシングベルトを掛け終えてトラック荷台から降りる為に、トラックのアオリに手をかけて後ろ向きで、左足をタイヤ上部にのせ右足から着地した際に、ひざに痛みを感じた。	48	40301	1	50～ 99
2017	9	10～ 11	トラック荷台にて、片付けの為にベニヤ板を外そうとして足を荷台から踏み外し、地面に落下し頸椎損傷した。	50	40301	1	30～ 49
2017	9	10～	工場内にて納入前作業で、運転席からジョイントを取り出す際	52	40301	1	—

		11	に、ステップを踏み外して、落ち負傷した。				
2017	9	8～9	工場出荷場にてトラック荷台上で積み込み作業中、積荷にシート掛けをした際、体勢を崩し高さ1.8mの荷台より落下した。落下の際に腰を打ち骨折および頭を打ったことにより出血した。	53	40301	1	10～ 29
2017	9	0～1	当社支店にて取引先の集配車両（ウォースルー車）を、整備工場内のリフト所定位置に停車させた後、助手席のスライドドアを開け降車しようとしたときに車輪止めに足を乗せ滑らせてしまい足から滑り落ち、右足のすねを強打した。	57	170209	1	30～ 49
2017	9	17～ 18	エリア内で直進中、進入路に差し掛かる際、左側のみ目視確認をただけで右側を見ずに走行してしまい、右側から走行していたトレーラーに全く気付く事なく、トレーラーの荷台の左側面に追突した。	45	40301	17	50～ 99
2017	9	9～ 10	取引先にて荷物の積み下ろし中に、誤って右足をパレットにかけパレットがすべり転倒した。	56	40301	2	30～ 49
2017	9	10～ 11	交差点付近の空地にて住宅部材を積み替え中、荷を下ろす為に使用するスリングベルトを拾い上げるため荷の上から片足をアオリに掛けようとした時、濡れていて足が滑りバランスを崩し、左肩から地面におち左鎖骨と左第一肋骨を骨折した。	51	40301	1	30～ 49
2017	9	11～ 12	常用土木工事において、外注傭車（ダンプ）のリヤゲートを閉めようとした際、右手の薬指をゲートに挟んでしまい、受傷した。	67	30199	7	1～9
2017	9	14～ 15	当社洗車場にて、ホッパー部洗浄のため、ステップを上ろうとした処、足を滑らせステップの2段目（約1m）より転倒し、腰を負傷した。	59	40309	2	1～9
2017	9	18～ 19	営業所において、荷物の積み替え作業中、トラックの荷台（高さ約1m）から降りようとしてバランスを崩し転倒、地面に右手をついて負傷した、帰宅後腫れてきた為受診した。	49	40301	1	10～ 29
			当日、工場施設内に於いて、製品を出荷するため、大型トラック				

2017	9	8～9	の荷台に上がり、納品する部材の写真取りの作業を行った。その後、荷台（高さ約1メートル）から地面に降りようとした際、右足が積み込まれていた、木パレットとバツカンの間に引っ掛かり、バランスを崩した状態で、腰部右横側から地面に落ちて負傷したものである。	59	11209	1	50～ 99
2017	9	11～ 12	立てかけていた製品を台車にのせる時、作業手順を間違え製品が倒れて負傷した。	65	11209	1	10～ 29
2017	9	8～9	配達先工場入庫前待機中、荷卸し準備の為、荷台（平ボディー）のシートを外す作業及び積荷の確認を行っていた。シートの端が積荷の下に敷かれていた為、荷台側面とガッチャで固定されている後部アオリを倒す必要があり、一旦ガッチャをゆるめた。シート外し作業を終え、積荷状況確認の為、後部アオリに乗った所、ガッチャが外れ地面に落下、両足で着地するも腰を圧迫してしまい負傷した。	58	40302	1	10～ 29
2017	9	8～9	仮設足場材の積込作業の際、トラック荷台より地面へとおりた際に足を捻った。痛みがあったが、当日の作業に出発、午後の作業中に痛みが強くなったので就業後に病院を受診、靭帯損傷と診断された。	20	30199	3	10～ 29
2017	9	14～ 15	配送の為、道路上り線を時速76km/h程で走行中、前方不注意により工事渋滞中の車列に追突し、右手腕、右膝等を負傷した。追突した前方トラック運転手は左足や腹に打撲等あり、さらに前方のトラック3台の運転手は首打撲等の怪我あり。労働者は追突したときに右手関節捻挫及び右膝右下腿、右前腕挫創（右膝裏縫合あり）。	31	40301	17	10～ 29
2017	9	9～ 10	トラックの荷台から降りる際、体勢をくずし、片足（左足）で着地したため、全体重が左足のみにかかり、負傷したものである。	54	40301	19	30～ 49
			構内にて積込作業をする為に荷捌き場（ホーム）に自車4t車両を接車する際、ホームと車両後部との高さ調整をする為に用いる木				

2017	9	5~6	製の乗り上げ台に後輪を乗せた。本来ならばサイドブレーキを掛ける車両から降車してすぐに輪止めを行い、作業を行うが、警察の現場検証の結果、輪止めが正しくされておらず、自己過失が原因により車両が何らかの原因で勝手に動き後退し、ホームと車両の間に居た乗務員が挟まれ圧迫された事により、脾臓破裂により死亡する事故が発生したものである。	58	40301	7	30~ 49
2017	9	15~ 16	ロジ3階に到着し、接車場所を確認するため8トン車両から降りようとした時、雨で車両降り用のステップが濡れていたため、足が滑り右手から地面に落下し、右手を負傷したものである。	61	40302	1	100~ 299
2017	9	9~ 10	職員がバス停標識を運搬するため、小型トラック（公用車）を運転し、営業所に向かっている途中、交差点南側の手前100mの2車線道路（高架道路出口）の第2通行帯で信号待ち停車中に、後方からきた中型トラックが追突した。その反動で、小型トラック（公用車）も前に停車していた軽乗用車に接触した。（玉突き事故）信号待ち停車中に後方から追突されたものであるため、防ぎようのない事故であったと考えられる。	61	40101	17	500~ 999
2017	9	9~ 10	職員がバス停標識を運搬するため、小型トラック（公用車）に同乗し、営業所に向かっている途中、交差点南側の手前100mの2車線道路（高架道路出口）の第2通行帯で信号待ち停車中に、後方からきた中型トラックが追突した。その反動で、小型トラック（公用車）も前に停車していた軽乗用車に接触した。（玉突き事故）信号待ち停車中に後方から追突されたものであるため、防ぎようのない事故であったと考えられる。	64	40101	17	500~ 999
2017	9	16~ 17	現場でバツカン入れ替え作業中、ユニック車荷台へバツカンを設置し、ワイヤーロープのフックを外している時、手がすべり2mぐらいの高さから転落し、アウトリーガーの取手部分に尾てい骨を強打し地面におちた。	63	150102	1	1~9
			工場硝酸空ポリ缶返却場で、同空ポリ缶を荷下ろしするためト				

2017	9	13～ 14	トラックの荷台上から地上に降りようとして、三方開きの左側ドアをまたいで右足を足掛けに掛けたところ、左側ドア後方のキャッチと前方のドア止め金具を外していたことを失念しており、ドアが外れ、その勢いで1メートルほどの高さから落下し、負傷した。	57	40301	1	1～9
2017	9	19～ 20	作業を行う仕分場に行く為にトラックの発着場を通ろうとした際、飛び出して来たトラックの左前方部が、当該人の右肩に接触し負傷した。	53	80401	6	300～ 499
2017	9	11～ 12	段ボールケース（ペーパーおしぼりがはいていた）の積み込みが終了し、荷台から降車する際、右腕をウイングのキャッチの柱部分にひっかけ右腕を切った、大量の出血をした。	49	40301	8	10～ 29
2017	9	9～ 10	倉庫にて納品中の事故、トラック荷台上で荷物の載ったパレットを引っ張り棒で引っ張った際、引っ張り棒がしっかりパレットに掛かっていなかった為、後ろ向き状態でトラック荷台上より、コンクリート地面に落下、後頭部切傷（3針縫合）腰・背中打撲したもの。	32	40301	1	50～ 99
2017	9	11～ 12	商品を積み込んだトラックにシート掛けをする為、あおりに乗って、シートを引っ張ったところ、誤って足をすべらせ、隣に停めてあった車の上に落下し、右手と腰などを負傷した。	52	40301	1	10～ 29
2017	9	15～ 16	コンテナターミナル内において、トレーラーシャーシに積んである、コンテナをテナー（自走式クレーン）に釣り上げを降ろしてもらう際に、シャーシのツイストロックが全部で4点ある内右前の1点ロック解除されていない状態の為、クラクションなどでテナーに知らせたのにも係わらず、数メートルシャーシトレーラーヘッドごと釣りあげられ、重さでロックが外れた後地面に落下し、運転席にいる本人が全身に衝撃を受け強打した。	44	40301	4	30～ 49
2017	9	14～	LPガス充填所において、積荷作業の途中3tトラックの荷台より側あおりを引き上げていたところ、力を強く入れたので誤って約	42	40301	1	10～

		15	1m下に落下し、負傷した。					29
2017	9	9～ 10	木材加工工場のオガ粉を貯蔵するサイロからダンプトラックにオガ粉を積み込み作業中に、何らかの原因で転落、積み込みは完了していたので、残る作業はサイロの扉を閉め荷台にシートを張るのみであると思われるが、当日朝は雨が降って車体も濡れてすべりやすく、なおかつ、積荷のオガ粉の上という足場が不安定で高所の作業であるにも関わらず、携行していたヘルメットを装着せず作業していた、本人の意識がないので断定はできないが、濡れた車体で足をすべらせて落ちたのではないかと思われる。	60	11709	1		10～ 29
2017	9	11～ 12	商品の配送を終わらせ、次の商品の積み込みのため走行中、手前でトレーラーに追突され、頸部および腰部を打撲したものである。	58	40301	17		10～ 29
2017	9	10～ 11	倉庫内で、トラックでの作業員、荷台にあるカゴを降ろそうとして、荷台にのぼろうとした時、つかんだつもりの手掛りをつかみそこねて転倒、その時、同時に左手を地面についてしまい、負傷、左手首を骨折したのを気付かずに痛みをがまんしていたが、次の日、骨折と診断された。	52	30201	1		—
2017	9	12～ 13	配送先である構内で荷降し後トラックの荷台で運搬用具の整理中、溝に足が引っかかり地上120cm位の高さの荷台から落下し、左足をねじった。	40	40301	1		10～ 29
2017	9	10～ 11	お客様宅にて乾燥機の納品作業のため、3t車荷台の上から本体を降ろす途中で足を滑らし転倒し、アルミナリッジの角に鞞丸が当たって負傷した。	45	80209	2		1～9
2017	9	13～ 14	自社、車庫にてタンクローリー車洗車中に、バランスをくずして転倒し左肘を地面で強打した。	46	40301	2		10～ 29
2017	9	17～ 18	当社北側資材置場で、翌日の現場準備をする為、2tユニックの荷台に立ち、資材を積み込んでいたところ、足をすべらせ荷台から	32	30309	1		10～ 29

			転倒し、右腕部及び右側肋骨を骨折した。				
2017	9	15～ 16	荷主先で製品（麵ツユ）の積込時に荷台に上る際、左手で後ろのウィンチを持ち左足をアオリの爪に掛け、右足を荷台に掛けたところ、雨が降っていた為右足がスベリ右手を荷台に突き、親指周辺を打撲した。	55	40301	7	100～ 299
2017	9	14～ 15	トラックを回送中、トラックの荷台が空の状態だったのと、雨によりタイヤがスベリやすくなっていたため、右カーブを曲がった際に後ろが左に振られ、右にハンドルを切り、アクセルを踏んだまま反対車線の縁石に乗り上げ、標識を倒し、壁に激突し受傷した。	32	80409	17	1～9
2017	9	7～8	集配車の荷台において荷物整理、積込などの作業中バランスを崩し荷台から転落時に、頭部・肩・肘を打撲、骨折した。	61	40301	1	10～ 29
2017	9	7～8	集配車の荷台において荷物整理、積込などの作業中、バランスを崩し荷台から地面に転落したもの。転落時に、頭部・肩・肘を打撲、骨折した。	61	170101	1	100～ 299
2017	9	9～ 10	本社工場にてトラックトレー台車上で品物を載せ、天井クレーンにワイヤーフックにかける作業中、その作業に気をとられ、足元を見ていなく、体のバランスを崩して下に落ち、手を地面についた際に負傷した。	43	11009	1	10～ 29
2017	9	11～ 12	構内において、被災労働者とリフトマンと立ち会いの者の3名で積み込みを行っている折、被災労働者が荷台上の尺角を緩衝の為設置しようとしたところ、荷役作業中の製品（2.7m×5.8m×40cm、重量6トン）が前進して、立ち位置がなくなり荷台上より地面に転落、頭部及び腰背部を打撲したもの。（立ち会いの者と被災労働者が大声で、リフト作業の停止を叫んだが、リフトマンに伝わらず被災労働者は製品と接触、反射的に避けようとして、荷台より約1.6m下の地面に転落したもの）その後、労務可能となり出勤している。	61	40301	1	100～ 299

2017	9	16～ 17	業務が終了し、会社に戻る途中、乗っていた停車中の軽ワゴン車にトラックが追突してきた。むち打ちで全身に症状が現れたが、特に脊髄に損傷を引き起こし、手術することになった。	42	150101	17	1～9
2017	9	14～ 15	フォークリフトを使って200kgある肥料をトラックの荷台から下ろす作業中に、荷台から降りようとしてロープに引っかかって左膝をひねった。	65	60101	1	10～ 29
2017	9	1～2	第2走行車線を15tトラックで走行中、脇見により赤信号で止まろうとしていた、4tトラックに気付かず、20m手前でブレーキを踏んだが間に合わなかったので、ハンドルを右に切って回避しようとしたが、回避しきれず右後方へ追突、そのまま右前方の停車していた、4tトラックの右後方へ追突し、そのまま右側ガードレールにぶつかって停車した。衝撃により自社ボンネット部分は喪失、主に車体右前方に大きな力が加わったため、助手席は大破し運転席は変形した、変形により乗務員は胸・膝を強打した。	47	40301	17	100～ 299
2017	9	16～ 17	車庫でトレーラーの荷台の後ろに4本足場を設置し、トレーラーの荷台を平らにするため専用の台を積む作業を行っていた。荷台の反対側に移動するため荷台の後ろを通った時、荷台の設置していた足場に足をひっかけ、つまずき転倒した。4本足場とはトレーラー車体後部に付属している装飾である。	64	40301	2	10～ 29
2017	9	14～ 15	支店内のトラック車両駐車場で、車両メンテナンスがあり、その終了後、予備車両から自分の車両に商品の積み替えを行う際に、荷台で足を滑らせて転倒した、その際背中を荷台に強打した。	44	80109	2	30～ 49
2017	9	14～ 15	路上で積荷の点検を荷台に乗り行っていたところ、足を滑らせ荷台から路上に転落し負傷した（打撲、右手首骨折等）。	58	40301	1	30～ 49
2017	9	10～ 11	朝、車輛引き取りに行き、リヤバンパーを積み込もうとして後板を押し閉めるとき、左手の指が残っているにもかかわらず、右手で後板を閉めてしまい、挟んでしまった。	19	80202	7	10～ 29

2017	9	13～ 14	外壁改修工事現場で、ダンプ（2t）の荷台の上で、土納袋の入ったガラを積み込み、袋からガラを取り出す作業中、足元の安全な確保が不十分であったため、勢いが余って荷台から転落し、頭部を地面に打ちつけてしまった。	87	30201	1	1～9
2017	9	17～ 18	倉庫で車の荷台から道具を降ろしている時、重さ（30kg）の道具箱が左足の甲に落としかかり負傷した。	21	30302	4	1～9
2017	9	7～8	営業所の構内に駐車している2t車両の積み込み作業中、荷台から降りようとしてステップに左足を置こうとしたが、ステップの位置を見誤り、地面に転落した。その時に左手で身体をかばおうとして体重が左手首にかかってしまい、骨折したものである。	40	40301	1	30～ 49
2017	9	14～ 15	廃棄処理の草を運搬中に前方停止直前の4tダンプに後方からの2tダンプが速度減速しないまま追突した、2tダンプに乗車（運転手）していた。	57	30199	17	1～9
2017	9	6～7	車輛荷台から地面へおりようとした際、荷台の床につまずいてしまい、荷台より落下し右足首靭帯を損傷した。	47	40301	1	10～ 29
2017	9	7～8	トラックの荷台で荷卸中に、足場が悪く足をすべらせて荷台より落下した。その時手から地面についた時に、右手首を痛めた。	62	40301	1	10～ 29
2017	9	14～ 15	植物性廃棄物をコンテナ車の荷台（コンテナ）に投入作業後荷台から下りる際、中段足掛け場より下に足掛け場がなかったため、高さ約1.5mから後ろ向きで飛び降りた。その際着地がうまくいかず、左足の踵を強打し、転倒した、痛みがとれなかったため、業務終了後、病院で受診したところ、左足踵打撲との診断を受けた。	53	10109	3	1～9
			倉庫の空きスペース活魚搬送トラック（積載7.3トン）を止め、水槽内の海水を抜き、水槽の上で作業をしていたところ、2槽目と3槽目の間運転手側のところで体のバランスを崩し、約2メートル下のコンクリートの床面に足より落下して、左の踵を強打し				

2017	9	9～10	た。トラックの水槽の上部面での作業の安全のため滑り止めマットをほどこしていたが、コンクリートの床面とマット面の距離が2メートル程度のために高所作業とも思われなかったために、墜落防止対策を行っていなかった。しかし、当該作業は日常的作業のために今まで事故もなかったために、安全作業に対する意識が薄れていたと思われる。	46	80109	1	50～99
2017	9	8～9	積載物（山留主材）最上部にて、荷降ろしを行う為、荷物と荷物の間にすきまを作る際にしょうせん棒を用いて作業を行っていたところ、力の加減を誤り、バランスを崩し、荷台の外側へ重心が傾いた為、最上部から地面へ飛び降りてしまい、その際に左足から着地を行い、踵を骨折した。	53	40301	1	10～29
2017	9	15～16	コンクリートポンプ車の洗車をしている際に、車輛後部にあるコンクリートホッパーに付着した生コンを洗浄するため蓋（鋼板製）を開けてホッパー内に左手を入れて洗浄をしていたが、通常はストッパーで固定をすることとなっているが、すぐに閉めるからとストッパーをしなかったために、強風により蓋が閉まり左手を負傷した。	29	10901	7	30～49
2017	9	4～5	荷物を積み込もうと左ウイングを開け仮卸ろししてあった背の高いパレットと長尺物のパレットをリフトにて手前側に並べて積み込む、荷台にいた運転士に指示したが理解できなかった為、教えようと荷台に上がり、長尺物が載ったパレットと他の荷物との隙間に両足を差し込んだ状態から荷物を越えようと片足を抜いた際に、バランスを崩し地面に落下し負傷したものである。	66	40301	1	10～29
2017	9	11～12	製品にシート掛けをする為に、荷台後方にてシートを両手で引いた時、リン木に足がかかっておりバランスを崩し転落を避ける為に踏んばった際、左足首を損傷した。	42	40301	2	30～49
		10～	運転席から降りる時に、両手でバーを持って後向きで降りて、3段ステップを右、左、右で降りようとしたら、最後の足をふむ前				50～

2017	9	11	に手がすべって、地面に右足をついた時にヒザが横にカクンとズレた。	38	40301	1	99
2017	9	15～ 16	会社の資材置場で会社からの指示により、地区のマラソン大会の準備で旗を立てる作業を行うために、軽トラックに旗を積み込み、出発しようとした時、被災者が荷台に腰をかけているのに気付かず車を発進させ路面の段差によりバウンドした弾みで荷台から後ろ向きに転倒して、後頭部を路面で打った。	49	30199	18	10～ 29
2017	9	12～ 13	荷降し先の駐車場で、荷物を縛っているベルトを外そうとゆるめていたらアオリが元の形状に戻ろうと少し開いてきたのが左脇腹に直撃した。ヘルメット、安全靴は着用、根本的な原因は本人が荷台に上がらず、タイヤに足を掛けて、荷縛りを外そうとした、仕事に慣れているという慢心が招いた事故であると思われる。本人からの報告も同じである、荷台に上がって作業をしていたならば、起こりえない事故である。	57	40301	6	10～ 29
2017	9	10～ 11	1日コース管理棟入口で、2tトラックから降りる時、右足先が引っかかり着地が不安定になった。	63	140301	19	50～ 99
2017	9	12～ 13	会社車庫に於いて、4tトラック荷台内の配送前点検作業終了後、荷台（地面からの高さ約1m）から降りようと左足をステップに掛けた瞬間、左足を滑らせて落下した際、荷台端に右足先が引っ掛かり無理に伸びきった状態になり、右足ふくらはぎを負傷した。	45	40301	19	50～ 99
2017	9	5～6	時速83km/h程で走行中、左後方のタイヤがバーストしハンドルを取られ横転して右腕を裂傷した、本線上を塞いだ為、後続のトレーラーが中央分離帯に突入し、避けきれなかった2トントラックが横転した当方の車両へ追突した。労働者は横転したときに右前腕部に裂傷（縫合なし。破傷風予防接種のみ）2トントラック運転手は軽傷、トレーラー運転手は怪我はなし。	36	40301	17	10～ 29

2017	9	15～ 16	環境課清掃業務班の非常勤職員である被災者は、午後にごみ収集の作業中、トラック荷台のアオリを開けた時に胸を強打した。	53	150103	6	300～ 499
2017	9	13～ 14	作業場所である公園において、刈草の積込作業を行っていた、作業中に軽トラックの荷台から足を滑らせ60cmくらいの高さより滑り落ちた、その際に右足下腿部が軽トラックのバッテリーが備え付けられている箇所に接触し怪我をした。	66	150109	1	1～9
2017	9	17～ 18	工事現場での作業終了後、会社のトラックで帰社中にバイパスを走行中、センターラインを越えて、対向車と正面衝突し、死亡した。	66	30199	17	1～9
2017	9	9～ 10	本人が事故前後の記憶がなく、また、現認者もないことから本人からの聴き取りによる想像を含みます、荷卸を終えトラックに乗り込む際ステップを踏み外し後方へ転落した模様。その後、無意識に運転し空港ゲートに出たところで頭頂部の痛みと出血に気付いた、このことにより、頭頂部及び両肘を打撲裂傷した。	59	40301	1	100～ 299
2017	9	12～ 13	飼料工場内で、ダンプ荷台の飼料を卸したあと、シートをはるためのロープに乗り、シートをたたんでいたところ、ロープが切れ荷台に右足から落下して負傷した。	36	40301	1	10～ 29
2017	9	16～ 17	普段、従業員がよく通る道路に車の通行の邪魔になる枝が何本もあった為、軽トラックの荷台で木を伐採していた、1本だけ高い所の枝が出ていたので、荷台から天井に上がって滑ってケガをした。	44	70201	1	10～ 29
2017	9	7～8	当社営業所ヤード内にて足場部材の積み込み作業中、両手に抱えた手摺り材数本をトラック荷台に置いたところ、荷台に仮置きされていた単管（直径48.6mm、長さ1m、重さ2.73kg）に当たり、うち1本の単管が被災者側に落ちてきてしまった、咄嗟のことで避けきれず、安全靴により保護されていない右足小指付近に当たり負傷したもの、その日はそのまま作業を続けたが、次第に痛みが増す為、就業後に受診したものである。	24	30309	4	1～9

2017	9	14～ 15	受傷者は工場の駐車場において洗車中に生コン車のキャビンの後部を洗う時、足を踏み外し補助シュートの角で左脇腹を打った、すぐに病院を受診、肋骨骨折の診断を受けた。	54	40309	3	10～ 29
2017	9	12～ 13	工場内の車両洗車場にて、車両後部のステップに乗って車両を洗車中、ステップが濡れていたため足を滑らせ、左ひざを打ち負傷した。	47	10901	1	10～ 29
2017	9	16～ 17	社内のトラック駐車場で、トラックの荷台上を片付けしようとしたところ、荷台にこぼれたグリスに足をとられて左足を外側へ滑り開脚状態になり、左股関節部を痛めた。	42	11209	2	10～ 29
2017	9	10～ 11	工場内にて、生コン車を洗車後、ステップを降りフェンダーに足をついたところ、足がすべり地面に落下し負傷した。	46	10901	1	10～ 29
2017	9	8～9	道の横の空地で、トラックの荷台から降りる時、後向きに降りている時、左足をバンパーにのせていたが、すべって左胸をバンパー（ゴム製）に強打した。	56	80109	1	10～ 29
2017	9	1～2	荷おろし作業をするべくトラック荷台とホームとの段差をつなぐ、備付の鉄板を渡す作業中に誤ってトラック荷台と鉄板の間に左手を挟み切傷、通常の荷おろしホームが空いていなかった為に、初めての4tホームを使用（通常なら専用ホームが空くまで待機）してしまい負傷する、高さが20～30cmほど差がある。	47	40301	7	—
2017	9	17～ 18	トラック荷台上で、左サイドをよじ登りルーフスイッチを操作しようとした時、片手がすべり足を踏みはずし、約170cmの高さから地面に落下、左側骨盤付近を強打した。	38	80401	1	100～ 299
2017	9	9～ 10	道路新設工事に伴う、道路標識設置工事の現場にいたところ、道路工事に従事する大型ダンプカーが山砂を積み現場内に侵入し、運転手が被災者に気づかず、後進して接触しタイヤの下敷きになった。	69	170201	6	10～ 29
2017	9	5～6	営業車の洗車をする時、バケツを持って水栓の所に移動中に、水	56	80205	17	10～

			栓の所の傾斜で足を滑らせ転倒し、負傷した。				29
2017	9	8～9	会社の敷地内（堆肥工場）にて堆肥を運搬する10tトラックの鉄板取り付け作業の手伝い（修理）をしている時に、鉄板を乗せていたパレットを荷台の中の方から後ろの方へ引っ張る際に、パレットが割れてその勢いで下へ落ちた、鉄板を乗せてパレットが腐っていることに気付かず、鉄板を乗せる前にパレットの点検をしておくことが必要だった。	43	11709	1	30～ 49
2017	9	6～7	駐車場でトラック荷台に載せていた積荷の積み替え作業中に、トラックの荷台から降りようとし、車体に足が引っ掛かり転落、右足首を骨折したものである。	49	30106	1	10～ 29
2017	9	19～ 20	荷おろし倉庫現場で、作業前ホームに接車した10t車両の停車を確認したあとに、荷台にあしをかけ庫内の商品を確認していたところ停車したはずの車両が動き出した、被災者は車両が動いているのに気付いておらず、荷台から足をふみはずし落下した。	43	40301	1	10～ 29
2017	9	9～ 10	取引先で停車中にパワーゲートで荷物を積んで入れる作業をしていた、荷台が水に濡れていた為トラックのパワーゲート作業台より滑って左足をついてしまい、左かかとを骨折した。	55	150102	1	1～9
2017	9	0～1	養鶏場で、トラックにブロイラーを積み終えて、積むためにはずしていたピン（棒）を再度固定しようとして、手でピンを握っていた状態だったのですが、不意に手をゆるめた為、ピンが落下して左足指（中指）端にあたったものである。	33	40309	4	10～ 29
2017	9	5～6	車道下り線で直進中、前方に横転したトラック（4t）とそれに追突した（2t）トラックが有り、前方車はライトも消えて、さらに運転席のドアも開いていたため、発見が遅れ（この時自車は下向きライトだった）追突をさけるため、とっさに右にハンドルを切り、よけようとしたが、右側のガードレールに接触、ガードレールをなぎたおして止まった、その時のショックで首をいためた。	48	40301	17	50～ 99
			会社敷地内で、回収物の積み下ろし作業のため、トラック荷台上				

2017	9	14～ 15	でゲートの操作を行っていたところ、めまいがして、ゲートとトラック荷台床との間に右足の親指を挟んでしまった。病院を受診したところ、血管が破れ、骨折していることが判明した。	35	80409	7	300～ 499
2017	9	10～ 11	2tトラックをとめた際、サイドブレーキの引き忘れにより、トラックが流れて壁とトラックの間にはさまり負傷した。	34	30209	7	1～9
2017	10	15～ 16	建設業者の倉庫で、当社貸付用鉄製カゴの交換回収業務のため、ユニック付8tトラックを市道に駐車し、ごみの入ったカゴをユニックで荷台に下し、留め具を外そうと荷台あおり上部に上がり、左手でカゴ嵩上げに使用されていた板を掴んだところ、突然板がカゴの境目で折れ転落し、肋骨第3～5、3本骨折、全身打撲、擦過傷等負傷した。転落状況はあおり（90cm）から一旦荷台中央のあおり鉄製支柱に臀部から落下、そのまま脇の下付近（右肋骨）を強打し、荷台下の地面（荷台高さ1m）に後ろ向きのまま頭部から落ち全身を強く打ったもの。なお作業中はヘルメットを着用していたため頭部の異常は認められなかった。	45	150102	1	10～ 29
2017	10	15～ 16	トラック上のコンテナ内で荷降ろし作業中、パレットに積荷された商品（ダンボール入り菓子）の上部に積み付けの乱れがあり、荷崩れの恐れが認められたため、コンテナ外に身を乗り出して当該積み付けの修正を行っていたところ、左足を滑らせて落下（高さ約1.5m）、負傷した。	41	40301	1	10～ 29
2017	10	9～ 10	当社敷地内にてトレーラーのウイングシャーシの中の資材（台木15本位）を一人で手降しを行う際に、シャーシの中の台木の角に誤って乗ってしまい、バランスを崩し、約1m下の地面に落下して体（腰・脇腹・腕）を強打してしまった。	47	40301	1	30～ 49
2017	10	3～4	運転中、道路工事中につき仮橋の左カーブにて、迂回の標識の発見が遅れ、カーブを曲がりきれず路外逸脱し車内にて体を強打した。	38	40301	17	30～ 49
			給油取扱所にて、タンクローリーへの給油を終え、タンク給油口				

2017	10	17～ 18	からノズルを回収し、下りようと梯子に足を掛けた時、滑ってバランスを崩し地面に倒れ落ち、背中を打ち付けた。	37	60209	1	1～9
2017	10	13～ 14	プラント敷地内で業務が終了し、帰るためダンプ後部にあるリアバンパーを追突防止の位置に戻そうとしたところ、少し調子が悪く何回か動かした時、誤って隙間に左手の薬指と中指を挟んで負傷したもの。	63	40301	7	10～ 29
2017	10	11～ 12	工業団地の荷主構内にて、トレーラーに鋼材を積み終えて荷締めをしている際、レバブロックのギアがしっかり掛かっていなかった為に体勢を崩し、高さ2mの荷台上から落下。着地した左足のかかと部分3ヶ所の骨折と診断される。	59	40301	1	50～ 99
2017	10	13～ 14	双方一時停止の無い交差点で、左側から直進してきた2tトラックと衝突。衝突の弾みで自車は回転し民家の壁へ接触し停止。本人聞き取りでは怪我、体調に異変はないとの事だが、後日手の痺れが出て来た。	42	80209	17	100～ 299
2017	10	14～ 15	資材置き場において、資材をクレーンで平ボディーに積み込み作業中、吊荷を下している時、荷台フックに躓いて荷台より転落した際（高さ1m）右手首を負傷したもの。	33	30106	1	1～9
2017	10	9～ 10	農家宅において、コメの集荷作業を行っていた。車両荷台に米袋を積み終わり、荷台後部から後ろ向きに降りようとしたところ、足があおりに引っかかり転落、左ひじを強打した。	49	40301	1	50～ 99
2017	10	16～ 17	コンビニ配送中、駅前店に到着し、納品作業を開始するため運転席から降りた際に足首を挫いてしまった。	39	40301	19	50～ 99
2017	10	15～ 16	ゴミ置き場よりトラックにゴミの積み込みを終え、ゴミが飛ばないようにネットを掛ける作業していて、後ろの荷台から降りようとした時、右足がゴムバンドに引っ掛かり、左足と右肘が着地して右肘が骨折した。	25	140309	1	50～ 99
			農家での米の積み込み作業終了後にトラックの荷台より降りた				

2017	10	16～ 17	時、地面に木材が有るのに気づかず、その木材に着地してしまい右足首付近を負傷した事故である。	41	60101	3	1～9
2017	10	12～ 13	墓基礎工事の際に、スコップで掘った残土を一輪車に載せ、2tダンプに積んでいる作業中、2tダンプの荷台から（幅60cm、長さ2m、スロープ約20度）渡って降りている際に、足の指が詰まった感じがしたので、（高さ約1m）から地面（アスファルト）に飛び降り、着地した時に、左足に全体重がかかり、左足、第1指、第2指、第3指、第4指を受傷した。	34	30199	3	1～9
2017	10	10～ 11	4tトラックに資材を積み込む作業中に、積み込んだ資材をワイヤーで荷締め作業を行っている際、ワイヤーに足を取られ地面に転落し負傷した。	66	10409	1	1～9
2017	10	8～9	駐車場内にて重番（資材）回収作業を行っていた。トラック庫内に番重を積み込み、再度番重を取りに行く際に、後ろ向きでステップに足を乗せた時滑り、バランスを崩し落下した。当日は雨天によりステップも濡れていた。落下時、右腰付近を強打した。	43	50101	1	50～ 99
2017	10	8～9	商品自動車(2t)を搬入し、同社敷地内で、ブラシでシャーシを手洗いしていたところ、滑ってバランスを崩し、シャーシの左後部に体がぶつかり、左脇バラをぶつけたものである。	70	40302	3	1～9
2017	10	10～ 11	店舗敷地内において、トラックを当社従業員が運転し後進していた際、右側にあったリフトを避け、左側に移動したところ、左側にあった電柱に車体左後方が追突した。その際、助手席に同乗していた従業員が負傷した。	54	40301	3	10～ 29
2017	10	17～ 18	当社敷地内駐車場でダンプ（10t車）の洗車作業中、ダンプの荷台に上がる為運転席部のハシゴの2段目（1m50cmの高さ）に足をかけ登る際、水でハシゴも長靴の底も濡れていた為、足を滑らせたあおりで後方へ倒れ、左肘部位を地面に強打し痛み受傷した	52	80201	1	10～ 29

			もの。				
2017	10	19～ 20	被災者は駐車場でトラックを駐車させていた際に、風が強かったのでキャビン車上のシートが風で飛ばされないかどうか確認するために梯子を登り、シートが飛ばないように直した。その作業後に梯子を下りる際、踏み外してしまい転落し負傷した。	45	40301	1	50～ 99
2017	10	11～ 12	4tダンプトラックの荷台の上で、クレーン仕様バックホーによる大型土のう袋の荷降ろし作業中、荷台の上で大型土のう袋がある環境で、旋回方向の位置から退避しないまま合図を行い、荷が迫ってきたため、荷台より飛び降り着地した際に右足かかと部を被災した。	52	30309	1	10～ 29
2017	10	10～ 11	営業所で荷台に上がり片づけを終え、トラックを下りる際、自分の荷物を地面に落とし、その後運転席の方、ステップの2段目から後ろ向きに飛び下りた際、自分が先に落とした荷物（個人所有）の上に着地したため、バランスを崩した時に膝の上に痛みがはしり、そのまま尻もちをついた。	52	40301	3	10～ 29
2017	10	6～7	当社スペース前に於いて、トラックの荷物積み込み作業中、角がケバだった木製パレットにズボンのすそが引っ掛かり、誤って斜め後方にトラックの荷台から落ちて腰のあたりを強打し負傷した もの。	70	80109	1	10～ 29
2017	10	11～ 12	1.5tフラットトラックへ積込中、フォークリフトにてハローを荷台へ降ろしたが、位置を直していたところ、ハローのキャストが回転し手前に落下、次長が押さえるも、ハローと共に落下してしまった。	60	80109	1	10～ 29
2017	10	10～ 11	配送中、外からトンネルに侵入して暗くなった時に自分の視点が合っていなかったために、前方の車に気づいたときには止まりきれなかったため、避けたが追突してしまった。	25	40301	17	50～ 99
			店駐車場で納品作業中、荷台からカゴ台車を降ろす際、パワーゲートが上がり切っていない事に気づかず（約30cmの段差が発				30～

2017	10	4～5	生)、そのまま台車を降ろした為、バランスを崩し後ろ向きに転倒し負傷したもの。	49	40301	1	49
2017	10	9～10	荷物を積む為にトラックから降りようとした時、ステップから足で滑らせて地面に落ち、背中を打った。	55	40301	1	50～99
2017	10	8～9	工場出荷センター前にて製品出荷準備中、フォークリフトのフォーク幅を調整していたところに、駐車していた4tトラックがバックを開始し、フォークリフトとトラック後部に挟まれながら、トラック後方に押された。	51	11301	7	30～49
2017	10	18～19	工場内で4tトラックの積み荷作業中、トラック後部からステップを使い下りようとしたとき、ステップを踏み外し1.5mの高さから転倒した。その際尻もちをつき、腰と右手を負傷した。	64	40301	1	10～29
2017	10	14～15	工場にて、被災者が荷物をトラックの荷台に積み込み中、雨が降っていたので、荷物にシートをかけている最中にシートを引っ張った途端、トラックの下にあった鋼材に足から落下し、右足脛を骨折した。	44	40301	1	10～29
2017	10	16～17	当社構内において、製品であるけん引式のトレーラーの車体を4人で押して保管場所に移動させているときに、すでに置いてあった別のトレーラーに勢い余ってぶつかってしまい、車体両の間に車体を持っていた右手薬指の第一関節部が挟まれ、負傷してしまった。	43	11203	7	30～49
2017	10	10～11	出荷作業中、トラックの荷台から降りる際、下側に傾いていた荷台手摺りに左足を掛け滑って落下してしまった。落下した場所に枕木があり枕木からさらに滑ってしまった為、左足首を内側に捻ってしまった。	56	80409	1	1～9
2017	10	17～18	配達先から勤務先に戻る時の交通事故。信号機の有る十字路交差点を、被災労働者の車両が青信号で直進したところ、対向から右折をしてきた相手車両と衝突した。	26	80109	17	1～9

2017	10	16～ 17	当社本社倉庫にて、トラックの荷台で荷物の荷締め作業中、荷台で足を滑らせてしまい荷台から地面に落下し、顔面から落ちてしまい歯を負傷したもの。また、翌日になり昨日の影響により頭痛がした。	45	40301	1	10～ 29
2017	10	9～ 10	会社の工場内でトラックから機材の荷下ろし作業をしているときに、トラック内で騎乗式の機械に乗ってトラックの荷台からトラック後部のパワーゲート（昇降装置）に機械を移動させたところ、バランスを崩し機械ごとパワーゲートから落下し、右足を機械と床の間に挟んでしまい負傷した。	35	30302	1	30～ 49
2017	10	18～ 19	台風による豪雨の中、軽自動車で宅配配送作業中、民家に囲まれた細い道路と豪雨での視界悪化があいまって、交差点に気付くことが出来ずに時速20kmで侵入し、右から来た軽バン車両に交差点内で追突を受けた。背中、腕、腰の打撲との診断となる。	41	170101	17	30～ 49
2017	10	18～ 19	事務所内に於いてトラックの荷台にシートを掛けている時、荷物があると思ったら無かったため足元が滑り踏み外し、左足を負傷したもの。	46	40301	19	10～ 29
2017	10	17～ 18	当社資材置場に於いて、トラックに建築材料を積み込み作業中、荷台で材料を積みやすくする為、整えている際、雨の為足を滑らせ荷台より転落。その際右肘左手親指等を強打し、同部を負傷したもの。	57	30209	1	10～ 29
2017	10	13～ 14	納品荷物を降ろし、その後ラッシング（荷物を固定するベルト）を締め直すため、荷台に上がって作業中、布部分が切れてその反動で荷台から落ち、背中・肩・頭を負傷。頸椎骨折。	62	40301	2	100～ 299
2017	10	9～ 10	当社資材置場にて、お客様の4tトラックへ残土、再生砂を積み終わり、荷台の裏フタから、再生砂がこぼれそうになっていた為、フタを直そうとしたが、フタが勢いよく閉まってしまい、フタと荷台に右手示指を挟んでしまった。	69	80109	7	10～ 29
			トラック荷台から下りる際、右手がトラックドアに引っかかり左				

2017	10	0~1	手をつくように落下。その際左ひじを捻ってしまい左ひじを骨折。	44	40301	1	100~ 299
2017	10	15~ 16	公道にて掃除作業中に、相手のトラックが後進し後方の不注意により、ブロック塀とトラックの間に挟まれ負傷した。相手は後方に誘導員を配置しておらず、気づいた時には、挟まれていた。カラーコーンは後進時に気づいていた。	68	30199	17	1~9
2017	10	11~ 12	公共下水道管布設工事埋戻し作業中、2tダンプアオリについた土を、左手アオリを持ち上げ、土を落とし、アオリを下ろした時、右手中指と人差し指をアオリで挟み怪我をした。	29	30110	7	1~9
2017	10	10~ 11	食品化学工場内にて貨物積卸作業後、荷台運転席側前方から降りるため、サイドバンパーに足をかけようと後ろ向きになり右足を出したところ、体重が後にかかってしまいバランスを崩し、左足が荷台角部に引っ掛かったまま臀部より地面に落下してしまった。	48	40301	1	10~ 29
2017	10	10~ 11	古紙回収作業中、トラック荷台に腰の積み込み作業が終了し、荷台から降りる際にバランスを崩し落ちた際に、骨盤を強打し負傷した。	70	80109	1	1~9
2017	10	9~ 10	荷台の上で荷締めをする時に、バランスを崩して荷台から落下して手をついて体を支えた時に、肩を痛めたもの。	47	40301	1	10~ 29
2017	10	7~8	ダンプカーのアオリを閉めようとした際に、アオリをロックする金具に右手親指第一関節を挟んでしまったもの。	33	11702	7	1~9
2017	10	15~ 16	出荷バース前で接車の為に観音扉を開けようとした際に濡れている地面で足を滑らせて、格納ゲートの下に両足が滑り込み、両足の腰・脛を負傷、更に突っ張ろうとした為、右足小指が安全靴に圧迫され、右足小指を負傷した。	57	40301	7	50~ 99
		14~	洗車指定場所に於いて、荷下ろし終了後にミキサー車洗浄作業のため、ミキサー車上部ステップに足を乗せた。安全帯を掛けよ				30~

2017	10	15	うとしたところ、バランスを崩して後ろに倒れかけ、体勢を直そうとした際、約2mの高さから転落し右足を負傷。	53	40301	1	49
2017	10	20～ 21	配送途中、休憩を取るためパーキングエリアに立ち寄った。PA到着後、車輛から降りる際、ピラーグリップにつかまりながら右足を先に地面に降ろした。その時、地面がデコボコになっていて右足首を内側に捻る形で着地してしまった。右足首骨折と診断された。	42	50101	19	30～ 49
2017	10	13～ 14	自社の車庫にて燃料補給の際に、荷締め状況確認のため荷台の左ウイングと後方のアオリ扉を開けて荷締めを行った。その後にアオリ扉を閉めるとき通常の重さとの違いを感じ、荷台アオリ扉の開閉を補助する金具（アオリバランサー）の故障に気が付いた。金具を定位置に手で戻そうと引いたときに金具が勢いよく跳ね返り手を同時に引っ張られ負傷した。	57	40301	7	30～ 49
2017	10	20～ 21	事務所敷地内にて、トラックの荷台に積み込んだ品物を確認するため、品物が汚れないように靴を脱いで荷台に上がり、荷台から降りる時に、足の小さい荷物の上に乗った際に、滑って地面に左足の踵から落ちてしまった。当日は、アイシングをしたところ痛みがひいたため、業務を行った。骨折と診断された。	46	40309	1	10～ 29
2017	10	8～9	現場に荷降ろし作業中に、車をバックして急ブレーキ（バックドロップ）したところ、腰を痛めた。	41	40301	19	10～ 29
2017	10	16～ 17	ダンプカーの運転席から降りようとした際、二段目のステップで足を滑らし、体重で取っ手の両手を保持できず離してしまい、右足で地面に着地した衝撃で右足踵を被災した。	51	11101	1	100～ 299
2017	10	8～9	納品先にて、荷卸しのため後部アオリを開くときに、右手はアオリの上部を持ち、左手はアオリの左側下端部を持っていた。ゆっくりとアオリを開けていたが、支柱支持金具とアオリの間に左手薬指を挟み、受傷した。左手薬指の腹部を切り、爪の半分	35	40301	7	10～ 29

			が剥がれた。				
2017	10	1～2	目的地の現場の切削完了後、回送車に切削機を積み込む直前、運転席から足を滑らせ転倒し、怪我をした。	48	30199	1	10～ 29
2017	10	22～ 23	被災者がトラックで荷室（助手席側脇扉）約100cmより足を滑らせ落下。着地時に足首を捻り捻挫し、腫れが出ている。	47	50101	1	100～ 299
2017	10	14～ 15	現場において、2t車の荷台に乗りシートをかけている時、足を滑らせ下に倒れた。その時、右手をつき負傷した。	23	30202	1	10～ 29
2017	10	11～ 12	空港制限区域内塵介処理場にて、ゴミ回集車からゴミを廃棄するため荷台の扉を開けた後、荷台のダンプ操作を実施した。しかし、ゴミが落ちてゆく様子がなく、荷台の途中で引っ掛かっていた為、荷台の左側後方から棒でゴミを掻き出していたところ、左側荷台扉が閉まり、左肩・腰に当たった。	45	50101	6	1000 ～ 9999
2017	10	11～ 12	構内において被災労働者の運転するトラックの荷台に積まれたH鋼の上（地上約2m）に登り荷締のため両手でレバブロックを握りワイヤーを締めていたところ、レバブロックのレバーから手が抜け、そのまま地面へ転落し負傷した。	53	40301	1	10～ 29
2017	10	8～9	配達先へ向けて車庫を出庫する。交差点を右折、営業所横の道路を200m程走行し、信号の無い交差点に差し掛かったところ、進行方向左側の一時停止の有る道から乗用車が一時停止を無視して交差点に進入。当方トラック左側燃料タンク付近に衝突する。	44	40301	17	30～ 49
2017	10	7～8	仕入先工場にて、スクラップの積み込み作業を行うために、運転席から後ろ向きで降りたところ右足首を捻挫した。現場は少し勾配があるので、良く見て降りるべきところだったが、足元を確認せずに慌てて降りてしまった。	45	11209	19	10～ 29
2017	10	11～	倉庫にて製品を時に二次検数作業する為、昇降台を使用し、出荷車輛の荷台上に乗り、製品が積み込まれるのを待機した。製品	61	50202	1	100～

		12	を積込中、不意に後ずさりをした為、地上より1,230mmの高さの荷台上から転落した。					299
2017	10	15～ 16	加工場において、荷卸し作業終了後、昇降用立ち馬を使用せず、大型トラック後部より（H1.2m）飛び降り、足を滑らせ右手をついた時、右手首を負傷する。	46	30209	1		10～ 29
2017	10	17～ 18	会社の置き場で道具の整備や、トラックの荷台の清掃をしていた。トラックの掃除が終わり、荷台から飛び降りた際に右足かかとを強打し骨折したものである。その日の作業を終え、帰宅。	51	30309	3		10～ 29
2017	10	16～ 17	空港内にて四屯車より荷物の降ろし作業中、荷台後方の油圧昇降式扉と荷台の間に右足先部分を挟まれ、負傷した。	35	40301	7		30～ 49
2017	10	11～ 12	トラックをホームにつけて荷降ろしする際、足をかけて荷台に上がろうとした時、誤って転んでしまい、ホームの段の角に背中を強打してしまった。	70	40301	2		30～ 49
2017	10	10～ 11	取引先にて、トラックにタイヤを積み込む作業中、荷台から降りる時に、誤って足を引っ掛けて体勢を崩して地面へ落下してしまい、右手首と顎を打ち、負傷してしまった。	51	10806	1		1～9
2017	10	7～8	構内での平積みコピー用紙を降ろす下準備としてウィング車内でラッシングされている荷物のベルトと当て板を外す作業をしていた。台風22号の影響が残る強風の中少しだけウィングを上げて作業をしていた。最後部のベルトと当て板を外し片付け二段積部分の作業にかかろうとした時にバランスを崩しアオリの倒れている部分からの落下時、立ててあったアオリに右胸部を打ち、その反動で頭部より落下したと思われる。	67	40301	1		10～ 29
2017	10	11～ 12	トラックから商品を降す為ゲートを開いて荷台に登る時に右膝をゲート下の部分にぶつけてしまった。	27	40301	3		100～ 299
2017	10	7～8	「ゲート車」に搭載している網台車のスクラップ材を一旦仮置する為にゲート部分に移動させ安全上一人作業は危険なため被災者	33	40309	4		10～

			に応援を依頼しゲートを降ろし始めたところ、網台車がバランスを崩して落下し、被災者が下敷きになった。					29
2017	10	14～ 15	トラック荷台上で、実験用航空機の給油準備として燃料が入ったドラム缶の位置を変更していた。ドラム缶の縁に指をかけて引っ張ったところ指が滑ったため体勢を崩し、2～3歩よろめき、荷台から飛び降りた後、さらに2～3歩よろめいたが踏みとどまれず肩から転倒した。なお、荷台後部のゲートは地面まで下げてあった。	44	120109	1		300～ 499
2017	10	9～ 10	取引先にて、荷台から段ボールを下ろす作業を終了後、荷台から降りて着地をする際に、右足を捻って負傷した。	40	150109	3		1～9
2017	10	8～9	搬入ヤードで、搬入車両（コンテナ車）荷台の上でOAフロア材を開梱している時、他の作業員からハンマーの置き場所を聞かれ教えようとして荷台（1300mm）から飛び降りたが、着地の際に右足を強打した。それにより、右脛骨腓骨を骨折してしまった。	36	30201	3		1～9
2017	10	17～ 18	当社が倉庫として使用している駐車場内において、いつもトラック荷台の扉を開けた状態で倉庫入口までバックさせるのだが、観音開きのトラックの左扉を抑えている時にトラックがバックしてしまい、左手の中指が隣のフェンスと扉の間に挟まってしまった。	55	11209	7		10～ 29
2017	10	15～ 16	相手が一時停止の十字路で原付でゆっくり直進していたが、急に軽トラックのとび出しで衝突。	62	170209	17		30～ 49
2017	10	15～ 16	卸地先にて、コンテナで資材の片づけが終わり、トラックから降りようとした際にゲートが一番下まで下がっており、後ろ向きで確認せずに降りようとした為肘から落下してしまった。	19	40301	1		30～ 49
2017	10	14～	積荷先で、3.5トントラックの荷台に積み込み作業中、荷台から降りる為にステップに左足をかけて後ろ向きに降りたところ（高さ約80cm）、足が滑ってバランスを崩して転倒しそうになり、咄	54	40301	1		100～

		15	嗟に半転して左手で受け身をとったところ左手首に体重がかかり骨折したものである。					299
2017	10	10～11	伐採作業現場にて、板を積むためにバックで3tダンプがCの方向から侵入した。現場は通行止め迂回誘導を実施している道路上であった。Cより無線でダンプの進入を聞いたAはA'の位置へ移動し、バック誘導を開始した。工事（進行方向）を確認している最中にA'の後より3tダンプが衝突したため転倒した。転倒した被災者の左腰付近にダンプの巻き込み防止装置が衝突し、乗り上げた。そのことに気づいた運転手が停止し、被災者の確認をした。	38	170201	6		100～299
2017	10	8～9	資材を2tトラックの荷台に積み込み終了後アオリを上げた際に左手薬指を挟み込んでしまった。	26	30209	7		30～49
2017	10	12～13	車庫にて荷台の整理中左足が滑り右足で踏ん張ろうとしたが右足の着地したところに台木があり不安定になり右足首を捻り受傷した。	48	40301	19		10～29
2017	10	8～9	資機材倉庫内で、資材の片付け作業をしているとき、車の荷台から資材を荷降し中に雨で濡れた車の荷台から資材を降ろそうとして足を滑らせて1.5m下の土間コンクリート上に頭から落下した。ヘルメットはしていたが、あご紐が掛けられていなかった為、落下時にはヘルメットが外れた状況であった。	60	10901	1		50～99
2017	10	15～16	当社置場にて残土の整理作業を行い、4tトラックにて、残土を処理する会社の置場へ残土を搬入した。ダンプの荷台に乗りスコップで清掃作業を行っていたところ、荷台の床で滑ってしまい、荷台のあおりに右脇胸、右脇腹付近を強打し、負傷したものである。	43	30199	2		10～29
2017	10	14～	キャリアカーの1番フロアーのワイヤー交換時、安全靴の右かかと部分がエキスパンダーの淵に引っ掛かり、体勢を崩してしまっ	53	11701	1		10～

		15	た為、上段より下段に落下（高さ約1.3mから落下）してしまった。					29
2017	10	14～ 15	キャリアカー1番フロアのワイヤー交換時、安全靴の右かかと部分がエキスパンダーの淵に引っ掛かり、体勢を崩してしまった為、上段より下段に落下（高さ約1.3メートルから落下）してしまった。	53	170101	1		100～ 299
2017	10	11～ 12	トラック荷台にて、木枠にて梱包された品物2箱（1箱約40kg）を手で引っ張った時に手が滑り（軍手着用）トラック荷台より地面に腰より落下してしまった。その際に腰と肘を強打してしまう。	42	40301	1		50～ 99
2017	10	9～ 10	得意先から大型トラックの引取依頼があり準備作業中、運転席から下車する時に、両手で手すりを握り、ステップを一步、一步降りていたが、左足が接地し体重をかけた時に左ふくらはぎに激痛が起こった。	56	170209	19		30～ 49
2017	10	20～ 21	本社整備工場内で、修理前のトラックを作業場所に移動させるために後方から押しているときに、足を踏ん張って左足ふくらはぎの肉離れを起こした。	33	11701	19		10～ 29
2017	10	11～ 12	荷台に配達用のカバーを取りに戻り、降りようとした際、後ろ向きに降車し、ステップを踏み外してしまい、そのまま背中からコンクリート地面に落下した。激痛の為、配送業務が行えず、代走の者と交代し営業所へ帰着。そのまま自走で帰宅した。背骨2本折れ、1本ひびが入っているとの診断された。	43	40301	1		30～ 49
2017	10	10～ 11	積載にて車両荷扱い中、フロア操作を誤りアオリに身体の手を挟み負傷。	54	40301	7		50～ 99
2017	10	17～ 18	建具調整工事での作業が終わり、自社に戻り、駐車場でトラックの荷台に積んでいた。現場で使用した道具が落ちてしまい、それをもとに戻そうとして車から下りる時に、足を滑らして転倒し左手と頭部を負傷した。	70	30309	1		1～9

2017	10	7~8	構内で、集配車両の積み込み作業の為、2t車の荷台で作業。荷台から降りる際にステップを踏みはずし転倒。右手首の骨折、右まぶた上部を裂傷。	53	40301	1	50~ 99
2017	10	13~ 14	トラックを運転して配達先に到着し、トラックの荷台に上がり荷台後部のあおりのフックを自分で閉めて荷卸作業をしていたところ、卸先の作業員があおりのフックを外したのに気付かずに、あおりに手をかけて飛び降りようとしたため、あおりが下に落ちて同時に転落、その際に左手を路面に強打した。	43	40301	1	10~ 29
2017	10	8~9	大型ダンプの荷台（コンクリート廃材が積まれた状態）に乗り、ショベル（バックホー）を使ってコンクリート廃材を積み込む作業を行っていた。廃材を積んだバックホーのバケット（コンクリートをすくう部分）が荷台まで移動してくるため、運転席の左側へ身体を退避させた。その際、コンクリート廃材に足を取られ、2m下の敷鉄板上に落下した。両手をつき前頭部を強打し負傷したもの。左手首骨折、右手首ヒビ、前頭部打撲と診断された。	38	30209	1	10~ 29
2017	10	8~9	道路上で、荷下ろし準備のため、荷台上にてシートを片付ける際、荷物と荷台上の段差の目測を誤り、右足を着地させた際に右足首を捻り受傷した。	49	40301	19	10~ 29
2017	10	11~ 12	12.5tトラックの荷台上で、被災者が積荷の荷締め状況（荷締めワイヤーの状態）確認と、締め増し作業をしているときに、積荷である鉄骨上に被災者が上がった際、雨により鉄骨上が滑りやすく、強風下で被災者がバランスを崩しやすい状態があり、強風に煽られた被災者が体のバランスを崩し、荷台と積荷合わせて地上約250cmの高さから転落し、胸と腰を打った。	47	40301	1	30~ 49
2017	10	16~ 17	合板の積み込みが終わり荷締めをしようとして合板の上に上がって歩いていた時、バランスを崩してコンクリート地面に飛び降り（高さ2.3m）、両足の踵を骨折した。	58	40301	1	10~ 29

2017	10	11～ 12	鉄工所にてトレーラーに鋼材を積み込み完了後、荷台に乗りレバーブロックで荷締めをした時、手が滑り荷台から落下した。	48	40301	1	10～ 29
2017	10	2～3	本社荷卸場で大型トラックの運転席から降りる時、運転席下に設けられている昇降ステップに足をかけたつもりが雨で濡れており滑ってしまい、地面に転落してしまい受傷した。	59	40301	1	30～ 49
2017	10	18～ 19	配達するため荷台を整理した後、荷物を荷台から降ろすためステップを使って降りた際、右足から着地しようとして足首を捻挫したものである。	60	40301	1	10～ 29
2017	10	7～8	支店にて、大型トラックから荷台後部右側に積み込んでいたパレット商品を荷卸しする為、荷台中央部に設置していた鉄板を、右側へスライドしようとした際、鉄板につけられたロープを持ってパースと並行に動かしたところ、右足を滑らせ、プラットホーム下へ転落した。	39	40301	1	100～ 299
2017	10	12～ 13	会社構内でトラックのコンテナ内後部から、空おり下ろしの作業中、同後部から降りようとしてトラックのステップに左足をかけた際、ステップが雨で濡れていたため、その足を滑らせ、左肩から落ち、左肩と左側頭部を強打した。	62	80109	1	50～ 99
2017	10	22～ 23	被災者はRORO船船内にてトラクターヘッドを用いた荷役作業に従事していた。トラクターヘッドを電源シャーシに連結し、エアホース等をつなぐため運転席からヘッド後部踊り場に手すりを掴みステップをつたって移動する際、手すりが取れて後ろ向きに落下し、腰を強打した。	54	50202	1	50～ 99
2017	10	19～ 20	幹線車両の左側ウイングを開けアオリを下ろして長尺品の積込作業をしていた際、走行中にウイングが長尺品によって開かないようコンパネを前アオリに立て掛けようと、荷台の後方に平積みしてあった養生材を取りに向かった。トラックボードなど15～16枚の束の中からコンパネを横にずらして取ろうとしたところ、勢	45	170101	3	100～ 299

			い余ってバランスを崩し、荷台より飛び降りる格好で右足より転落した。				
2017	10	19～ 20	幹線車両の左側ウイングを開けアオリを下ろして長尺品の積込作業をしていた際、走行中にウイングが長尺品によって開かないようコンパネを前アオリに立て掛けようと荷台の後方に平積みしてあった養生材を取りに向かった。トラックボードなど15～16枚の束の中からコンパネを横にずらして取ろうとしたところ、勢い余ってバランスを崩し、荷台より飛び降りる格好で右足より転落した。	45	40301	1	100～ 299
2017	10	14～ 15	トラックでの運搬作業中、自社の給油場所近くで、運転席から降りる際、車のステップを踏み外し、地面にある溝（Φ15cm程）につま先をぶつけ、つき指状態になった。痛みが軽かったので、そのまま作業を続けた。その後親指のつけ根が腫れて、痛みが強くなった。	63	40301	1	30～ 49
2017	10	10～ 11	配送車両の荷台から降りる際に後ろ向きで降りようとしたところ、荷台の下部分にあるステップを見ておらず足を踏み外し、背中から地面へ転落し、尾骨と後頭部を打った。その後1時間以上センター内で休み、本人が配送に行けるとのことから配送へ行かせた。帰宅し、夜になり、頭部、首、お尻の痛みが引かなかった。	34	80209	1	30～ 49
2017	10	10～ 11	荷降ろしをした後、トラックのウイングを閉めようと閉めるボタンを押している時、アオリの上の方に右手を置いたまま下げてしまい、右手中指を挟んでしまい負傷した。	66	40301	7	100～ 299
2017	10	14～ 15	現場へ重機搬送中に、路肩が軟弱ではまってしまい、運搬車両が横転した。	71	30107	17	1～9
2017	10	9～ 10	トラック（20t車）（トラックの高さ2.06?）の荷台の後ろのふちに乗って、シートをかける時に、シートをひっぱりきれず風におおられてバランスを崩して、地面に落下した。	51	80209	1	10～ 29

2017	10	19~ 20	引取先で集荷終了後、最終チェックを行う為、ゲートを半分ほど上げ荷台に上がり、チェック終了後に降りようとした際、段差になっている事を忘れ、荷台とゲートの間に落ちた。	51	40301	1	100~ 299
2017	10	8~9	朝の到着荷物積み込み時、クール専用車冷凍荷台へ入り荷物を整理し、荷台より後ろ向きで降りる際、扉の蝶番にジャンパーが引っかかり、一瞬宙に浮いた状態になり、その後、ジャンパーが破れ地面に右足が着いた時に右足の甲を骨折したもの。	47	40301	3	50~ 99
2017	10	6~7	2tトラックで病院にて荷降しの作業中、荷台にくつをぬいで上がり、荷を取って降りる時、ステップ上にあった右側のくつをはいた瞬間に滑って前のめりに落下。右手を地面について負傷した。その時はそれほど痛くなかったが、翌日から手が腫れてきた。	52	40301	1	30~ 49
2017	10	19~ 20	支店のホーム接岸場所にて、トラックの屋根後側の天井に乗り修理を行い、仕上げの防水材を塗った。防水材を塗ったため、台にしていた足場で降りることができないと判断し、直接ホームへ飛び降りたところ左右かかとを打った。	43	40301	1	10~ 29
2017	10	17~ 18	現場を終え、ダンプカーにユンボを乗せ帰社している道中、ゆるく左に曲がる道を走行していた際、重心が傾き右側に横転したものの。その際、右手掌及びひじをすりむいたもの。第3者や同乗者は無し。	26	30203	17	1~9
2017	10	15~ 16	配達先へ到着して、運転席側からグリップを使って背面から降りる際に左足から降り、次に右足を地面についた際右足着地箇所のおうとつに、バランスを崩し右足首を内側に捻って負傷したものの。	39	40301	19	10~ 29
2017	10	14~ 15	住宅用建材を現場に配送するため、2tトラックで運転中、河口から8.2km地点において、西から強風にあおられて、ハンドルを取られ、道路左脇の堤防斜面に外れてトラックが横転し、右肩と頸椎を負傷した。	20	10402	17	10~ 29

2017	10	2～3	トラックの荷台上で、荷台のスライドドアに油をさし終えて降りようとしたところ、ステップから足を踏み外し、腰から地面に転落し、腰部を痛めた。	46	40301	1	30～ 49
2017	10	18～ 19	駐車場内にてコンテナで次店の商品を整理後、荷台から後ろ向きに降りようとした際、雨で濡れていたステップに掛けた左足が滑り、バランスを崩し仰向けにひっくり返った。反動で地面に後頭部を強打し、同時に切れた。	54	40301	1	100～ 299
2017	10	10～ 11	当社駐車場に於いて、10t（大型）トラックの運転席から降りようとしたところ、トラックのステップから足を踏み外し、着地の際に足首を捻った。	43	40301	1	100～ 299
2017	10	15～ 16	お客様の敷地内でガスボンベを配達中、車の荷台で足を踏み外し滑って下に落ち、倒れた時に手をつき手首を怪我した。	66	80204	2	1～9
2017	10	13～ 14	構内にて当日の配達荷物を倉庫内で積み込んだ後、車輛駐車場所へ移動し、トラック荷台上で積荷であるコラム切断加工品を、ワイヤーとチェーンブロックで荷締めを行っている最中に、バランスを崩して積荷で顔面を強打し、そのまま落下して肩から背中にかけて強打した。	32	40301	1	30～ 49
2017	10	11～ 12	トラック荷台に乗せた木材の上（高さ2.5m）に乗り、木材を縛ったスリリングベルトの位置を少しずらそうと右足で蹴り寄せようとしたところ、蹴った力の反動でバランスを崩し、落下した。	51	10401	1	10～ 29
2017	10	15～ 16	トラック荷台より製品の入った箱を降ろすために、車上で箱をトラック端の方へ移動させて、下車する際に、足をとられたのか、足を滑らせたか等の原因で、バランスを崩して落下してしまい、左膝を強打した。	75	11203	1	10～ 29
2017	10	15～ 16	トラックから荷物を下ろす時、荷物のひもが外れて、トラックから本人が落ちた。その時、左手首と腰を痛めた。	51	80101	1	1～9

2017	10	11～ 12	構内にて大型トラックより荷降ろしをする作業中、荷台左半分の荷を降ろし、右半分を降ろそうとした際、台風一過で強風が吹いており、ウィングを開けていると積荷の間の発泡スチロールのクッション材（一枚1m*1.2m*5cm程度）が飛んでいきそうだったためウィングを閉め、後ろから降ろすことにして荷台後方観音開きの扉を開こうとした際、右側の扉が強風を受けて勢いよく開き、咄嗟に押さえようとしたが押さえ切れずに後ろに飛ばされて転倒。左後頭部と左肩を地面に打ち付け強打した。	47	40301	6	10～ 29
2017	10	4～5	当社の駐車場において、出庫する際にトラックの荷台を確認したところ、シートに不具合（バラツキ）があったため、手直しをし、風を避けるためトラックの向きを変えた後にトラックの運転席から降りた。その時、トラックのドアが風にあおられたため、運転席から落ち、頭部外傷を負った。	66	40301	1	30～ 49
2017	10	12～ 13	得意先へ商品を引き取りに伺い、貨物車へ搬入するために右足を荷台のステップへかけた時に、雨で濡れていて滑ってしまった。その時、そのまま左後方から地面へ落ちてしまい、腰椎を骨折してしまった。	69	10102	1	30～ 49
2017	10	7～8	会社駐車場内にて積荷の仕分け作業中、荷物の商品番号の確認をするため、トラック荷台から下りる際、足を滑らせて転倒し落下、胸部を負傷した。	52	40301	1	30～ 49
2017	10	15～ 16	第三車庫内においてトレーラーのトラクターを清掃作業中、トラクターヘッドの踊り場の上に乗る、トラクターヘッドの左上部側面を、右手で手摺を握り、左手を側面に伸ばし掃除しようとしたら、右手が滑り、踊り場から地面に落ちてしまい（踊り場から地面までの高さは約1m）地面に身体をぶつけ、左臀部と左肩等を打ち、肋骨を3本を骨折する。	60	40301	1	50～ 99
			路上で（4t車）資源回収中荷台に取り付けてある回収ボックスのステップから降りる際、ステップに（車両中段）足を滑らし転				10～

2017	10	4～5	落、右腕を負傷した。（当日雨が降っており滑りやすくなっていた）	36	150101	1	29
2017	10	18～ 19	トラック荷台のラジジングの緩みを確認後、荷台から後ろ向きに降りようとして右手が滑り左に転落し上半身から落ち骨折。	49	40301	1	30～ 49
2017	10	15～ 16	被災者は工場カラー調成荷下ろし場にて、セーフティブロックに安全帯を装着してトラック荷台上のフレコンに乗り、階上上げのため玉掛け作業を開始した。その後、被災者がトラック荷台のフレコン上を移動した際、セーフティブロックが親綱の端部留め金具に引っ掛かり、伸縮ロープが伸びきった状態となり、その反動で被災者は後ろ側に引っ張られ、高さ約2.5メートルから地面に転落した。	47	10601	1	100～ 299
2017	10	14～ 15	得意先へバイクで納品に向かう途中で右折のため信号待ちをしていたところに、積載物を積んだ10tトラックに後方から追突され受傷した。	51	10805	17	30～ 49
2017	10	11～ 12	会社駐車場において座席から降りる際、右足首を捻り、剥離骨折した。	54	40301	3	30～ 49
2017	10	10～ 11	事務所駐車場で、4tトラックを止め、荷台に載せた鉄カゴの上部に乗り、荷を直そうと歩いていた時にバランスを崩し、左足に力を入れて踏ん張ったところ、捻った。	58	130201	2	100～ 299
2017	10	6～7	当日、車両の整備のため点検作業（トラックの当社保管駐車場所において）を行っていた。荷台の点検をするため運転席後部に据え付けてあるハシゴを登ったところ、過って足を踏み外し高さ1.2メートルから落下し、腰部を打撲したもの。	65	30199	1	1～9
2017	10	19～ 20	配送先の敷地内にて、大型トラックの荷台から積荷降ろしの作業中、荷物を降ろすためトラックの荷台（高さ約1.5m）から地面に飛び降りた際に右足踵を負傷した。	42	40301	3	50～ 99
			元請によるロンピック添加剤ミキサー整備工事に向かう際に高圧				

2017	10	5～6	洗浄車を準備しているときに、洗浄車後部の油圧式ホースリールを巻き取り時に、ホースの先端が近くに止めてあったリフトのタイヤに引っ掛かっていることがわからずに巻き、ホースが飛んできて目に当たり負傷した。	47	30302	4	1～9
2017	10	19～20	会社工場にて荷降ろし中にトラック荷台から転落し、左肘に工具がぶつかり、刺さって骨折した。	30	30209	1	10～29
2017	10	9～10	工場構内にて、1時間半程トラック車内にて待機の後、運転席から下車したところ、腰に痛みを感じた。車内待機中から腰に違和感があった。	37	40301	19	30～49
2017	10	20～21	会社倉庫より看板等の荷物の積込作業のため、トラックの荷台より降りた際に左足を捻った。	47	30199	3	10～29
2017	10	16～17	生コンクリートの注入現場にて作業終了後、現場から退出するため、ミキサー車を運転していたが前日までの大雨による水溜まりで深さが分からないため、最徐行しながら進んだが思ったよりも深くミキサー車が垂直に浸かるようになり、首、腰を痛めた。	47	40301	19	1～9
2017	10	9～10	トラックで家具の配達を終え次の配達先へ向かうため南行した。左折しようとしたところ曲がり切れず、運転手はバックさせようと被災者に誘導を依頼した。そのとき自転車で南行してくる人があり、それを避けようと車を右に寄せながらバックしたところ電柱と車両の間に被災者が挟まれてしまったものである。自転車の気を取られて後方の安全確認を怠ったために重大事故を招いたものである。	41	40301	17	10～29
2017	10	8～9	積み荷のシートを外し、畳んで鳥居上部に収納したが、若干収納スペースよりはみ出ていたため、スタンションに登り、はみ出した部分を収納スペースに納めようとした処、雨で足が滑り、約1m下に落下し、右足首を捻挫したものである。	34	40301	1	1～9
			工場内に於いて、アルミサッシ枠の荷降ろし作業中、4tトラックの荷台で、同僚が運転するフォークリフトにアルミサッシ枠を載				

2017	10	11～ 12	せていた時、アルミサッシ枠を載せ終わったと勘違いした同僚が、フォークリフトをバックさせた。荷台上に残っていたアルミサッシ枠を持ったままフォークリフトを追って荷台上を移動した際、足元を確認していなかったため、荷台から転落し右肘関節を捻挫、右手、右前腕を打撲負傷する。	37	80109	1	10～ 29
2017	10	15～ 16	本社倉庫前にて、荷物の積み込み作業中に誤ってフォークリフトとトラックの側面に挟まれる。	31	80109	7	30～ 49
2017	10	13～ 14	矢板を取ろうと車の荷台に上がり、矢板を持って降りる際、荷台から飛び降りて着地した時に右足をくじき骨折した。	55	170201	3	30～ 49
2017	10	11～ 12	倉庫にて、4トン車（平ボテ）に積み込み終了後、シート掛けをしようと荷台のアオリに足をかけシート受けに常備しているシートを取ろうとした際にバランスを崩し、右足から地上に落下した。	64	50101	1	10～ 29
2017	10	10～ 11	路上にて積み替え作業時、自車輻をバック誘導していた。大型車輻の後方に近付けている時、大型車輻の左側扉が閉まりかけたため、開けようと中に入り込んでしまい、2台の間に挟まった。	22	40301	7	30～ 49
2017	10	10～ 11	駐車場でトラックの荷台に上り整理をしていたところアオリを開放して作業をしていたため、足を踏み外して地面に落下した。	46	40301	1	10～ 29
2017	10	8～9	被災者は場内製品抜出ホッパー建屋内にて点検作業をしていた。そこに製品を抜き取り、積込をするためにダンプがバックにて進入してきた。ダンプ運転手は後方を確認しながら進入してきたが、被災者には気が付かなく、また、被災者もダンプの進入に気が付かず、後方より巻き込まれたと思われる。プラントは稼働中であり、機械音が大きい状況だった。	47	20201	7	10～ 29
2017	10	8～9	敷地内にて洗車中、キャビン上部に登って作業後、地上へ降りる際に足を滑らせ転落したもの。大腿部付け根骨折。	50	40302	1	1～9
		22～	交差点付近でカラーコーン、バーを荷台に乗って降ろしている際				50～

2017	10	23	に、足を滑らせて規制車から落下した。落下した際に、縁石に足をぶつけた。	53	170201	1	99
2017	10	14～ 15	荷台の上で固縛作業中にワイヤーをかけようとし足を踏み外して荷台より約1.5m下にお尻から落下した。	23	40301	1	1～9
2017	10	15～ 16	物流倉庫で積み荷待機時に車内の後部座席にあった伝票を取ろうとした。運転座席から無理な体勢で身体をねじって取ろうとしたため、右肩に激痛が走り、脱臼していた。	35	40301	19	10～ 29
2017	10	14～ 15	通用口付近に於いて、配送車輛に荷物を積み込み中、荷台から降りようとしたところ、足を滑らせ転落、左手橈骨（とうこつ）を骨折したものである。	59	10104	1	—
2017	10	14～ 15	倉庫のトラック待機所にて積み荷を荷締め作業の際、足を滑らせて落下。両足を地面に強打したものの。	68	40301	1	10～ 29
2017	10	7～8	出勤し、タイムカードを打刻後、作業現場に向かって歩いていた。トラック（2トン車）の横を通過していたときに、ゴミが落ちていたため拾っていたところ、トラックが発進し、トラックに巻き込まれて負傷した。	51	11709	7	10～ 29
2017	10	7～8	荷台に上がり、荷物にかかっているシートを外している時に荷台から足を滑らせて約1.5m下の地面に落下した。	44	40301	1	30～ 49
2017	10	13～ 14	営業所から配送先まで建築資材（幅1m、長さ3m）配送中、積み荷の固定に不安を感じて道端に車両を休止させ荷台上で荷締をやり直していた時、バランスを崩して転倒し、荷台から地面に落下した。その際、体を庇おうと左手を咄嗟に出したため、左手首を負傷した。	62	40301	1	10～ 29
2017	10	14～ 15	当社倉庫（資材センター）で足場材をトラックに積み込み作業中にトラックのあおりに乗っていたところ、足を踏み外したため地面へ転落し、左肘を骨折した。	20	170209	1	10～ 29
			28トン積みのトレーラーでユーザ先に21, 882kgのコイルを荷降				

2017	10	11~ 12	ろした後、付近の路上にてトレーラーの荷台上の荷締機を片付けている時、荷台上に設置したコイル置き用の木材（150mm角長さ2, 480mm）につまずき、荷台（地上約1.7mの高さ）から転落した。転落する際に前向きから右に体を捻ったため、体の右側を強打することになった。	48	40301	1	10~ 29
2017	10	9~ 10	整備中にA運転のトラックがバックし被災者に衝突、受傷したものの。被災者は所定の位置で業務に従事し、Aが後方の確認を怠った事が事故の原因。	64	170201	6	30~ 49
2017	10	8~9	会社倉庫前で、トラック荷台に製品を積み込む作業中に、足を滑らせ、転落した。その際、左手を地面に打ち、手首を骨折した。	43	11709	1	30~ 49
2017	10	11~ 12	10tダンプ車で構内横荷作り業を行っていた。同工程を12~13回運行の荷卸し後荷台ベッセルを下げ忘れ、上げたままで走行し、アンローダー（移動式クレーン停止中）に接触させた。その勢いで運転席が上部に上り、アンローダーに衝突した。この事故で運転手は緊急搬送された。	62	40301	3	1~9
2017	10	8~9	トレーラーヘッド上で作業をして降りる時に雨で床が濡れていたため滑り、後向きのまま1.2m下に落下した。降りる時は常に道具箱につかまっているが、一瞬のことでできなかった。	60	40301	1	1~9
2017	10	10~ 11	2tトラックの荷台に乗って荷物を整理した後、トラック荷台（1m）の左横扉から降りる際にけがをした。荷台から降りる際、荷台横の着地点はコンクリートの段差になっており、段差に気付かず着地に失敗して、コンクリートの角に左足（付根と大腿）を強打した。	40	40301	3	100~ 299
2017	10	11~ 12	トラックの荷づくりをした後、荷台からおりようとした時に、足がトラックの床にひっかかり、地面に尻餅をついた。この時に右手を地面について負傷した。荷台の高さは90cmぐらいだった。	46	40301	1	10~ 29

2017	10	13～ 14	倉庫でトラックに木材を積み込みしている時にロープに気をとられ荷台より落ちて胸を打った。	35	10401	1	1～9
2017	10	16～ 17	型枠材（パネル）を倉庫から第二倉庫へ移動するために3tユニットに積み込みをし、荷崩れ防止用の帯を掛けている最中に、積み荷の材料（高さ≒4.0m）の上から転落し被災する。	44	30201	1	1～9
2017	10	14～ 15	トラックからかご車を降ろす（店舗の三便を入れる）際に、荷台が下まで降りていなかったため、かご車が倒れてきて、その時にかご車に足が挟まってケガをした。	57	80209	4	50～ 99
2017	10	12～ 13	会社の車庫内において、荷台の上を片づけていた時、道具をひっぱったところ手が滑り、荷台（約1m50cm）から、後にそのまま落ちて腰と背中を強打した。	46	40301	1	10～ 29
2017	10	10～ 11	RC、SRC道16階建て耐震改修工事現場に於いて、トラッククレーンで解体材をワイヤーモッコで10tダンプに荷降ろしするため、10tダンプのタラップからコボレーン越しに荷台に飛び降りた。その際、足元のバランスを崩して転倒し、左足踵を強打した。	50	30201	1	30～ 49
2017	10	15～ 16	トラクタの試運転準備でカプラを結合した後、プラットホーム右側から降りる際、足が滑って落下し、腰から地面に落ちた。	59	80202	1	50～ 99
2017	10	10～ 11	事故当日、現場にて荷卸し中段積みの荷物間のリン木を外すため荷物上部約3mに上がり作業をしようとし、リン木につまずき小雨で濡れていた養生シートで滑り落下した。	45	40301	1	10～ 29
2017	10	13～ 14	資材置き場で4tユニットの荷台からφ800パイプの継ぎ手を手卸し作業中、継ぎ手が作業服に引っ掛かり、一緒に転落し左足の大腿骨を骨折した。	45	30107	1	10～ 29
2017	10	7～8	青果配送における荷下ろしの最中、トラックの庫内で荷の乗ったパレットを引き出していたところ、力加減を誤り荷重に押され、落下した。落下は足からであり、膝の余裕もなく、背中中の筋肉	62	40309	1	1～9

			に負担をかけた状態と思われる。				
2017	10	16～ 17	道路工事現場近くにある広い退避所にトラックを止め、荷台にネットを掛けるためトラックからコンテナをはずし、地面に降ろしてコンテナの上に登り、作業を始めた。積荷の生木が雨で濡れていたため足元が良くないと思い、コンテナの縁に足をかけたところ、履いていた安全長靴が滑り、ネットを持ったまま足から落下した。その時、生木も一緒に落ちて来て、左足首にあたった。	45	40301	1	30～ 49
2017	10	13～ 14	2トントラックの清掃中、後のアオリ（フタ）が通常通りピンがかかっておらず、落下して右足の親指を負傷する。	19	60101	4	1～9
2017	10	10～ 11	ハイミックス洗車場で洗車中、水バケツ内残コンクリートをミキサー車ドラムに移し替わるためステップを上り、右足はフェンダーの上で、左足は一段下のステップに置き、左手で水バケツを持っている状態で勢いをつけて右手で手摺を掴もうとして取り損ねる。左足もすでにステップから離れていたため、左足踵から落下し骨折する。通常は右手で手摺を掴んでから体を引き上げる。	46	40301	1	30～ 49
2017	10	13～ 14	荷降ろし後、ダンプの後部ハッチを竹ぼうきにて清掃後、機械ロック付近に左手を掛けていたためロックピンに薬指が挟まれてしまった。	30	40301	7	1～9
2017	10	10～ 11	シート掛け作業中、細かい粉がシート全体に付いていたため、両手で仕上げのシート掛けで引っ張ったところ、手が滑って尻餅をつき、左手も支えるため、突いた状況です。	40	40301	2	10～ 29
2017	10	9～ 10	建設現場の廃棄物を自社のトラックの荷台に積み込んで、開いている状態の荷台の扉に引っかかっている木材を荷台に押し込んでいたところ、扉が閉まって頭部が挟まれた。ドアキャッチは取り付けていたが、扉の位置の固定が不十分だった。	67	150102	7	1～9
			メタルワンスチールサービス第2工場にて荷物を積んだ後、工場				

2017	10	12～ 13	を出てすぐの路上に停車した。荷物の荷張りをするために荷台に上がろうとして足を滑らせて落下し、後頭部を打撲した。	41	40301	1	10～ 29
2017	10	19～ 20	塗装工場へ荷物を運搬し荷降ろし作業中、被災者は4トントラックの荷台で荷張りを解いた後、荷台のあおり（地上高156cm）に足をかけて地面に降りようとしたところ同僚があおりを下げようと固定具を外したため、足元がぐらつきバランスを崩して着地に失敗し転倒した。頭部とわき腹を打撲負傷した。	35	11401	1	50～ 99
2017	10	16～ 17	荷物を積み込み、車庫に帰庫し、荷物の上にあがり、増締を行った。荷台から降りようとした際、足が滑り、胸部が荷物に当たって、肋骨を骨折した。	65	40301	3	50～ 99
2017	10	9～ 10	トラックからタンス等を搬出作業中、後ろ向き状態で90cm弱のトラックの荷台から転落した。転落したところにタンスがあったため、タンスの角で背中側の肋骨を強く打ち4本骨折した。外傷性血気胸・肋骨骨折と診断された。	76	80409	1	1～9
2017	10	13～ 14	碎石場から建設現場へ碎石を配送中、碎石場の事務所へ伝票をもらおうと安全な場所へダンプを止めて運転席より降りようとして、左足を地面に着けた時、拳大の石があり、踏んで捻った。	52	40301	3	1～9
2017	10	7～8	会社駐車場にて、駐車してあった会社所有の車両を効率よく動かせる様に、駐車位置を調整しようとして1台の車両に乗りし発進させようとしたところ、ギアがバックに入っていた。会社駐車場に隣接する外部敷地に脱輪する形で進入してため、その車両を引き上げようとワイヤーで牽引する他の会社車両のサポートをするために、被災者が自ら脱輪した車両の後部にまわり車両を持ち上げようとして腰を痛めた。当日は午前中はそのまま勤務し、午後から様子を見るため帰宅したが、被災者自身の感覚ではそこまで痛みがなかった。第11胸椎圧迫骨折と診断されたもの。	45	30301	19	30～ 49
			水道本管布設替工事現場にて三転ダンプで埋め戻し作業中、ダン				

2017	10	16～ 17	<p>運転者と合図者（被災者）は後方へダンプアップしようとした。その際、車両の誤作動により側方にダンプアップしたので、合図者は運転者に停止の合図を出すことなくフックストッパーを確認するため、右手をフック部に入れた。運転者はダンプ方向切り換えレバーを後方部側に切り換えていたが、側方にダンプしたため、慌てて合図者の合図を確認することなくダンプダウンしてしまい、確認中の合図者の右手親指と人差し指をフック部に挟んでしまった。</p>	19	30110	7	1～9
2017	10	19～ 20	<p>10tトラック（深ボディー）のあおりを閉めた時に誤って左手薬指を挟んで被災した。</p>	44	80209	7	1～9
2017	10	14～ 15	<p>会社構内で従業員が運転する20トントラックが、前方から別の大型トラックが来たため、避けるために後退しているとき、後方にいた被災者に気付かず、被災者にトラック後部の左側が衝突し、被災者はトラックにひかれた。</p>	68	80109	6	10～ 29
2017	10	16～ 17	<p>キャベツの残渣が入ったフレコンバックの荷下ろしをするために、トラックの荷台の上で、フレコンバック上部にある吊り紐をフォークリフトの左右のフォークに掛ける作業を行っていた際、足元がふらつき、開いていなかったアオリに足が引っ掛かり、左手から地面に転落した。左手首粉碎骨折と診断された。</p>	67	170209	1	10～ 29
2017	10	16～ 17	<p>トラックの荷台で積み込み作業中、足を滑べらせ踏み外し1m30cm程の高さから地面へ落下した。荷物積み込み後、痛みを伴いながら作業を続けていたが、腫れ、痛みが引かず、左肘の骨折が判明した。</p>	64	40301	1	30～ 49
2017	10	5～6	<p>道路を走行中に睡眠状態に陥り、左ハンドルを切り、橋の欄干に激突。</p>	28	40301	17	10～ 29
2017	10	21～ 22	<p>大型トラックで野菜を輸送中、最低速度制限50km/hの街灯の無い緩やかなカーブの終わる発生場所を、20～25km/hで走行していた。相手車輦を発見し、ブレーキを踏み、右にハンドルを</p>	51	40301	17	10～ 29

			切ったが間に合わず、追突した。				
2017	10	16～ 17	荷主様の所で積込前に荷台の片付けにあがっていて、車両後方から降りようとした時にバランスを崩し、状態が不安定な状態のまま、左足から着地した。	41	40301	3	30～ 49
2017	10	10～ 11	現場から産廃処理場まで土を運ぶため、ダンプに土を積み込み、ダンプのキャビンにのった際にバランスを崩し、足を滑らせ、そのまま落下（高さ2m弱）し、地面にあった大きい石に横腹を強打し、受傷したもの。	65	30309	1	1～9
2017	10	15～ 16	社用車で直進中に、反対車線の店舗から大型トラックが左折してきており、はみ出て来ないだろうと思ってそのまま走行していたため、こちらの走行車線に出てきたところに衝突してしまった。	32	130201	17	1～9
2017	10	14～ 15	会社ヤード内で資材整理作業をしているときに単管の上に乗って作業中、乗っていた単管が崩れてトラックから落ち、足を地面についた際ケガをしてしまった。	21	30309	1	1～9
2017	10	9～ 10	配送店駐車場で、冷凍品をカートラに乗せようと庫内で準備していたところ、台風の強風でカートラが後方に動きだし、ドライブスルーに進入してきた来客車に当たりそうになったため、庫内から飛び降り右手で止めた。しかし、庫内から飛び降りた際、左足の着地が悪かったのか痛みがあり、左足甲（第3,4中足骨）骨折と診断を受ける。	39	40301	3	30～ 49
2017	10	8～9	低床式倉庫前でトラック積載物の荷卸作業をパワーゲート上（高さ1m）のパレットに手積みしていた時、パワーゲートの端に足を着き、滑ってドライバーが落下した。左側から落ち地面に着地したため、左上腕部を骨折した。	35	50101	1	30～ 49
2017	10	11～ 12	ロードサービスで出勤時、現場の勾配がきつい坂道で事故車を積み込むため積載車の荷台を降ろしたところ、積載車が動き出し、それを阻止しようと乗り込もうとしたが振り落とされた。積載車は、停車中の車両のバンパーに接触し、その後電柱に激突して	46	170209	1	1～9

			止まった。				
2017	10	10～ 11	積込に備えて、トレーラ荷台上で尺角（長さ2.5m、厚み15cm×20cm）を並べかえる作業をしていた。両手で尺角の片方を抱えて引きずりながら荷台の右端を後ろ向きに歩いていた処、左足が雨で滑り易くなっていた荷台の鉄フレームにかかり、安全靴が滑り、左足から地上に落下した。	52	40302	1	50～ 99
2017	10	22～ 23	回収物をトラックに積んだ後トラック荷台より降りる際、足を滑らせ転落し左足から着地した時に左足捻った状態だったため、左足甲を脱臼骨折した。	44	40309	1	300～ 499
2017	10	19～ 20	トラックの運転席から飛び降りた際、足を捻り負傷したもの。	49	40301	3	100～ 299
2017	10	14～ 15	集荷先で材木を荷台に積み込み、ラッシングベルトで積み荷を固定する際、ラッシングベルトの両端を荷台の床フックに掛けたが、片方が外れていた事に気付き、掛け直そうと体勢を変えた時にバランスを崩して地面へ転落し、左足の踵を強打し、骨折した。	58	40301	3	30～ 49
2017	10	2～3	営業用中型貨物自動車を運転して配送業務中、漫然と運転し道路の形状に合わせてハンドル操作を行わなかったことで道路左側に設置されたガードレール等に衝突後、路外に転落横転し負傷したもの。	38	40301	17	100～ 299
2017	10	15～ 16	工場内で集荷中、製品が乗ってるシートパレットをショルダーで引き込み緩衝材とコンパネを入れて積み込む作業を繰り返して最後の製品を入れる時、3枚重ねてたコンパネが本人の方へ倒れてきたので後ろ向きで荷台から飛び降りた際右足踵を負傷したもの。	51	40301	3	100～ 299
2017	10	17～ 18	営業所を出発し、途中、ガソリンスタンドでシャワーを浴びた30分後、トラックの一段目のステップ（地面から42cm）に右足を	46	40301	19	50～ 99

			乗せた際に、ブチッと音がして、右膝を損傷した。				
2017	10	17～ 18	鉄骨を平台車に積込の作業中、リン木がおれて右側肋骨におれたリン木があたった。事故現場は、積み込み作業中铁骨の柱を積み込み作業終了、荷じめ（ワイヤかけ中）にリン木がおれた事故。肋骨にヒビが入った。	54	40302	6	30～ 49
2017	10	14～ 15	倉庫（農業作業小屋）建設現場において、軽トラックの荷台にハシゴ等の材料を載せ、ロープで固定する際、ロープのかかり具合を確認せず全体重を乗せ頑張ったので、ロープが外れ後ろに転倒し、ミニバックホーのゴム走行用ベルトの角で背中を打った。	46	30209	3	10～ 29
2017	10	7～8	石油タンクローリーにて、油を配送に行き、荷卸しを開始した。1本目のホースを給油口につなぎ、車両の底弁を開く操作に行くとき、つないだホースにつまづき転倒し、その際両手をついてしまい負傷した。	45	40301	2	10～ 29
2017	10	10～ 11	交差点で、お弁当を病院へ配送中に、一旦停止で停止後、信号がないため、徐行で大通りに進行中に、後方から脇見運転のダンプカー（10トン）に追突された。	53	10109	17	30～ 49
2017	10	7～8	当該日、荷卸しを行った。まず、パレットに積んだ荷物（4パレット・400袋）をリフトで卸し、直積みした100袋をパレットに積み替える作業を行った。半分ほど積み替えたところで、パレットに乗せようと振り向いた時に、後ろの荷が崩れ押し出される様にトラックから転落し、その際トラックの煽りの角に右足下腿が当たり負傷した。	57	40301	3	10～ 29
2017	10	13～ 14	酸素ボンベ庫前にて、酸素ボンベ交換作業中に伝票のロール紙が切れたのでロール紙を入れ替え、その際に出たゴミを助手席にあったゴミ袋に捨てようとした。運転席から助手席に両膝をつけた状態でゴミを捨て、右足から降りようとしてトラックに乗降する際のステップに右足をかけようとしたが、ステップ部分に右足が乗ってないまま後ろに体重がかかり、そのまま地面に着地。	38	80204	1	10～ 29

			その際、トラックのハンドル部分が右脇腹に当たり、右肋骨骨折した。				
2017	10	16～ 17	工場内にてトレーラの荷台より鉄板を荷卸しするため、天井クレーンにて吊り上げた際、吊りセンターのずれにより吊り荷が振られた時、一緒に振られ荷台より体が左向きに転落し、左腕と左腰を強打した。	55	40301	1	100～ 299
2017	10	13～ 14	材料の積み降ろし中、トラックから転落した。	55	30309	1	1～9
2017	10	15～ 16	固場にて、堆肥を散布するため、堆肥入りフレコン（500kg）をユニックで散布車に入れる作業をしていた。ユニック車荷台より散布車へ乗り移る際に足を滑らせ、ユニック車荷台のドアの支柱に接触し、ユニック車と散布機のすきまに落下し脇腹を骨折した。	59	11709	1	10～ 29
2017	11	17～ 18	5tダンプを運転し、合材シートを畳み、プロテクターに収納した後、キャビンの上から梯子に渡り、降りていたところ、足を滑らせ、高さ1.5m位から落下し、左上半身を地面に打った。	67	40301	1	30～ 49
2017	11	8～9	道路横のパーキングエリア内において、トラック後ろのあおりの確認作業中、誤って、後方あおりに指を挟み負傷した。	54	40301	7	10～ 29
2017	11	17～ 18	住宅解体工事の現場において、4tダンプに解体廃材等を積み込み、作業終了後、荷台に養生ネットを掛け終え、ダンプ後方の煽りに足を掛け降りようとしたところ、雪によって煽りが濡れていたため足を滑らせ、身体のバランスを崩し1m程下の地面へ落下し、右足付け根を負傷した。	57	30202	1	1～9
2017	11	14～ 15	営業所敷地内にて、スクラップの積込後、荷台の状態を確認するため、フレーム上（高さ1m）から荷台に取り付けられた梯子に手を掛け登ろうとした時に片足を滑らせてバランスを崩し、その勢いで梯子から手が離れてしまい地面に落ちた際に左手を負傷した。	42	40301	1	10～ 29

2017	11	10～ 11	ゴミカゴの産廃回収のため荷台（4tトラック）から降りる時、雨も降っていたため、滑り易くなっているところに、足を滑らせて落下し、柵の所に股間を強打した。そのまま、救急車で病院に運ばれ、入院することとなった。その後、尿道に管を通したまま退院したが、自宅療養で通院し、後日、経過を見て管を外す手術をする予定である。	40	150102	1	30～ 49
2017	11	14～ 15	乾乳牛舎へ牛を移動させるため、家畜車を誘導していたところ、牛舎入口が少し傾斜があり雪で滑り易い状態だったので少し勢いをつけて車が上って来たので避けきれなく、車のあおり部分と牛舎扉部分に足を挟まれた。	39	70101	18	10～ 29
2017	11	11～ 12	住宅解体撤去工事現場でコンクリート殻を拾っていたところ、10tダンプのあおり（高さ約2m50cm）にコンクリート殻が引っ掛かっていたのに気付かず、ダンプの真横まで行ってしまい、地面のコンクリート殻を拾っていたところ、あおりに引っ掛かっていたコンクリート殻が落下して背中にぶつかり負傷した。	76	30209	4	1～9
2017	11	10～ 11	自社敷地内にて、積込作業後にトラクタ踊場より降りようとしたところ、車両横ステップに足を掛け損ない、左腕から地面へ落下した。痛みはあまり無かったが左肩が上がらず、受診した。	65	40301	1	10～ 29
2017	11	15～ 16	構内において、貨物集荷用の資材を積んでいるシャーシへ登る為、後部扉部分を半分閉めた状態で後部扉へ手を掛け、荷台上に足を掛けて登ろうとしたところ、足を滑らせて荷台上から地面へ落下したものである。	64	40301	1	100～ 299
2017	11	14～ 15	3tダンプ上での作業完了後、ダンプの荷台から降りようとした際、着地が不安定になり左足首を負傷した。	48	30301	3	10～ 29
			引越荷物を載せた2tトラックの助手席に乗っていて、高速道路にて目的地へ向かう途中、雪が降り路面状況が悪いため、時速50～60kmで走行していたがスリップし、トラックが進行方向左側の				

2017	11	10～ 11	ガードレールに衝突した後、跳ね返って中央のガードレールにも衝突する事故が起こった。事故直後は全身に特に異変はなく、事故処理後にトラックを入れ替え、夕方通常通り引っ越し作業を完了させた。徐々に首の痛みが強くなってきたものの、出張が続いたため2日後の病院受診となった。	26	40302	17	10～ 29
2017	11	8～9	プラント内（地面は圧雪または凍結状態）にて、ミキサー車に生コンクリートを積み込んだ後、ホッパー洗浄の為にヘルメット等の装備をせずステップを登った際に、手摺りを掴み損ない約3m以上の高さから転落した。腰から落ち、頭部を打ち付けた。	63	40301	1	50～ 99
2017	11	6～7	配送先スーパーで荷降し作業をしている際に商品カゴからプラスチックケース（重さ20kg）が被災者の背中に落ち、負傷した。商品カゴを複数とめておく荷締め帯を外した際に、商品カゴが倒れてしまったためである。商品カゴのキャスターが一つ奥の商品カゴに乗った、不安定な状態で荷締め帯が固定されていたことが原因である。	41	40301	4	30～ 49
2017	11	20～ 21	下り左カーブを過ぎて直線道路になった時に右側にヘッドが振られ、その後左側に振られた後シャーシから回転し路肩に横転した。	49	40301	17	50～ 99
2017	11	10～ 11	会社の駐車場にてトラックから降りる際に、凍っていたステップで足を滑らせてしまい落下して左手首を骨折してしまった。	62	40301	2	10～ 29
2017	11	7～8	納品時、納品口に駐車しているトラックからパン箱を持ち、トラック庫内から降りようと、ステップに足をかけた際に、滑りそうになり、右半身に体重がかかり、支えたところ背中全体から膝の辺りまで電気が走ったような痛みが起こった。	38	40301	19	1～9
2017	11	6～7	ホヤを集荷している時に、活魚車の荷台（高さ3m位）で積み込み作業中、ホヤを入れた網を押さえていて、一步下がったところの荷台の縁に足をつけたところ足元が滑ってしまい後ろ向きに転落し足から落ちた際に、右足のかかとを骨折してしまった。	51	80109	1	10～ 29

2017	11	13～ 14	分割搬送用車両を所定の位置に停車させ、荷台ドアを開け次の作業に向かうため振り返ったところ、ドア開閉用ダンパー不良によりドアが下がり、頭部のヘルメットを強打し、受傷した。	37	40103	3	1000 ～ 9999
2017	11	10～ 11	支店が施行する工事へコンクリートを納入するため、坑外の工事用道路に進入したところ、トンネルから重ダンプが出て来たため停車した。重ダンプが後進の方向を誤り、ミキサー車の運転席に衝突し、運転席が押しつぶされたため、足が挟まれ骨折した。	60	40301	6	10～ 29
2017	11	17～ 18	現場の作業を終了し、同僚が運転する車に同乗し、工務店へ戻る途中の緩やかな右カーブを走行中、路面凍結によりスリップしセンターラインを越えて走行してしまい、対向車線を走行して来た車両に衝突した。	23	30201	17	1～9
2017	11	17～ 18	作業を終了し、同僚を同乗させ、工務店へ戻る途中の緩やかな右カーブを走行中、路面凍結により、スリップしセンターラインを越えて衝突した。	57	30201	17	1～9
2017	11	14～ 15	ダンプに積み込みをして降りる際に足が滑り、地面に左膝を打ってしまった。当日の天候は曇であった。	42	150109	1	1～9
2017	11	9～ 10	当社構内において、運搬業務に向かうべく大型ダンプに乗り込み発車しようとしたところ、忘れ物をしたことに気付き、当該物を取るため運転席から降りる際、ダンプのステップにて足が滑りそのまま地面に落下（落差約1.2m）地面にて左足踵部を強打、骨折負傷した。	59	40303	1	10～ 29
2017	11	11～ 12	支店構内において、トラックの荷台あおりのロックを外したまま荷台の片付けをしていたが、ロックを外したことを失念し、片付けが終わり荷台から後ろ向きで降りようとおおりに手を掛けたところ、おおりが下方に倒れたため後ろ向きで一緒に落下し、コンクリート地面に臀部を強打したものである。	63	40301	1	100～ 299
			工場廃棄物置場にて、回収してきた廃タイヤをトラック荷台から				

2017	11	16～ 17	<p>転がして下ろす作業中に、下ろすタイヤと一緒に荷台から落下してしまった。その際、頭部は手をついてかばい無傷だったが、左足を捻ってしまい靭帯を損傷した。当日は様子を見ていたが翌日腫れたため日曜の休日診療を受診した。当番医が外科で専門外だったため改めて翌日整形外科を受診した。</p>	26	150102	1	1～9
2017	11	16～ 17	<p>工場入口付近でトラックを片付け終わり、荷台から降りようとした時、アオリに左足が引っ掛かり、右腰付近から、地面に落下した。右腰を強打し痛みがあった為病院へ行った。</p>	59	11209	1	10～ 29
2017	11	8～9	<p>生コン納入後、現場から工場に戻り、ミキサー車を洗車するため、ミキサー車のステップを上った時、足を滑らし飛び降りたが、踵を強く打って負傷した。</p>	48	10901	3	10～ 29
2017	11	11～ 12	<p>道路の路肩にてチビダンプトラックの荷台でシートやロープの片付けを行っている際、シートが風に飛ばされそうになったため、慌ててシートを引き寄せようとした時に誤ってチビダンプトラックの後部荷台から転落した。</p>	58	30209	1	30～ 49
2017	11	9～ 10	<p>除染現場において、顧客から依頼された2立方メートル水槽4台を納品する為、大型ユニック車の荷台後方で荷降ろし作業中、上部ユニックのリモコン操作に気をとられ、荷台（地面から約1m）から足を滑らせて落下し、右上半身を負傷した。</p>	62	40301	1	1～9
2017	11	13～ 14	<p>荷主の依頼により建設現場敷地内において、トラックに資材を積荷するのにトラック荷台の整頓を終え荷台から地面に降りる為、トラクタ部のタイヤハウス（地上高約1.2m）に右足を掛けた際に、足底が滑り転落した時、右大腿部を負傷したものである。</p>	52	40301	1	50～ 99
2017	11	16～ 17	<p>当社駐車場において、業務終了後にトラックから私物を降ろそうとした際だと思われる。第一発見者の発見時点では、運転席のドアが開いており、運転席すぐ脇の地面に仰向けで倒れていた。その後すぐに救急車で搬送した。第一発見者が、トラックから転落したのかと質問したところ、否定するジェスチャーをした。</p>	63	40301	2	10～ 29

			防犯カメラにも事故状況は映っていなかった。				
2017	11	14～ 15	会社敷地内において、安全帽・安全靴着用の上トラックからの荷下ろし中に足場板のラッシングベルトを外している時、足を滑らせてトラックの荷台から落下し、右手を骨折などの負傷をした。	38	40301	1	1～9
2017	11	6～7	積場において製品の積み込みを行っていた、荷締めを行い積場を出発した。しかし積荷が高くなった為、一旦事務所へ戻り荷締めをもう一本増やした、荷締めが終わり荷台から降りる際、タイヤに掛けた右足が滑った為荷台上に乗っていた左足の脛脛を荷台に強打した。	53	40301	1	50～ 99
2017	11	17～ 18	自社残土置場より、処分場へ残土運搬業務終了後、自社洗車場に戻り、ダンプの荷台の上に乗って洗車作業を行っていた。荷台後部あおりに挟んであったストッパーを外そうとしたところ、左手が残った状態でストッパーを外してしまい、あおり部分が閉まり左手母指を挟んでしまった。事故後、すぐ病院にて受診し、開放骨折と診断された。	55	30106	7	1～9
2017	11	10～ 11	製品をトラック荷台に載せる為に荷台後方に製品を置いた。その製品を荷台に積むために、バンパー部に足をかけて荷台に上がろうとした際に足を踏み外し、地面へ落下した。	52	40301	1	10～ 29
2017	11	11～ 12	個人宅様へ配達に伺い、配達完了後、左手に荷物を持って、右手で扉を支えて降りようとした際に、手が滑りトラックの荷台から、後向きのまま落下し、後頭部と肘を強打し負傷したものである。	52	40301	1	100～ 299
2017	11	14～ 15	電縫鋼管製造ラインにおいて、内径ビードを機械で切断しやすくするため火ばさみで挟み補助する作業中、ビードが折れ曲がった状態で手前に振れ火ばさみを持っていた右手に当たり負傷してしまった。	62	150103	1	10～ 29
		14～	派遣先において10tトラックの荷台に積まれたゴミの確認を行う為、トラックの梯子を登っている時、次の段へ上がろうと右足を				50～

2017	11	15	浮かせたところ左足が滑り転落（高さ約2m）した際、左踵右足及び左尾てい骨を負傷した。	62	170101	1	99
2017	11	22～ 23	建築用カット部材を中型トラックで現場に運搬後、ぬかる地面にシートを敷き、その上に置いた木製の踏み台（H500程度）に乗り荷下ろし作業中、踏み台が横に滑り咄嗟に掴んだロープと荷の間に左手薬指が挟まれ同部に裂傷を負った。	22	40303	17	1～9
2017	11	17～ 18	交差点で右折をしようとしていたところ、対向車が信号無視をして突っ込まれて負傷した。	56	30106	2	30～ 49
2017	11	15～ 16	トラック積荷の荷卸し中、荷台上でフォークリフトオペレーターの誘導を行っていた。トラック左側より荷卸しをしており、荷台右側に積載してある製品を左側より取り卸し出来るよう左側へずらそうとした。製品金枠の下部を両手で掴み引っ張ろうとしたが、掴み損ねてしまい、勢い余って2～3歩後ずさり、左足をつこうとしたところ荷台を踏み外し、転がるように落下した。その際に左手の平をついた為、左橈骨が骨折し、その後肘をついた為、打撲した。	71	150102	7	10～ 29
2017	11	23～ 24	タイムカードを打刻し、職場に向かう途中正規のルートではなく近道をして宿泊施設の中を通過して裏口から道路を挟んだ目の前の職場に急いで行く途中、新しい靴を履いていた為、感覚を間違えて右足つま先が簡易舗装の路面に突っ掛かりバランスを崩して転倒し、怪我をした。	61	40301	1	30～ 49
2017	11	14～ 15	第三工場6B絹ラインのシール機にて検品・シール作業中に、シール直前箇所のフィルムにたるみが発生し、シール機を運転させたままの状態ですたるみを直そうとして、安全カバーの隙間からシール部内に手を入れたところ、可動部分に手が入ってしまい、負傷した。	30	30209	1	1～9
			精錬工場にて、75?ニーダー（ゴム混練機）を2人作業中、練生地				

2017	11	6～7	をニーダーより払出を行う時、回転ロールにゴムが左端に残った。そのゴムを除去しようと左手を入れて取ろうとして裂傷した。通常は回転している時は手を入れない作業である。少量の練ゴムの為取れると誤って作業してしまった。	60	40301	1	50～ 99
2017	11	13～ 14	着物が入ったバグの仕分けを行おうとした際に、カゴ台車が数台置かれていたため、作業スペースを確保しようとカゴ台車の片付けを行った。カゴ台車を折りたたんでいた際に一度たたんだ台座にあたる部分が倒れてきて左足の脛に直撃し負傷した。	61	40301	6	30～ 49
2017	11	9～ 10	給食室内において、ゆでた野菜を杓ですくい上げる作業をしていたところ、回転釜の中で波打っていた熱湯がこぼれてしまい、右足の甲にかかって受傷した。	38	40301	3	30～ 49
2017	11	15～ 16	資材置場で足場材の整理作業中、足場材にワイヤーロープを掛け、移動する為、作業の相手方がユンボで吊り上げた際に左手指を足場材とワイヤーロープの間に挟まれた状態で吊り上げられ負傷した。	50	30108	1	1～9
2017	11	9～ 10	前工程から来た20kg容器をセンサー式の昇降装置を使用して次工程に送った後、容器番号を確認しようと左足先を昇降装置のピットに入れてしまい、昇降装置が下降したところに左足指5本を挟んだ。	57	40301	1	10～ 29
2017	11	6～7	車庫内の4tトラックの荷台で荷物の積み卸し中に荷台にあった荷物に足をとられ、誤って1m下の地面に落下し、右大腿骨・右手指を負傷した。	68	40301	1	10～ 29
2017	11	18～ 19	病院内でカーテンを取り付けていたところ、乗っていた脚立が完全に開ききっておらず重みで開いた際の振動でバランスを崩し、後方に転倒した。	36	170209	17	100～ 299
2017	11	17～ 18	チルド庫にて仕分け中、PPバンドを切り商品を持ち上げようとしたところ、PPバンドが目に入ってしまう、角膜びらんとなる。	70	40301	1	10～ 29

2017	11	17～ 18	車庫にて、雨の予報があったので積荷のシートの張り具合の確認 に行き、4tトラックの上に登りシートを張り直していたところ、 足を滑らせ転落し腰を打った。	42	40301	3	100～ 299
2017	11	16～ 17	当該工場安全帯ERランヤード巻取機部分の組立作業で、ケースを 固定するネジが1台に対し2個を電動ドライバーで締める作業があ る。親指でSWを押し腕全体で下側に押しつける作業を続けてい た為、頸部右上腕部背筋に痛みが発症した。	38	40301	1	10～ 29
2017	11	14～ 15	仕事を終え帰宅するため、会社敷地内の駐輪スペースで自転車に 乗ろうとしたところ、バランスを崩し転倒し左手を負傷した。	60	30199	4	30～ 49
2017	11	11～ 12	工場内でプレス作業をしている時、通常1人で行う作業（誤って 手を挟んでしまうのを防ぐ為）であったが、2人で作業していた ので他の社員が注意したが止めずに続けていて、1人が品物を セットしてもう1人がプレス機を動かすボタンを押していた為、 品物をセットしている最中に誤ってボタンを押してしまい、品物 をセットしていた被災者の左中指の一部を切断してしまった。	60	11301	1	50～ 99
2017	11	5～6	個人宅新築工事において、基礎工事に使用する材料を運んでいた 際、躓いて顔を打ち、左目の上を切ってしまった。	37	40301	7	50～ 99
2017	11	14～ 15	工事現場で通行止めをやっていた。工事現場近くのお宅へ来た 車が来たので、急いで通行止めのカラーコーンをどかそうと走っ た際、道路の舗装の継目の段差に躓いて転倒し、左肩部を強打 し、左上腕部を骨折した。	49	170101	1	30～ 49
2017	11	10～ 11	被災者は、杭打ち機の組立作業において、ブーム上でのブームの 接続作業が完了し、ブームから降りていた。被災者が降りる際 に起伏ワイヤーを掴みながら降りていたところ、杭打ち機OPが 起伏ワイヤーを動かした為、起伏ワイヤーと滑車の上に右手の指 が挟まり、負傷したものである。	40	80109	1	1～9
2017	11	14～ 15	特定保健指導の個別訪問のため、対象者宅を探していて道路上で 歩行中に左足底を石で捻り、転倒しそうになり痛めた。	49	40301	1	10～ 29

2017	11	18～ 19	事業所内居室で、知的障害を持つお客様の介護を行っていたところ、お客様がソファ前のローテーブルで書き物をしていたため、書きづらいただろうと思いフローテーブルに「どうぞ」と声を掛けたところ、急に立ち上がりローテーブルをスタッフの方に蹴り飛ばしたため、テーブルの脚がスタッフの右足に当たり、中指を骨折した。	43	170209	2	1～9
2017	11	16～ 17	事務室内を左手で書類を持って歩行中、足がもつれてしまいバランスを崩して転倒した。転倒した際、床に顔と腕と膝を打ち負傷した。	58	80209	1	10～ 29
2017	11	10～ 11	本社倉庫で機械搬入作業中、外に出る際、置いてあるワイヤーロープに躓き転倒した。脇に置いてあった発電機に右脇腹を強く打った。	57	130101	1	300～ 499
2017	11	16～ 17	敷地内で飼っているヤギを小屋に入れようとして引いていたら、ヤギに引っ張られ転倒して動けなくなってしまった。	51	40301	19	30～ 49
2017	11	11～ 12	事業所内エステルームにて、修理に出すため100kg以上あるエステ機材を台車を使って1人で運んでいたところ、約30cmある段差を乗り越える際に重さに耐えられず、首と腰を痛めた。	52	40301	1	30～ 49
2017	11	15～ 16	自社工場にて製作後のダクトを移動している際に、段差に躓き左膝を床に強く打ち同部を負傷した。	46	80209	1	10～ 29
2017	11	10～ 11	全身に衣装を装着し3回中1回目のレストランショーにて、隣の出演者とハグする時、衣装頭部が接触しないよう約30度見上げた際、首～背部に強い痛みを感じた。動きの軽減をしながら出演を継続し、公演後にアイシングを行った。2回目公演後もアイシングをし、3回目公演後にきっかけはないが、痛みが強くなっていった為、再度アイシングをした。	47	40301	1	50～ 99
2017	11	8～9	トラックコンテナ内での作業後、後ろ向きでステップに足を掛けようとしたが、踏み外して転倒した。その際、後方にあったコ	45	40301	1	100～ 299

			ンクリートブロックの角に後頭部を強打した。				
2017	11	7～8	米配達納品時にトラックから落ち、その上に台車も落ち腰を打撲、怪我をし、救急車で運ばれた。意識はあったが大事をとって運ばれた。	21	80209	1	1～9
2017	11	7～8	シェアバイク（自転車）の再配置業務をしていた。自転車をトラックから降ろす作業中、トラックの荷台へ上がる時に、右足ふくらはぎに激痛が走って、そのまま動けなくなってしまった。	47	170209	19	—
2017	11	15～16	荷主構内で製品をトラックに積み込みトラック待機所に移動しトラックをとめ、輪留めをかけヘルメットを着用し、あおりを閉めた状態で荷台に上がった。製品をラッシングベルトで固縛している最中に、ラッシングベルトが外れたためバランスを崩し後方に倒れ、あおり（高さ50cm）を乗り越え左肩から地上に落下した。	48	40302	1	10～29
2017	11	0～1	交差点に来た時、矢印信号の見間違いで赤信号進入してしまい左から来たトラック、オートバイと衝突した。	69	40201	17	300～499
2017	11	11～12	取引先校門前で、トラックの荷台に空のパン箱を積み込み中、後ろ向きの状態でトラックから降りる際、着地場所に段差があり、足首を強く捻ってバランスを崩し転倒した。（荷台から一段下がった昇降用ステップを左足で踏んで右足で地面に着地）病院で骨折と診断された。	45	10104	2	30～49
2017	11	11～12	納品先前路上にて荷降し中、コンテナ後方部よりコンテナ外側に背を向け、商品が積まれたパレットをコンテナ前方部へ押し込もうとしたところ、コンテナ内の足場が狭い場所で、パレットに対して斜め方向より力を込め押し込み、右足が滑ったことで、右後方へ体を捻りながら路面に落下し、左肘を負傷した。	44	50101	1	100～299
2017	11	9～10	車載コンテナを車に吊り上げる前に、コンテナの上にあがりネットを広げてかぶせ、降りる際に足を踏み外して落ち、膝をぶつけて負傷した。	37	150102	1	10～29

2017	11	13～ 14	駐車場内にて、トラック（約1.5t車）の荷台より積荷を降ろし終えた後、トラックの荷台（高さ約1.5m）より降りる際、飛び降りる形になってしまい地面に両足で着地したが、左足に想像以上の衝撃があり左足かかとを負傷したものである。	66	170209	3	50～ 99
2017	11	9～ 10	荷卸し作業中、ホームとトラックの間（15cm程の隙間）の溝に右足を取られ、右足が挟まったままホーム側に倒れ、右足脛を骨折した。	29	40301	90	10～ 29
2017	11	7～8	パッカー車で段ボールの収集を行うため集積場に到着した。集積場にて段ボールの積み込み作業を開始した。積み込みを終了し巻き込みを行っていた際、段ボールの隙間から小さな段ボールの包みが出てきたので、押し込もうとした時、段ボールを結わえていたビニール紐が左手小指に絡みつき左手がホッパー内に引っ張られ圧縮板に挟まれたので、左足で緊急停止スイッチを押し巻き込みを停止させた。圧縮板が停止したので左手を引き抜こうとしたが抜けなかったので、右手で反転ボタンを押し圧縮板を反転させ挟まれていた左手を抜き119番通報を自分で行った。	51	150109	7	50～ 99
2017	11	11～ 12	工場でトラックの荷台約1メートルの高さで、材料を荷下ろし中に踏み出した右足が荷台から外れ、荷を持ったまま右足から着地し、右足首を負傷した。	48	11209	3	10～ 29
2017	11	17～ 18	事業所敷地内で点検・整備を終え帰ろうとしたところ、業務で使用していた8tトラックの運転席に私物の携帯電話を忘れたことに気づき、トラックの運転席から携帯電話を取り、降りようとしたところ足元が滑りバランスを崩して地面に落ちた。	37	30199	1	10～ 29
2017	11	17～ 18	配達荷物を積み込むため、店舗構内において、作業をしていた際、荷台から降車を試みたが、ステップを踏み外してしまい、落下し、左肘を地面に強打した。痛みが治まらないため、医師の診察を受けたところ、骨折の診断を受けた。	38	40301	1	50～ 99

2017	11	17~ 18	営業所内の資材置き場で、足場用の単管を整理作業中トラックの荷台から降りようとして、約80cm下の地面に転落した。この時に左手首を骨折したものである。	28	30209	1	1~9
2017	11	11~ 12	荷下ろし作業中、2t車トラックの荷台の横ドアから降りる時に手をかけたが滑ってしまい落下し、右大腿部の内転筋を挫傷してしまった。	52	40301	1	10~ 29
2017	11	14~ 15	取引先会社の駐車場で積載車の運転席から降りる際、操作レバーに足が引っ掛かり地面に落下し、左手首を骨折した。	46	11502	1	1~9
2017	11	17~ 18	当社、置場でコンクリート圧送車の修理をしていたところ、当社従業員が足を滑らせコンクリート圧送車のホッパー（1m弱）の高さから転落し、左足首を亀裂骨折したものである。	39	170209	1	1~9
2017	11	17~ 18	営業所で、重さ約10kg程のホースの中の燃料を空にする作業のため、ホースにつないだピストルを持ってタンクローリーの上（1m程の高さ）に上がって作業をしていた。作業終了後、片手にピストルを持って梯子から下りる際、左足を伸ばした瞬間に痛みが走り、左ふくらはぎに肉離れを起こしたものである。	50	80204	19	1~9
2017	11	16~ 17	荷下ろしを終えて回収物を積み込み、荷台から降りようとステップ（バンパー）に足を掛けた際、ステップから足が滑り、下に置いてあった空き箱に脇腹を強打した。	66	40301	1	300~ 499
2017	11	8~9	事務所に隣接した資材置場で、トラックに資材を積み込もうと荷台に上がった際、バランスを崩し、コンクリート地面に落下し腰部を負傷した。	36	30209	1	1~9
2017	11	15~ 16	解体現場内で廃材を4tトラックに積み込む作業中、トラックの荷台の上で廃材を整理していた時、足元が不安定だったため、足を滑らせてトラック荷台（高さ2.5m）から転落し、頸部及び頭部を地面（コンクリート）に強打し、受傷した。（保護帽、安全靴着用）	40	30309	1	10~ 29

2017	11	15～ 16	U字溝共同事業排水路工事に敷く鉄板を運搬する際、積み卸しの作業（てこ）中に、誤って荷台から足を滑らせて落下し、左肘を骨折した。	35	30109	1	10～ 29
2017	11	11～ 12	当事業場倉庫において冬囲・倉庫片付作業中、昼休憩につき資機材をトラックに片付け、トラックの荷台幌を降ろそうと引っ張った際、アオリがしっかり固定されていなかった為、バランスを崩し、被災者は荷台から地面に右足から着地し、足を強く捻り負傷した。	63	30199	1	1～9
2017	11	7～8	構内で出発前の準備のため、4トン車（廃棄物収集運搬車）の助手席側のステップに足を乗せて車内整理をしていた時、誤ってステップ（高さ40cm前後）から足を滑らせ転倒し、その際、後頭部を地面（アスファルト）に強打し、被災したものである。	47	150109	1	10～ 29
2017	11	23～ 24	交差点で赤信号で停止している時後ろから大型車に追突され、首と腰を負傷した。	57	40301	17	50～ 99
2017	11	7～8	駐車場内において、小型運搬車によりセーフティコーン等の保安設備を運搬中、運搬車が急発進したため落下し、顔面を強打した。	63	170209	1	—
2017	11	15～ 16	会社の倉庫において、トラックから資材や荷揚げ用ウインチ等の荷降しをしていた。作業終了後、荷台から地上に降りた際、バランスを崩し転倒し、近くに積み上げてあった構造用合板に顔をぶつけ負傷した。	69	30309	2	10～ 29
2017	11	17～ 18	運転手がドアを開け掃除をしていた時、別の運転手がバックしてきた、その際、ドアにぶつかってきて、そのドアに足が挟まれた。	43	40301	7	10～ 29
2017	11	13～ 14	新築工事現場でトラックの荷台の上にあるコンテナのネットを取る作業中、ゴミとネットで足を滑らせて荷台から落下した際に、左足を捻り足首付近を負傷したものである。	45	150103	1	10～ 29

2017	11	7～8	積み込み中荷台での作業後下りる際に、一旦ステップに降り左足つま先から着地する際に、足を捻ったものである。	34	40301	2	10～ 29
2017	11	6～7	工場敷地内にて、荷下ろし作業をする為、10tトラックのあおりのキャッチを外し、左ウィングを上げ、荷台に乗った。（高さ約1m）荷を固定してあるラッシングを外し、荷を保護するのに当ててあるウレタンとコンパネを持って動かそうとした際、あおりに寄り掛かってしまい、あおりが倒れたのと同時に落下し、受傷した。	57	40301	1	10～ 29
2017	11	13～ 14	収穫物の大豆を、軽トラックで運搬作業中、その農道を西進中、農道十字路で、北進中のゴミ収集車と接触し、軽トラックが転落して負傷した。	60	60101	17	1～9
2017	11	9～ 10	当社納品先にて納品作業中、車両コンテナ荷台から地面に降りる際、体を前向きから後向きにしようとしたところ、コンテナ床面で足を滑らせ横向きで転倒した。台車に積んであった商品段ボールの角に右胸部を強打し負傷した。当社車両は冷凍車であり、結露でコンテナ床面が濡れて滑り易くなっていたことと、体勢を変える時にコンテナ荷台後部で一度立ち止まらず、安全確認が不十分であったため災害が発生したものである。	58	40301	2	1～9
2017	11	6～7	商館口にてゲートを使用しての納品終了後、ゲートに乗り降下中、強風に煽られた台車が駐車場の乗用車に向かって動き出してしまい、それを止めようと地上まで50cm位の高さより飛び降りた際に、慌てていたのでバランスを崩し左足の着地に失敗し左側に転倒した。	53	40301	2	1～9
2017	11	17～ 18	お客様構内において荷物を集荷中、自車両の荷台から前向きに飛び降り着地する際に右足首を捻り負傷したものである。	43	40301	3	50～ 99
2017	11	20～ 21	トラックの荷台で荷物を積んで荷物を整え終わり、荷物が荷台いっぱいであった為、足の踏み場所が少なく、荷台から落ちて地面に左足を強く打ちつけ骨折する。	48	40301	1	30～ 49

2017	11	17~ 18	会社の駐車場でトラックから荷物を降ろす作業をしている時、トラックのリフトへ飛び乗った際に左手をつき、体重がかかりすぎた為、左手首を損傷した。後日手術のため二日間入院した。	35	80109	3	1~9
2017	11	17~ 18	荷降し場で、荷台にのぼり、作業準備時、足元が不安定だった為、バランスを崩して転んでしまった。後方に倒れた時に左手を強く着いてしまったと同時に首も痛めてしまい、ムチ打ち状態になってしまった。	49	40301	2	10~ 29
2017	11	7~8	会社へ出勤後、会社の車（軽トラ）で現場に行く途中、交差点において出会い頭の衝突事故に遭い負傷した。	46	30209	17	1~9
2017	11	8~9	生コンクリートの配送のため走行中、現場手前約3km地点で生コン車後輪がのった途端、林道の右側（谷側）が崩落し、約30m河川敷へ転落した。被災者は生コン車を脱出し、徒歩で工事現場へ助けを求めた。（道幅3m）	43	10901	17	10~ 29
2017	11	18~ 19	トラックの荷台で、荷下ろしのため、製品を固定するバンドを外していた。バンドを外し終わってトラックの荷台から降りようとした時、製品の載っていたパレットに躓き、転倒し荷台から落ちた時に左手を着いて受傷した。	54	11209	1	1~9
2017	11	14~ 15	コンテナ積卸場所で、トラックに積んであるコンテナ内部の清掃を終え、荷台より降りようとコンテナに?まり右足を荷台、左足をサイドバンパー（高さ80cm）にのせた状態から、先に右足から地上に降り着地し続いて左足を着地しようとした時、踵から着地してしまい、左足踵を負傷した。	45	40301	3	30~ 49
2017	11	18~ 19	取引先で荷おろし中にバランスを崩し、トラック荷台より地面へ落下した。右足が痛かったがそのまま作業を続け事務所へ戻った。事務所へ戻ったのは昼頃で、そのまま仕事上がりだった為病院へ行き診察してもらったところ、捻挫だった。痛みが続いた為、後日に詳しく調べてもらったところ、右足の踵を骨折していた。	51	40301	1	50~ 99

2017	11	14～ 15	コンテナ受入場にて、コンテナに入っていた油を受入後、コンテナ内部の清掃をしていた。コンテナ底面は地上約1.5mある為、通常は踏み台を使用し昇降しているが、フォークリフトの動線と踏み台が重なっていたため、他の作業者が一時的に踏み台をコンテナ横から移動した。その間にコンテナ荷台から降りてしまい、その衝撃で右足首をひねった。	38	10109	3	100～ 299
2017	11	15～ 16	荷主先で荷物の積み降ろし作業中、トレーラーのあおり部分の中軸を抜く際、左上肢に負担がかかり負傷した。	41	40301	19	50～ 99
2017	11	9～ 10	取引先の工場にて、荷物を搬入し、荷卸しして、外で片付け作業を行っていた。角材を4つにまとめてワイヤーで締める作業を行っていた際、レバーを誤操作したことにより、後ろに引っ張り返って90cm下に落下した。	45	40301	1	10～ 29
2017	11	17～ 18	弊社の車庫内で、トラックを車庫に入れて暗がりの中、明日の準備とトラック荷台の清掃をする為、荷台に乗って作業をしていたところ、足元が分からなくなり、荷台から転倒し地面に転落した。	50	30309	1	10～ 29
2017	11	12～ 13	会社内で、2トントラックの上に乗って鉄を降ろしていた際に滑り落ち、地面に手をついたため左手首を痛めた。	36	150102	1	1～9
2017	11	11～ 12	荷物の積み込み作業中に、現場のゴミを回収して、コンテナ上のフックをゴミ袋から外す作業中に、ゴミ袋の持ち手に足を引っ掛けてしまったため、前に倒れ咄嗟に両手をついたところ右手捻挫、左手骨折した。	43	150109	2	50～ 99
2017	11	7～8	会社の荷降ろし上で荷卸の為、10トン車の荷台に上がり、荷台に掛かっているシートをめくる作業中、シートの一部が引っ掛けていた為、強く引っ張ろうとしたところ、荷台上に霜が降りて濡れていた為、足を滑らせて荷台から地面へ落下し、腰を打ち骨折をした。	68	40301	1	30～ 49

2017	11	16～ 17	自社駐車場にて大型ダンプを駐車させ、輪留めを取り出すため、ダンプアップをし高さ約1mのエアータンクの上に上がったところ、誤って右半身を下にして地面に落下して負傷した。	67	170209	1	50～ 99
2017	11	13～ 14	土場作業場にて、事業主の指示の下、コンクリートポンプ車の荷台（高さ2m）に乗りブームのグリスアップをしていた際、足を滑らせてしまい落下した。足がもつれ、受け身が取れず地面に落下したため、腰を強打し負傷した。	24	30201	1	1～9
2017	11	11～ 12	回収先の倉庫で、箱型の段ボールパレット（1.5m×1.5m×30cm）の積込作業中、踏み台にしていた段ボールパレットが破れて穴があきバランスを崩して巻き込み部に手をつき右手を巻き込まれた。緊急停止板を押しパッカー一部を緊急停止させ、全身の巻き込みは回避したが、右手前腕骨を骨折してしまった。	50	80109	7	30～ 49
2017	11	9～ 10	荷卸し先において、トラック荷台で車両シートをめくる作業中、誤ってアオリ部分から転落し地面に背中と右手を打ち付けたものである。	47	40301	1	10～ 29
2017	11	16～ 17	得意先の敷地内にて積込作業を行うため、トラック荷台のシートを外していたところ、煽り上から、足を滑らせてしまい車両左側のガードレール上に転落して、脇腹を強打してしまった。	42	40301	1	50～ 99
2017	11	14～ 15	配送先から戻り、トラック（2t車）荷台の荷物搬出作業終了後、荷台から降りる際、後方扉中央部分のヒンジ辺りに右手を掛け、左足を後方バンパーステップに降ろし、右足を地面に着地させ降りるところを、右手がしっかりとヒンジ辺りに掛かっていなかったため、バランスを崩し、地面に滑り落ちた体勢が悪かったため、右手首を複雑骨折した。	64	130201	1	50～ 99
2017	11	16～ 17	太陽光発電工事現場で排出されたアスファルト殻を廃棄処理業社に向かって運搬中、道路横断側溝の道路と側溝の段差で車が上下に弾み、コントロールを失い、路肩から1m下の側溝に滑り落ち、農道とT字路との角に突き当たり負傷した。	63	30301	17	1～9

2017	11	14～ 15	勾配のきつい下り坂で、除草作業中に停車させた作業車が、サイドブレーキが不十分で動き出してしまい、停車させようと運転席側に回り轢かれてしまった。	73	170101	17	1～9
2017	11	14～ 15	勾配のきつい下り坂で、除草作業中に停車させた作業車が、サイドブレーキが不十分で動き出してしまい、停車させようと運転席側に回ったところ、作業車に轢かれた。	73	30199	17	1～9
2017	11	6～7	鶏舎にて作業終了後トラックの上より梯子で下りようとした時に、足を踏み外し地面に落下した。左足の踵を骨折した。	68	40301	1	100～ 299
2017	11	16～ 17	給油所でトラックから降りようとしてステップを踏み外し落下した。その時に右足の膝を打ち負傷した。	31	40301	1	100～ 299
2017	11	13～ 14	事業場内荷降ろし場において、トラックの積み込み作業の段取り中、トラックの荷台へ登り、アオリ部分に足をかけて登りきった時に、右足を滑らせて荷台内部へ左足から落下した。	40	11009	1	10～ 29
2017	11	19～ 20	コンビニの駐車場でトラックの荷台の道具整理中に躓き、荷台から転倒した際、左手をついてしまい、左腕を骨折した。	33	40301	1	30～ 49
2017	11	15～ 16	2台積み積載車で車1台を積み込み荷台から降りようとした際、横のステップから足を滑らし下に落ち足を痛めた。	43	40301	1	1～9
2017	11	11～ 12	構内にて、トラックの荷台より食品の載っているパレットを荷卸し作業中に、パレットを動かすジョルダーという道具に付ける棒を引っ張る際、棒が抜けその反動で落下した。腰の一部の骨折、頭部打撲による擦り傷、腕の擦り傷となる。	38	40301	1	30～ 49
2017	11	21～ 22	支店に大型車を接岸し荷物積込作業中、接岸ホームと接岸したトラック荷台の隙間に足を踏み外し転倒し負傷したものである。	53	40301	2	50～ 99
2017	11	9～ 10	取引先でトラックに荷物を積む為、右側の荷台のドアを下ろすフックを外しても下りないので、荷台を見ると右左にラッシングがあり荷台に上がり左側の留金を外し右側のドアに手を掛けた時に、ドアが開き背中から落下した。（右側のドアのフックを外	69	40301	1	10～ 29

			していたことを忘れていた。)				
2017	11	16～ 17	工場内整理作業中発生した廃材を4tトラックに積込作業をしていて、荷台から降りる際に、足を滑らせバランスを崩して右足踵から落下し、右足踵を強打して負傷した。	60	11209	1	1～9
2017	11	12～ 13	当社工場内において、納入された鉄スクラップ（約400kg）を、トラックよりフォークリフト（運転者当社従業員）で荷受けし、搬入するため床面へ荷下ろし作業で、スクラップが誤りずり落ちてきて、傍で作業を手伝っていた本人の右足下肢が、スクラップとトラックの間に挟まれて負傷したものである。	78	80109	4	1～9
2017	11	7～8	往路運行中、バス停で停車したところ、後方を走っていたトラックがバスの右側を追い抜こうとしたが、左側方の目測を誤り、バスの右後方に接触した。被災職員は頸部に痛みがあり。医療機関を受診したところ、7日間の安静加療を要するとの診断となった。	52	40202	17	100～ 299
2017	11	2～3	駅にて納品のためトラック荷台で作業中、後ろ向きに後退した際、足を踏み外しトラック荷台より落下し負傷した。落下時、右足首を捻挫して倒れた時、後方にあったコンクリート階段で背中を強打し脊椎を骨折したものである。また、翌日の再検査で右足裏も骨折していることが判明した。	61	40301	1	10～ 29
2017	11	13～ 14	トラックの荷台から足を滑らせ転落し、左側面を地面に強打し負傷したものである。	42	40301	1	100～ 299
2017	11	8～9	ゴミ庫内において収集車をコンベアにセッティングする為バックの誘導をしていたところ、急にものすごいスピードで追突してきた。その時に左腕を収集車とコンベアの間に挟まれた。後に運転手に聞いたところブレーキとアクセルを間違っていたと言っていた。	54	150103	18	50～ 99
2017	11	23～	駐車場内にて、店舗搬入作業中、トラック荷室内で作業を行い、荷室から降りる際にバランスを崩したことで左足をひねり、着地	40	40301	19	100～

		24	した状態になり、左第5中足骨骨折の怪我を負った。					299
2017	11	16～ 17	停車しているトラックの荷台で積み荷の廃材が緩んでいないか確認しようとしたところ、荷台に掛けた足と廃材に掛けた手が滑り、廃材ごと路上に落下した。落下した際に廃材の尖った先が左の脇腹に刺さった。	28	30209	1	1～9	
2017	11	12～ 13	タンクローリーへの積込前洗浄を行うために洗浄場所へローリーの後進誘導をしている際、当該車両が後進しすぎ、洗浄設備に接触しそうになったため、被災者が荷台後部を叩き、ローリー乗務員に知らせようとした。この時、当該車両がさらに後進したため、被災者の右手が荷台後部と洗浄設備フレームに挟まり、被災者の右手第三指～第五指が開放骨折となった。	61	40301	7	1～9	
2017	11	11～ 12	産業廃棄物の収集に向かう途中、高速道路が渋滞していて、停止中に後から追突された。	38	150102	17	50～ 99	
2017	11	18～ 19	配達先にて、トラックの荷台で荷物の積み降ろし作業中に、体重が後ろにかかり荷台から転落しそうになりバランスを崩し、咄嗟に左足で踏ん張った時に左膝を挫き、負傷したものである。	55	40301	19	30～ 49	
2017	11	15～ 16	積み荷のチェックを終え、トラックの荷台（地上約1.4m）から飛び降りて着地した時、左膝に激痛が走ったものである。	33	40301	3	1～9	
2017	11	8～9	片側2車線の道路のうち、高速を降りようとしている車で走行車線が渋滞しており、先方の車両は渋滞の先頭に割り込もうと試みた。しかし割り込むには十分なスペースが無く本線に戻った。その際、側方の確認を怠って急なハンドル操作で追い越し車線まで車線変更してきた事で、当方車両の左側部に衝突した。	35	40302	17	30～ 49	
2017	11	7～8	敷地内の駐車場において、奥の方に駐車していたトラックを出す為に前方に駐車しているトラック2台を別の場所に移動させようとした。1台目のトラックを近くにいた者に依頼し、2台目のトラックを自ら動かそうとして1台目のトラックの後ろを通ろうと	40	40301	6	50～ 99	

			したが、1台目のトラックがギア操作を誤り、バックをした1台目と2台目の車両に挟まれ、負傷した。				
2017	11	10～ 11	給食の入ったコンテナを配送車から荷受場所に降ろす時、配送車と荷受場所の段差を調節するリモコン操作を忘れて後向きで降ろそうとした時、約20cmの段差があったためコンテナと一緒に背中から倒れ下敷きになった。右脇を負傷し病院へ搬送された。	65	170209	1	50～ 99
2017	11	21～ 22	作業現場であるゴルフ場において、獣害対策作業の為コース内を軽トラックで巡回していた時に、軽トラックが泥濘にはまり、泥濘から出そうと軽トラックを押していたら、動き出した軽トラックに左足を轢かれ受傷した。	30	170209	6	10～ 29
2017	11	19～ 20	事務所駐車場においてトラックの荷台の上で積荷（足場資材）の整理作業中、足を滑らせ転倒。そのまま約1.5mの高さから車の下へ落下。左足を強打した、重傷とは思わず、翌朝になって病院へ。手術を要するため同日、別の病院へ入院した。	42	30209	1	1～9
2017	11	12～ 13	展望台パーキングにてトイレ休憩のため下車しようとしたところ、駐車場のキャッツアイ（反射台）にて、右足を引っ掛けて、慌てて着地しようとして右足首を捻って地面に着地したために骨折した。	44	40301	3	30～ 49
2017	11	11～ 12	事業所駐車場で大形ローリーから降りる時、ステップから足を滑らし左肋骨を強打し激痛が走った。	49	40301	3	30～ 49
2017	11	9～ 10	店へ商品を搬入する為、搬入入口付近の道路脇にトラックを停車し順番待ちをしていた際、納品する準備をしようと、トラック後ろの右扉を開いた時、前方から来た軽自動車と接触し、その反動で2m近く飛ばされ頭部を骨折した。（本人は当時の状況が定かでない為、警察による見方である。）	57	40301	6	100～ 299
2017	11	12～ 13	高速道路料金所通過前配送の途中で、左後方から近付いて来た乗用車に接触された。帰宅後に不調を訴え病院に行ったところ、頸椎挫傷、腰椎挫傷の診断を受けた。	25	40301	2	50～ 99

2017	11	10～ 11	工場敷地内にて、トラック（大型ウイング車）から圧縮された廃プラスチック（一塊が約1m×1m×1.5mの長方形、重さ約800kg、当時16塊積載）を降ろす作業中、トラック左後方にてウイングを開けていると、廃プラスチックが荷崩れを起こしており、一塊が落下した。その際、トラックのアオリ（高さ約1m、アルミ製）に添えていた左掌に重量がかかってしまい、負傷した。会社に戻ると手が腫れてきたので、病院を受診した。	42	150109	7	30～ 49
2017	11	6～7	工場の出入口付近で空のパン箱をトラックの荷台から出す作業中に、不注意で足が滑り荷台から落下した。	38	10109	1	10～ 29
2017	11	10～ 11	センターで商品の乗った台車を積込している時に、地面からゲートへ台車を乗せた際、ゲートの端の隙間に右足が挟まりゲート上にて転倒した。転倒した際に、台車が傾き逃げることができず、台車の下敷きとなってしまった。その際、右足が台車の下に残ってしまい、下敷きとなった右足を骨折する怪我を負ってしまった。	51	40301	7	30～ 49
2017	11	14～ 15	貨物輸送を終了し、車庫帰着後、荷台の整理のため、シートを外している時に、左足首にシートのゴムが引っ掛かり、荷台後部のあおり上から後向きに地面に落下した。シートを外す際に、荷台上ではなく、不安全なあおりの上に乗ってしまったのが原因である。	52	40301	1	30～ 49
2017	11	11～ 12	自社構内にてタンクローリー車のタンク及び配管内の水分を熱風発生装置の熱風により水分を除去する作業工程の中で、タンクローリー車後方配管の吸排出バルブを繰り返し開閉操作を行っている際、左肩に痛みを生じた。	58	40301	19	10～ 29
2017	11	15～ 16	第一工場から部材を軽トラックに乗せ第二工場に移動中、部材を乗せていたトラックの荷台の後方に乗り込んで座っていた際、持っていたアオリ施錠が外れ65cm下に後ろ向きに尻から落下し、全身を打ったものである。	36	10409	1	10～ 29

2017	11	10~ 11	<p>養護老人ホーム2階食堂の奥側で夕食の下膳及び片付け作業中に、食器等運搬用ワゴン車のキャスターに躓いて転倒し、右骨盤周辺を強打した。作業を中断し、早退するが、病院がすでに受付終了となっているため、翌朝、整形外科を受診した。結果、右大腿骨骨折と診断された。</p>	34	40301	11	10~ 29
2017	11	11~ 12	<p>木材を集めトラックに積む作業をする土場で木材を運搬する為、トラックに積み込みワイヤーで縛る際、積荷の上部に上がり、ワイヤーを取ろうとした時、足を滑らせ転落した。</p>	43	60201	1	1~9
2017	11	11~ 12	<p>ダンプから材料を下ろして当社場内の坂道を移動中、荷台を上げたまま移動していたことに気付くのが遅れ、坂の途中にあるシャッターゲートに荷台が接触し、シャッターが壊れて部品がダンプに落下した。その反動で運転室内にて身体を打って負傷した。</p>	57	40301	17	1~9
2017	11	16~ 17	<p>パーキングにてトラックから降りようとして、足を滑らせて負傷した。</p>	45	40301	1	10~ 29
2017	11	16~ 17	<p>工場構内で3tトラックの荷台に住宅の材料積み込み中、最後に長さ5m位の板4束をフォークリフトで積んだが、隙間が出来、運転手が上に乗った状態で材料を手で寄せようとしたところ、誤って荷物の上から材料と一緒に2.5m程の高さから落下した。</p>	53	40301	1	30~ 49
2017	11	8~9	<p>会社でダンプトラックの荷物を積み下ろし時に、バランスを崩して転落しそうになったので、ダンプトラックから飛び下りた時に着地時の体勢が悪かったので、足を痛めた。</p>	42	30199	3	10~ 29
2017	11	13~ 14	<p>芝刈り現場にて交通誘導に従事していた。昼食後、午後からの作業準備のため、資機材を取ろうと作業車両荷台に上がろうとした際、足を滑らせ左脇腹をトラックの荷台の一部分のあたり手すりにて強打した。当日は打撲程度と思い通院しなかったが、後日救急搬送され、骨折との診断を受けた。</p>	42	170201	3	100~ 299

2017	11	1~2	帰庫後、洗車と庫内の清掃をする為、洗車場にトラックを停車し、庫内を清掃した。観音扉（後）から降車する際、躓き落下した。前側から落ちた為、右足ふくらはぎ付近を打った。	43	40301	1	50~ 99
2017	11	19~ 20	配達先で車両の荷台からおりる際、ステップから足を踏み外し左肩から転落し、左肩を脱臼した。	37	40301	1	10~ 29
2017	11	11~ 12	現場施工完了後、現場で発生したガラと余剰合材を運搬する為、加害者が3tダンプの左後ろの歯止めを撤去した。その後、マニフェストの受け取りと次の現場の場所を確認する為、ダンプ付近で打ち合わせをしたが、次に向かう現場の地図が無く、被害者が現場の場所を個人スマートフォンにて調べていた模様である。加害者がダンプに乗り、バックさせる際にダンプ後方でしゃがみ込んで会社のスマートフォンにて電話をしながら、個人のスマートフォンで場所を調べていた被害者に気付かず後進し、ダンプの下に巻き込んで被災した。	25	30199	17	1~9
2017	11	10~ 11	トラック右側のアオリと荷台の隙間にチェーンが挟まって（引っ掛かって）いたので、右手で取ろうとした際、正面（手前）のアオリを体で支えていたので、チェーンを抜いた時にはずみで、アオリが手前に倒れ、アオリの下に置いていた左手が荷台との間に挟まれ被災した。	49	10409	7	30~ 49
2017	11	6~7	会社敷地内で荷降ろしの準備中、ウイング車のウイングを上げボデーに昇ろうとした時足が滑り、左横腹をボデーの横側に打ちつけた。	61	40301	3	30~ 49
2017	11	9~ 10	お客様宅で荷卸しをする際、配達時間が少し遅れて焦りがあった為、いつもより右寄りにトラックを停車した。その為、壁とドアの間が狭くなり、完全にドアが開かない状態で降りようとして着地の際にバランスを崩し、左足を捻った。病院へ行った結果、左第5中足骨骨折、左足関節捻挫と診断された。	48	80209	3	50~ 99
			荷物を降ろして帰るため運転中、道を間違えて脇道に入り、早朝				

2017	11	5~6	日の出前で真っ暗のため海がある事に気が付かず、車止めを乗り上げ海にキャビンから落ち、フロントガラスが割れ水が入り、逃げ遅れて水死した。	62	170101	10	1~9
2017	11	3~4	荷物を降ろして帰るため運転中、原因は判明しないがコースを外れ車止めを乗り上げ海にキャビンから落ち、フロントガラスが割れ水が入り逃げ遅れて水死した。原因については警察で調査中である。	62	40301	17	10~29
2017	11	9~10	トレーラーの荷台でアングルを道具を使って倒している時に、道具が外れて転倒し、その勢いで荷台から転落し左手首を骨折、顔に擦り傷を負った。当日は仕事を続けたが、状態が良くないので翌日に受診し、骨折している事が分かった。【対策】荷台上作業は、荷台上および地面に降りるまで慎重に行動、安全带を使用する様、再徹底する。	52	50101	1	30~49
2017	11	10~11	営業所にて、預かり中のお客様の自動車を搬送する為に、積載車に積み込みお客様の自動車のドアを閉め、自身が方向を変えて積載車の荷台から降りようとする際左足を踏み外してしまい、荷台から地上までの50cm程の高さから落下し、大腿骨を骨折してしまった。	41	170209	1	1~9
2017	11	17~18	当社工場入口で3tトラックに径150φ長さ1m30cm位の鉄の丸棒10本を積んでいてドアを開けて降ろす途中、荷造りしていたベルトを弛めた時に地面に転げ落ちて、右足の先に落ち安全靴の先がつぶれて指を負傷した。	47	11301	5	1~9
2017	11	9~10	会社構内にて、積み込み作業中に、トラック荷台の荷物を並べるため地面から高さ約90cmの荷台に乗り込もうとした際に、アスファルトの地面に右半身から転倒した。ヘルメット、安全靴着用していた。	61	10602	1	10~29
		16~	配達の荷物を取るために荷台に乗り荷物を後ろまで動かした後、後ろ向きに降りようとした際ステップを踏み外し、その時に右側				30~

2017	11	17	のドアを閉めた状態にしていたため頭部をドアにぶつけ、その弾みで後ろ向きに転んで左手をついてそのまま転び肩も強打する。	37	40301	1	49
2017	11	15～ 16	炭素ガスボンベを配送し荷降ろしをしようとしていた際、たまたまいた荷主の従業員が、荷台の後ろのアオリを降ろす作業を手伝ってくれたが、呼吸が合わずアオリの重さに耐え切れずに手を離してしまったため、手を添えていた部分にアオリが落ちてきて左手小指を挟み負傷した。	67	40301	7	10～ 29
2017	11	16～ 17	交差点で、職場の用事で軽トラックを運転中、赤信号のため停車していた際、後方から後継車に追突された。軽トラックはバンパーがへこみ、衝突した衝撃で、軽トラックの天井に頭を強く打ち、頭や首に痛みを感じたので、病院を受診した。	51	130201	17	30～ 49
2017	11	14～ 15	自社倉庫で、トレーラー台車の荷台から降りた際に、左足をひねった。	39	40301	19	10～ 29
2017	11	12～ 13	車輻洗車と点検作業中に車輻後部のパワーゲートの点検捜査中に誤って、右足の親指を挟み負傷した。	50	40301	7	10～ 29
2017	11	9～ 10	PSセンターでトラックをホームに付け、トラック荷台より空台車を降ろそうとホームに上がる、ホームよりトラックゲートに移るが、滑り1.2～1.3m下に落ちる。下に雨を流すための側溝があり背中を打った。	52	40309	1	30～ 49
2017	11	6～7	出発前に積荷の点検をしようと台車の梯子をつたい荷台に下りる際、足元にケースがあり避けるため、あおりに足を乗せたが足が滑り地面に腰から落下した。	50	40301	1	10～ 29
2017	11	15～ 16	船内にて、配達した台車を乗船させる為、船内に入り、駐車後トラックから後ろ向きで降り左足をトラックのステップに置き床面をよく確認せずに降車した時に、船内に設置してある車体固縛用リングを踏んだ為転倒し捻挫した。	44	40301	19	10～ 29
			構内で、トラック荷台より荷物を卸すために外からウイングを開				

2017	11	12～ 13	き、アオリを開けようとしたが、庫内にラッシングベルトが掛かっていたため開かず、庫内に入りラッシングベルトを外し、車外に出ようとした際に、アオリのフックを全て外しているにもかかわらず、アオリを掴んでしまいアオリが開いて後ろに転倒し、左側臀部を強打した。	67	40301	1	100～ 299
2017	11	11～ 12	食用油製品の出荷口において被災した。トラックの荷台で作業を行い、荷台から降りる際、トラックがわずかに前進し、バランスを崩して背中から転倒した。出荷口にある段差の角に背中を強打し、救急車で病院に搬送され、胸椎骨折と診断された。	60	10109	1	100～ 299
2017	11	10～ 11	トラックの荷台の中で高さ15cm程のパレットに積んである荷物を移動中、パレットを踏み外して右足を捻った。	52	40301	19	10～ 29
2017	11	8～9	ダンプトラックのあおりを外す作業中にあおりを開けようとして手を挟み、右手中指を負傷した。	64	60201	7	1～9
2017	11	9～ 10	コンビニエンスストア駐車場内にて被災した。被災者は就業時間中に飲み物を購入するため、7tトラックを駐車場に停め運転席から降りようとした。その際に、運転席横のステップで足を踏み外し背中から地面へ落下し、腰部を打ち付け負傷した。	54	40301	1	10～ 29
2017	11	7～8	自社駐車場にて大型生コン車の始業点検中、運転席から降りようとした際、一番下のステップを踏み外して背中から落下強打する。	58	10901	1	30～ 49
2017	11	23～ 24	センター到着後、積荷搬入の為に後部荷室より道具を取り出した後、荷室から地面に降りようとした際、タラップに置いた右足が滑って落下し、右膝を打ちつけ負傷した。	55	40301	1	10～ 29
2017	11	14～ 15	被災者は車輛（10tトラック）を届けるため、同車輛を自走にて陸送していた。交差点に差し掛かった時、ガス欠を起こし、車輛が止まってしまった。会社へ連絡し、同僚が現場まで行き、給油を行った。給油終了後、車輛に乗り込もうと乗降ポールを左手でつかみ、ステップ1段目に左足を掛け、2段目に右足を掛け	52	40301	1	10～ 29

			ようとした時、左手が滑り、地面に左手をつく形で倒れ落ち、左手首を負傷したものである。				
2017	11	13～ 14	個人宅建具解体工事において、廃材を袋に詰め4tダンプに積み込み作業中、荷台から足を踏み外し約1mの高さから落下し負傷したものである。	60	30209	1	1～9
2017	11	11～ 12	構内において、トラックの荷台から降りる際に、キャビン横の手摺りからサイドバンパーへと足場をつたって降りていて、高さ60cm程のサイドバンパーに左足を掛けていたが、左足が狭まり抜けなくなってしまったためバランスを崩して転倒し、両手をついた時に左手に負荷がかかり左肘を負傷してしまった。	45	40302	1	10～ 29
2017	11	4～5	当社倉庫内において、天井クレーンを使用し鋼材（アルミ板）をトラックの荷台に積み込む作業中、トラックの荷台から足を滑らせ地面に左手をつく状態で落下し、左手を負傷した。（高さ1.5m程度）当日は終業時間まで勤務した。帰宅後、夜になって左手首辺りの激しい痛みと共に腫れてきたため、翌日に病院を受診した。	35	40301	1	30～ 49
2017	11	17～ 18	トラックに荷物を積んでいる時に足を踏み外して、荷台からコンクリート地面に肩から落ちた。暗い所での作業で周りがよく見えていなかった。	51	11501	1	30～ 49
2017	11	9～ 10	トラックの荷台の上で、製品の積み降ろし作業をしている時に、製品を持ち上げようとしてバランスを崩し、倒れた際にトラックのあおりで脇腹を強打し打撲した。本人が単純な痛みと判断し、翌日まで作業したが、その後も痛みが引かず受診し骨折と判明した。	22	11204	2	10～ 29
2017	11	9～ 10	貨物荷受場にて、荷降し作業終了後、荷台の片付けを行っている際、荷締機で装具を固定する為、背中を荷台の外側に向け荷締機を操作中、後方にバランスを崩し地上高約1.5m荷台から転落した。転落した際に両手を地面に強打し両手首を負傷した。	44	40301	1	50～ 99

2017	11	13～ 14	新庁舎建設に伴う解体工事の為、被災者は当日、手作業で解体工事を担当していた。被災者がダンプの荷台の上から、解体するスレート屋根を突っついて壊していた時、足を滑らして落下し、腰を強打した。	66	30309	1	10～ 29
2017	11	7～8	会社の場内で、始業時の打ち合せ場所に集合するため歩いていたところ、前方に停止していたトラックが急発進してきたため、左前輪に轢かれ足を負傷したものである。	76	30199	17	1～9
2017	11	11～ 12	工場内で、10t車トラックに製品を積み終えて荷締機バンドのフックを掛けようとして、靴を履いていなかったため（製品が汚れないように）、バランスを崩し、トラックの製品の上から滑り落ちて、負傷した。	50	10401	1	10～ 29
2017	11	16～ 17	工場内において、10tトラックに製品（梁、柱）を積み込みを終えて、トラックの荷台から降りようとした時、昇降用のタラップを使用せず積荷の上（高さ約1,600mm）から飛び降りた時に、右足の踵を骨折した。	53	11209	3	50～ 99
2017	11	22～ 23	一般貨物運送業の大型トラック運転職として、青果（野菜）を貨物として運転し、同敷地内で荷卸し作業中に、荷台（高さ約1.3m）からアオリを支えにして地面に降りようとした際に、アオリとともに身体が外側に落ち、アスファルト地面に身体右側から落下し、右前腕を強打骨折した。（アオリのキャッチを外していたことを忘れていた。）	59	40309	1	10～ 29
2017	11	6～7	飼料の積み込みをするため、1番口バースにトラックを止め、屋根に上がり、1番タンクの蓋を開けようと、蓋を押した時にバランスを崩して、車の屋根から、後ろに転落した。	57	40301	1	10～ 29
			当社事業所において、作業員2名で仕事納めの事務所内大掃除で発生したゴミを捨てる為、1.5tトラックにゴミを積載し搬出し、じん芥焼却場積み降ろし場で被災者はトラック荷台に上がり飛散				

2017	12	9~10	防止シートを撤去したあとトラック荷台から降りるため、助手席側のステップに足を掛けたところ滑って不安定な姿勢のまま左足を地面に着いたことにより負傷した。当初は足をくじいたと思われたが、病院を受診したところ、左足首を骨折したことが判明した。	60	30199	1	10~ 29
2017	12	8~9	交差点にてレンタカーを回送中（業務）、凍結路面にハンドルを取られスリップし中央分離帯に衝突した事故である。	54	40302	17	30~ 49
2017	12	18~19	集荷してきた荷物を会社の倉庫に降ろす際、トラックの荷台から荷物を持ったまま移動したところ足を滑らせ、右足を挫いた。	52	40301	19	100~ 299
2017	12	15~16	倉庫で、配送車のパン箱をコンテナ内のローラーを使って倉庫に降ろす作業を行っていた。作業終了後に、配送車のコンテナ（高さ110cm）から手すりを掴まず後ろ向きで降りようとした。その際、勘違いをしてステップが無い場所に左足を降ろしてしまったため、そのまま地面に落下し、左手首を地面に強打した。	62	10104	1	1000 ~ 9999
2017	12	9~10	自社大型トラックで下り線を走行中、前を走っていたタンクローリーが中央分離帯に衝突し横転した。すぐにブレーキをかけたが間にあわず、タンクローリーに追突してしまった。その衝撃で両足を運転席前方に打ち、痛めた為、同日病院を受診した。	42	40301	7	10~ 29
2017	12	12~13	温泉湯用タンクローリーにて温泉湯を施設のタンクに補充したあと、タンクローリーのタンク上部のふたを閉めるためタンク上部に昇った。降りる際に、梯子の一番目をつかんだ右手が滑って、左手で支えた際に右肩を車体部に強打し負傷した。	67	130201	3	10~ 29
2017	12	11~12	バス洗車場において、ダンプカーの整備をするため、荷台を被災者の上半身が入る程度傾け、覗き込むように作業を行っていたところ、作業開始から一時間程度経過したところで、原因は不明であるが傾けた荷台がゆっくりと降りてきて上半身を挟まれた。被災者は助けを呼ぶため叫び、近くにいた運転手が被災者を救出し救急車で病院へ搬送した。	60	40202	7	30~ 49

2017	12	9~10	工場内にて4tトラックに飼料タンク（1.5m×2m×2m、重さ400kg）3台を積込作業中、トラックが後進したときに挟まり負傷した。	63	11209	7	1~9
2017	12	16~17	路上にて、トラックを止めて荷台のシートを掛けようとシートを持ちながら、前から後ろへシートを引っ張っていた時、風にあおられ、後ろから降りようとしたが、着地に失敗し、地面に肩を打ちつけた。	45	40301	19	30~49
2017	12	10~11	倉庫内で、出庫作業をしていた際に棚の上の商品を脚立に上り取ろうとしたところ、バランスを崩し商品を抱えたまま脚立から尻もちをつく状態で落ち、腰を痛めた為、病院へ行ったところ第1腰椎圧迫骨折との診断を受けた。	45	40301	3	1~9
2017	12	9~10	路上で、パッカー車のサイドバンパーの上に乗リトラックを徐行させながら、古紙回収作業中、当日は昨夜からの雨で路面が最悪の状態ですりやすく、ツルツルした路面での作業であった。事故当時は、離れた場所で作業をしており、目撃していなかったのが推測しかできないが、被災者が何らかのアクシデントで車から手が離れたか、又は、足を滑らせたか、転落し、パッカー車の後輪に巻き込まれて骨盤を骨折するなどの死亡事故が発生したと思われる。	62	80109	17	1~9
2017	12	13~14	営業所車庫にてトラックの荷台の清掃終了後、降りる際に荷台上で足がすべって転倒し、下に落ちた。軽い捻挫と思い、様子を見ていたが、痛みがあり後日に受診した。	52	40301	1	10~29
2017	12	5~6	ゲート（4tトラックパワーゲート）を降ろして、トラック荷台の扉を開ける際、雪で足元がすべり、ゲートの上から転倒した。	55	40301	1	50~99
2017	12	15~16	自社工場内で、2tダンプ車荷台の後ろゲートを開けようとして左右の開閉レバーを外したところ、後ろゲート下部固定ピンが外れている事に気づけなかった為、後ろゲートが脱落して、右足に落下したものである。	65	30202	4	1~9

2017	12	18~19	被災者は、車両修理先の敷地内駐車場で、代車（2tロングトラック）から自社トラックへの荷物積み替えの為、代車の荷台後部扉を開け荷台（地上高約1m）に上がり、商品（こんにゃく）の入ったハーフコンテナ（約8kg）1ケースを両手で持ったまま地面に降りようとした。その際、リヤバンパーに足を掛ける前に凍結していたステンレス製の荷台床で足を滑らせ転落し、リヤバンパーに右胸を強打し負傷した（長靴着用）。	53	80109	1	1~9
2017	12	14~15	積み込みの為、荷主のところへ向かう途中、高速道路を走行中、吹雪による視界不良の中で後方より走行して来た大型トラックが自社大型トラックに追突して来た事故により負傷したものである。	48	40301	17	30~ 49
2017	12	9~10	産廃処分場で、仮置きしていた資材を積むため、4tダンプのあおりが荷台と水平になるロックがついているかどうか、トラック後方で確認作業をしている時、ダンプの荷台を上げ、あおりが自動でたおれた際、誤ってあおりと荷台の間に手をかけてしまい、あおりと荷台の間に挟まれ負傷した。	72	30199	7	30~ 49
2017	12	9~10	配送先で納品時、4tトラック（箱型ゲート車）から荷物を下ろすために、ゲートに台車を積んで乗り、リモコンでゲートを上げた所、ゲートとトラック荷台の間に、左足の先がはみ出しているのに気が付かず、挟んでしまい負傷した。	61	40301	7	100~ 299
2017	12	14~15	会社内の洗車場で、洗車中、荷台の横から降りた時、足首をひねったようになり、右膝に激痛が走り一瞬動けなかったが、あとは動けるようになったのでそのまま続けたが、翌朝、痛かったので病院に行った。	60	40301	3	30~ 49
2017	12	2~3	4tトラックに乗車し、荷物（積載量500kg~1t）を積んで出発し、片側1車線の道路を走行中、強風に煽られて、センターラインを越えてしまったため、対向車線を走行していたトレーラー	35	40301	17	10~ 29

			(10t) と正面衝突し、被災者が死亡したものである。				
2017	12	17~18	自社車庫において、終業点検作業中に積荷の状態を確認中、すべて荷台より落下し、右脇腹を強打し、肋骨を骨折したものである。	57	40301	1	1~9
2017	12	10~11	倉庫構内に駐車しているトラックの荷台で清掃作業を行っている時に足を踏み外し、後方から地面に落下し、右肘と臀部を強打した為、右肘骨折及び臀部打撲となった。臀部に痛みはあるものの重症ではないとの事だったが、1週間経ち、肘の痛みが増した為診察を受けた。	37	40301	1	10~29
2017	12	16~17	会社構内において3tダンプに道具を積み込もうと後部のアオリを外そうとして、サイドレバーを外したところ、アオリ下のフックが掛かっておらず、アオリが落下して、右足甲の安全靴に当たって負傷した。	42	30199	4	10~29
2017	12	9~10	工事現場で工事車輛の誘導作業中、砂を運搬してきたダンプ(2t) を、砂を降ろす場所まで誘導した際、砂の上で足元のバランスを崩してダンプのアオリに指を挟んだ。	63	150101	7	10~29
2017	12	14~15	客先物流センターで荷積の為、トラック後部の観音扉を開けて、止め金具を固定しようとしたときに、突風が吹き、扉と体が一緒に飛ばされ、止め金具が左手親指と人差し指の間に突き刺さり、切傷を負い縫合した。	58	40301	7	10~29
2017	12	11~12	利用者宅へ向かう為私有車にて運転中、道路上で右折するため停車したが、後続の大型トラックの前方不注意により追突された。首から肩にかけて痛みが強く、病院へ救急搬送され治療を受けた。	37	130201	17	30~49
2017	12	2~3	走行中、対向車線を走行していた4tトラックが、風にあおられてセンターラインをわり、当社トラック側の車線に入り、正面衝突した。衝撃でトラックが横転し、右ひざ及び首を負傷した。	44	40301	17	10~29

2017	12	15~16	お客様構内にて、パッカー車でゴミ回収をしている際、雪で足が滑り、転びそうになって、反射的に手をついた所がゴミの投入口で、巻き込み板に挟まれてしまい、左手を負傷した。	52	150102	7	30~ 49
2017	12	10~11	会社の駐車場で、ウイングタイプのトラックに脚立を立てて、ボディ屋根の雪を掃いていた。脚立から降りる時、真中ぐらいで足を踏み外して落下し、背中を打った。	53	40301	1	10~ 29
2017	12	17~18	得意先の駐車場で、荷物を積み込む際、観音扉を開けようとした時、風に煽られ、観音扉が顔面を直撃し、意識が一時的に失われ、右母指種子骨剥離骨折・左肩関節打撲傷を負った。	63	40301	6	100~ 299
2017	12	13~14	生コンを指定された先に届けた処、元請の現場責任者から、生コン車の上部ホッパー口より一斗缶の不凍液を投入する様に指示され、足場等もなく、片手で手摺を握りながら、ステップを登っている時、一斗缶の重量に耐えられず転落し、脱落した一斗缶に脇腹を強打し、脇骨を打ち、落下の際スネも損傷した。当日は降雪の為、身体も寒い為冷えており、バランスを崩しやすい状態であった。	72	10909	1	1~9
2017	12	15~16	集荷先において、ウイングアオリを開けた状態の荷台での作業中、荷積みのため鉄板（80cm×120cm、重さ15kg）を持ち上げようとした際、鉄板を持っている手が滑り、バランスを崩し、荷台の上（高さ110cm）から後ろ向きに地面に落下し後頭部を強打した（ヘルメット着用済み）。	51	40301	1	30~ 49
2017	12	15~16	高速道路を走行中、渋滞していた所に自車が追突して、前の車両5台を玉つきした事故である。	44	40301	17	1~9
2017	12	16~17	路上でシートをかける際、足を踏み外し、路上に転落した。落ちる際に臀部から落下し、腰を強く痛め、腰椎が圧迫され骨折した。	59	40301	1	10~ 29
			荷物の搬入先で、パワーゲートを使って荷下ろし作業中、トラックのコンテナからカゴ台車を引っ張りながらパワーゲートの上に				

2017	12	15~16	移動中、体のバランスを崩したためパワーゲートから飛び降りた。飛び下りた際、パワーゲートのストッパーを踏んでしまい、カゴ台車が止まらずゲートから落ちそうになったので、咄嗟に下から支えようと右手を出してしまい、右手にカゴ台車あたり負傷した。	66	40301	6	50~ 99
2017	12	17~18	業務時間中、乗客を乗せ、タクシーを走行中、道路上で左側通路から突然トラックが進入し、車両の左前部に衝突した。衝突された際、被災者はエアバックの圧迫により胸部を締められ、また顔面も強打し負傷した。	68	40201	17	10~ 29
2017	12	15~16	牧場内の別の牛舎へ移動する為、軽トラックで下り坂の砂利道を走行中、轍を踏んでハンドルを取られ、ブレーキを踏んだが、砂利で滑って前方の土手から5~6m下の田んぼに転落し、顔面と首を打撲、左足に裂傷を負った。	56	70101	1	50~ 99
2017	12	16~17	当社整備工場内にて、走行距離の確認のため、トラックのキャビンを上げた状態でコックピットにのぼり、確認作業が終わったため降りようとしたところ、足を滑らせ落下し、腰と左手首を痛めた。	58	11701	1	30~ 49
2017	12	10~11	社内構内において、ミキサー車から降りる際、シートベルトを外して、ドアを開け飛び降りた際に、左手小指がシートベルトに引っかかり、負傷した事故である。（後日の受診にて骨折が判明した。）	52	10909	3	10~ 29
2017	12	10~11	校舎玄関前スクールバス停車スペースにおいて、スタッドレスタイヤ装着のためタイヤを運搬中、軽トラックからスタッドレスタイヤを降ろす作業中にタイヤの重さからバランスを崩し、軽トラックの荷台から落下し負傷したものである。	67	120109	1	100~ 299
2017	12	17~18	取引先構内で、家具を搬送する為、トラックに積み込み作業中、ステップを踏み外し転倒、落下し、右アキレス腱を負傷した。	63	40301	1	30~ 49

2017	12	17~18	当社倉庫間で製品を取りに行くため、助手席に同乗し走行中、前方車両が赤信号で停車したことに14m手前で気づき、ブレーキをかけようとしたが、踏み間違えてそのまま前方車両に追突した。	50	40301	17	50~ 99
2017	12	4~5	配送先において作業中、トラックのゲートを上げた際に、車体とゲートの間に右足先端を挟んでしまい負傷した。 升降装置のゲートを使用する際に、ゲート①の位置からゲート②へ上昇させた時に被災した。	29	40302	7	10~ 29
2017	12	8~9	車庫にて、トラックから重機タイヤショベルを降ろす際、階段を踏み外し左足をひねってしまった。	55	40301	19	10~ 29
2017	12	17~18	トラックからトラックへ自動販売機の積み替え作業のため、トラックの荷台に上っていた。 夕暮れ時であったため薄暗かったせいもあり、バランスを崩してトラックの荷台から転落してしまった。 その際、まず右足が地面に着き、そのまま捻って倒れ込み、右膝を負傷した。	38	11709	1	10~ 29
2017	12	16~17	会社の置き場にて、トラックへの積み込み作業中、地上2.4m程の高さのトラックの荷台のふちで作業をしていたとき、足を滑らせて転落し、脇腹を打った。	21	30199	1	1~9
2017	12	13~14	畑でトラックからキャベツのダンボールを降ろしていた際、トラックのステップ（荷台）からすべり落ち、肩の骨を骨折した。（ステップがやや濡れていて、落ちた場所がコンクリートで硬かった為。）	44	60101	1	10~ 29
2017	12	9~10	荷降ろし作業が始まり、トラック荷台に上り塩ビパイプ（長さ4m、重さ8kg）を降ろし、2本目の時に足を滑らせ荷台上より落下し、頭を打ち、脳挫傷を負った。 落下時に保安帽の顎ヒモが切れ、頭を打ってしまった。	61	40301	1	10~ 29
2017	12	4~5	店舗に納品が終わり、空箱をトラック前室に積むため荷台に上がり、後ろ向きで作業をしていた時、荷台から足を踏み外し、転落してしまい、棒状の白いフェンスに激突し、左の肋骨を2本骨折	42	40301	1	10~ 29

			し、全治1カ月程度と診断された。				
2017	12	23~24	イベント機械搬出作業中、積込終了後、トラックの荷台から地面に飛び降り着地した際、右足ふくらはぎに鈍痛があった。営業所へ戻り、降車すると、右足は地面に着けなくなり、歩行困難になった。	40	40301	3	30~ 49
2017	12	15~16	当事業所内に於いて、車両の整理・道具などを降ろし、車のドアを閉めようとした際、左手がまだ車の縁にかかっているのに自分で勢いよく閉めてしまい、左手中指がドアに挟まり負傷した。	32	30104	7	10~ 29
2017	12	3~4	当社営業所構内に於いて、車両（10t冷凍車）に空のパレットを積み込み中に、荷台から降りようとしたところ暗くて足元がよく見えず、足を踏み外し荷台の上から約1.5m下のコンクリートの地面まで右肘から落下し受傷した。	32	40301	1	10~ 29
2017	12	11~12	交差点を右折した後、道路左側に設置されていた電柱の支線に衝突し、車輛と電線を破損させた。その衝撃の影響で首・肩に痛みを生じた。	20	40301	17	50~ 99
2017	12	9~10	路上にてごみの収集作業を行っている際に、当該作業員が平ボディ車の荷台に登り、積荷整理をしている最中に、作業員に気がつかず運転手が車両を発進させてしまい、地面に落下してケガを負った。	21	150103	1	100~ 299
2017	12	13~14	新築工事現場から集めてきた木くずを焼却するための置場（作業場）にトラック（平ボディ）の荷台から木くずを降ろし終わって荷台からおりる際に足を滑らせ左脇腹を強打した。	70	30209	1	1~9
2017	12	12~13	トラックで建築資材を運搬し、積荷を降ろすため運転台から降りる時、路面が傾斜しているのに気がつかず、左肘をひねり負傷した。	51	40301	1	10~ 29
2017	12	8~9	新築工事現場内で、荷物を降ろすためトラック荷台のアオリを開けてフックに足をかけ、柱に左手をかけ、荷物に右手をかけて上	38	40301	1	30~

			がろうとした時に、足がフックから滑ってしまい、左手首が屋根材にあたり、左手首を切ってしまった。				49
2017	12	18~19	配達をするタイヤを持ちながら荷台から前向きに降りたところ、ステップにて左足を踏み外し捻挫をしてしまった。	46	40301	2	50~ 99
2017	12	6~7	宅配便集配車両の荷台で荷物の積み込み入力作業をし、一旦車両から降りようとステップに足を掛け、荷台で腰を下ろし、最後にゆっくり降りようとしたが、足をステップから滑らせ、床に左手を体重全体を支える様にして強く着き負傷した。	61	40301	1	30~ 49
2017	12	20~21	配送のため走行中、車両故障が発生したので、代替車両での配送に変更する為、荷物の積み替え作業中、観音扉を開き、2台の後ろ側を向かい合わせ、車両のステップに足をかけて作業を行っていたところ、足を滑らせて地面に落下した。	64	40301	1	100~ 299
2017	12	12~13	タンクローリー車のタンク注入口（※）の点検作業を行っている際、タンク注入口のパッキンが適切に装着されているかどうか心配になり、タンクの屋根に登って点検作業をしていたところ、不意に注入口の段差（20~30cm）から足を踏み外し、右足首を外側に挫くように転倒した。原因は不意によるものである。※タンクローリー車のタンクの上部（屋根）には、液体の注入口（マンホール形状）があり、そこにはタンクを密閉するためのパッキンを装着している。	52	40301	2	30~ 49
2017	12	14~15	お客様実車中、目的地に到着し、停車をして支払い中、当方車両右後バンパーに、トラックが接触してきたもの。	23	40201	17	500~ 999
2017	12	10~11	就業場所に出社するため自転車にて通勤中に、交差点（信号なし）に進入した際、左側から来た中型貨物自動車と出会い頭に衝突し、負傷した。	24	170209	17	10~ 29
2017	12	12~13	荷台から荷物を持ったまま降りた際、ステップを踏み外し、落下し、右足を強打したもの。	35	40301	1	300~ 499

2017	12	11~12	B3Fにおいて、パッカー車に廃棄用段ボールを積み込み作業中、誤って手で段ボールを押し込んだところ、作業手袋が段ボールと段ボールの間にはさまれ負傷した。	50	150102	7	10~ 29
2017	12	15~16	トラックから供花をおろす作業中、トラック荷台の入り口のところに出ていた突起（ネジの様なもの）に右手人差し指を引っ掛けて切ってしまった。	20	170101	8	100~ 299
2017	12	10~11	派遣先のトラックで配送助手作業をしていた。トラックが停止し、運転手がトラックを離れ配達中の時は、助手席を下りて荷台に上がり整理作業をするが、助手席に戻るためトラック荷台からステップを使い降りる時に、荷台を背に前向きに降りた為、右足をステップから踏み外し落下し、路面へ右足・右肩・腰を強打して負傷した。	72	170101	1	30~ 49
2017	12	10~11	配送助手の被災者が荷扱いを終え荷台から降りる際にステップに足を滑らせ転倒し、右足大腿骨を骨折した。	72	40301	1	500~ 999
2017	12	11~12	納品終了後、前方大型トラックが信号で停止したところ、停止したことに気づくのが遅れ、急ブレーキを踏んだが追突してしまった。その際に左足の膝を運転席ハンドル下部分にぶつけ怪我をしてしまった。	57	40301	17	30~ 49
2017	12	18~19	納品口で、トラックのゲートを使い、BOX台車を降ろしている時、BOX台車がゲートから落ちてしまい、同時に自身も落下してしまった。	40	40301	1	50~ 99
2017	12	14~15	荷台から商品を運び出そうと、右足をステップに乗せようとした際、不注意から足を踏み外してしまい、頭から後方荷台下へ転落した。頭部からの出血が止まらず、救急搬送となった。	39	40301	1	100~ 299
2017	12	12~13	LPGタンクからバルクローリー（2,350kg）への払出（出荷）作業過程で、ローディングアームを接続しバルブ操作を行っていたところ、接続が確実になされていなかったため、接続部から液状のガスが噴出し身体に浴びてしまった。	57	170209	11	10~ 29

2017	12	3~4	工場内にてトラックの荷台で作業中、ステップを踏み外し、後ろ向きで落下し、左肩に痛みを感じたものである。	70	40301	1	10~ 29
2017	12	9~10	トラックの荷台で冷凍食品の積込中に足を滑らせ、トラックのサイドドアに右脇腹をぶつけて肋骨にひびが入った。	50	40301	3	30~ 49
2017	12	15~16	パッカー車にダンボール投入作業をしていたとき、ダンボールを固定しているビニールテープをカッターで切る作業中、雪のために滑り大また開きの状態となった際、左足の一部がパッカー車に接触し負傷した。当日は作業がコンテナ上のため通常より高い位置であった。また雪のため足元が滑りやすくなっていた。十分に距離などを確保していたが、その作業については距離が短くなっていたと考えられる。	50	150109	7	1~9
2017	12	10~11	荷卸し先でお菓子をパレットに積み付け、引張棒でパレットを後方に引き出し中に、引張棒が外れ、お尻をトラックの床面に強打した。	30	40301	2	30~ 49
2017	12	9~10	工場構内で、トラック後方ゲートを少し下げた状態で荷台から降りようとしたところ、雪ですべって足がゲートの隙間に入り左足脛を痛めた。	41	40301	1	30~ 49
2017	12	8~9	現場にて、チェーンで固定したアオリ上に立ち、シートの端を持ってバタバタと雪を払っていたところアオリ上面が濡れていたため、滑って地面に落下した。	53	80109	1	10~ 29
2017	12	6~7	卸し場にて、積荷（鉄筋）をおろす作業中、荷台から下におりようとしたところ、鉄筋のたばの上に左足をつき負傷した。	59	40301	1	1~9
2017	12	6~7	店舗構内において、トラック荷台中央からパレット積み商品をフック棒を使用し移動中に、フックが外れその反動で荷台から地面（高さ1m）に落ち、腰を負傷した。	46	40301	1	100~ 299
2017	12	8~9	積み込み先ヤード内で積み込み準備をしている時に荷台上サイドから足を踏みはずし転落した。その時に左手をつき骨折した。	48	40301	1	10~ 29

2017	12	8~9	年末掃除の為、破碎機修繕後の片付作業の際、坂道に10tトラックを止め、車止めを装着する為トラックより降りた。荷積込作業が終了し、車止めをはずしトラックに乗ろうとして、付属の手つかみを左手が掴みそこね、体勢を崩し、坂道の横の斜面（2～3m）に落下してしまった。	68	10909	1	1～9
2017	12	13~14	トレーラのセメント積込時に於いて、上部マンホール蓋のレバーを開く際に手首を捻った。	53	40301	19	10～ 29
2017	12	9~10	納入後、工場へ戻りホッパーを洗い、ステップを降りる際、一番下の最後のステップで滑り、地面に足を降ろした時に、右足を捻ってしまった。	53	10901	2	1～9
2017	12	11~12	会社の置場で資材の積み込み時に、2tダンプのあおりを外しているとき、誤って自分の左足に落ちた。	35	30203	4	10～ 29
2017	12	12~13	工場焼却炉近くの集積場において、収集してきた建築廃材の荷降ろし作業中、荷台（コンテナ）に上がり移動していたところ、麻袋の紐に左足が引っ掛かったためバランスを崩し、体勢を捻りながら荷台より落下した。その際に左足を荷台の縁にぶつけ、脛脛付近に切傷、および強く捻って足の付け根から尻に打撲を負い、あわせて両腕を強くつき両肩を負傷した。	35	150102	1	50～ 99
2017	12	6~7	荷卸しをするため、ゲートを上昇させてコンテナに入り、カゴ車を引き出している際、ゲートが下降したことに気づかず、足を踏み外してコンテナから転落し、カゴ車も一緒に落下した。通常、ゲートの上昇・下降はリモコンで操作しなければ動かないが、何らかの故障により、勝手に下降した（原因調査中）。怪我の状況は、肋骨骨折、骨盤骨折・打撲により、全治1～2ヶ月である。	52	40301	1	50～ 99
2017	12	1~2	当社運転者は、入社後に業務前点呼を受け、荷主営業所に出発し、到着後に荷物を積み込み、西に向かって走行中にエンジンが故障した。そのためハザードランプを点灯し、左側に寄せて停	65	40301	17	10～

			車し、車外に避難したところ、運送車両に追突され、当社車両と乗務員に衝突した。乗務員は多発性外傷で死亡した。				29
2017	12	17~18	飲料水パレット13tを運ぶために走行中、大型ダンプが中央分離帯から（約30cm）飛び越えて自車両の正面に衝突した。	49	40301	17	10~ 29
2017	12	10~11	営業所内のセンター構内にて、センターの建物から車両のパワーゲートに乗り移ったところ、足を滑らせパワーゲート上で転倒し、左足踝を骨折した。	54	40301	2	50~ 99
2017	12	15~16	会社の資材置場で、トラックの荷台に資材を積み終わり、荷台から降りようとした際、躓いたので自ら地面に飛び降りたところ、バランスを崩して転倒し、肩・背中・頭部を負傷した。	71	30209	2	10~ 29
2017	12	9~10	事業所の駐車場で掃除作業をしているとき、2tダンプが止まってしまったので、それを動かそうと後から押していたところ、右足首に痛みがはしり、右アキレス腱を断裂した。	55	30309	19	1~9
2017	12	11~12	インターチェンジ付近で、トラックを運転中に前方不注意で渋滞中の車に追突し、肋骨を骨折した。	49	40301	17	1~9
2017	12	13~14	生コンクリートを工事現場に配達中、現場到着後に荷卸しをするため、所定のコンクリート舗装された傾斜のついた道路上で、生コン車から降りて輪止めを設置していたところ、サイドブレーキのかけ方があまかったため、生コン車がひとりでに動きだし、地面と輪止め、タイヤに左手指先が挟まれ、欠損骨折した。	54	10901	7	1~9
2017	12	10~11	事業場の所在地にある倉庫入口付近において、同僚と2人組でトラック後部の油圧式リフトゲートを用いて荷下ろし作業を始めようとトラック後部右側に立ち、後部左側の操作盤で同僚がゲートを開く操作を行ったところ、トラック荷台の積載物が荷台から落下しそうになったため、反射的に右手を出し積載物を押さえたところ、同僚がリフトゲートを閉める操作を行ったため、リフトゲート扉とトラック荷台の間に右上腕部を挟まれた。	29	40301	7	10~ 29

2017	12	11~12	<p>パッカー車にてゴミステーションのゴミを回収中、通常通りゴミ袋（ビニール・プラスチック）を4袋掴み、パッカー車の後方から投入口に入れるとき、強風にあおられた。ゴミ袋が舞わない様に手で押さえたところ、回転板がちょうど左手にかかり、吊られて挟まれた。挟まったことで回転板が止まったので、逆回転させて手を引き抜き、直ちに病院へ行き、治療を受けた。</p>	69	150101	7	30~ 49
2017	12	3~4	<p>三方が壁に囲まれている場所に、入口が車両前方の状態です。荷台シートの前部分をたたみ、後ろ部分をたたもうとして入口を背に向けて作業していたところ、突風が入口から吹き、シートとともに約3mの高さから落下し負傷した。</p>	62	150102	1	50~ 99
2017	12	7~8	<p>解体工事現場へ行くための準備中、4t平ボディのエンジンをかけて、暖気運転を始め、トラックの前方を横切ったとき、サイドブレーキの引きがあまかったためトラックが動いてきた。その際、トラックのフロント部分とブロックフェンスのブロックの部分に、両足のももが挟まれて怪我をした。</p>	53	30202	7	10~ 29
2017	12	6~7	<p>高速道路走行中、前方のトラックに追突し、反動で路側帯に停車中のトラックにも追突し、死亡した。</p>	52	40301	17	10~ 29
2017	12	8~9	<p>荷降ろし現場にて、トラック荷台上で荷降ろし作業中、ビニールで足を滑らせて、荷台から地面へ落下した際、胸部と大腿部を負傷した。</p>	54	50101	1	10~ 29
2017	12	0~1	<p>当社の家電ヤード内で、トラック（10tアオリ車）から荷物を降ろそうと、アオリを開けた際、アオリが体に当たり、そのまま地面に倒れ、地面で頭を打ち負傷した。</p>	26	11009	6	30~ 49
2017	12	17~18	<p>当社駐車場にて、契約している運送会社のドライバーが、当社の製品をトラックへ積み込む際に荷台から落としてしまい、地面に散らばった製品を自社の社員が拾うのを手伝っていた。このとき、ドライバーがトラックの荷台から納品箱を下ろそうとしたところ、横にあったパレットも一緒に落下し、下で作業をしていた</p>	23	170209	4	50~ 99

			被災労働者の頭にぶつかった。				
2017	12	13~14	パレットの上に置いてある注文品の空箱（60cm×30cm×20cm）が、横に8個、縦に10段不整列に積み上げられていたため、トラックの荷台に乗って整頓し、荷台から降りようとした際に足が滑り、80cmの高さから後ろ向きに落下し、コンクリート面で左手を強打し負傷した。負傷時、安全靴は着用していたが、バランスを崩したためと思われる。	69	40301	2	10~ 29
2017	12	9~10	花の卸売市場から生花店や葬儀屋に植物や花を配送する際、市場でトラックの運転席から降りるとき、バランスを崩し、着地時に地面に手を着いたところ、右肘を痛めた。	39	50101	1	10~ 29
2017	12	16~17	自社本社駐車場敷地内において、4tトラックの荷台からあおり部分に手をかけて降りようとしたところ、あおりにフックをかけ忘れていたために、固定されていなかったあおりが外側に倒れると同時に、被災者も地面に落下し、その際に右手首を骨折した（ヘルメット着用）。	46	40301	1	1~9
2017	12	14~15	荷降ろし作業中に、パワーゲート上の車止めを仕掛けようと、ゲートの端に移動した際に足を滑らせ転落した。	56	40301	1	100~ 299
2017	12	5~6	駐車場で、トラック荷台コンテナの中に入り納品準備後、横ドアから降りる際にステップを踏み外し、落ちていた輪留めの上に足が乗り、転倒して右手で着地したため、右手首を負傷した。	53	40302	1	30~ 49
2017	12	14~15	会社工場内にて、2tダンプの荷台に上がり、1袋5kg程の廃棄物の積み込み作業をしていたところ、足を掛けた荷台側面の木製あおりが折れ、バランスを失い地面へ落下した。	39	150109	1	10~ 29
2017	12	10~11	現場で荷卸し後、道具を片付けるためにシートデッキに登り、降りようとしたときにトラック据え付けの梯子から足を踏み外し、車輻側面に位置するU字溝に落下し、右足踵を骨折した。	38	40301	1	10~ 29
2017	12	7~8	リフトの積み込み作業を終え、荷台の上を歩いていたところ、荷	61	40301	1	10~

			台が凍っていたため滑って転倒し、右肩を骨折した。				29
2017	12	19~20	出荷場において積み込み作業終了後、出発準備のため前輪の歯止めを外す際、下を向いたときに強風でトラックのドアが閉まり、左手人差し指を挟んだ。	52	40301	7	10~ 29
2017	12	14~15	産廃の荷卸しの作業中、平ボディの荷台から、後ろ向きで落下し、腰を打ち、骨盤骨折を負った。	50	150102	1	1~9
2017	12	12~13	配送先にて、ガスボンベを車の荷台から降ろす作業中、足が滑って道路に落下し、その際に左足を捻り負傷した。	49	40301	1	10~ 29
2017	12	7~8	車庫にて、積荷の点検のためウイングアオリを開閉していた際、アオリをロックするキャッチ部分を勢いよく手の平で押す様に閉じたとき、左手の平を損傷した。	64	40301	3	10~ 29
2017	12	13~14	4tダンプに積み込んであった廃材をおろす作業をしていたところ、荷台のあおり高さ約2mに廃材が引っ掛かっていたため、それを外そうとキャビンの上面からあおりの上に登ったところ、バランスを崩して高さ3mの所から地面に落ち、左手をついた。	48	30209	1	1~9
2017	12	2~3	被災者は、朝刊をトラック（2t）で各新聞販売店へ配送する業務を行っていた。店に到着し、新聞をおろすため、トラック荷台後部のステップ台（足かけ用）から荷台へ上がる時に足が滑り、左足を捻って膝関節を損傷した。（地面からステップ台まで40cm、同台から荷台まで45cm）	65	40301	2	10~ 29
2017	12	15~16	選別工場にて、トラックの後部荷台よりリネン類を降ろす作業が終わり、荷台（約80cm）から降りる際、ステップ台（約40cm）に左足をかけようとして滑って落ち、地面（セメント）に左胸を打ちつけた。	50	80409	1	100~ 299
2017	12	7~8	当社営業所車庫にて、荷物を荷台より倉庫に積み降ろし作業中に、荷台にて足を滑らし、肩から落下した（約1.5m）。	50	40301	1	10~ 29
			4tウイング車の荷台に上がり、フォークリフトで運ばれてきた荷				

2017	12	15~16	物を次々に台に積んでいく作業の終盤、荷台に空きスペースがあまりない状況でPPバンドで束ねられた荷物を移動したところ、PPバンドが切れた。その勢いで体勢を崩し、踏みとどまるスペースがなかったため地面に落下した。	52	40301	1	30~ 49
2017	12	7~8	工場内で荷物を降ろすため、シートを外そうとトレーラの梯子の下から2段目に右足をかけ、左手で梯子を持ち、右手でシートを引っ張って外そうとしたところ、右足が梯子から外れ、左手も梯子から外れたため、高さ約1.3mの地点から、右手で引っ張っていたシートと一緒に仰向けに落下した。	40	170209	1	1~9
2017	12	17~18	車庫洗車場にて、タンクローリーの外観を洗車し、キャビンとタンクの間タンク側をウエスで拭いているときに、バランスを崩して高さ約1.8mのステップから後ろ向きに飛び降りた。両足で着地したが踵から着地したため、両足の踵を負傷した。	51	40301	1	50~ 99
2017	12	17~18	当社ガレージ内にて、入庫時に運転席から下車しようとしたところ、足が滑って尻もちをついた。	51	40301	1	30~ 49
2017	12	16~17	当社構内にて、トラックに荷物を積む作業中、荷台の上で足を滑らせて転倒し、そのまま荷台（地上約1m）から地面に落ち、背中を強打した。	55	40301	1	30~ 49
2017	12	10~11	待機場所でトレーラの作業油を注ぎ足すため、車両の連結部に乗ったところ、吹雪の中、足元の雪と強風のためにバランスを崩し、約1.7mの高さより落下した。その際、右肩を下にして落下したため、右鎖骨を骨折した。	63	40301	1	50~ 99
2017	12	9~10	車両トラックを敷地内で走行し、緩い傾斜地に本人の不注意でサイドブレーキを引かず下車した。トラックはそのまま前方の道路に止まっていた車に向かって下り、気づいた本人がトラックの前に回ってトラックを押さえようとしたが、そのままトラックと前方の車に挟まれた。その際に腰と膝を打撲し、膀胱辺りの動脈が切れて内出血が生じた。	33	80109	7	1~9

2017	12	14~15	会社工場敷地内において、自社回送車にお客様の車を積んだあと、下車するときに足を踏み外し、着地に失敗して転倒したことにより、右肩打撲と左足首靭帯損傷を負った（高さ約1m）。	58	11701	2	10~ 29
2017	12	9~10	当社に停めてある車両の荷台の内寸（高さ・横幅・長さ）を測るために、社員と新社員で作業を始めた。後部の車両との隙間がないため、社員が車両を約2m前進させ、後部扉を新社員が開けたときに、少し後退をしようとギアをバックに入れたところ、クラッチペダルから足が滑って車両がバックをしてしまい、新社員は逃げようとしたが、荷台後部と後部車両のキャビンに挟まれて、荷台後部で右胸部を強打し負傷した。	38	40301	7	10~ 29
2017	12	18~19	住宅街の道路に駐車し、荷台に上って荷物を整理していたとき、足を踏み外して荷台から落下し、左肩を打撲した。	50	40301	1	50~ 99
2017	12	18~19	営業所内で荷物の積み込み作業を行っていたところ、トラックから降りようとした際に積荷の商品に足を引っ掛け、転落して膝を強打した。	34	80209	1	1~9
2017	12	10~11	工場でトラックの荷物を降ろしたあと、荷積みし、運転席側のボディあおりを閉じて、固定する鉄製の支柱を立てる際に手を滑らせ、左手薬指を支柱下部と荷台に挟み負傷した。	49	40301	7	1~9
2017	12	16~17	工場で積荷作業が終わり、小雨のためシート掛けを行っている際、シートを引っ張っていて、するっと抜けたようになり、後あおりに足が引っかかった状態で、路面へ肩口辺りから後ろ向きに転倒した。事故の原因は、トラックの荷台が雨で濡れて滑りやすくなっていたこと、シートが雨に濡れて重たくなっていたので力一杯引いたがするっと抜けてしまったこと、慣れた作業なのでこのくらいの力を入れないとシートが伸びないと思い込んでしまったことにある。	59	11109	1	1~9
2017	12	6~7	4tトラックで生鮮食品を各店舗に配送する際、店で荷降し中にトラック後部にかけて足を滑らせ、パワーゲートとの間に左足の甲	61	40301	3	30~

			を挟まれて歩行不能となった。				49
2017	12	15~16	請負先での事務所移転作業に従事中、トラックの荷台から資材を降ろす際に、足を滑らせ、荷台から転落した。転落した際に右手を地面につき、右手首を骨折した。	47	40301	1	50~ 99
2017	12	4~5	走行中、赤信号のため停車していたの軽トラック車両に追突し、受傷した。	44	40301	17	100~ 299
2017	12	2~3	上りの走行車線を走行中、脇見運転をしてしまい、前を走行していたタンクローリーにぶつかりそうになり、慌ててよけようとしてハンドルを左に切ったが間に合わず、タンクローリーの左後部に追突して横転し、負傷した。	58	40301	17	30~ 49
2017	12	17~18	営業所の駐車場にある4tトラックにカゴ車を載せていたとき、思い込みで実際には上がっていないリフトに倒れ込み、頭と背中を打った。	40	80209	1	10~ 29
2017	12	8~9	工場倉庫前でトラックの運転台から降りるとき、バランスを崩して倒れそうになったのを無理に踏みとどまろうとしたため、右膝に過大な捻りの荷重がかかり、右膝を捻挫した。	60	10203	2	1~9
2017	12	13~14	牛乳を積んだカゴ車をパワーゲートから2名で積み込んでいた。ゲートを上にあげ、被災者がトラック荷台に引っ張る際、別の作業者がカゴ車台盤がまだゲート上にあることを見落とし、パワーゲートスイッチを操作してゲートを下降させたため、カゴ車が傾き、倒れるときにカゴ車下部が被災者の右脛に当たり損傷した。	47	40301	6	10~ 29
2017	12	9~10	ゴミ収集作業が終わり、パッカー車の洗浄作業中、被災者の姿が見えなくなったので探していたところ、投入口内部の上に長靴が引っ掛かっていたので中を開けたところ、引き込まれたらしく、うつ伏せで倒れているのを発見した。	66	40301	7	10~ 29
2017	12	10~11	アパート駐車場の舗装工事中に、4tダンプトラックを移動するため、4tダンプトラックに乗車して運転席ドアを閉める際に慌てて	66	30199	7	1~9

			いて、人差し指の先を挟んでしまった。				
2017	12	10~11	配達作業（荷卸し）が終了し、少し移動してトラックの荷台の片づけをしようとした。片付け作業中、荷台に立て掛けていた10枚のベニア板（縦180cm×横91cm）が、風により倒れてきたため、それを避けようとしてトラックの荷台から転落した。	36	40301	1	10~ 29
2017	12	7~8	配達の帰り、走行中に橋が凍結していたためスリップし、道路左側の水路に転落して負傷した。	70	80109	17	10~ 29
2017	12	12~13	緩やかな坂道（公道）を委託業務にて配送運転中に、緩やかなカーブがあったため曲がろうとしたところ、ハンドルが思ったより効かなかったため、車がカーブを曲がりきれず、右側にあった段差に車がかかり上げてしまい、そのまま約20m下にある民家の畑に車ごと斜面を3回転して落下した。なお、車は社用車であり、元々ハンドルの効き具合が少し悪かった。	25	40301	17	1~9
2017	12	2~3	夜間積荷作業中、トラック荷台を確認しようとしてリフトからトラック荷台へ移動する際、体勢が崩れて地面に落下し、背部を強打した。	35	10101	1	50~ 99
2017	12	21~22	作業場で、大型トラックによる荷物搬送作業に取り掛かる際、一旦トラックの荷台に上り状況を確認したあと、トラックから離れる際にトラック荷台から足を滑らせ、肘から落ちて左肘を骨折した。	43	50101	2	10~ 29
2017	12	11~12	トラックの荷台にて荷締め作業中、足を踏み外して地面に落下し、その際に肘を骨折してしまった。	39	40309	1	10~ 29
2017	12	21~22	運行中、交差点で信号が赤から青に変わり、発進した直後、後方から来た大型トレーラが追突し、追突された衝撃でむち打ちの症状がでた。	34	40301	17	100~ 299
2017	12	11~12	路上に3台積み車載車を停車し、車両3台の積み込みを完了させ、車両左側後部にて油圧式ボタン操作によりアオリを上げたとき、	66	80409	7	10~

			誤って左側アオリ部分と車両後部ボディ部分に右手を挟み、右手親指の腹の部分に8針縫う怪我を負った。					29
2017	12	21~22	帰社後、トラックをホームに着車し、荷物を下ろそうと荷台に乗り込む際、左足を滑らせてトラックとホームの間に落ち、左足膝下を裂傷した。	22	40301	1		30~ 49
2017	12	13~14	会社駐車場で、大型トラックから降りるときに足を踏み外し、約1.5m落下した。その際に地面に尻部を、車体に肩と頭をぶつけ、尻部と肩を打撲し、頭から少し血が出た。また、腰椎左横突起骨折の疑いもある。	50	40301	1		30~ 49
2017	12	9~10	原木の積み込み現場で、ログリフトクレーンで荷物を積み終えたあと、荷台から運転席への移動の際、地面の状態があまりにも悪かったため、助手席側から乗ろうとしたところ、足を車のステップに掛けたときに足を滑らせてしまい、咄嗟にキャビンの取っ手に右腕で掴まりぶらさがった。その際、自分の全体重が右肩にかかる形となり、右肩に激しい痛みを感じた。	63	40301	19		1~9
2017	12	10~11	納品先の駐車場で、トラックの荷台から後ろ向きで駐車場に降りようとしたとき、足を滑らせ転倒し、そのまま駐車場に頭・背中から落下した。トラックの荷台の降り口までまだ距離があると思込み、後ろ向きのまま進み、振り返るのが遅れたため発生した。	54	50101	1		50~ 99
2017	12	13~14	販売所の駐車場で、古紙回収作業後にトラックの荷台にシートを掛けている際、アオリの上（高さ約2m弱）から傾斜がある所に飛び降りて着地をしたとき、左足踵を強く打ち負傷した。	38	10602	3		10~ 29
2017	12	8~9	本社裏の駐車場で、トラックに積んであったソファを別のコンテナに積みこもうと、1名がコンテナ上で、2人が下からソファを押し上げていた際、半分以上をコンテナに上げたとき、コンテナの上に乗って手伝おうとして滑り、両足をついたときに右足を痛めた。	51	150101	1		1~9

2017	12	13~14	当社倉庫にてトラック荷下ろし中、トラックの下でパレットを修理していたため下を向いて作業していたところ、バラ積み荷物の荷崩れが起き、落下してくるケースの下敷きとなり、首を痛めた。	43	40301	5	10~ 29
2017	12	7~8	借り上げ場所にて、車を積み込むために10tトラックの荷台に上がったところ、荷台の表面が少し湿っていたのか、履いていた安全靴が滑って転倒しそうになったため、そのまま荷台上で転倒すれば荷台の縁（荷台のアオリは下へ下ろしていた）で脇腹や背中を打つか、もしくは荷台から転落して地面へ落下するかもしれないと思い、転倒する前に自らジャンプして荷台（高さ約1m）から地面（コンクリート）へ着地したところ、両足の踵を負傷した。	53	11009	3	50~ 99
2017	12	16~17	会社の作業場で、3tトラックの荷台に上って廃棄物を降ろしたあと、下に飛び降りたときに右足首を挫いて負傷した。	51	150109	3	1~9
2017	12	15~16	終業後、会社内の洗車場にて大型トラックを洗車中、洗車台のステップを使わず飛び降り、転倒して負傷した。	54	40301	3	100~ 299
2017	12	15~16	帰宅のため会社所有のトラックで出発し（軽トラックに燃料を給油するため、軽トラックで帰宅）、トンネル内に差し掛かったとき、対向車の大型トレーラーのタイヤがパンクし、横転したトレーラーの下敷きとなり死亡した。	35	150109	17	1~9
2017	12	12~13	自社駐車場にて、パレット積みの荷物をトラックの庫内へ積み込み作業中、具合よく入らなかったので入れ直そうとして、バックしようと引っぱったときにスクーターのレバーが外れ、その反動でその場に一度尻もちをつき、そのまま1m20cm下のアスファルト地面へ転落した。	56	40301	1	10~ 29
2017	12	6~7	構内で車両に積み込みを終えて、ステップから降りる際、右足を踏み外して地面に落下し、右手・右足に打撲・擦り傷・腫れを負い、前歯1本が欠けた。	53	40301	1	30~ 49

2017	12	15~16	2tダンプの荷台上でモルタルを練っていた際、前方から後方へ移動しようとしたときに足を滑らせ転落した。その際、既存のブロック塀に左肩を強打し、体をかばおうとして地面に左手をついたとき、左手首を骨折した。	70	30199	1	30~ 49
2017	12	15~16	現場到着後、トラックのステップを使い降りていた際、地面に右足をついたと思い、左足を離れたところ転倒した。その際、地面に着いていた右足の下が段差であり、全体重が右足にかかり捻って、耐えきれずに負傷した。	46	40301	3	50~ 99
2017	12	13~14	荷下ろし現場付近のコンビニ駐車場で、シートキャリア上に置かれたシートを取ろうとして、荷台フロントパネルに立て掛けた養生用コンパネに足を掛けたときにバランスを崩し、着地した際にリン木の上にかかった足が体を支え切れず、左足首を捻り骨折した。	40	40301	19	50~ 99
2017	12	12~13	被災労働者が運転していたトレーラーのトレーラーヘッドが路上で故障した。会社のトレーラーに救援に来てもらい、故障車をトレーラーの荷台に載せて、その運転席から降りるときにステップから足を踏み外し転落した（地面からの高さ約2m）。その際に肘を打撲し、左肘頭骨折、左鎖骨部打撲を負った。	70	40302	1	10~ 29
2017	12	8~9	積み荷の材木を降ろす準備で、トラックの荷台のあおりを下げ、へりに立ちラッシングベルトを緩めようとしていたところ、靴についていた雪で滑ってバランスを崩し、落ちそうになった。その際、体を捻りながら落下していき、右足の踵を地面に強打した。	47	40301	1	10~ 29
2017	12	12~13	現場での生コンの荷降ろし終了後、残った生コンを生コン車上部のホッパーより戻し、ステップを下りる際に足を滑らせ、2m20cm位の所から落下し、左腕を骨折した。	60	10901	1	10~ 29
			駐車スペースに車を停車し、事務所に向かうためドアを開けたと				10~

2017	12	11~12	ころ、悪天候の強風によりドアが急に開き、開いたと同時に車外へ転落した。	68	40302	1	29
2017	12	16~17	倉庫にて、トレーラーにフォークリフトで積み込み作業を行っていた際、右側の積み込みが終了してトレーラーのあおりを閉めようとした際、トレーラーの中柱とあおりに親指を挟み損傷した。	35	50202	7	30~ 49
2017	12	11~12	製品を降ろし終わり、10tトラックを運転するため荷台から下りる際、運転台の横にある梯子から下りずに、後部タイヤの上に足を下ろし、パイプの所に足をかけて下りようとしたところ、足を滑らせたため飛び下りようとしたとき、転んでしまい負傷した。	54	11209	1	100~ 299
2017	12	7~8	ダンボールの荷をトラックからホームに降ろす作業中、トラックとホームの段差が約1m程あり、トラックからホームに降ろすときにトラックの天井で頭部を打ち、バランスがとれなくなり、トラックと階段の隙間に落下し負傷した。	29	40301	1	10~ 29
2017	12	18~19	屋外駐車場で、トラックの荷台（高さ1m程度）に乗って荷降ろし作業を行い、終了後、荷台後方から地面に飛び降りようとした際、右足が荷台付属の鎖に引っ掛かり、バランスを崩して後ろ向きに転倒し、アスファルトの地面に後頭部を強打した。	60	80109	1	50~ 99
2017	12	14~15	ミキサー車の洗い場で、生コン車を洗い終わったのでステップを伝い車から降りようとしているとき、誤ってステップを踏み外して、約1mの高さから地面に転落し骨折した。	39	80209	1	1~9
2017	12	17~18	営業所内で、トラックの荷台から荷降ろし中に、足を滑らせトラックから落下した際、右足から落ち強打した。	45	80109	1	1~9
2017	12	6~7	トレーラーにてパレット物（飼料14t）を卸し終えたあと、左手でドアを閉じたとき、右手で支えていた親指を挟んでしまい、骨折した。	33	40301	7	10~ 29
2017	12	11~12	4tダンプにて堆肥を配達する業務の途中で発生した事故である。発生現場北側から三叉路へ減速せずに進入し、正面衝突を避ける	40	70101	17	30~

			ために左にハンドルを切ったところ、4tダンプが右側に横転し、右腕肘から先を4tダンプと路面の間に挟み込まれた。				49
2017	12	11~12	木材チップ工場チップサイロ下にトラックを停止し、車両取付の梯子を上り、（運転席の作業台からトラック荷台へ下り、サイロ蓋を開けてチップを落とし込む作業にかかる前に）、作業台の上からバランスを崩し、3m下の路上へ落下した。その際、右腰部分から落ち、右側腰部・肋骨・鎖骨を骨折した。	60	40301	1	100~ 299
2017	12	13~14	走行中、突然、軽トラックが飛び出してきて、弊社の塵芥車へ激突してきた。その反動で左側のガードパイプへ接触し、そのまま車ごと崖下へ転落した。	35	150102	17	30~ 49
2017	12	8~9	荷物（ユニットバス）の積み込み作業中、フォークリフトの爪がパレットから抜けなかったため、荷台に上がりパレットを持ち上げ、爪を抜こうとした際、パレットが荷物と一緒に下がってきて、足に当たりバランスを崩し、荷台から落ちて左肩を負傷した。	58	30202	1	30~ 49
2017	12	11~12	吸引車のホース取り替え作業中に、同僚がホースの巻き取りを行っていたところ、右足がホースに挟まり負傷した。	44	150102	7	10~ 29
2017	12	16~17	年末の大掃除で、構内製品工場・第4工場周辺をミキサー車で水を流したあと、車両から降りるときに右足を骨折した。	53	10901	3	50~ 99

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_06.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html)